

平成 2 8 年 度

植 物 防 疫 事 業 年 報

平 成 2 9 年 3 月

京 都 府 病 害 虫 防 除 所

京 都 府 亀 岡 市 余 部 町 和 久 成 9

T E L 0 7 7 1 - 2 3 - 9 5 1 2

はじめに

農家や関係機関の皆様には、日頃より、当病害虫防除所の事業実施に格別の御協力と御指導をいただき厚く御礼申し上げます。

この度、本年度発表しました病害虫発生予報をはじめとする各種予察情報と、その根拠となる巡回調査結果等を取りまとめた「平成 28 年度病害虫防除所植物防疫年報」を発行いたしました。皆様の営農や日頃の業務の参考としていただければ幸いです。

さて、平成 28 年を振り返ってみますと、寒気の影響で一時気温の低い日もありましたが概して暖冬で推移しました。この傾向は 3 月まで続き、二十世紀ナシの満開期や、茶の萌芽日などが平年より 5 日程度早まりました。4 月に入ると低気圧や前線の影響で特に府南部で降水量が多くなり、ネギのさび病やべと病の多発を招きました。

6 月から 7 月に掛けても太平洋高気圧の勢力が強く、高温傾向は続きましたが、西日本が高気圧の西縁にあたったことから湿った空気が流れ込むことが多く、梅雨前線の活動が活発となり、降水量が多くなりました。巡回調査の結果、稲のいもち病が平年に比べ多かったことから、7 月 26 日発行の防除所ニュースで防除を呼びかけました。

8 月に入っても高温が続きましたが、高気圧の勢力がやや東南に偏ったため、本土に上陸・接近した台風の影響も極く限定的で、一部で被害が見られたものの、過去に何度か経験した壊滅的な浸水害は幸いにして発生しませんでした。

高温で推移してきたことから、豆類の子実害虫やハスモンヨトウを例年より早くから認め、後半多発しました。防除所から早期より再三注意喚起のため情報を発表したところ です。

9 月はシベリア付近の冷たい高気圧と太平洋高気圧がともに強く、日本列島がこれらに挟まれる形となったことから、低気圧や前線の活動が活発となり、秋晴れの日が少なく、降水量もかなり多くなりました。一方、気温は北からの寒気の影響が弱く、9 月から 10 月にかけてかなり高く推移し、山城地域で 11 年ぶりに発生を確認したシロイチモジヨトウやネギアザミウマなどの害虫が遅くまで認められました。

地球温暖化の影響もあって、ゲリラ豪雨など、これまで経験したことがないような気象現象が増え、病害虫の発生様態も日々変化してきています。

効率的かつ効果的な病害虫防除のため、病害虫発生予察事業の重要性がますます高まってきており、当所ではより一層、発生予察情報の精度の向上と迅速な提供に努めて参りますので、関係者の皆様におかれましては、今後とも、防除所業務に対する一層の御理解と御支援を賜りたくお願い申し上げます、巻頭の挨拶とさせていただきます。

京都府病害虫防除所長 上田 康司

目 次

病害虫防除所の概要

| | |
|------------|---|
| 沿革・所管業務・体制 | 1 |
|------------|---|

業務の概要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

(I) 発生予察事業の実施概要

| | |
|--------------|---|
| 1 調査地点及び施設 | 2 |
| 2 調査対象病害虫の種類 | 6 |
| 3 発生予察情報等の概要 | 9 |

(II) 病害虫の発生予察と発生状況

| | |
|--|----|
| 1 発生予察調査の結果 | |
| 1) 巡回調査の結果 | 10 |
| (1)水稲 (2)麦類 (3)黒大豆 (4)小豆 (5)カンキツ (6)ナシ (7)ブドウ (8)カキ (9)茶樹 (10)キュウリ (11)トマト (12)ナス (13)トウガラシ (14)キャベツ (15)ダイコン (16)カブ (17)ホウレンソウ (18)ネギ | |
| 2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果 | 55 |
| (1)予察灯の調査結果 (2)誘引剤トラップの調査結果 (3)黄色水盤の調査結果 | |
| 2 病害虫発生予察情報の内容 | 72 |
| 3 対象病害虫の発生状況 | 86 |

II 重要病害虫侵入警戒調査の実施 91

III 調査・試験の結果

ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立

| | |
|--------------------------------|-----|
| (1)京都府のネギにおけるネギえそ条斑病の季節的発生推移 | 93 |
| (2)タマネギにおけるネギえそ条斑病の発生状況 | 95 |
| (3)ネギえそ条斑病・ネギアザミウマの地理的分布調査 | 97 |
| (4)京都府におけるネギアザミウマの生殖系統の地理的分布調査 | 99 |
| (5)京都府におけるネギアザミウマの殺虫剤感受性 | 101 |
| (6)ネギアザミウマ被害の品種間差異 | 103 |

難防除微小害虫の色に対する視覚反応の解明と反応特性を利用した防除技術の確立

| | |
|--------------------------------------|-----|
| (1)各種有色ネットに対するネギアザミウマの行動反応特性の解明 | 105 |
| (2)施設トマトにおける各種防虫ネットを用いた各種微小害虫の防除効果試験 | 107 |
| (3)各種防虫ネットハウスネギにおけるネギ微小害虫等の防除効果試験 | 109 |

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施 111

V 情報提供サービスの実施 111

VI 病害虫調査協力員の活動状況 113

VII 会議・講演・研修等の実施 114

VIII 普及センター等との連携の推進 117

参考資料

| | |
|------------------|-----|
| 平成26年の半旬別気象表・グラフ | 118 |
|------------------|-----|

病虫害防除所の概要

I 沿革

- ◎ 昭和27年4月1日
植物防疫法第32条第1項及び京都府条例第18号に基づき、府内13か所（京都府庁及び各地方事務所）に病虫害防除所を設置し、植物防疫業務を開始した。
- ◎ 昭和50年10月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和50年7月18日条例第29号）に基づく機構改革により、山城（田辺町：山城地域5防除所）、丹波（亀岡市：丹波地域5防除所）、丹後（弥栄町：丹後地域3防除所）の3病虫害防除所に統合設置された。
統合に伴い従来の防除所業務が見直され、農薬取締業務は地方事務所が、農薬安全使用指導は農業改良普及所が分担することとなり、発生予察が防除所の主業務とされた。
- ◎ 昭和61年8月1日
京都府植物防疫法施行条例の一部改正（昭和61年7月25日条例第22号）に基づく機構改革により、京都府病虫害防除所（亀岡市：農業総合研究所内（現農林水産技術センター））に統合設置され、当面の措置として北部駐在室（弥栄町：丹後農業研究所内）が設置された。
- ◎ 平成5年4月1日
北部駐在室が廃止された。
- ◎ 平成12年4月1日
京都府病虫害防除所の設置根拠条例であった京都府植物防疫法施行条例が廃止され、新たに京都府行政機関設置条例に基づき、設置されることとなった。
- ◎ 平成21年4月1日
農林水産業に係わる試験研究機関の統合・再編に伴い、農林水産技術センター農林センターの環境部植物防疫担当として再編、設置された。

II 所管業務

- 1 農作物病虫害発生予察事業に関する事。
- 2 植物防疫推進事業の実施に関する事。
- 3 緊急防除等に係る協力・指導に関する事。
- 4 情報提供サービスの実施に関する事。
- 5 農薬指導・取締に関する事。
- 6 病虫害調査協力員の活動に関する事。
- 7 病虫害の診断・指導に関する事。

III 体制

(I) 京都府における調査機関等

| 職名 | 京都府病虫害防除所 | | | | | 協力機関名 |
|----|-----------|-------|-----|----|----|---|
| | 所長 | 主任研究員 | 副主査 | 技師 | 計 | |
| 人数 | 1人 | 3人 | 1人 | 1人 | 6人 | 農林センター、茶業研究所、丹後農業研究所、農業大学校、流通・ブランド戦略課、農産課 |

(II) 病虫害調査協力員

| 所属する団体等 | 市町村 | 農業協同組合 | 農業共済組合 | 農業者 | その他 | 計 | 備考 |
|---------|-----|--------|--------|-----|-----|-----|----|
| 設置人数 | — | 23人 | — | — | — | 23人 | |

業 務 の 概 要

I 農作物病害虫発生予察事業の実施

有害動植物の発生状況を調査し、予察情報を関係機関等に提供することにより適期に、かつ効率的な防除に役立てるとともに、農作物の被害防止と環境保全を図ることを目的とし、植物防疫法及び植物防疫事業実施要領に基づいて病害虫発生予察事業を行う。

(I) 発生予察事業の実施概要

1 調査地点及び施設

1) 予察ほの設置

| 区 分 | 対象作物 | 設 置 場 所 | 担 当 |
|------|-------------|--------------------------------------|---|
| 普通作物 | 水 稲 | 亀岡市余部町（農林センター） | 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 |
| | ” | 京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所） | |
| | ” | 京田辺市薪 | |
| | 麦 類 | 亀岡市余部町（農林センター） | |
| | 大 豆 | 亀岡市余部町（農林センター） 京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所） | |
| 果 樹 | ナ シ | 京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所） | 防除所 防除所 防除所 |
| | ブ ド | 京丹後市弥栄町黒部（丹後農業研究所） | |
| | カ キ | 京都市西京区大枝 | |
| 茶 樹 | 茶 樹 | 宇治市白川（茶業研究所） | 茶 研 防除所 |
| | ” | 京丹後市大宮町口大野 | |
| 野 菜 | キ ュ ウ リ | 京都市伏見区深草 | 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 防除所 |
| | ト マ ト | 久御山町東一口 | |
| | ナ ス | 京田辺市薪 | |
| | ” | 京都市西京区大原野 | |
| | キ ャ ベ ツ | 京都市南区吉祥院、亀岡市余部町（農林センター） | |
| | ダ イ コ ン | 木津川市梅谷、京丹後市弥栄町黒部 | |
| | ホ ウ レ ン ソ ウ | 久御山町坊之池 | |
| ネ ギ | 京都市伏見区淀 | | |

2) 予察灯等の設置

(1) 設置場所及び種類

| 設 置 場 所 | 種 類 | 対 象 病 害 虫 | 担 当 |
|-------------------------|---------------------------------|---|------------|
| 京田辺市薪 （府営水道 ポンプ場） | 乾式日別予察灯 (60W) (BL) フェロモントラップ | 別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、果樹 カメムシ類、タバコガ、オオタ バコガ、ニカメイガ | 防除所 防除所 |

| 設 置 場 所 | 種 類 | 対 象 病 害 虫 | 担当者 |
|-------------------------|--|---|-----------------------|
| 宇治市白川 (茶業研究所) | フェロモントラップ | チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ | 茶 研 |
| 亀岡市余部町 (農林センター) | 乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ 黄 色 水 盤 | 別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、 果樹カメムシ類、タバコガ、 オオタバコガ、カブラヤガ、 ニカメイガ アブラムシ類 | 防除所 防除所 農林セ |
| 綾部市位田町 (農 大) | フェロモントラップ | チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ | 農 大 |
| 京丹後市弥栄町 黒部 (丹後農研) | 乾式日別予察灯(60W)(BL) フェロモントラップ | 別表のとおり コナガ、ハスモンヨトウ、果 樹カメムシ類、タバコガ、オ オタバコガ、ニカメイガ | 防除所 防除所 |
| 京丹後市大宮町 口大野 | フェロモントラップ | チャノホソガ、チャノコカク モンハマキ | 防除所 |

[別表] 乾式日別予察灯の調査対象害虫

| 光源の種類 | 害虫の区分 | 対 象 害 虫 名 |
|--------------------------|---------------|---|
| 60W (白熱灯) | ウンカ・ ヨコバイ類 | ヒメトビウンカ、セジロウンカ、トビイロウンカ、ツマグロ ヨコバイ |
| | カメムシ類 | アオクサカメムシ、ツヤアオカメムシ、ミナミアオカメム シ、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、イチモンジカ メムシ、イネクロカメムシ、クモヘリカメムシ、シラホシカ メムシ、トゲシラホシカメムシ、アカヒゲホソミドリカスミ カメ、アカスジカスミカメ、ツマグロアオカスミカメ |
| | 蛾 類 | フタオビコヤガ、ニカメイガ、コナガ、シロオビノメイガ |
| | そ の 他 | イネミズゾウムシ |
| ブラック ライト (蛍光灯) | コガネムシ類 | ドウガネブイブイ、クロコガネ、ヒメコガネ、アカビロウド コガネ |
| | カメムシ類 | チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ、ツヤアオカメム シ、ミナミアオカメムシ |
| | 蛾 類 | ゴマフボクトウ |

3) 巡回調査地点

(1) 水稻 (30地区/30か所)

| 山城地域 | 南丹地域 | 中丹地域 | 丹後地域 |
|--|--|---|--|
| 京都市伏見区向島 京都市西京区大原野 八幡市内里 木津川市加茂町大野 久御山町佐古 精華町祝園 | 京都市右京区京北 下弓削町 亀岡市本梅町平松 亀岡市余部町 南丹市美山町島 南丹市八木町氷所 南丹市園部町黒田 京丹波町蒲生 京丹波町井脇 京丹波町安栖里 | 舞鶴市丸田 福知山市半田 福知山市長田 福知山市夜久野町 今西中 福知山市大江町河守 綾部市石原町 | 宮津市日置 京丹後市大宮町森本 京丹後市峰山町長岡 京丹後市網野町木津 京丹後市丹後町竹野 京丹後市弥栄町黒部 京丹後市久美浜町 芦原 伊根町本庄上 与謝野町加悦 |

* 調査地点は、作付面積が概ね500haに1点を設置。

(2) 麦類 (8地区/16か所)

| 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|------|--|------|
| — | (小麦) 南丹市美山町鶴ヶ岡 福知山市半田、興、河守 綾部市西坂 (二条) 亀岡市河原林町、馬路町 亀岡市本梅町平松 | — |

(3) 豆類 (大豆: 4地区/8か所、小豆: 6地区/11か所)

| 作物名 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|-----|------|--|------------|
| 黒大豆 | — | 福知山市夜久野町大油子 京丹波町富田、安栖里 | 京丹後市久美浜町品田 |
| 小豆 | — | 舞鶴市久田美 福知山市半田 綾部市篠田 南丹市園部町若森 亀岡市河原林町、馬路町 | — |

* 調査地点は、作付面積が概ね50ha以上の市町村に設置。

(4) 果樹 (11地区/22か所)

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|------|----|-------|------|--------------------------------------|
| カンキツ | 3 | — | — | 宮津市石浦 |
| ナシ | 10 | 八幡市内里 | — | 京丹後市網野町俵野 京丹後市久美浜町 平田、三分、浦明、大井 |

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|-----|----|-----------|------|----------------------|
| ブドウ | 6 | 京都市山科区勸修寺 | — | 京丹後市久美浜町 一分、三分、平田 |
| カキ | 3 | 京都市西京区大枝 | — | — |

* 調査地点は、作付面積が概ね10ha以上の市町村に設置。

(5) 茶樹 (16地区/32か所)

| 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|--|--------------------------|------------------------|
| 宇治市白川、宇治市伊勢田、宇治市五ヶ庄 城陽市上津屋 京田辺市飯岡 木津川市加茂町例幣 宇治田原町禅定寺、宇治田原町南 和東町石寺、和東町湯船、和東町柚田 | 舞鶴市志高 福知山市土 綾部市小西町 | 京丹後市 久美浜町永留 網野町郷 |

(6) 野菜 (32地区/54か所)

| 作物名 | か所 | 山城地域 | 丹波地域 | 丹後地域 |
|---------------|----|--|--------------------|-----------------|
| キュウリ | 9 | [露地] 京都市伏見区深草 宇治田原町禅定寺 [施設] 京都市伏見区向島 久御山町東一口 八幡市内里 | — | — |
| トマト (施設) | 5 | 京都市伏見区向島 久御山町東一口 | 亀岡市篠町 | — |
| ナス | 8 | 京都市西京区大原野 八幡市野尻、岩田 京田辺市薪、宮津 久御山町坊之池、相島 | — | — |
| トウガラシ (施設) | 3 | 精華町祝園 | 舞鶴市三日市 南丹市園部町黒田 | — |
| キャベツ | 6 | 京都市南区吉祥院 京都市西京区牛ヶ瀬 | — | — |
| ダイコン | 5 | 木津川市梅谷 | — | 京丹後市弥栄町 久美浜町 |
| カブ | 6 | — | 京都市右京区 京北矢代中町 | 京丹後市弥栄町 久美浜町 |

| | | | | |
|--------|---|--------------------------|-------|---|
| | | | 亀岡市篠町 | |
| ホウレンソウ | 4 | 京都市西京区牛ヶ瀬 久御山町坊之池 | — | — |
| ネギ | 8 | 京都市西京区牛ヶ瀬、 南区吉祥院、伏見区淀 | — | — |

* 調査地点は、作付面積が果菜類では概ね10ha以上、その他の野菜では概ね20ha以上の産地に設置。

2 調査対象病害虫の種類

| 作物 | | 指定病害虫 | 指定外病害虫 |
|------|------|---|--|
| 普通作物 | 水稲 | いもち病、紋枯病、ばか苗病、縞葉枯病、もみ枯細菌病、稲こらうじ病、セジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカ、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ、フタオビコヤガ | 苗立枯病、白葉枯病、イネクロカメムシ、イチモンジセセリ、イネドロオイムシ、スクミリンゴガイ、コバネイナゴ |
| | 麦類 | 赤かび病、うどんこ病 | |
| | 大豆 | 吸実性カメムシ類、アブラムシ類、ハスモンヨトウ | べと病、葉焼病、モザイク病、ハダニ類、フタスジヒメハムシ、サヤムシガ類、食葉性鱗翅目幼虫 |
| | 小豆 | ハスモンヨトウ、オオタバコガ | モザイク病、さび病、炭そ病、うどんこ病、アブラムシ類、マメノメイガ、アズキノメイガ、サヤムシガ類、ハダニ類、食葉性鱗翅目幼虫 |
| 果樹 | カンキツ | そうか病、黒点病、かいよう病、ハダニ類、アブラムシ類 | カイガラムシ類、ミカンハモグリガ |
| | ナシ | 黒斑病、黒星病、カメムシ類、ハダニ類、シンクイムシ類、アブラムシ類、ハマキムシ類 | 赤星病、うどんこ病 |
| | ブドウ | べと病 | うどんこ病、さび病、ハダニ類 |
| | カキ | 炭そ病、カキノヘタムシガ、カメムシ類、アザミウマ類、フジコナカイガラムシ、ハマキムシ類 | うどんこ病、円星落葉病、角斑落葉病、 |
| 茶 | 茶樹 | 炭そ病、ハダニ類、ハマキムシ類、チャノホソガ | もち病、網もち病、輪斑病、灰色かび病、新梢枯死症、チャノミドリヒメヨコバイ、クワシロカイガ |

| | | | |
|---|--------|--|---|
| 樹 | | | ラムシ、チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ、チャトゲコナジラミ |
| 野 | キュウリ | べと病、うどんこ病、褐斑病、灰色かび病、アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウ | 斑点細菌病、炭そ病、モザイク病、ハダニ類、ハモグリバエ類、ワタヘリクロノメイガ |
| | トマト | 疫病、灰色かび病、葉かび病、アブラムシ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウ | うどんこ病、黄化葉巻病、モザイク病、アザミウマ類、ハモグリバエ類 |
| | ナス | うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガ | 褐色腐敗病、すすかび病、褐色円星病、ハモグリバエ類、コナジラミ類、タバコガ類 |
| | トウガラシ | ハスモンヨトウ | うどんこ病、斑点病、モザイク病、アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、タバコガ |
| | キャベツ | 菌核病、黒腐病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ、ヨトウガ | べと病、モンシロチョウ、ウワバ類、アザミウマ類、ハイマダラノメイガ |
| | ダイコン | アブラムシ類、ハスモンヨトウ、コナガ | 白さび病、黒斑細菌病、モザイク病、ハイマダラノメイガ、ナモグリバエ、モンシロチョウ |
| 菜 | カブ | コナガ | 軟腐病、べと病、黒斑病、白斑病、白さび病、アブラムシ類、ハモグリバエ類 |
| | ホウレンソウ | アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ヨトウガ | べと病、シロオビノメイガ |
| | ネギ | さび病、黒斑病、べと病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ | ネギハモグリバエ |

参考：指定有害動植物発生予察事業の対象とする指定有害動植物

1 指定有害動物（55種類）

- (1) いちご、かき、きく、キャベツ、きゅうり、たまねぎ、なす及びねぎのアザミウマ類
- (2) いちご、かんきつ、きく、キャベツ、きゅうり、すいか、だいこん、大豆、トマト、なし、なす、ねぎ、はくさい、ばれいしよ、ピーマン、ほうれんそう及びレタスのアブラムシ類
- (3) いねのイネミズゾウムシ
- (4) オオタバコガ
- (5) かきのカイガラムシ類
- (6) かきのカキノヘタムシガ
- (7) 果樹カメムシ類
- (8) さとうきびのカンシャコバナネナガカメムシ
- (9) 大豆の吸実性カメムシ類
- (10) コナガ
- (11) きゅうり及びトマトのコナジラミ類
- (12) いねのコブノメイガ
- (13) シロイチモジヨトウ
- (14) なし、もも及びりんごのシンクイムシ類
- (15) いねのセジロウンカ
- (16) 茶のチャノホソガ
- (17) いねのツマグロヨコバイ
- (18) いねのトビイロウンカ
- (19) いねのニカメイガ
- (20) ハスモンヨトウ
- (21) いちご、おうとう、かんきつ、茶、なし、なす、もも及びりんごのハダニ類
- (22) かき、茶、なし及びりんごのハマキムシ類
- (23) 斑点米カメムシ類
- (24) いねのヒメトビウンカ
- (25) いねのフタオビコヤガ
- (26) さとうきびのメイチュウ類
- (27) ヨトウガ

2 指定有害植物（30種類）

- (1) むぎの赤かび病菌
- (2) いねの稲こうじ病菌
- (3) いねのいもち病菌
- (4) いちごのうどんこ病菌
- (5) きゅうりのうどんこ病菌
- (6) なすのうどんこ病菌
- (7) ピーマンのうどんこ病菌
- (8) むぎのうどんこ病菌
- (9) トマト及びばれいしよの疫病菌
- (10) ぶどうの晩腐病菌
- (11) かんきつのかいよう病菌
- (12) キウイフルーツのかいよう病菌
- (13) きゅうりの褐斑病菌
- (14) てん菜の褐斑病菌
- (15) キャベツ及びレタスの菌核病菌
- (16) キャベツの黒腐病菌
- (17) なしの黒星病菌
- (18) りんごの黒星病菌
- (19) かんきつの黒点病菌
- (20) なしの黒斑病菌
- (21) ねぎの黒斑病菌
- (22) ねぎのさび病菌
- (23) いねの縞葉枯病ウイルス
- (24) たまねぎの白色疫病菌
- (25) きくの白さび病菌
- (26) てん菜の西部萎縮病ウイルス
- (27) もものせん孔細菌病菌
- (28) かんきつのそうか病菌
- (29) いちごの炭疽病菌
- (30) かきの炭疽病菌
- (31) 茶の炭疽病菌
- (32) いちご、きゅうり、トマト、なす、ぶどう及びレタスの灰色かび病菌
- (33) おうとうの灰星病菌
- (34) いねのばか苗病菌
- (35) トマトの葉かび病菌
- (36) りんごの斑点細菌病菌
- (37) きゅうりのべと病菌
- (38) たまねぎ及びねぎのべと病菌
- (39) ぶどうのべと病菌
- (40) いねのもみ枯細菌病菌
- (41) いねの紋枯病菌

3 発生予察情報等の概要

| 種 類 | 発表時期 | 発表内容 | 主な提供方法・提供先 (提供数) |
|---------------------------------|---|---|---|
| 予 報 | 4月～10月、2月～3月の各月1回 | 本誌のⅠの(Ⅱ)の2に記載 | <ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約30) 広域振興局・普及センター、研究機関 ・J P P ネット送信 (一) 国・他府県関係 ・F A X 送信 (約110) 市町村・農業協同組合・その他 ・冊子送付 (約100) 国出先機関、報道機関、定点農家 ・メール送信 (約5) ・ホームページに掲載 |
| 警 報 | 発表なし | | |
| 注意報 | 4月20日 9月16日 9月16日 | 第1号：ネギ ネギアザミウマ・えそ条斑病 第2号：ネギ シロイチモジヨトウ 第3号：豆類・野菜類 ハスモンヨトウ | 予報と同じ |
| 特殊報 | 7月 4日 9月29日 | 第1号：トルコギキョウ えそ輪紋病 第2号：ナス ヒメジュウジナガカメムシ | |
| 技 術 情 報 (防除所ニ ュ ース) | 3月 9日 4月 8日 4月11日 7月21日 7月26日 | 第1号：果樹 カメムシ類 (チャバネアオカメムシ) 情報 第2号：ネギ ベと病・さび病情報 第3号：麦類 赤かび病情報 第4号：水稻 葉いもち・穂いもち情報 第5号：豆類 ハスモンヨトウ情報 | <ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約 30) ・F A X 送信 (約110) ・ホームページに掲載 |
| 月 報 | 4月～11月、2月～3月の各月1回 | [病虫害発生予察巡回調査結果等に基づく発生病虫害全般の発生状況] | <ul style="list-style-type: none"> ・府行政支援ネット送信 (約10) 普及センター等 ・一部、ホームページに掲載 |
| 年 報 | 3月末 | 防除所の病虫害発生予察事業等のまとめ | ・ホームページに掲載 |

※ その他

京都市左京区のマリーゴールドにおいて、クダアザミウマ科 *Haplothrips nigricornis* の発生を確認(採集年は平成25年。平成28年10月に神戸植物防疫所が同定依頼を受け、同種と確認)。なお、同種は国内未発生種であるが、海外での農作物への被害は確認されていない。

(Ⅱ) 病害虫の発生予察と発生状況

1 発生予察調査の結果

1) 巡回調査の結果

(1) 水稲

生育概要

早植（品種：コシヒカリ 播種期：4月20日 移植期：5月10日）

普通植（コシヒカリ、日本晴 播種期：5月6日 移植期：5月25日）

ア. 生育

移植後5月末までは高温であったため、早植のコシヒカリの初期生育は旺盛であったが、6月第3～6半旬の多雨、日照不足の結果、緩慢となり6/15以降の茎数は減少した。普通植のコシヒカリおよび日本晴の茎数は平年よりも少なく推移した。出穂期は早植、普通植のコシヒカリで平年比3日早くなった。成熟期も早植、普通植コシヒカリともに平年比3日早くなった。普通植の日本晴の出穂期は平年比1日早く、成熟期は2日早くなった。

イ. 収量及び品質

早植のコシヒカリは、穂数が少なくなった（平年比86%）ものの、1穂粒数が多く（平年比109%）、m²当たりの粒数はやや減（平年比94%）となり、登熟歩合が上昇（平年差+11.8ポイント）したため、精玄米重は平年よりやや多収（平年比106%）となった。普通植のコシヒカリでは、穂数がやや少なく（平年比95%）、1穂粒数が少なく（平年比89%）、m²当たりの粒数が減少（平年比85%）した。このため、登熟歩合が上昇（平年差+6.8ポイント）したものの、精玄米重は少なく（平年比87%）なった。普通植の日本晴は穂数は平年並（平年比99%）、1穂粒数が多かった（平年比116%）ものの、登熟歩合が低下（平年差-11.3%）し、千粒重がやや低下（平年比97%）したため、精玄米重は平年並（平年比99%）となった。玄米品質は夏期の高温などの影響ですべての作期で平年を下回った。

（京都府農林水産技術センター農林センター作物部調べ）

病害虫発生状況

ア 苗いもち（指定）

発生を認めなかった。

イ 葉いもち（指定）

6月中下旬に曇雨天が続いたため、7月中旬に山城地域で、8月中旬に丹後地域で平年比多い発生となったが、全体的に平年並の発生で推移した。

表1 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（5月第3～4半旬）

| 年次 | 地域 | 補植用苗確認数 | | 発病確認率(%) | |
|-----|----|---------|-------|----------|-------|
| | | 箇所 | 苗ブロック | 箇所 | 苗ブロック |
| 28年 | 山城 | - | - | - | - |
| | 南丹 | 7 | 23 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 4 | 23 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 6 | 22 | 0.0 | 0.0 |
| 27年 | 山城 | - | - | - | - |
| | 南丹 | 5 | 12 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 3 | 16 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 7 | 20 | 0.0 | 0.0 |

* 巡回調査ほ場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表2 補植用苗におけるいもち病の発生状況調査（6月第3～4半旬）

| 年次 | 地域 | 調査 箇所数 | 補植用苗確認数 | | 発病苗確認数 | | 発病確認率(%) | |
|-----|----|-----------|---------|-------|--------|-------|----------|-------|
| | | | 箇所 | 苗ブロック | 箇所 | 苗ブロック | 箇所 | 苗ブロック |
| 28年 | 山城 | 5 | 4 | 39 | 1 | 2 | 25.0 | 5.1 |
| | 南丹 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 9 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 27年 | 山城 | 6 | 4 | 11 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 南丹 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 中丹 | 6 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 丹後 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |

* 巡回調査は場とその周辺で補植用苗ブロックを認めた際に調査した。

表3 本田における葉いもちの発生状況調査（25株見取り）

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 発病株率 (%) | 発病度 | 発病葉率 (%) |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|-------------|------|-------------|
| 山城 | 6・3～4 | 28年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 33.3 | 20.0 | 10.7 | — |
| | | 27年 | 6 | 16.7 | 0.7 | 0.2 | — |
| | | 平年 | — | 21.4 | 3.8 | 1.0 | — |
| | *8・3～4 | 28年 | 6 | 50.0 | 3.3 | — | 0.04 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | — | 0.00 |
| | | 平年 | — | 26.7 | 4.0 | — | 0.07 |
| 南丹 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 22.2 | 12.4 | 3.4 | — |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 7.1 | 1.8 | — |
| | | 平年 | — | 34.1 | 18.3 | 5.6 | — |
| | *8・3～4 | 28年 | 9 | 22.2 | 2.7 | — | 0.06 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 1.8 | — | 0.00 |
| | | 平年 | — | 32.0 | 7.8 | — | 0.21 |
| 中丹 | 6・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 4.8 | 0.4 | 0.1 | — |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 6 | 50.0 | 16.7 | 5.0 | — |
| | | 平年 | — | 27.6 | 6.8 | 1.9 | — |
| | *8・3～4 | 28年 | 6 | 16.7 | 1.3 | — | 0.01 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 2.0 | — | 1.00 |
| | | 平年 | — | 18.3 | 2.6 | — | 0.15 |
| 丹後 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 1.1 | 0.2 | 0.0 | — |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| | | 平年 | — | 8.7 | 1.9 | 0.5 | — |
| | *8・3～4 | 28年 | 9 | 44.4 | 4.4 | — | 0.08 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | — | 0.00 |
| | | 平年 | — | 5.3 | 1.1 | — | 0.04 |

* 止葉及び第2葉の調査。

表4 本田における葉いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 3.3 | 3.3 | 6.7 | 86.7 |

ウ 穂いもち（指定）

伝染源となる葉いもちの発生量は平年並であったが、8月に府内全域で発生を確認し、平年比多い発生となったが、9月には平年比やや多い発生となった。山城、南丹及び中丹地域で発生が多かった。

表5 本田における穂いもちの発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 8・3～4 | 25 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 40.0 | 60.0 |
| 9・3～4 | 11 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 63.6 | 36.4 |

表6 本田における穂いもちの発病状況調査（25株見取り）

| 地域 | 調査時期(月・半旬) | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 発病株率(%) | 発病葉率(%) | 被害籾率(%) |
|----|------------|-----|-------|------------|---------|---------|---------|
| 山城 | 8・3～4 | 28年 | 1 | 100.0 | 4.0 | 0.20 | — |
| | | 27年 | 1 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | — |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | 0.00 | — |
| | 9・3～4 | 28年 | 5 | 80.0 | 12.0 | — | 0.60 |
| | | 27年 | 5 | 60.0 | 6.0 | — | 0.30 |
| | | 平年 | — | 21.8 | 3.1 | — | — |
| 南丹 | 8・3～4 | 28年 | 9 | 33.3 | 3.6 | 0.23 | — |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 1.3 | 0.07 | — |
| | | 平年 | — | 12.0 | 3.5 | 0.13 | — |
| | 9・3～4 | 28年 | 3 | 33.3 | 26.7 | — | 1.70 |
| | | 27年 | 5 | 80.0 | 44.0 | — | 3.70 |
| | | 平年 | — | 24.6 | 10.5 | — | — |
| 中丹 | 8・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 7.3 | 0.41 | — |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | — |
| | | 平年 | — | 1.7 | 0.5 | 0.03 | — |
| | 9・3～4 | 28年 | 2 | 100.0 | 10.0 | — | 0.50 |
| | | 27年 | 4 | 75.0 | 24.0 | — | 2.43 |
| | | 平年 | — | 19.4 | 3.1 | — | — |
| 丹後 | 8・3～4 | 28年 | 9 | 22.2 | 0.9 | 0.07 | — |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | — |
| | | 平年 | — | 3.2 | 0.3 | 0.01 | — |
| | 9・3～4 | 28年 | 1 | 0.0 | 0.0 | — | 0.00 |
| | | 27年 | 4 | 25.0 | 3.0 | — | 0.35 |
| | | 平年 | — | 17.7 | 1.4 | — | — |

エ 紋枯病（指定）

8月から府内全域で発生を認め、山城地域では平年比多い発生となった。その後、9月には府内全域で平年比多い発生となった。

表7 本田における紋枯病の発病程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 3.3 | 30.0 | 66.7 |
| 9・3～4 | 11 | 0.0 | 9.1 | 9.1 | 63.6 | 18.2 |

表8 本田における紋枯病の発生状況調査（25株見取り）

| 地域 | 調査時期 (月・半月) | 年次 | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 発病株率 (%) | 発病度 |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|-------------|------|
| 山城 | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 4.3 | 0.2 | 0.1 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 14.7 | 5.2 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 5.3 | 2.2 |
| | | 平年 | — | 40.7 | 5.5 | 1.7 |
| | 9・3～4 | 28年 | 5 | 60.0 | 24.0 | 11.0 |
| | | 27年 | 5 | 100.0 | 12.0 | 6.0 |
| | | 平年 | — | 71.5 | 15.3 | 6.0 |
| 南丹 | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 12.3 | 1.4 | 0.4 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 22.2 | 1.3 | 0.4 |
| | | 27年 | 9 | 44.4 | 7.1 | 2.0 |
| | | 平年 | — | 48.2 | 7.6 | 2.8 |
| | 9・3～4 | 28年 | 5 | 66.7 | 9.3 | 2.7 |
| | | 27年 | 5 | 60.0 | 13.6 | 4.6 |
| | | 平年 | — | 65.9 | 14.3 | 4.5 |
| 中丹 | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 1.3 | 0.3 |
| | | 平年 | — | 7.6 | 0.5 | 0.1 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 50.0 | 2.0 | 0.5 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 24.5 | 2.9 | 1.0 |
| | 9・3～4 | 28年 | 4 | 100.0 | 16.0 | 5.5 |
| | | 27年 | 4 | 50.0 | 7.0 | 3.5 |
| | | 平年 | — | 24.1 | 2.3 | 1.1 |
| 丹後 | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 8.1 | 0.1 | 0.0 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 11.1 | 0.4 | 0.2 |
| | | 27年 | 9 | 44.4 | 2.7 | 0.9 |
| | | 平年 | — | 14.2 | 1.6 | 0.5 |
| | 9・3～4 | 28年 | 4 | 100.0 | 4.0 | 3.0 |
| | | 27年 | 4 | 50.0 | 8.0 | 4.3 |
| | | 平年 | — | 33.3 | 3.0 | 1.0 |

オ 苗立枯病
発生を認めなかった。

カ 白葉枯病
発生を認めなかった。

キ 靱枯細菌病
発生を認めなかった。

ク 黄化萎縮病
発生を認めなかった。

ケ 馬鹿苗病
発生を認めなかった。

コ 縞葉枯病
発生を認めなかった。

サ 稲こうじ病

発生を認めなかった。

シ ヒメトビウンカ (指定)

越冬密度は平年比低かった。

6月～9月に発生を確認、平年比やや多い発生となった。

表9 未耕起田等におけるヒメトビウンカの生息密度調査 (4月第3～4半旬)

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率 (%) | 虫数 (頭) | 成虫比率 (%) |
|----|-----|-------|-------------|--------|----------|
| 山城 | 28年 | 2 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| 南丹 | 28年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 25.0 | 0.3 | 0.0 |
| 中丹 | 28年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 25.0 | 0.3 | 100.0 |
| 丹後 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |

* 虫数は20回振りすくい取りによる1ほ場当たりの平均値。

表10 本田におけるヒメトビウンカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|-------------|-----|--------|-------------|--------|------------|-------------|--------|
| | | | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率 (%) | 虫数 (頭) | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率 (%) | 虫数 (頭) |
| 山城 | 6・3～4 | 28年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 3.1 | 0.0 | - | 0.0 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 8.3 | 6 | 33.3 | 0.7 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 0.7 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 平年 | - | 44.5 | 1.8 | - | 35.0 | 1.1 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 7.2 | 6 | 100.0 | 6.0 |
| | | 27年 | 6 | 83.3 | 4.7 | 6 | 50.0 | 9.7 |
| | | 平年 | - | 52.1 | 3.4 | - | 70.5 | 8.7 |
| 南丹 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 1.0 | 0.0 | - | 8.9 | 0.1 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 55.6 | 0.9 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 17.1 | 0.2 | - | 14.1 | 0.2 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 88.9 | 4.9 | 9 | 100.0 | 24.2 |
| | | 27年 | 9 | 22.2 | 3.0 | 9 | 77.8 | 10.7 |
| | | 平年 | - | 29.9 | 1.6 | - | 71.7 | 13.6 |
| 中丹 | 6・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 1.7 | 0.0 | - | 6.2 | 0.1 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 27年 | 6 | 50.0 | 0.5 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 平年 | - | 26.0 | 0.4 | - | 16.7 | 0.3 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 100.0 | 5.3 | 6 | 100.0 | 36.0 |
| | | 27年 | 6 | 16.7 | 0.2 | 6 | 50.0 | 2.2 |
| | | 平年 | - | 29.5 | 1.0 | - | 68.3 | 33.1 |
| 丹後 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 22.2 | 0.3 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 11.1 | 0.2 |
| | | 平年 | - | 4.2 | 0.0 | - | 4.3 | 0.1 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 44.4 | 0.6 |
| | | 平年 | - | 22.3 | 0.5 | - | 27.9 | 0.9 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 44.4 | 3.4 | 9 | 88.9 | 23.2 |
| | | 27年 | 9 | 55.6 | 1.3 | 9 | 77.8 | 14.1 |
| | | 平年 | - | 51.9 | 1.5 | - | 77.0 | 25.3 |

表11 本田におけるヒメトビウンカの発生程度別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

| 調査時期 (月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚 (%) | 多 (%) | 中 (%) | 少 (%) | 無 (%) |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 6・3～4 | 29 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.3 | 89.7 |
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.3 | 86.7 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 23.3 | 26.7 | 46.7 | 3.3 |

ス ツマグロヨコバイ（指定）

越冬世代幼虫の発生時期は平年比早く、越冬密度は平年比やや少なかった。

本田では、8月以降に、山城及び中丹地域で平年比やや多い発生となったが、全体的に平年並の発生で推移した。

萎縮病の発生は認めなかった。

表12 未耕起田等におけるツマグロヨコバイの生息密度調査（4月第3～4半旬）

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率 (%) | 虫数 (頭) | 成虫比率 (%) |
|----|-----|-------|----------------|-----------|-------------|
| 山城 | 28年 | 2 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 25.0 | 0.3 | 100.0 |
| 南丹 | 28年 | 4 | 25.0 | 0.5 | 50.0 |
| | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| 中丹 | 28年 | 4 | 50.0 | 1.0 | 100.0 |
| | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |
| 丹後 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | - |

* 虫数は20回振りすくい取りによる1ほ場当たりの平均値。

表13 本田におけるツマグロヨコバイの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|-----------|------------|----------------|-----------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) |
| 山城 | 6・3～4 | 28年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 1.4 | 0.1 | - | 6.8 | 0.1 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 5.2 | 6 | 50.0 | 3.3 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 17.8 | 6 | 33.3 | 11.0 |
| | | 平年 | - | 39.3 | 4.7 | - | 36.4 | 4.8 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 22.2 | 6 | 66.7 | 49.8 |
| | | 27年 | 6 | 83.3 | 68.5 | 6 | 83.3 | 28.8 |
| | | 平年 | - | 78.3 | 17.6 | - | 84.3 | 64.0 |
| 南丹 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 4.4 | 0.2 | - | 5.3 | 1.4 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 34.0 | 3.7 | - | 23.6 | 0.7 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 22.2 | 0.2 | 9 | 22.2 | 2.7 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 22.2 | 0.3 |
| | | 平年 | - | 27.1 | 2.0 | - | 48.1 | 54.0 |
| 中丹 | 6・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 0.0 | 0.0 | - | 4.8 | 0.1 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 33.3 | 3.3 | 6 | 33.3 | 1.0 |
| | | 27年 | 6 | 16.7 | 3.5 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 平年 | - | 31.9 | 1.1 | - | 12.6 | 0.4 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 33.3 | 1.0 | 6 | 50.0 | 11.5 |
| | | 27年 | 6 | 16.7 | 0.5 | 6 | 33.3 | 9.2 |
| | | 平年 | - | 19.5 | 0.8 | - | 33.8 | 5.3 |
| 丹後 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 11.1 | 0.6 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | - | 4.1 | 0.2 | - | 4.2 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 33.3 | 3.1 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 平年 | - | 44.9 | 1.8 | - | 30.1 | 1.2 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 44.4 | 5.7 | 9 | 44.4 | 10.7 |
| | | 27年 | 9 | 22.2 | 0.2 | 9 | 33.3 | 4.8 |
| | | 平年 | - | 41.8 | 2.5 | - | 57.7 | 27.9 |

表14 本田におけるツマグロヨコバイの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 6・3～4 | 29 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.9 | 93.1 |
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 83.3 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 33.3 | 56.7 |

セ セジロウンカ（指定）

予察灯への初飛来は、京田辺（8月5日）及び亀岡（10月1日）で平年比遅く、京丹後（6月25日）で平年比やや早かった。

本田では6月から山城及び丹後地域で発生を認め、全体的に平年比やや多い発生に推移した。

表15 セジロウンカの予察灯への初飛来日

| 年次 | 月・日 | | |
|-----|-------|--------|------|
| | 京田辺 | 亀岡 | 京丹後 |
| 28年 | (8.5) | (10.1) | 6.25 |
| 27年 | 7.21 | 7.17 | 7.22 |
| 平年 | 7.8 | 7.3 | 7.4 |

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。

平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表16 本田におけるセジロウンカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|-------|----------------|-----|-----------|----------------|-----------|------------|----------------|-----------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) |
| 山城 | 6・3～4 | 28年 | 5 | 20.0 | 0.2 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | — | 2.0 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 100.0 | 28.0 | 6 | 83.3 | 2.8 |
| | | 27年 | 6 | 100.0 | 34.0 | 6 | 66.7 | 5.5 |
| | | 平年 | — | 76.7 | 16.3 | — | 70.3 | 20.3 |
| 8・3～4 | 28年 | 6 | 100.0 | 19.3 | 6 | 100.0 | 16.2 | |
| | 27年 | 6 | 100.0 | 53.7 | 6 | 83.3 | 9.8 | |
| | 平年 | — | 90.9 | 22.4 | — | 93.3 | 71.6 | |
| 南丹 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | — | 1.1 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 77.8 | 4.6 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 44.4 | 1.8 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 66.9 | 5.2 | — | 53.4 | 3.8 |
| 8・3～4 | 28年 | 9 | 88.9 | 8.3 | 9 | 100.0 | 24.9 | |
| | 27年 | 9 | 55.6 | 2.2 | 9 | 100.0 | 20.9 | |
| | 平年 | — | 76.1 | 10.2 | — | 87.2 | 52.0 | |
| 中丹 | 6・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 平年 | — | 1.4 | 0.0 | — | 1.7 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 83.3 | 2.8 | 6 | 50.0 | 0.7 |
| | | 27年 | 6 | 66.7 | 2.7 | 6 | 16.7 | 0.3 |
| | | 平年 | — | 61.5 | 3.8 | — | 35.7 | 2.9 |
| 8・3～4 | 28年 | 6 | 100.0 | 8.7 | 6 | 100.0 | 38.5 | |
| | 27年 | 6 | 50.0 | 2.2 | 6 | 16.7 | 0.8 | |
| | 平年 | — | 72.1 | 5.4 | — | 77.6 | 36.8 | |
| 丹後 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | — | 2.2 | 0.0 |
| | 7・3～4 | 28年 | 9 | 100.0 | 9.4 | 9 | 11.1 | 0.3 |
| | | 27年 | 9 | 33.3 | 1.3 | 9 | 22.2 | 0.3 |
| | | 平年 | — | 72.4 | 5.3 | — | 57.3 | 14.6 |
| 8・3～4 | 28年 | 9 | 88.9 | 7.0 | 9 | 100.0 | 37.3 | |
| | 27年 | 9 | 33.3 | 1.7 | 9 | 88.9 | 33.7 | |
| | 平年 | — | 77.0 | 7.4 | — | 91.6 | 46.4 | |

表17 本田におけるセジロウンカの発生程度別ほ場割合（20回振りすくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|-------|------|
| 6・3～4 | 29 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.4 | 96.6 |
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 30.0 | 70.0 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 | 0.0 |

ソ トビイロウンカ（指定）

府内3か所（丹後、丹波及び山城地域）に設置している予察灯（60W）への飛来を認めなかった。巡回調査でも発生を認めなかった。

表18 トビイロウンカの予察灯への初飛来日

| 年次 | 月・日 | | |
|-----|------|------|------|
| | 京田辺 | 亀岡 | 京丹後 |
| 28年 | 飛来なし | 飛来なし | 飛来なし |
| 27年 | 飛来なし | 飛来なし | 飛来なし |
| 平年 | 7.16 | - | 7.14 |

* 8月以降の初飛来日は（ ）で記載。
平年値は7月6半旬までの飛来日より算出。

表19 本田におけるトビイロウンカの生息密度調査

| 地域 | 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 25株見取り | | | 20回振りすくい取り | | |
|----|----------------|-----|-----------|----------------|-----------|------------|----------------|-----------|
| | | | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) | 調査 ほ場数 | 発生確認 ほ場率(%) | 虫数 (頭) |
| 山城 | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～4 | 28年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 0.0 | 0.0 |
| 南丹 | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～4 | 28年 | 3 | 0.0 | 0.0 | 3 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 0 | - | - |
| 中丹 | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～4 | 28年 | 2 | 0.0 | 0.0 | 2 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | 0 | - | - |
| 丹後 | 7・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | 8・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 0.0 | 0.0 |
| | 9・3～4 | 28年 | 1 | 0.0 | 0.0 | 0 | - | - |
| | | 27年 | 4 | 0.0 | 0.0 | 0 | - | - |

表20 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（25株見取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 9・3～4 | 11 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |

表21 本田におけるトビイロウンカの発生程度別ほ場割合（20回すくい取り）

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|-------|
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |
| 9・3～4 | 10 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 100.0 |

タ ニカメイガ（指定）

予察灯及び巡回調査では発生を認めなかったが、京都市内の無防除ほ場で発生を認めた。

チ コブノメイガ (指定)

7～9月にかけて府内全域で発生を確認した。全体的には平年並の発生に推移したが、発生ほ場率は平年比やや高かった。

ツ イネミズゾウムシ (指定)

予察灯への初飛来は京田辺 (5月23日) で平年比早く、亀岡 (4月26日) で平年比早く、京丹後 (5月10日) で平年比やや遅かった。

予察灯での誘殺数 (4月第1半旬～5月第2半旬) は、京田辺及び亀岡で平年並、京丹後で平年比多かった。

本田では平年並の発生であった。

表22 イネミズゾウムシ越冬世代成虫の予察灯への初飛来日と総誘殺数

| 年度 | 京田辺 | | 亀岡 | | 京丹後 | |
|-----|---------------|-------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| | 初飛来日 (月・日) | 総誘殺数 (頭) | 初飛来日 (月・日) | 総誘殺数 (頭) | 初飛来日 (月・日) | 総誘殺数 (頭) |
| 28年 | 5.23 | 22.0 | 4.26 | 121.0 | 5.10 | 149.0 |
| 27年 | 5.1 | 29.0 | 5.2 | 458.0 | 5.14 | 97.0 |
| 平年 | 5.29 | 63.8 | 5.6 | 233.1 | 5.6 | 129.0 |

表23 本田におけるイネミズゾウムシの生育密度調査 (6月第3～4半旬)

| 地域 | 年次 | 調査ほ場数 | 被害確認 ほ場率 (%) | 食害株率 (%) | 被害度 | 虫数 (頭) |
|----|-----|-------|-----------------|-------------|------|-----------|
| 山城 | 28年 | 5 | 80.0 | 22.4 | 5.6 | 0.4 |
| | 27年 | 6 | 33.3 | 18.7 | 8.0 | 0.7 |
| | 平年 | — | 63.9 | 19.7 | 5.8 | 0.2 |
| 南丹 | 28年 | 9 | 55.6 | 55.6 | 21.6 | 2.1 |
| | 27年 | 9 | 88.9 | 75.1 | 21.1 | 1.2 |
| | 平年 | — | 92.3 | 65.8 | 20.7 | 1.5 |
| 中丹 | 28年 | 6 | 100.0 | 48.7 | 12.2 | 1.2 |
| | 27年 | 6 | 100.0 | 72.0 | 21.3 | 0.7 |
| | 平年 | — | 90.9 | 54.6 | 14.8 | 0.7 |
| 丹後 | 28年 | 9 | 88.9 | 56.9 | 14.6 | 0.6 |
| | 27年 | 9 | 88.9 | 51.1 | 12.8 | 1.1 |
| | 平年 | — | 87.1 | 43.0 | 11.6 | 0.8 |

* 虫数は25株見取りによる1ほ場当たりの平均値。

表24 本田におけるイネミズゾウムシの発生程度別ほ場割合 (25株見取り)

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚 (%) | 多 (%) | 中 (%) | 少 (%) | 無 (%) |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 5・3～4 | 14 | 0.0 | 0.0 | 14.3 | 35.7 | 50.0 |
| 6・3～4 | 29 | 0.0 | 6.9 | 27.6 | 44.8 | 20.7 |

テ 斑点米カメムシ類 (指定)

7月までは、本田及び畦畔雑草とも平年比やや少ない～少ない発生であったが、8月には平年並の発生となった。

予察灯 (60W) へのアカスジカスミカメの誘殺数は平年比やや少なく、アカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺数は平年並であった。

優占種は、アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ホソハリカメムシ、クモヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、シラホシカメムシであった。南丹及び中丹地域ではイネカメムシの発生も目立った。山城地域の晩生水稲ではミナミアオカメムシが9月以降に発生した。

表25 本田における斑点米カメムシ類の発生程度別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 甚(%) | 多(%) | 中(%) | 少(%) | 無(%) |
|------------|-------|------|------|------|------|------|
| 6・3～4 | 29 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.4 | 96.6 |
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 93.3 |
| 8・3～4 | 30 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 36.7 | 46.7 |
| 9・3～4 | 10 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 30.0 | 60.0 |

表26 畦畔における斑点米カメムシ類の虫数別ほ場割合 (20回振りすくい取り)

| 調査時期(月・半旬) | 調査ほ場数 | 31頭≤(%) | 11～30頭(%) | 4～10頭(%) | 1～3頭(%) | 0頭(%) |
|------------|-------|---------|-----------|----------|---------|-------|
| 6・3～4 | 29 | 3.4 | 3.4 | 6.9 | 17.2 | 69.0 |
| 7・3～4 | 30 | 0.0 | 10.0 | 10.0 | 13.3 | 66.7 |
| 8・3～4 | 30 | 3.3 | 6.7 | 10.0 | 16.7 | 63.3 |

表27 斑点米カメムシ類の生息密度調査 (20回振りすくい取り)

| 地域 | 調査時期(月・半旬) | 年次 | 本田 | | | 畦畔 | | |
|-------|------------|-------|-------|------------|-------|-------|------------|-------|
| | | | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 虫数(頭) | 調査ほ場数 | 発生確認ほ場率(%) | 虫数(頭) |
| 山城 | 6・3～4 | 28年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 60.0 | 8.4 |
| | | 27年 | 5 | 0.0 | 0.0 | 5 | 60.0 | 8.4 |
| | | 平年 | — | 5.1 | 0.1 | — | 51.8 | 10.7 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 16.7 | 0.2 | 6 | 50.0 | 7.2 |
| | | 27年 | 6 | 16.7 | 0.3 | 6 | 83.3 | 11.2 |
| | | 平年 | — | 20.7 | 0.4 | — | 73.8 | 20.3 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 66.7 | 1.5 | 6 | 66.7 | 6.8 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 1.2 | 6 | 50.0 | 1.0 |
| | | 平年 | — | 25.5 | 0.7 | — | 68.1 | 14.5 |
| | 9・3～4 | 28年 | 5 | 20.0 | 0.2 | — | — | — |
| | | 27年 | 5 | 40.0 | 1.0 | — | — | — |
| | 南丹 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 11.1 |
| 27年 | | | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 22.2 | 0.8 |
| 平年 | | | — | 3.3 | 0.1 | — | 39.2 | 1.6 |
| 7・3～4 | | 28年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 44.4 | 2.7 |
| | | 27年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 33.3 | 1.7 |
| | | 平年 | — | 13.9 | 0.3 | — | 42.7 | 3.2 |
| 8・3～4 | | 28年 | 9 | 66.7 | 2.3 | 9 | 33.3 | 3.9 |
| | | 27年 | 9 | 55.6 | 4.0 | 9 | 33.3 | 1.6 |
| | | 平年 | — | 45.7 | 1.4 | — | 34.1 | 2.7 |
| 9・3～4 | | 28年 | 3 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 27年 | 0 | — | — | — | — | — |
| 中丹 | | 6・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 33.3 |
| | 27年 | | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 33.3 | 1.2 |
| | 平年 | | — | 8.1 | 0.2 | — | 39.1 | 3.8 |
| | 7・3～4 | 28年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 16.7 | 0.2 |
| | | 27年 | 6 | 0.0 | 0.0 | 6 | 66.7 | 0.7 |
| | | 平年 | — | 18.4 | 0.3 | — | 54.1 | 3.6 |
| | 8・3～4 | 28年 | 6 | 33.3 | 1.3 | 6 | 16.7 | 0.7 |
| | | 27年 | 6 | 33.3 | 1.0 | 6 | 33.3 | 1.2 |
| | | 平年 | — | 48.8 | 1.3 | — | 44.8 | 1.3 |
| | 9・3～4 | 28年 | 2 | 0.0 | 0.0 | — | — | — |
| | | 27年 | 0 | — | — | — | — | — |
| | 丹後 | 6・3～4 | 28年 | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 33.3 |
| 27年 | | | 9 | 11.1 | 0.1 | 9 | 44.4 | 3.8 |
| 平年 | | | — | 7.8 | 0.2 | — | 49.8 | 2.7 |
| 7・3～4 | | 28年 | 9 | 0.0 | 0.0 | 9 | 22.2 | 1.7 |
| | | 27年 | 9 | 11.1 | 0.3 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 10.8 | 0.2 | — | 43.1 | 5.4 |
| 8・3～4 | | 28年 | 9 | 44.4 | 0.9 | 9 | 33.3 | 1.0 |
| | | 27年 | 9 | 66.7 | 1.2 | 9 | 11.1 | 0.1 |
| | | 平年 | — | 43.3 | 1.1 | — | 28.7 | 1.0 |
| 9・3～4 | | 28年 | 0 | — | — | — | — | — |
| | | 27年 | 0 | — | — | — | — | — |

表28 本田と畦畔での斑点米カメムシ類の種別構成割合（8月第3～4半旬）

| 年次 | 種構成割合(%) | | | | | | | |
|-----|----------|------------|----------|----------|---------------|---------------|----------|-----|
| | シラホシカメムシ | トゲシラホシカメムシ | ホリハリカメムシ | クモハリカメムシ | コハネホウタンナカカメムシ | アカヒゲホリミドリカスミメ | アカシツカスミメ | その他 |
| 28年 | 8.9 | 14.8 | 19.3 | 7.4 | 0.0 | 5.9 | 34.8 | 8.9 |
| 27年 | 2.5 | 9.9 | 12.3 | 39.5 | 0.0 | 7.4 | 22.2 | 6.2 |
| 26年 | 1.2 | 2.9 | 5.0 | 4.1 | 0.0 | 15.9 | 70.5 | 0.3 |
| 25年 | 1.3 | 3.8 | 18.3 | 9.4 | 1.3 | 8.7 | 53.7 | 3.6 |
| 24年 | 2.1 | 6.9 | 16.6 | 2.8 | 2.8 | 46.2 | 19.3 | 3.4 |
| 23年 | 4.3 | 24.5 | 21.3 | 3.2 | 0.0 | 29.8 | 16.0 | 1.0 |

* 種構成割合は本田と畦畔における20回振りすくい取りの平均値。

ト イネツトムシ（イチモンジセセリ）

6月から丹後地域を中心に発生を確認し、6月には南丹及び丹後地域で平年比多い発生となった。

ナ フタオビコヤガ

府内広域で、6月～8月に発生を認めた。

ニ イネクロカメムシ

本田では発生を認めなかった。

ヌ スクミリングガイ

山城及び南丹地域の一部で発生を認め、南丹地域では甚発ほ場を認めた。

(2)麦類 病虫害の発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病名/麦種類 | 二条大麦 | 小麦 |
|--------|------|------|
| 赤かび病 | 並(-) | 並(-) |
| うどんこ病 | (-) | (-) |

(-):発生を認めず

表2 赤かび病の発生状況

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 二条大麦 | | | 小麦 | | |
|----------------|-----|---------|-----|----------|---------|------|----------|
| | | 発病穂率(%) | 発病度 | 発病ほ場率(%) | 発病穂率(%) | 発病度 | 発病ほ場率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.1 | 10.0 |
| | 平年値 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.04 | 0.01 | 1.0 |

注)調査場所:(小麦)綾部市、福知山市、南丹市、(二条大麦)亀岡市

表3 うどんこ病の発生状況

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 二条大麦 | | 小麦 | |
|----------------|-----|---------|-----|----------|---------|
| | | 発病穂率(%) | 発病度 | 発病ほ場率(%) | 発病穂率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | — | — | — | — |
| | 平年値 | — | — | — | — |

注)調査場所:(小麦)綾部市、福知山市、南丹市、(二条大麦)亀岡市

(3) 黒大豆

病害虫の発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病害虫名\調査月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月(英) | 全期間 |
|----------|--------|-----|------|--------|-----|
| モザイク病 | やや多 | — | — | — | やや多 |
| べと病 | — | 多 | 多 | — | 多 |
| 葉焼病 | — | やや少 | 並 | — | 並 |
| ハダニ類 | 並 | 多 | やや多 | — | やや多 |
| アブラムシ類 | やや少(-) | やや多 | 並 | — | 並 |
| フタジビハムシ | 並 | 並 | 並 | 少 | 並 |
| 吸蜜性カメムシ類 | — | 並 | やや少 | — | やや少 |
| ハスモンヨトウ | — | やや多 | 多 | — | 多 |
| サヤムシガ類 | 並 | 並 | 少(-) | — | 並 |
| 食葉性鱗翅目幼虫 | (-) | (+) | (+) | — | — |
| チョウ目害虫 | — | — | — | やや少 | — |

—：調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果(黒大豆、7~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | モザイク病 | | べと病 | | | 葉焼病 | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-------------|-----------------|-----------------|-------------|-----------------|
| | | 発病 株率 (%) | 確認 ほ率 (%) | 発病 株率 (%) | 発病度 (指数) | 確認 ほ率 (%) | 発病 株率 (%) | 発病度 (指数) | 確認 ほ率 (%) |
| 7・3~4 | 28年 | 6.3 | 50.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | 5.9 | 50.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 6.4 | 52.4 | — | — | — | — | — | — |
| 8・3~4 | 28年 | — | — | 43.5 | 10.75 | 75.0 | 6.5 | 1.63 | 25.0 |
| | 27年 | — | — | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 7.5 | 1.88 | 25.0 |
| | 平年 | — | — | 4.6 | 0.53 | 20.0 | 12.8 | 2.76 | 60.0 |
| 9・3~4 | 28年 | — | — | 69.0 | 17.75 | 75.0 | 46.0 | 11.50 | 50.0 |
| | 27年 | — | — | 74.0 | 18.50 | 75.0 | 73.0 | 18.50 | 75.0 |
| | 平年 | — | — | 34.6 | 7.95 | 57.5 | 53.8 | 13.02 | 85.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | | アブラムシ類 | | | フタジビハムシ | | |
|----------------|-----|-----------------|--------------------|-----------------|-----------------|--------------------|-----------------|-----------------|-------------------|-----------------|
| | | 寄生 株率 (%) | 25小葉 当虫数 (頭) | 確認 ほ率 (%) | 寄生 株率 (%) | 25小葉 当虫数 (頭) | 確認 ほ率 (%) | 寄生 株率 (%) | 25株当 虫数 (頭) | 確認 ほ率 (%) |
| 7・3~4 | 28年 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 0.0 |
| | 27年 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.4 | 0.1 | 10.0 | 1.0 | 0.5 | 15.0 | 0.9 | 0.2 | 15.0 |
| 8・3~4 | 28年 | 24.5 | 19.9 | 87.5 | 0.5 | 0.3 | 12.5 | 0.5 | 0.1 | 12.5 |
| | 27年 | 25.5 | 87.6 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 8.3 | 27.3 | 38.8 | 0.3 | 0.9 | 2.5 | 1.2 | 0.4 | 20.0 |
| 9・3~4 | 28年 | 24.0 | 41.4 | 87.5 | 8.5 | 10.1 | 50.0 | 6.5 | 2.0 | 37.5 |
| | 27年 | 8.5 | 14.4 | 62.5 | 5.0 | 8.5 | 50.0 | 2.5 | 0.6 | 25.0 |
| | 平年 | 17.7 | 73.2 | 71.3 | 17.5 | 33.2 | 76.3 | 12.6 | 4.9 | 66.3 |

表3 巡回調査結果(黒大豆、7~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 吸蜜性カメムシ類 | | | ハスモンヨトウ | | | | サヤムシガ類 | | | | |
|----------------|-----|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-------------------|--------------------|--------------------|-----------------|-----------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | | 寄生 株率 (%) | 25株当 虫数 (頭) | 確認 ほ率 (%) | 寄生 株率 (%) | 25株当 虫数 (頭) | 寄生株確認 ほ率 (%) | 白変葉 箇所数 /10a | 寄生 株率 (%) | 被害 株率 (%) | 寄生株確認 ほ率 (%) | 被害株確認 ほ率 (%) | 200莢当 虫数 (頭) |
| 7・3~4 | 28年 | — | — | — | — | — | — | — | 5.5 | 10.5 | 75.0 | 100.0 | — |
| | 27年 | — | — | — | — | — | — | — | 3.0 | 7.0 | 25.0 | 50.0 | — |
| | 平年 | — | — | — | — | — | — | — | 3.7 | 10.0 | 41.7 | 82.8 | — |
| 8・3~4 | 28年 | 1.0 | 0.4 | 25.0 | 4.0 | 2.4 | 50.0 | 2.0 | 2.0 | 22.0 | 50.0 | 100.0 | — |
| | 27年 | 0.5 | 0.1 | 12.5 | 2.5 | 3.1 | 50.0 | 1.0 | 9.5 | 47.5 | 75.0 | 100.0 | — |
| | 平年 | 2.0 | 0.5 | 28.8 | 1.1 | 1.0 | 22.5 | 0.8 | 3.1 | 18.4 | 37.5 | 81.3 | — |
| 9・3~4 | 28年 | 1.0 | 1.3 | 25.0 | 22.0 | 15.4 | 50.0 | 12.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 |
| | 27年 | 2.0 | 1.3 | 25.0 | 2.0 | 0.6 | 50.0 | 4.4 | 0.5 | — | 12.5 | — | 0.1 |
| | 平年 | 2.1 | 0.8 | 28.8 | 3.8 | 1.9 | 36.3 | 3.4 | 1.0 | — | 22.5 | — | 0.5 |

表4 巡回調査結果(黒大豆、7~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 食葉性鱗翅目幼虫 | |
|----------------|-----|-----------------|-------------------|
| | | 寄生 株率 (%) | 25株当 虫数 (頭) |
| 7・3~4 | 28年 | — | — |
| | 27年 | — | — |
| | 平年 | — | — |
| 8・3~4 | 28年 | 1.5 | 0.4 |
| | 27年 | — | — |
| | 平年 | — | — |
| 9・3~4 | 28年 | 10.0 | 4.0 |
| | 27年 | — | — |
| | 平年 | — | — |

表5 巡回調査結果(黒大豆、10月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | フタジビハムシ | | チョウ目害虫 | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | | 食害 莢率 (%) | 確認 ほ率 (%) | 食害 莢率 (%) | 確認 ほ率 (%) |
| 10・3~4 | 28年 | 2.8 | 100.0 | 1.0 | 50.0 |
| | 27年 | 4.4 | 75.0 | 1.0 | 87.5 |
| | 平年 | 12.2 | 95.0 | 2.6 | 86.1 |

(4) 小豆

病害虫の発生状況

表1 発生量の年平均比較

| 病害虫名\調査月 | 8月 | 9月 | 10月(英) | 全期間 |
|----------|------|------|--------|------|
| モザイク病 | 並 | — | — | 並 |
| うどんこ病 | — | 並(-) | — | 並(-) |
| 炭そ病 | 並(-) | 並 | — | 並 |
| さび病 | 並 | 並 | — | 並 |
| ハダニ類 | 多 | 多 | — | 多 |
| アブラムシ類 | 多 | 並 | — | やや多 |
| ハスモンヨトウ | やや多 | やや多 | — | やや多 |
| サヤムシガ類 | 並 | 並 | — | 並 |
| アズキノメイガ | — | 多 | — | 多 |
| マメノメイガ | — | 多 | — | 多 |
| オオタバコガ | — | 並 | — | 並 |
| 食葉性鱗翅目幼虫 | (+) | (+) | — | — |
| チョウ目害虫 | — | — | 並 | — |

—：調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果(アズキ、8~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | サビ病 | | うどんこ病 | | 炭そ病 | | さび病 | |
|----------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | 発病株率(%) | 確認ほ率(%) | 発病株率(%) | 確認ほ率(%) | 発病株率(%) | 確認ほ率(%) | 発病株率(%) | 確認ほ率(%) |
| 8・3~4 | 28年 | 0.6 | 36.4 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 9.1 |
| | 27年 | 0.7 | 27.3 | — | — | 0.4 | 9.1 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.4 | 41.2 | — | — | 0.1 | 2.2 | 0.3 | 2.5 |
| 9・3~4 | 28年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 6.2 | 27.3 | 1.1 | 18.2 |
| | 27年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 12.0 | 18.2 | 32.4 | 63.6 |
| | 平年 | — | — | 0.1 | 2.0 | 6.1 | 24.2 | 14.3 | 27.3 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | | アブラムシ類 | | | ハスモンヨトウ | | | |
|----------------|-----|---------|------------|---------|---------|------------|---------|---------|-----------|------------|------------|
| | | 寄生株率(%) | 25小葉当虫数(頭) | 確認ほ率(%) | 寄生株率(%) | 25小葉当虫数(頭) | 確認ほ率(%) | 寄生株率(%) | 25株当虫数(頭) | 白変葉箇所数/10a | 寄生株確認ほ率(%) |
| 8・3~4 | 28年 | 1.1 | 0.5 | 18.2 | 5.5 | 2.5 | 45.6 | 0.4 | 0.1 | 0.4 | 9.1 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 0.1 | 0.4 | 9.1 |
| | 平年 | 0.1 | 0.0 | 3.3 | 0.4 | 0.2 | 10.3 | 0.3 | 0.1 | 0.1 | 6.9 |
| 9・3~4 | 28年 | 19.6 | 49.3 | 81.8 | 0.7 | 0.3 | 18.2 | 12.4 | 5.1 | 1.1 | 72.8 |
| | 27年 | 0.4 | 0.5 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 0.0 |
| | 平年 | 3.5 | 6.2 | 30.5 | 0.6 | 0.3 | 12.9 | 3.7 | 1.8 | 1.2 | 44.7 |

表3 巡回調査結果(アズキ、8~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | サヤムシガ類 | | | | アズキノメイガ | | | マメノメイガ | | |
|----------------|-----|---------|---------|------------|------------|---------|---------|------------|---------|--------------|------------|
| | | 寄生株率(%) | 被害株率(%) | 寄生株確認ほ率(%) | 被害株確認ほ率(%) | 寄生株率(%) | 被害株率(%) | 被害株確認ほ率(%) | 寄生株率(%) | 200花・英当虫数(頭) | 寄生株確認ほ率(%) |
| 8・3~4 | 28年 | 0.4 | 1.1 | 18.2 | 18.2 | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | 1.1 | 1.5 | 27.3 | 27.3 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 0.5 | 0.5 | 7.7 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 9・3~4 | 28年 | 0.4 | 2.9 | 9.1 | 36.4 | 9.5 | 10.9 | 54.5 | 34.9 | 22.1 | 81.8 |
| | 27年 | 0.7 | 4.7 | 9.1 | 36.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 1.2 | 45.5 |
| | 平年 | 0.8 | 2.3 | 16.2 | 28.0 | 1.2 | 2.1 | 33.6 | 9.6 | 2.5 | 50.0 |

表4 巡回調査結果(アズキ、8~9月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | オオタバコガ | | 食葉性鱗翅目幼虫 | |
|----------------|-----|---------|------------|----------|------------|
| | | 寄生株率(%) | 寄生株確認ほ率(%) | 寄生株率(%) | 寄生株確認ほ率(%) |
| 8・3~4 | 28年 | — | — | — | — |
| | 27年 | — | — | — | — |
| | 平年 | — | — | — | — |
| 9・3~4 | 28年 | 4.0 | 36.4 | 1.5 | 18.2 |
| | 27年 | 1.1 | 27.3 | — | — |
| | 平年 | 6.1 | 53.8 | — | — |

表5 巡回調査結果(アズキ、10月)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | チョウ目害虫 | |
|----------------|-----|---------|---------|
| | | 食害英率(%) | 確認ほ率(%) |
| 10・3~4 | 28年 | 16.7 | 100.0 |
| | 27年 | 8.6 | 100.0 |
| | 平年 | 20.1 | 100.0 |

(5) ナシ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病害虫名\調査月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 全期間 |
|----------|------|------|--------|-----|-----|------|------|
| 黒斑病 | 並 | やや多 | やや多 | 並 | 並 | やや多 | やや多 |
| 黒星病 | 並(-) | 並 | 並 | 多 | 多 | 並(-) | 多 |
| 赤星病 | 並 | 少(-) | やや少(-) | 並 | 並 | 並(-) | 並 |
| うどんこ病 | — | やや多 | 並 | 並 | やや多 | やや多 | やや多 |
| ハダニ類 | 並(-) | やや少 | 少 | やや多 | 並 | 並 | 並 |
| アブラムシ類 | — | (+) | (+) | (+) | — | — | — |
| ハマキムシ類 | — | (-) | (+) | (-) | — | — | — |
| カメムシ類 | — | 並(-) | 並(-) | — | — | — | 並(-) |
| シンクイムシ類 | — | 並(-) | 並(-) | 多 | — | — | 多 |

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果(ナシ、5～10月) (%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 黒斑病 | | 黒星病 | | 赤星病 | | うどんこ病 | |
|----------------|-----|------|-------|------|------|------|------|-------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 28年 | 0.8 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 9.1 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 1.4 | 43.3 | 0.4 | 5.8 | 0.3 | 6.4 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 3.8 | 40.0 | 1.8 | 40.0 | 0.0 | 9.1 | 0.1 | 9.1 |
| | 27年 | 2.7 | 50.0 | 8.2 | 80.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 2.8 | 62.1 | 1.6 | 18.3 | 0.9 | 28.0 | 0.0 | 2.5 |
| 7・3～4 | 28年 | 13.6 | 60.0 | 1.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 9.1 |
| | 27年 | 3.5 | 83.3 | 4.4 | 60.0 | 0.0 | 0.0 | 1.6 | 16.7 |
| | 平年 | 2.4 | 53.2 | 1.9 | 23.5 | 0.9 | 21.3 | 0.7 | 7.9 |
| 8・3～4 | 28年 | 5.2 | 80.0 | 1.0 | 20.0 | 0.2 | 9.1 | 2.8 | 27.3 |
| | 27年 | 3.0 | 60.0 | 1.2 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | 5.1 | 27.3 |
| | 平年 | 7.9 | 82.3 | 0.2 | 9.0 | 0.4 | 17.1 | 2.2 | 17.7 |
| 9・3～4 | 28年 | 7.8 | 80.0 | 4.8 | 60.0 | 0.1 | 9.1 | 12.0 | 54.5 |
| | 27年 | 29.6 | 100.0 | 2.4 | 60.0 | 0.0 | 0.0 | 17.6 | 36.4 |
| | 平年 | 9.1 | 84.0 | 0.4 | 17.7 | 0.2 | 12.1 | 6.0 | 33.1 |
| 10・3～4 | 28年 | 14.6 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 36.3 | 90.9 |
| | 27年 | 30.6 | 100.0 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 44.8 | 90.9 |
| | 平年 | 9.1 | 77.8 | 0.6 | 16.2 | 0.1 | 9.2 | 25.6 | 79.2 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | アブラムシ類 | | ハマキムシ類 | | カメムシ類 | | シンクイムシ類 | |
|----------------|-----|------|-------|--------|------|--------|-----|-------|-----|---------|------|
| | | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 3.5 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.8 | 17.5 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 1.2 | 27.3 | 4.9 | 27.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 4.1 | 50.0 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 4.6 | 45.4 | — | — | — | — | 0.2 | 4.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.6 | 18.2 | 0.4 | 9.1 | 0.2 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 15.2 | 66.7 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 22.0 | 68.4 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8・3～4 | 28年 | 13.0 | 100.0 | 0.2 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.4 | 18.2 |
| | 27年 | 22.4 | 81.8 | — | — | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 11.2 | 56.1 | — | — | — | — | — | — | 0.0 | 1.8 |
| 9・3～4 | 28年 | 5.8 | 72.7 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | 2.0 | 63.6 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 9.9 | 54.4 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 10・3～4 | 28年 | 2.9 | 36.4 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | 0.7 | 36.4 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 6.2 | 47.7 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(6) ブドウ 病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病害虫名\調査月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 全期間 |
|-------------|------|------|------|------|--------|------|
| べと病 | 並(-) | 並 | 並 | 少 | やや少 | やや少 |
| うどんこ病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | やや少(-) | 並(-) |
| 灰色かび病 | (-) | (-) | - | - | - | |
| さび病 | - | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並 | 並 |
| 褐斑病 | - | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハダニ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| チャノキイロアザミウマ | - | (-) | - | - | - | |

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果(ブドウ) (%)

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | べと病 | | うどんこ病 | | 灰色病 | | さび病 | |
|----------------|-----|------|-------|-------|------|----------|-----|------|------|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 | 発病花(果)穂率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.8 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.8 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.8 | 19.3 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 28年 | 5.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 6.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 5.5 | 39.3 | 0.0 | 2.9 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| 8・3～4 | 28年 | 3.3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 11.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 3.5 | 50.0 |
| | 平年 | 15.8 | 61.3 | 0.2 | 7.1 | — | — | 1.1 | 11.9 |
| 9・3～4 | 28年 | 8.3 | 83.3 | 0.0 | 0.0 | — | — | 2.5 | 50.0 |
| | 27年 | 15.7 | 83.3 | 1.5 | 16.7 | — | — | 15.7 | 66.7 |
| | 平年 | 23.5 | 65.0 | 0.9 | 18.6 | — | — | 7.7 | 42.4 |

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 褐斑病 | | ハダニ類 | | チャノキイロアザミウマ | |
|----------------|-----|------|-----|------|------|-------------|-----|
| | | 発病葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | ほ場率 | 発病葉率 | ほ場率 |
| 5・3～4 | 28年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 8.0 | — | — |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 5.0 | — | — |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 2.9 | 2.9 | 1.0 | 11.0 | — | — |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.3 | 7.1 | 0.4 | 10.0 | — | — |

(7)カキ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病害虫名\調査月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 全期間 |
|----------|--------|------|------|------|------|------|------|
| うどんこ病 | やや少(-) | やや多 | やや少 | やや少 | 並 | 並 | 並 |
| 落葉病 | — | — | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 少(-) | 並(-) |
| 炭そ病 | (-) | (-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並 | 並(-) |
| カキダアザミウマ | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 多 | 並(-) | 並(-) | 多 |
| チャノアザミウマ | — | — | 並(-) | 並(-) | 並 | 並 | 並 |
| カイガラムシ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 多 | やや多 | 並 | やや多 |
| ハダニ類 | (-) | (-) | (-) | (-) | (+) | (-) | — |
| カキノヘタムシガ | — | 並(-) | — | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| カメムシ類 | — | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハマキムシ類 | — | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) | — |

—：調査せず、(+):発生を認めた、(-):発生を認めず

表2 巡回調査結果(カキ、5~10月)

(%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | うどんこ病 | | 落葉病 | | 炭そ病 | | |
|----------------|-----|-------|-------|-----|------|-------|------|------|
| | | 発病率 | ほ場率 | 発病率 | ほ場率 | 発病新梢率 | 被害果率 | ほ場率 |
| 5・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | — | 0.0 |
| | 27年 | 0.3 | 33.3 | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 0.5 | 26.7 | — | — | — | — | — |
| 6・3~4 | 28年 | 17.7 | 100.0 | — | — | 0.0 | — | 0.0 |
| | 27年 | 11.3 | 100.0 | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 15.1 | 100.0 | — | — | — | — | — |
| 7・3~4 | 28年 | 18.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 31.7 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 25.8 | 100.0 | 0.1 | 4.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| 8・3~4 | 28年 | 18.7 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 35.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 28.1 | 100.0 | 0.4 | 18.7 | — | 0.1 | 6.7 |
| 9・3~4 | 28年 | 31.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 34.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 27.1 | 96.0 | 1.8 | 20.7 | — | 0.3 | 15.3 |
| 10・3~4 | 28年 | 37.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.7 | 33.3 |
| | 27年 | 41.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.7 | 33.3 |
| | 平年 | 44.6 | 96.7 | 9.0 | 65.3 | — | 1.0 | 21.7 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | カキダアザミウマ | | | チャノアザミウマ | | カイガラムシ類 | | |
|----------------|-----|----------|------|------|----------|-------|---------|------|-------|
| | | 被害率 | 被害果率 | ほ場率 | 被害率 | ほ場率 | 寄生率 | 寄生果率 | ほ場率 |
| 5・3~4 | 28年 | 0.0 | — | 0.0 | — | — | 0.0 | — | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | — | 0.0 | — | — | 0.0 | — | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | — | 15.3 | — | — | 0.0 | — | 3.3 |
| 6・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 0.7 | 33.3 |
| | 平年 | 0.2 | 0.0 | 9.3 | — | — | — | 0.1 | 3.3 |
| 7・3~4 | 28年 | — | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | — | 5.3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | 0.9 | 16.0 | 0.2 | 8.7 | — | 0.7 | 15.3 |
| 8・3~4 | 28年 | — | 0.7 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | — | 2.7 | 66.7 |
| | 27年 | — | 0.0 | 0.0 | 12.0 | 66.7 | — | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | 0.0 | 0.0 | 2.8 | 36.7 | — | 0.5 | 11.3 |
| 9・3~4 | 28年 | — | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 66.7 | — | 2.0 | 100.0 |
| | 27年 | — | 0.7 | 33.3 | 16.7 | 100.0 | — | 2.7 | 66.7 |
| | 平年 | — | 0.4 | 16.7 | 5.1 | 53.3 | — | 1.3 | 34.7 |
| 10・3~4 | 28年 | — | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 66.7 | — | 0.7 | 33.3 |
| | 27年 | — | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 100.0 | — | 8.0 | 66.7 |
| | 平年 | — | 1.6 | 13.3 | 7.3 | 66.7 | — | 2.6 | 41.7 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | カキノヘタムシガ | | カメムシ類 | | ハマキムシ類 | |
|----------------|-----|------|------|----------|-----|-------|------|--------|-----|
| | | 寄生率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 | 寄生率 | ほ場率 |
| 5・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 6・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 7・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 8・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | — | — | 0.0 | 3.3 | 0.3 | 8.7 | — | — |
| 9・3~4 | 28年 | 1.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 33.3 | — | — |
| | 平年 | — | — | 0.2 | 8.7 | 0.4 | 12.0 | — | — |
| 10・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | — | — | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 28.3 | — | — |

(8)カンキツ

病害虫発生状況

表1 発生量の平年比較

| 病害虫名\調査月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 全期間 |
|-----------|------|------|------|------|------|------|------|
| そうか病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| かいよう病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| 黒点病 | — | — | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハダニ類 | 並 | 並 | やや多 | 少(-) | 多 | 並 | 並 |
| ヤノネカイガラムシ | 多 | 並 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並 | 並 |
| ミカンハモグリガ | やや多 | 少(-) | 並(-) | やや多 | 並 | やや少 | 並 |
| アブラムシ類 | — | (-) | (+) | (+) | (-) | (+) | |

—：調査せず、(+)：発生を認めた、(-)：発生を認めず

表2 巡回調査結果(カンキツ、4～9月)

(%)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | そうか病 | | | かいよう病 | | | 黒点病 | |
|----------------|-----|------|------|------|-------|------|-----|------|-----|
| | | 発病葉率 | 発病果率 | ほ場率 | 発病葉率 | 発病果率 | ほ場率 | 発病果率 | ほ場率 |
| 4・3～4 | 28年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | ヤノネカイガラムシ | | | ミカンハモグリガ | | アブラムシ類 | |
|----------------|-----|------|-------|-----------|------|-------|----------|-------|--------|------|
| | | 寄生葉率 | ほ場率 | 寄生葉率 | 寄生果率 | ほ場率 | 被害果率 | ほ場率 | 寄生新梢率 | ほ場率 |
| 4・3～4 | 28年 | 3.0 | 66.7 | 9.3 | — | 100.0 | 3.3 | 100.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 4.3 | 43.3 | 0.9 | — | 36.7 | 1.3 | 43.3 | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | 1.3 | 33.3 | 0.3 | — | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.7 | 33.3 | 0.0 | — | 0.0 | 0.3 | 33.3 | — | — |
| | 平年 | 10.4 | 73.3 | 0.8 | — | 30.0 | 2.0 | 43.3 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 18.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 66.7 |
| | 27年 | 14.3 | 100.0 | 0.7 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 10.5 | 76.7 | 0.2 | 0.0 | 16.7 | 0.7 | 16.7 | — | — |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 66.7 | 0.7 | 33.3 |
| | 27年 | 31.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 33.3 | — | — |
| | 平年 | 11.9 | 70.0 | 0.2 | 0.0 | 10.0 | 0.6 | 26.7 | — | — |
| 8・3～4 | 28年 | 56.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.3 | 66.7 | 0.7 | 0.0 | 66.7 | 1.7 | 33.3 | — | — |
| | 平年 | 11.1 | 63.3 | 0.4 | 0.1 | 26.7 | 1.9 | 43.3 | — | — |
| 9・3～4 | 28年 | 11.0 | 66.7 | 0.7 | 0.0 | 33.3 | 0.0 | 33.3 | 11.3 | 66.7 |
| | 27年 | 0.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 66.7 | — | — |
| | 平年 | 22.7 | 83.3 | 1.2 | 0.1 | 46.7 | 3.1 | 63.3 | — | — |

(9) 茶 樹

生育状況

1月中旬～3月下旬の平均気温が平年より低く、萌芽が平年より遅れたため、本年の一番茶萌芽宣言は、平年より2日遅い4月7日となった。また、弧状仕立て園の萌芽期は、平年より6日遅い4月15日となった。

萌芽以降、4月上旬～5月上旬の平均気温が平年並か平年より低く推移し、新芽の生育速度が大幅に早まることはなかったため、萌芽の遅れがそのまま影響して、平年同時期と比べて、新芽長は小さく、開葉数は少なかった。

(宇治茶部発表の「平成28年一番茶萌芽・生育状況」一部抜粋)

病虫害発生状況

ア 炭そ病(指定)

表1 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|
| 山城 | 多 | 並 | やや多 | 並 | 少 | やや少 | 並 |
| 丹波 | 多 | 並 | やや多 | やや多 | 並 | 少 | 並 |
| 丹後 | やや多 | 並 | 並 | やや多 | 並 | やや多 | 多 |

表2 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/㎡) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 3.7 | 45.5 | 42.0 | 100.0 | 1.5 | 75.0 |
| | 27年 | 4.0 | 76.2 | 0.8 | 50.0 | 4.0 | 75.0 |
| | 平年 | 0.9 | 23.2 | 0.8 | 21.7 | 1.8 | 50.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.4 | 10.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 1.2 | 36.8 | 0.0 | 0.0 | 2.3 | 25.0 |
| | 平年 | 0.7 | 19.6 | 0.2 | 8.3 | 0.6 | 15.6 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 4.0 | 36.4 | 4.7 | 83.3 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.2 | 17.6 | 4.5 | 100.0 | 0.5 | 25.0 |
| | 平年 | 3.1 | 38.2 | 2.4 | 54.3 | 1.2 | 33.3 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.3 | 17.6 | 4.0 | 66.7 | 1.0 | 50.0 |
| | 27年 | 0.3 | 10.0 | 2.0 | 50.0 | 0.8 | 25.0 |
| | 平年 | 0.6 | 14.8 | 2.4 | 48.7 | 0.5 | 25.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 10.5 | 50.0 | 1.0 | 75.0 |
| | 27年 | 1.1 | 9.1 | 40.0 | 100.0 | 1.5 | 25.0 |
| | 平年 | 1.1 | 16.2 | 9.8 | 43.0 | 1.1 | 30.6 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 25.0 |
| | 27年 | 2.8 | 18.2 | 4.0 | 66.7 | 3.3 | 25.0 |
| | 平年 | 2.1 | 22.9 | 3.9 | 51.7 | 0.8 | 8.3 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 1.8 | 27.2 | 1.3 | 66.7 | 48.3 | 100.0 |
| | 27年 | 10.3 | 31.8 | 0.0 | 0.0 | 42.8 | 50.0 |
| | 平年 | 2.7 | 21.9 | 1.3 | 28.3 | 5.5 | 19.4 |

イ 輪斑病

表3 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| 山城 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 並 | 並 | 並 |
| 丹波 | 多 | 並 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 並 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 多 | 並 |

表4 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 16.7 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.7 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.1 | 5.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.02 | 1.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.1 | 5.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 16.7 | 0.3 | 25.0 |
| | 平年 | 0.02 | 1.4 | 0.3 | 8.3 | 0.1 | 8.3 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 2.3 | 0.3 | 12.0 | 0.1 | 2.8 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 16.7 | 0.5 | 25.0 |
| | 27年 | 0.05 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.05 | 1.8 | 0.7 | 8.3 | 0.0 | 0.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 1.4 | 0.3 | 8.3 | 0.0 | 0.0 |

ウ 灰色かび病

表5 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 山城 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |

表6 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.3 | 4.5 | 0.2 | 16.7 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 3.6 | 0.03 | 3.3 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.1 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.1 | 5.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 3.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

エ 新梢枯死症

表7 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|----|----|-----|----|-----|
| 山城 | 多 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 並 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 並 | 並 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 多 | やや多 |

表8 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.5 | 0.1 | 3.3 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.01 | 1.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.1 | 9.1 | 0.5 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.03 | 1.8 | 0.03 | 3.3 | 0.1 | 2.8 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.9 | 13.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.1 | 9.1 | 1.2 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.6 | 11.4 | 0.5 | 23.3 | 0.0 | 0.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.5 | 25.0 |
| | 27年 | 1.2 | 18.2 | 0.5 | 33.3 | 1.0 | 50.0 |
| | 平年 | 0.2 | 4.9 | 0.1 | 6.7 | 0.1 | 5.6 |

オ もち病

表9 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 山城 | 並 | 並 | 並 | 多 | 並 | 並 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | やや多 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |

表10 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 6.5 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.03 | 1.7 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.03 | 2.6 | 0.0 | 1.7 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 15.8 | 11.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 1.3 | 30.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 4.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 8.0 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.8 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 3.4 | 13.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.4 | 1.81 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 16.7 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 16.3 | 9.1 | 15.5 | 33.3 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.6 | 1.8 | 2.0 | 10.0 | 0.0 | 0.0 |

カ 網もち病

表11 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 山城 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |

表12 発生状況

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|----------------------------|--------------|
| | | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) | 病葉数 (枚/m ²) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

キ カンザワハダニ (指定)

表13 発生量の平年比較

| | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|-----|----|----|----|-----|----|-----|-----|
| 山城 | やや多 | 並 | 並 | 多 | 並 | 少 | 多 | やや少 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | やや少 | 多 | 並 | やや少 |
| 丹後 | やや多 | やや多 | 並 | 並 | 並 | やや少 | 並 | やや多 | 並 |

表14 越冬状況 平成29年 2月、3月の越冬状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| | | 寄生葉率 (%) | 産卵葉率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 産卵葉率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 産卵葉率 (%) | 発生ほ場率 (%) |
| 2.5 | 28年 | 0.95 | 0.05 | 31.80 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.50 | 0.00 | 50.00 |
| | 27年 | 0.90 | 0.57 | 42.86 | 0.83 | 0.00 | 50.00 | 1.00 | 0.00 | 25.00 |
| | 平年 | 0.96 | 0.34 | 28.40 | 0.55 | 0.14 | 18.34 | 0.17 | 0.00 | 4.17 |
| 3.5 | 28年 | 1.2 | 0.5 | 34.6 | 1.0 | 0.0 | 33.3 | 0.5 | 0.0 | 25.0 |
| | 27年 | 3.0 | 0.4 | 47.6 | 4.3 | 0.3 | 50.0 | 3.0 | 0.0 | 25.0 |
| | 平年 | 2.0 | 1.0 | 34.9 | 1.9 | 1.8 | 35.0 | 1.1 | 0.3 | 6.3 |

表15 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 寄生葉率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) |
| 4.3 ~ 4.4 | 28年 | 0.7 | 4.1 | 31.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 6.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.9 | 7.8 | 14.3 | 0.7 | 2.4 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.4 | 7.5 | 27.8 | 1.6 | 5.0 | 26.7 | 0.4 | 2.9 | 5.6 |
| 5.3 ~ 5.4 | 28年 | 2.1 | 5.4 | 31.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.8 | 1.9 | 21.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.5 | 3.5 | 25.0 |
| | 平年 | 1.2 | 4.5 | 21.3 | 0.2 | 0.4 | 5.0 | 1.1 | 5.3 | 21.9 |
| 6.3 ~ 6.4 | 28年 | 10.1 | 61.2 | 66.7 | 1.0 | 1.3 | 16.7 | 7.0 | 42.0 | 50.0 |
| | 27年 | 12.5 | 70.7 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.5 | 71.0 | 75.0 |
| | 平年 | 9.1 | 45.4 | 58.4 | 4.7 | 31.2 | 41.7 | 6.0 | 23.7 | 38.9 |
| 7.3 ~ 7.4 | 28年 | 0.1 | 0.1 | 10.0 | 0.7 | 0.7 | 16.7 | 0.7 | 0.7 | 33.3 |
| | 27年 | 2.3 | 5.8 | 35.0 | 0.7 | 1.3 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 3.3 | 5.9 | 35.7 | 3.9 | 15.1 | 41.3 | 3.1 | 12.3 | 50.0 |
| 8.3 ~ 8.4 | 28年 | 4.6 | 28.1 | 36.4 | 14.0 | 41.7 | 83.3 | 1.5 | 5.5 | 50.0 |
| | 27年 | 7.2 | 9.0 | 50.0 | 6.3 | 18.0 | 83.3 | 8.0 | 21.8 | 25.0 |
| | 平年 | 3.6 | 9.0 | 35.1 | 3.0 | 10.3 | 48.3 | 6.9 | 28.9 | 52.8 |
| 9.3 ~ 9.4 | 28年 | 1.5 | 7.7 | 18.2 | 1.3 | 2.0 | 16.7 | 6.5 | 20.5 | 75.0 |
| | 27年 | 1.2 | 2.1 | 13.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.5 | 25.0 |
| | 平年 | 5.1 | 18.5 | 39.6 | 3.3 | 10.2 | 36.7 | 7.8 | 78.5 | 36.1 |
| 10.3 ~ 10.4 | 28年 | 0.1 | 0.1 | 4.5 | 0.3 | 0.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.3 | 5.7 | 18.2 | 1.4 | 4.4 | 26.7 | 0.4 | 1.1 | 13.9 |

ク チャノココクモンハマキ (指定)

表16 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|----|----|-----|----|-----|-----|
| 山城 | やや多 | 並 | 並 | 多 | 多 | やや多 | 並 |
| 丹波 | 並 | 並 | 並 | やや多 | 多 | 並 | やや多 |
| 丹後 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 | 並 |

表17 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|---------------|-------------|--------------|---------------|-------------|--------------|---------------|-------------|--------------|
| | | 幼虫・蛹数 (/㎡) | 綴葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 幼虫・蛹数 (/㎡) | 綴葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 幼虫・蛹数 (/㎡) | 綴葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.1 | 1.4 | 45.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 0.4 | 4.6 | 0.0 | 0.4 | 6.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.04 | 0.01 | 2.4 | 0.02 | 0.02 | 1.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 7.8 | 83.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.4 | 11.8 | 0.7 | 2.2 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.19 | 0.61 | 11.0 | 0.53 | 2.84 | 27.0 | 0.14 | 0.64 | 2.8 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.5 | 0.5 | 17.6 | 3.8 | 7.3 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.7 | 5.3 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 0.3 | 6.9 | 1.96 | 3.6 | 51.7 | 0.3 | 0.7 | 2.8 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 4.3 | 4.6 | 13.6 | 2.2 | 3.7 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.3 | 0.4 | 18.1 | 0.0 | 0.2 | 16.7 | 0.0 | 0.3 | 25.0 |
| | 平年 | 0.4 | 0.9 | 10.1 | 0.4 | 0.9 | 11.7 | 0.0 | 2.6 | 8.3 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.2 | 29.3 | 36.4 | 0.0 | 1.5 | 50.0 | 0.0 | 0.5 | 25.0 |
| | 27年 | 0.1 | 2.2 | 22.3 | 0.0 | 4.8 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 2.3 | 23.8 | 0.05 | 2.5 | 25.0 | 0.0 | 0.1 | 2.8 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.0 | 1.0 | 13.6 | 0.3 | 1.5 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.8 | 36.4 | 0.0 | 6.8 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.01 | 0.8 | 13.0 | 0.2 | 1.3 | 23.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

ケ チャノホソガ (指定)

表18 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 山城 | やや少 | 並 | 並 | 少 | やや少 | 少 | やや少 |
| 丹波 | 並 | 多 | やや多 | やや多 | 並 | 並 | 並 |
| 丹後 | 並 | 多 | やや多 | やや多 | 多 | やや多 | やや多 |

表19 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|---------------|--------------|-------------|---------------|--------------|-------------|---------------|--------------|
| | | 寄生芽率 (%) | 三角葉巻数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 寄生芽率 (%) | 三角葉巻数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 寄生芽率 (%) | 三角葉巻数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.3 | 0.1 | 9.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.8 | 0.0 | 19.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 0.0 | 25.0 |
| | 平年 | 1.6 | 0.1 | 9.7 | 0.4 | 0.0 | 5.0 | — | 0.1 | 8.3 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.1 | 0.7 | 15.8 | 0.0 | 2.7 | 50.0 | 0.0 | 2.0 | 33.3 |
| | 27年 | 0.0 | 0.2 | 15.8 | 0.0 | 1.2 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 2.5 | 0.4 | 23.3 | 0.1 | 0.1 | 10.0 | 0.9 | 0.0 | 12.5 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 47.5 | 0.2 | 50.0 | 24.0 | 1.3 | 100.0 |
| | 27年 | 3.1 | 0.0 | 63.6 | — | 1.2 | 16.7 | 19.0 | 1.8 | 50.0 |
| | 平年 | 7.6 | 0.1 | 25.8 | 27.6 | 0.2 | 20.3 | 33.9 | 0.2 | 25.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 9.2 | 0.7 | 16.7 | 40.0 | 0.0 | 50.0 |
| | 27年 | 5.5 | 3.0 | 100.0 | 4.5 | 0.0 | 33.3 | 9.0 | 3.0 | 100.0 |
| | 平年 | 9.7 | 1.2 | 49.9 | 2.1 | 0.7 | 44.3 | 16.7 | 5.8 | 62.5 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 0.2 | 0.1 | 14.3 | 0.7 | 0.0 | 33.3 | 60.0 | 20.3 | 100.0 |
| | 27年 | 0.2 | 0.1 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.5 | 2.0 | 75.0 |
| | 平年 | 7.3 | 1.8 | 36.1 | 7.1 | 0.4 | 20.0 | 15.9 | 1.5 | 75.0 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 11.0 | 0.0 | 100.0 |
| | 27年 | 2.5 | 0.4 | 50.0 | 0.0 | 0.7 | 33.3 | 1.5 | 0.3 | 75.0 |
| | 平年 | 13.8 | 5.2 | 60.4 | 2.5 | 0.7 | 47.3 | 0.7 | 0.3 | 33.3 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 4.0 | 0.5 | 22.7 | 7.0 | 1.2 | 33.3 | 0.0 | 0.8 | 50.0 |
| | 27年 | 5.1 | 14.0 | 40.9 | 9.0 | 5.2 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 11.4 | 10.0 | 50.1 | 20.7 | 2.7 | 43.3 | 5.7 | 3.5 | 33.3 |

コ チャノキイロアザミウマ

表20 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|-----|----|-----|-----|-----|
| 山城 | 少 | 少 | 少 | 並 | やや少 | やや多 | 並 |
| 丹波 | — | 並 | やや少 | 少 | 並 | やや少 | 少 |
| 丹後 | — | 並 | 並 | 並 | 並 | やや少 | やや少 |

表21 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 1.7 | 1.7 | 42.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.0 | 2.3 | 27.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 28.0 | 0.0 | — |
| | 平年 | 9.4 | 1.6 | 59.2 | 3.6 | 0.0 | 33.3 | — | — | — |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.7 | 0.8 | 21.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 33.3 |
| | 27年 | 3.3 | 3.6 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 7.6 | 23.8 | 57.7 | 1.5 | 0.8 | 34.0 | 1.2 | 0.1 | 34.4 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 1.1 | 0.6 | 15.4 | 11.0 | 13.0 | 100.0 | 12.0 | 26.0 | 100.0 |
| | 27年 | 14.2 | 5.5 | 91.7 | — | — | — | 21.0 | 20.0 | 100.0 |
| | 平年 | 21.7 | 10.3 | 83.1 | 21.7 | 9.8 | 85.2 | 11.6 | 5.0 | 78.6 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 54.4 | 98.7 | 90.9 | 2.8 | 0.8 | 40.0 | 10.0 | 10.0 | 100.0 |
| | 27年 | 24.7 | 32.3 | 90.9 | 10.0 | 3.5 | 75.0 | 10.5 | 13.5 | 75.0 |
| | 平年 | 45.6 | 137.3 | 97.6 | 18.1 | 20.1 | 84.2 | 9.1 | 6.2 | 68.8 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 27.2 | 13.2 | 95.2 | 12.0 | 8.3 | 66.7 | 54.0 | 95.0 | 100.0 |
| | 27年 | 37.5 | 3.7 | 90.9 | 6.3 | 0.3 | 100.0 | 82.5 | 179.0 | 100.0 |
| | 平年 | 33.3 | 32.4 | 91.5 | 19.9 | 21.9 | 86.0 | 49.8 | 132.1 | 94.4 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 30.8 | 32.0 | 86.4 | 6.0 | 3.7 | 83.3 | 18.0 | 5.0 | 100.0 |
| | 27年 | 16.3 | 24.5 | 77.3 | 2.0 | 7.0 | 66.7 | 15.0 | 10.0 | 75.0 |
| | 平年 | 20.3 | 15.9 | 82.5 | 17.0 | 12.3 | 83.0 | 26.8 | 17.4 | 94.4 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 26.5 | 24.6 | 76.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 2.0 | 75.0 |
| | 27年 | 10.6 | 0.7 | 88.9 | 30.0 | 34.0 | 100.0 | 45.0 | 3.0 | 100.0 |
| | 平年 | 25.6 | 56.6 | 86.5 | 17.7 | 10.3 | 84.2 | 28.0 | 10.6 | 93.8 |

サ チャノミドリヒメヨコバイ

表22 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|----|-----|----|-----|-----|-----|
| 山城 | 並 | 多 | 並 | 多 | 多 | 並 | 並 |
| 丹波 | — | 多 | やや少 | 少 | やや少 | 並 | 並 |
| 丹後 | — | 並 | 多 | 並 | 多 | やや多 | やや少 |

表23 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.6 | 0.0 | 12.3 | 0.2 | 0.0 | 11.1 | — | — | — |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.8 | 0.7 | 26.3 | 1.3 | 0.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.2 | 0.2 | 11.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.2 | 0.1 | 7.1 | 0.2 | 0.2 | 8.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.6 | 0.8 | 15.4 | 1.0 | 62.0 | 100.0 | 4.0 | 2.0 | 100.0 |
| | 27年 | 3.0 | 3.0 | 33.3 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.9 | 0.7 | 14.4 | 9.4 | 12.2 | 70.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 12.2 | 15.6 | 63.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 8.2 | 6.0 | 58.3 | 8.0 | 12.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 3.8 | 3.8 | 36.0 | 8.0 | 14.9 | 48.3 | 1.0 | 0.9 | 12.5 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 10.4 | 2.0 | 33.3 | 0.7 | 1.0 | 33.3 | 3.5 | 8.0 | 100.0 |
| | 27年 | 6.7 | 2.0 | 45.5 | 3.7 | 1.0 | 66.7 | 1.0 | 0.5 | 25.0 |
| | 平年 | 3.5 | 2.9 | 29.1 | 8.2 | 10.4 | 57.3 | 0.9 | 0.4 | 16.7 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 3.9 | 5.5 | 54.5 | 9.0 | 9.3 | 83.3 | 26.0 | 31.0 | 100.0 |
| | 27年 | 4.5 | 7.4 | 68.2 | 9.7 | 19.8 | 66.7 | 2.0 | 3.0 | 25.0 |
| | 平年 | 3.9 | 5.2 | 42.4 | 10.4 | 13.2 | 57.7 | 8.3 | 6.9 | 33.3 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 5.5 | 3.8 | 46.1 | 3.5 | 3.5 | 100.0 | 1.5 | 1.5 | 50.0 |
| | 27年 | 4.1 | 3.1 | 70.6 | 16.0 | 19.0 | 100.0 | 2.0 | 3.0 | 100.0 |
| | 平年 | 4.9 | 8.1 | 32.3 | 10.3 | 9.8 | 50.0 | 6.2 | 6.9 | 45.8 |

シ コミカンアブラムシ

表24 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 山城 | 並 | やや少 | 並 | やや少 | 多 | やや多 | やや多 |
| 丹波 | — | やや多 | 並 | やや多 | 並 | 並 | やや多 |
| 丹後 | — | 多 | やや多 | 多 | 多 | 並 | やや多 |

表25 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------|
| | | 寄生芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 寄生芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) | 寄生芽率 (%) | 成幼虫数 (/100芽) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.6 | 0.9 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.5 | 1.8 | 15.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.8 | 8.3 | 18.1 | — | — | — | — | — | — |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 0.1 | 1.3 | 5.3 | 1.0 | 0.8 | 16.7 | 2.0 | 1.0 | 66.7 |
| | 27年 | 1.8 | 10.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.7 | 6.2 | 16.1 | 0.1 | 1.0 | 3.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.5 | 2.0 | 23.1 | 1.0 | 14.0 | 50.0 | 2.0 | 10.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.7 | 2.7 | 33.3 | — | — | — | 2.0 | 13.0 | 50.0 |
| | 平年 | 0.7 | 5.0 | 13.0 | 0.8 | 2.2 | 20.7 | 1.4 | 5.3 | 35.7 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 3.2 | 20.0 | 4.0 | 12.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.7 | 2.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 0.5 | 25.0 |
| | 平年 | 0.3 | 1.8 | 10.3 | 1.0 | 13.6 | 23.7 | 1.1 | 14.9 | 34.4 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 2.0 | 15.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 8.5 | 83.0 | 75.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.5 | 32.5 | 50.0 |
| | 平年 | 0.4 | 2.2 | 12.9 | 0.6 | 3.4 | 13.3 | 0.8 | 4.4 | 19.4 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 1.4 | 11.4 | 27.3 | 2.7 | 13.7 | 50.0 | 3.0 | 11.0 | 50.0 |
| | 27年 | 4.1 | 50.4 | 50.0 | 6.7 | 54.8 | 66.7 | 3.5 | 25.3 | 75.0 |
| | 平年 | 1.3 | 10.3 | 26.1 | 2.9 | 120.4 | 54.0 | 1.7 | 9.4 | 47.2 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 0.6 | 7.2 | 23.1 | 7.0 | 36.0 | 100.0 | 5.0 | 19.5 | 75.0 |
| | 27年 | 0.1 | 0.1 | 6.3 | 3.0 | 5.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.6 | 3.0 | 20.8 | 2.7 | 15.3 | 50.0 | 3.1 | 48.5 | 35.4 |

ス ツマグロアオカスミカメ

表26 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 山城 | やや多 | やや少 | 少 | やや多 | 並 | やや多 | やや多 |
| 丹波 | やや多 | やや多 | 並 | 少 | やや少 | 並 | 並 |
| 丹後 | やや多 | やや多 | やや少 | 少 | やや少 | 多 | やや少 |

表27 発生状況

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|
| | | 被害芽率 (%) | 被害葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 被害葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) | 被害芽率 (%) | 被害葉数 (/㎡) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.0 | 1.6 | 13.6 | 0.0 | 1.0 | 33.3 | 0.0 | 0.3 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.5 | 50.0 | 2.0 | 0.0 | 25.0 |
| | 平年 | 1.0 | 0.1 | 6.1 | — | 1.1 | 25.0 | — | 0.8 | 19.4 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 1.6 | 0.1 | 5.3 | 0.3 | 38.3 | 33.3 | 26.0 | 46.7 | 100.0 |
| | 27年 | 1.1 | 1.2 | 10.5 | 2.3 | 3.2 | 83.3 | 5.0 | 9.5 | 75.0 |
| | 平年 | 0.6 | 1.0 | 19.0 | 3.8 | 7.0 | 61.3 | 21.3 | 32.5 | 90.6 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 2.0 | 50.0 | 2.0 | 14.5 | 75.0 |
| | 27年 | 1.3 | 0.4 | 17.6 | — | 1.0 | 33.3 | 16.0 | 14.0 | 75.0 |
| | 平年 | 1.0 | 0.8 | 19.1 | 1.5 | 2.2 | 40.7 | 20.6 | 77.9 | 97.2 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 0.0 | 2.5 | 27.3 | 0.8 | 0.0 | 20.0 | 6.0 | 0.0 | 50.0 |
| | 27年 | 1.6 | 2.2 | 65.0 | 2.0 | 1.0 | 50.0 | 11.5 | 10.5 | 100.0 |
| | 平年 | 0.4 | 1.2 | 22.6 | 9.7 | 12.7 | 65.0 | 34.9 | 54.1 | 100.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 2.0 | 0.6 | 57.1 | 4.3 | 4.7 | 83.3 | 5.5 | 8.0 | 100.0 |
| | 27年 | 7.6 | 2.1 | 72.7 | 26.0 | 13.3 | 83.3 | 21.0 | 5.3 | 75.0 |
| | 平年 | 2.2 | 1.5 | 45.6 | 15.1 | 16.9 | 78.3 | 25.2 | 28.5 | 91.7 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 1.5 | 3.6 | 40.9 | 1.3 | 1.3 | 66.7 | 18.0 | 6.8 | 100.0 |
| | 27年 | 1.1 | 1.1 | 40.9 | 1.3 | 0.0 | 16.7 | 4.5 | 0.0 | 50.0 |
| | 平年 | 0.9 | 0.9 | 24.5 | 1.6 | 2.9 | 45.0 | 5.8 | 24.7 | 88.9 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 2.6 | 1.3 | 31.8 | 2.5 | 2.2 | 66.7 | 25.0 | 0.0 | 50.0 |
| | 27年 | 1.5 | 0.7 | 27.3 | 14.0 | 13.0 | 83.3 | 0.0 | 28.5 | 50.0 |
| | 平年 | 1.1 | 0.5 | 22.1 | 3.4 | 4.4 | 56.7 | 6.7 | 15.4 | 77.8 |

セ クワシロカイガラムシ

表28 発生量の平年比較

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 山城 | 少 | 並 | やや少 | やや少 | 多 | 並 | やや多 |
| 丹波 | やや多 | やや多 | やや多 | やや少 | 並 | やや多 | 並 |
| 丹後 | 多 | やや多 | 多 | やや多 | やや多 | やや多 | やや多 |

表29 発生状況

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 山城 | | 丹波 | | 丹後 | |
|----------------|-----|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| | | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 0.9 | 9.1 | 9.2 | 66.7 | 50.0 | 100.0 |
| | 27年 | 25.2 | 61.9 | 13.3 | 66.7 | 27.5 | 75.0 |
| | 平年 | 18.6 | 54.7 | 9.5 | 51.7 | 14.4 | 41.7 |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 6.3 | 52.6 | 17.5 | 50.0 | 35.0 | 100.0 |
| | 27年 | 5.8 | 47.4 | 0.8 | 16.7 | 3.8 | 25.0 |
| | 平年 | 15.0 | 57.3 | 9.2 | 45.0 | 10.9 | 21.9 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 14.8 | 76.2 | 44.5 | 100.0 | 67.5 | 100.0 |
| | 27年 | 22.5 | 68.2 | 50.0 | 83.3 | 66.3 | 100.0 |
| | 平年 | 20.8 | 64.8 | 26.8 | 68.3 | 18.5 | 27.8 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 10.3 | 55.6 | 7.5 | 66.7 | 21.7 | 50.0 |
| | 27年 | 13.6 | 52.4 | 15.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 17.3 | 62.9 | 25.5 | 66.7 | 9.9 | 19.4 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 49.0 | 72.7 | 30.8 | 83.3 | 46.3 | 100.0 |
| | 27年 | 9.5 | 27.3 | 20.8 | 50.0 | 45.0 | 75.0 |
| | 平年 | 15.5 | 59.1 | 22.1 | 64.7 | 16.7 | 41.7 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 24.1 | 81.8 | 12.5 | 100.0 | 10.0 | 75.0 |
| | 27年 | 2.3 | 40.9 | 0.8 | 16.7 | 23.8 | 75.0 |
| | 平年 | 19.9 | 65.8 | 8.5 | 53.3 | 8.6 | 38.9 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 30.0 | 81.8 | 29.2 | 83.3 | 50.0 | 100.0 |
| | 27年 | 11.1 | 59.1 | 20.8 | 66.7 | 50.0 | 100.0 |
| | 平年 | 22.0 | 68.1 | 24.6 | 70.0 | 13.2 | 50.0 |

ソ チャトゲコナジラミ

表30 発生状況

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 山城 | | | 丹波 | | | 丹後 | | |
|----------------|-----|-------------|-------|--------------|-------------|-------|--------------|-------------|-------|--------------|
| | | 寄生葉率 (%) | 発生量指数 | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 発生量指数 | 発生ほ場率 (%) | 寄生葉率 (%) | 発生量指数 | 発生ほ場率 (%) |
| 4. 3 ~ 4. 4 | 28年 | 13.2 | 6.6 | 63.6 | 10.3 | 5.3 | 83.3 | 61.0 | 26.8 | 100.0 |
| | 27年 | 23.3 | 13.1 | 90.5 | 28.0 | 16.7 | 83.3 | 45.5 | 29.5 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 5. 3 ~ 5. 4 | 28年 | 18.4 | 11.4 | 68.4 | 3.3 | 17.0 | 66.7 | 36.7 | 34.7 | 100.0 |
| | 27年 | 37.3 | 21.8 | 73.7 | 33.7 | 20.3 | 83.3 | 49.0 | 32.0 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 77.3 | — | — | 45.8 | — | — | 100.0 |
| 6. 3 ~ 6. 4 | 28年 | 33.4 | 21.4 | 90.0 | 6.7 | 3.3 | 83.3 | 44.5 | 34.3 | 75.0 |
| | 27年 | 31.5 | 21.4 | 80.0 | 24.0 | 14.7 | 100.0 | 73.0 | 53.8 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 78.0 | — | — | 41.7 | — | — | 100.0 |
| 7. 3 ~ 7. 4 | 28年 | 49.7 | 34.3 | 95.2 | 39.3 | 27.3 | 83.3 | 39.0 | 25.0 | 100.0 |
| | 27年 | 44.6 | 30.3 | 85.7 | 63.7 | 45.3 | 100.0 | 55.0 | 33.8 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 81.6 | — | — | 54.2 | — | — | 100.0 |
| 8. 3 ~ 8. 4 | 28年 | 42.8 | 15.6 | 77.3 | 6.3 | 21.0 | 66.7 | 30.5 | 20.8 | 100.0 |
| | 27年 | 23.4 | 14.8 | 86.4 | 13.0 | 9.7 | 66.7 | 52.5 | 33.8 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 85.2 | — | — | 41.3 | — | — | 100.0 |
| 9. 3 ~ 9. 4 | 28年 | 19.9 | 11.6 | 86.4 | 14.7 | 14.2 | 16.7 | 11.5 | 6.5 | 75.0 |
| | 27年 | 22.3 | 13.7 | 86.3 | 62.5 | 25.0 | 33.3 | 52.5 | 30.8 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 81.6 | — | — | 45.8 | — | — | 100.0 |
| 10. 3 ~ 10. 4 | 28年 | 11.6 | 6.8 | 72.7 | 10.7 | 5.3 | 100.0 | 19.5 | 12.0 | 100.0 |
| | 27年 | 16.5 | 11.0 | 81.9 | 6.0 | 3.0 | 83.3 | 60.0 | 51.3 | 100.0 |
| | 平年 | — | — | 74.9 | — | — | 38.5 | — | — | 96.9 |

(10) キュウリ

病害虫の発生状況

ア ベと病

露地栽培:7月に平年比やや多い発生を認めた。その他の月は発生を認めなかった(5月、6月:平年並、8月:平年比やや少ない)。

施設栽培:9月は発生を認めず(例年並)、10月は例年比やや多く、11月は例年並の発生であった。

イ うどんこ病

露地栽培:5月は発生を認めず(例年並)、6月の発生は例年並、7月は例年比やや少なく、8月は発生を認めなかった(平年並)。

施設栽培:9月、10月の発生は例年並、11月は例年比やや少ない発生であった。

ウ 炭そ病:7月に平年比多い発生を認めた。

エ 斑点細菌病

露地栽培:発生を認めなかった(平年並)。

施設栽培:発生を認めなかった(例年並)。

オ 褐斑病

露地栽培:8月に平年比やや少ない発生を認めた。

施設栽培:発生を認めなかった(例年並)。

カ アブラムシ類

露地栽培:5月、6月の発生は平年並、7月、8月は発生を認めなかった(7月:平年比少ない、8月:平年並)。

施設栽培:発生を認めなかった(例年並)。

キ アザミウマ類

露地栽培:5月の発生は平年並、6月は平年比やや多く、7月は平年並、8月は発生を認めなかった(平年並)。

施設栽培:9月の発生は例年並、10月、11月は発生を認めなかった(例年並)。

ク ハダニ類

露地栽培:5月は発生を認めず(平年並)、6月は平年比多く、7月は平年比やや多く、8月は発生を認めなかった(平年並)。

施設栽培:9月の発生は例年比やや多く、10月、11月は発生を認めなかった(例年並)。

ケ ハモグリバエ類

露地栽培:5月、6月は発生を認めず(5月:平年並、6月:平年比やや少ない)、7月、8月の発生は例年比少なかった。

施設栽培:9月、11月は例年並、10月の発生は例年比少なかった。

コ ハスモンヨトウ:発生を認めなかった(例年並)。

表1 ベと病、炭そ病及びうどんこ病の発生状況（露地栽培）

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | べと病 | | | 炭そ病 | | | うどんこ病 | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.7 | 1.3 | 33.3 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.6 | 1.2 | 10.8 | — | — | — | 0.1 | 0.1 | 2.5 |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 1.0 | 8.0 | 50.0 |
| | 27年 | 22.5 | 33.0 | 75.0 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 4.0 | 14.8 | 49.5 | — | — | — | 1.9 | 5.1 | 27.5 |
| 7・3～4 | 28年 | 32.7 | 44.7 | 50.0 | 11.3 | 22.7 | 50.0 | 0.3 | 0.7 | 16.7 |
| | 27年 | 24.7 | 38.7 | 66.7 | 0.7 | 6.0 | 33.3 | 16.3 | 16.7 | 16.7 |
| | 例年 | 20.7 | 34.6 | 70.1 | 0.3 | 1.9 | 12.9 | 10.4 | 18.3 | 39.3 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 2.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 19.3 | 35.7 | 76.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 2.1 | 11.7 |

表2 斑点細菌病、褐斑病及びアブラムシ類の発生状況（露地栽培）

| 調査時期 (月・半月) | 年次 | 斑点細菌病 | | | 褐斑病 | | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.04 | 2.0 | 33.3 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 1.3 | 33.3 | 0.03 | 3.3 | 66.7 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 0.10 | 7.8 | 55.0 |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.5 | 25.0 |
| | 27年 | 5.5 | 14.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 1.5 | 25.0 |
| | 例年 | 0.6 | 1.4 | 5.0 | — | — | — | 0.02 | 1.2 | 34.5 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.35 | 1.0 | 33.3 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.4 | 0.64 | 1.6 | 22.3 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 12.0 | 50.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 15.4 | 32.6 | 51.7 | 4.45 | 4.8 | 18.3 |

表3 アザミウマ類、ハダニ類、ハモグリバエ類及びコナジラミ類の発生状況（露地栽培）

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アザミウマ類 | | | ハダニ類 | | | ハモグリバエ類 | | | コナジラミ類成虫 | | |
|----------------|-----|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 葉率 (%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.19 | 14.0 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.010 | 0.7 | 33.3 |
| | 27年 | 0.40 | 24.0 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.31 | 18.8 | 82.5 | 0.02 | 1.4 | 12.5 | 0.1 | 0.5 | 7.5 | 0.002 | 0.2 | 5.3 |
| 6・3～4 | 28年 | 2.18 | 60.5 | 100.0 | 0.47 | 6.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.46 | 57.5 | 100.0 | 0.01 | 1.0 | 25.0 | 3.5 | 11.0 | 75.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 1.32 | 37.8 | 80.0 | 0.01 | 0.7 | 14.8 | 4.6 | 17.8 | 66.7 | 0.001 | 0.1 | 4.0 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.40 | 16.3 | 100.0 | 0.47 | 6.7 | 66.7 | 0.3 | 1.3 | 33.3 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.42 | 18.0 | 50.0 | 0.31 | 6.0 | 50.0 | 1.7 | 5.3 | 83.3 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.72 | 17.1 | 62.8 | 0.07 | 2.0 | 21.8 | 5.7 | 19.0 | 33.3 | 0.010 | 0.3 | 8.1 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 50.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 2.0 | 50.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.002 | 0.2 | 3.3 | 0.07 | 0.9 | 6.7 | 10.5 | 32.9 | 81.7 | 0.002 | 0.4 | 10.0 |

表4 ベと病、うどんこ病及び斑点細菌病の発生状況（施設栽培）

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ベと病 | | | うどんこ病 | | | 斑点細菌病 | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生ほ 場率 (%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生ほ 場率 (%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生ほ 場率 (%) |
| 9・3 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.0 | 36.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 30.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.3 | 7.1 | 1.1 | 34.4 | 78.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 10・3 | 28年 | 1.3 | 2.7 | 33.3 | 15.3 | 61.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 33.3 | 84.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 2.0 | 4.8 | 14.3 | 29.6 | 66.3 | 90.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 11・3 | 28年 | 3.3 | 34.7 | 66.7 | 37.3 | 73.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 32.0 | 44.0 | 100.0 | 36.7 | 58.7 | 100.0 | 1.3 | 2.7 | 66.7 |
| | 例年 | 14.6 | 21.1 | 76.2 | 54.7 | 85.3 | 100.0 | 0.2 | 0.4 | 9.5 |

表5 褐斑病、アブラムシ類及びアザミウマ類の発生状況（施設栽培）

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 褐斑病 | | | アブラムシ類 | | | アザミウマ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 1.0 | 50.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.27 | 7.0 | 50.0 | 0.04 | 4.0 | 50.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.04 | 1.0 | 7.1 | 0.01 | 1.1 | 26.2 |
| 10・3 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.02 | 0.2 | 4.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 11・3 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 0.7 | 33.3 | 0.05 | 2.0 | 33.3 |
| | 例年 | 4.7 | 6.5 | 19.0 | 0.10 | 0.3 | 9.5 | 0.03 | 1.0 | 14.3 |

表6 ハダニ類、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ及びコナジラミ類の発生状況（施設栽培）

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | | ハモグリバエ類 | | | ハスモンヨトウ | | コナジラミ類成虫 | | |
|----------------|-----|------------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 葉率 (%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3 | 28年 | 0.01 | 1.0 | 50.0 | 2.0 | 28.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.04 | 4.0 | 50.0 |
| | 27年 | 0.01 | 1.0 | 50.0 | 1.0 | 66.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.08 | 8.0 | 100.0 |
| | 例年 | 0.04 | 0.4 | 19.0 | 4.6 | 57.0 | 95.2 | 0.0 | 0.0 | 0.17 | 11.7 | 64.3 |
| 10・3 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 16.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.17 | 14.7 | 100.0 |
| | 27年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 14.0 | 54.7 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 1.3 | 33.3 |
| | 例年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 13.5 | 51.4 | 81.0 | 0.2 | 4.8 | 0.12 | 8.8 | 61.9 |
| 11・3 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 16.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.07 | 6.7 | 33.3 |
| | 27年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 5.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.06 | 6.0 | 33.3 |
| | 例年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 14.2 | 38.7 | 90.5 | 0.0 | 0.0 | 0.08 | 4.5 | 33.3 |

(11) トマト
病害虫の発生状況

表1 発生量の例年比較

| 病害虫名\調査月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 全期間 |
|----------|------|------|------|------|------|
| 疫病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| 灰色かび病 | - | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| モザイク病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| 葉かび病 | 並(-) | やや多 | やや多 | やや多 | やや多 |
| うどんこ病 | - | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| アブラムシ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| アザミウマ類 | - | (-) | (+) | (+) | (+) |
| コナジラミ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハモグリバエ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハスモンヨトウ | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |

(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず、-: 調査せず

表2 巡回調査結果(トマト、3~6月) (単位: %)

| 調査時期 (月・半 旬) | 年次 | 疫病 | | 灰色かび病 | | モザイク病 | | 葉かび病 | | うどんこ病 | |
|--------------------|-----|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|
| | | 発病 程度 | 発生 ほ場率 | 発病 果率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 程度 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 |
| 3・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| | *例年 | 0.0 | 0.0 | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - |
| 4・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.5 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | 3.6 | 0.0 | 0.0 |
| 5・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.4 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.2 | 20.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 5.7 | 0.0 | 0.0 | 1.9 | 2.9 | 0.03 | 2.9 |
| 6・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 40.0 | 0.0 | 20.0 | 10.2 | 40.0 | 10.6 | 40.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 19.0 | 20.0 | 7.0 | 40.0 |
| | 例年 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 11.4 | 0.1 | 2.9 | 9.5 | 28.6 | 3.5 | 20.0 |

| 調査時期 (月・半 旬) | 年次 | アブラムシ類 | | アザミウマ類 | | コナジラミ類 | | | ハモグリバエ類 | | | ハスモンヨトウ | | | |
|--------------------|-----|----------|-----------|----------|-------------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 寄生 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 花率 | 白ぶくれ癩 果率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 葉率 | 発生 ほ場率 | 寄生 葉率 | 寄生 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 株率 | 被害 株率 | 発生 ほ場率 |
| 3・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | *例年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| 4・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.7 | 7.1 | - | - | - | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | - | - |
| 5・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.7 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.4 | 40.0 | - | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 8.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 0.7 | 14.3 | - | - | - | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 1.8 | 8.6 | - | - | - |
| 6・3~4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 8.0 | 80.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | 1.2 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 28.0 | 57.6 | 80.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 1.8 | 14.3 | - | - | - | 0.001 | 0.1 | 2.9 | 4.5 | 15.4 | 34.3 | - | - | - |

*3月: 22~27年の平均値、4~6月: 21~27年の平均値

(12) ナス

病害虫の発生状況

ア うどんこ病:5月～7月は発生を認めず(5月、6月:平年並、7月:平年比やや少ない)、8月には平年比やや多い発生を、9月には平年比多い発生を認めた。10月の発生は平年並であった。

イ 褐色円星病:5月に平年比多い発生を認め、6月は発生を認めず(平年並)、7月は平年並の発生であった。8月は平年比やや多く、9月は平年比やや少なく、10月は平年並の発生であった。

ウ 灰色かび病:調査期間を通じて、発生を認めなかった(平年並)。

エ アブラムシ類:5月は平年比少なく、6月は平年並、7月は発生を認めなかった(平年並)。

8月は平年比やや少なく、9月、10月は平年並の発生であった。

オ アザミウマ類:5月は平年比多く、6月は平年比やや多く、7月は平年比やや少ない発生であった。8月は平年比やや多く、9月、10月は平年並の発生であった。

カ ハダニ類:5月平年並、6月は平年比多く、7月は発生を認めなかった(平年比やや少ない)。

8月～10月は平年比やや少ない～少ない発生で推移した。発生種は、ナミハダニ、カンザワハダニであった。5

キ ハモグリバエ類:調査期間を通じて、平年比少ない～少ない発生で推移した。

ク コナジラミ類:7月、8月、10月の発生は平年並、9月は平年比少ない発生であった。

表1 うどんこ病、褐色円星病及び灰色かび病の発生状況 (5葉/株、20株調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | うどんこ病 | | | 褐色円星病 | | | 灰色かび病 | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 葉率 (%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 果率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.8 | 16.7 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.6 | 12.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.5 | 1.5 | 12.5 | 0.6 | 2.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.2 | 4.7 | 16.7 | 0.5 | 4.0 | 17.8 | 0.0 | 0.0 |
| 8・3～4 | 28年 | 16.0 | 37.9 | 57.1 | 8.7 | 13.6 | 14.3 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 4.3 | 23.3 | 62.5 | 3.7 | 15.3 | 37.5 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 6.9 | 21.6 | 43.3 | 2.0 | 15.7 | 41.5 | 0.0 | 0.0 |
| 9・3～4 | 28年 | 44.4 | 66.4 | 85.7 | 14.0 | 14.3 | 14.3 | 0.00 | 0.0 |
| | 27年 | 16.3 | 50.0 | 85.7 | 8.4 | 27.1 | 57.1 | 0.00 | 0.0 |
| | 平年 | 14.8 | 42.1 | 69.1 | 9.8 | 40.5 | 70.0 | 0.00 | 0.0 |
| 10・3～4 | 28年 | 17.1 | 50.7 | 85.7 | 12.7 | 47.1 | 71.4 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 6.6 | 30.0 | 71.4 | 9.1 | 32.9 | 57.1 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 20.8 | 48.0 | 84.0 | 13.6 | 42.2 | 73.2 | 0.0 | 0.0 |

表2 巡回調査結果（虫害）

（20株（5葉・5果）調査（％）、害虫個体数は1葉当たり）

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アブラムシ類 | | | ハダニ類 | | | ハモグリバエ類 | | |
|----------------|-----|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| | | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 葉率 (%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.03 | 1.7 | 66.7 | 0.003 | 0.3 | 33.3 | 1.3 | 5.8 | 33.3 |
| | 27年 | 0.17 | 12.0 | 100.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.34 | 17.6 | 96.7 | 0.020 | 0.9 | 13.4 | 4.1 | 14.3 | 48.6 |
| 6・3～4 | 28年 | 0.04 | 2.1 | 87.5 | 0.12 | 2.6 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.08 | 2.0 | 62.5 | 0.06 | 1.9 | 50.0 | 0.2 | 1.5 | 12.5 |
| | 平年 | 0.11 | 4.7 | 66.1 | 0.07 | 1.2 | 24.3 | 3.8 | 22.0 | 68.1 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.6 | 12.5 |
| | 27年 | 0.01 | 0.4 | 50.0 | 0.04 | 2.1 | 62.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.05 | 0.8 | 14.9 | 0.28 | 2.4 | 23.9 | 3.9 | 18.4 | 51.3 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.001 | 0.1 | 14.3 | 0.01 | 0.3 | 14.3 | 1.4 | 11.4 | 42.9 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 0.39 | 3.9 | 37.5 | 3.0 | 3.0 | 37.5 |
| | 平年 | 0.030 | 1.0 | 16.8 | 0.30 | 3.2 | 26.0 | 6.8 | 35.8 | 72.9 |
| 9・3～4 | 28年 | 0.02 | 1.0 | 57.1 | 0.01 | 0.6 | 42.9 | 5.6 | 22.1 | 57.1 |
| | 27年 | 0.03 | 1.3 | 57.1 | 0.81 | 8.6 | 85.7 | 6.0 | 31.4 | 57.1 |
| | 平年 | 0.04 | 1.1 | 22.5 | 0.41 | 4.2 | 27.9 | 24.4 | 60.8 | 83.2 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.01 | 0.9 | 42.9 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 3.9 | 17.9 | 100.0 |
| | 27年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.11 | 1.1 | 42.9 | 4.6 | 21.4 | 71.4 |
| | 平年 | 0.16 | 3.0 | 18.9 | 2.27 | 5.4 | 30.5 | 32.8 | 64.8 | 81.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アザミウマ類 | | | | | コナジラミ類 | | |
|----------------|-----|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 寄生 虫数 (/花) | 寄生 花率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/葉) | 寄生 葉率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 5・3～4 | 28年 | 0.71 | 11.7 | 0.08 | 8.5 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.01 | 0.5 | — | 35.5 | 25.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.04 | 2.8 | — | — | 36.1 | — | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.23 | 9.6 | 0.83 | 27.8 | 87.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.24 | 12.4 | 0.98 | 40.6 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.22 | 10.6 | — | — | 72.5 | — | — | — |
| 7・3～4 | 28年 | 0.02 | 1.4 | 0.52 | 31.8 | 50.0 | 0.003 | 0.3 | 12.5 |
| | 27年 | 0.09 | 3.9 | 0.41 | 21.4 | 37.5 | 0.010 | 0.5 | 37.5 |
| | 平年 | 0.06 | 3.5 | — | — | 41.0 | 0.050 | 1.5 | 31.6 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.02 | 1.3 | 0.88 | 46.9 | 57.1 | 0.03 | 2.0 | 14.3 |
| | 27年 | 0.00 | 0.2 | 0.63 | 30.7 | 37.5 | 0.01 | 1.1 | 37.5 |
| | 平年 | 0.01 | 1.1 | — | — | 28.3 | 0.13 | 4.0 | 32.4 |
| 9・3～4 | 28年 | 0.01 | 0.6 | 0.60 | 32.2 | 57.1 | 0.01 | 1.3 | 57.1 |
| | 27年 | 0.08 | 2.2 | 0.10 | 11.1 | 57.1 | 0.08 | 5.7 | 100.0 |
| | 平年 | 0.07 | 2.4 | — | — | 20.2 | 0.08 | 3.9 | 48.4 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.001 | 0.1 | 0.08 | 5.8 | 14.3 | 0.05 | 4.6 | 85.7 |
| | 27年 | 0.010 | 0.6 | 0.08 | 8.0 | 57.1 | 0.06 | 4.6 | 100.0 |
| | 平年 | 0.010 | 0.6 | — | — | 19.9 | 0.33 | 6.6 | 56.2 |

注：アザミウマ類の花への寄生状況調査は50花（2花/株 × 25株）を調査。

(13) トウガラシ
病害虫の発生状況

表1 発生量の例年比較

| 病害虫名\調査月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 全期間 |
|----------|------|------|------|------|--------|--------|
| うどんこ病 | 並(-) | 並(-) | 並 | 並 | 多 | やや多 |
| モザイク病 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| 斑点病 | 並(-) | 並(-) | 少(-) | 少(-) | やや少(-) | やや少(-) |
| アブラムシ類 | 少(-) | 並 | 並 | 少(-) | 並(-) | 並 |
| ハダニ類 | 並(-) | 並(-) | 少(-) | やや多 | やや少(-) | やや多 |
| アザミウマ類 | (+) | (+) | (+) | (+) | (+) | (+) |
| コナジラミ類成虫 | 並(-) | 並(-) | 少(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| ハスモンヨトウ | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) |
| タバコガ類 | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 並(-) | 多 | 多 |

- : 調査せず、(+): 発生を認めた、(-): 発生を認めず

表2 巡回調査結果(トウガラシ)

(単位: %、頭/葉)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | うどんこ病 | | | モザイク病 | | 斑点病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 発病 程度 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 発病 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 株率 | 発生 ほ場率 |
| 5・1~2 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | - | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 0.0 | 2.0 | 0.0 | - | 4.0 | 40.0 |
| | 例年 | - | 2.0 | 7.4 | 0.6 | 3.9 | 0.3 | 0.0 | - | 4.6 | 22.9 |
| 6・1~2 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 9.33 | 5.3 | 66.7 |
| | 27年 | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - | 4.0 | 20.0 |
| | 例年 | - | 5.5 | 8.8 | 0.5 | 5.2 | 1.7 | 8.6 | - | 6.9 | 35.0 |
| 7・1~2 | 28年 | 0.3 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.33 | 1.3 | 33.3 |
| | 27年 | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 20.0 | - | 2.0 | 20.0 |
| | 例年 | - | 5.0 | 19.0 | 0.0 | 0.0 | 7.6 | 26.7 | - | 6.0 | 30.5 |
| 8・1~2 | 28年 | 0.5 | 2.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.5 | 25.0 | - | 12.5 | 25.0 |
| | 例年 | - | 6.5 | 19.0 | 0.8 | 8.3 | 22.4 | 32.6 | - | 8.5 | 38.6 |
| 9・1~2 | 28年 | 19.0 | 72.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | - | 16.7 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 36.7 | 66.7 | - | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | - | 18.5 | 29.8 | 0.0 | 0.0 | 32.4 | 45.2 | - | 9.5 | 23.8 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハダニ類 | | アザミウマ類 | | コナジラミ類成虫 | | | ハスモンヨトウ | | | タバコガ類 | |
|----------------|-----|----------|-----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|
| | | 寄生 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 花率 | 発生 ほ場率 | 寄生 虫数 | 寄生 株率 | 発生 ほ場率 | 寄生 株率 | 被害 株率 | 発生 ほ場率 | 被害 果率 | 発生 ほ場率 |
| 5・1~2 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 21.3 | 33.3 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 1.1 | 11.0 | - | - | - | 2.3 | 10.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 6・1~2 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 37.1 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 2.1 | 7.1 | - | - | - | 3.8 | 10.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 7・1~2 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 28.0 | 66.7 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | - | - | - | 12.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 5.9 | 21.0 | - | - | - | 10.5 | 19.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 2.9 |
| 8・1~2 | 28年 | 4.0 | 100.0 | 36.0 | 50.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 2.5 | 25.0 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 4.0 | 24.8 | - | - | - | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 9・1~2 | 28年 | 0.0 | 100.0 | 6.0 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 100.0 |
| | 27年 | 3.3 | 33.3 | - | - | - | 3.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 例年 | 7.4 | 30.9 | - | - | - | 0.6 | 5.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 7.1 |

*21~27年の平均値

(14) キャベツ

病害虫の発生状況

- ア ベと病：春キャベツ、秋冬キャベツともに発生を認めなかった（平年並）。
- イ 黒腐病：10月に平年比多い発生を認めた。
- ウ 菌核病：4月に調査株外で発生を認めた。
- エ アブラムシ類：3月に平年比やや多い発生を認めた後、4月は平年並、5月は平年比やや少ない発生であった。9月の発生は平年比やや多く、10月は平年並、11月は平年比やや少なかった。
- オ モンシロチョウ：3月の発生は平年並で、4月は発生を認めず（平年並）、5月は平年比多い発生を認めた。9月～11月の発生は平年比やや少なく推移した。
- カ コナガ：3月～5月の発生は平年比やや多～多で推移した。9月、10月の発生は平年比やや多く、10月は発生を認めなかった（平年並）。
- キ ハスモンヨトウ：9月、10月の発生は平年並で、11月は平年比やや多い発生を認めた。
- ク ヨトウガ：5月に平年比多い発生を認めた。9月～11月は発生を認めなかった（平年並）。
- ケ ウワバ類：3月は発生を認めず（平年並）、4月、5月は平年比多い発生を認めた。9月、10月は発生を認めず（平年比やや少ない）、11月の発生は平年並であった。
- コ アザミウマ類：3月以降、寄生を認め、5月には下葉での被害が目立った。9月、10月の発生は春期に比べて少なく、11月は被害葉を認めなかった。

表1 春キャベツにおける病害虫の発生状況 (25株/ほ場 見取り調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | 黒腐病 | | 菌核病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-------------|----------|-----------|
| | | 発病株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 発病株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 発病株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 寄生虫数 (/10株) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) |
| 3・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 4.7 | 66.7 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 1.7 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 8.3 | 0.4 | 2.1 | 28.7 |
| 4・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 1.6 | 12.7 | 83.3 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 6.0 | 75.0 |
| | 平年 | 0.3 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 5.0 | 2.3 | 15.7 | 77.5 |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | 3.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 6.3 | 31.0 | 100.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 1.2 | 10.2 | 0.0 | 0.0 | 11.0 | 28.7 | 84.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | モンシロチョウ | | | コナガ | | | ハスモンヨトウ | | |
|----------------|-----|------------|----------|-----------|--------------|----------|-----------|----------|----------|-----------|
| | | 幼虫数 (/10株) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 幼虫・蛹数 (/10株) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) | 被害株率 (%) | 寄生株率 (%) | 発生ほ場率 (%) |
| 3・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.10 | 0.7 | 16.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.03 | 0.3 | 3.7 | — | — | — |
| 4・3～4 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 8.0 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.03 | 0.3 | 6.7 | 0.1 | 0.7 | 16.7 | — | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | 2.9 | 23.0 | 75.0 | 2.1 | 16.0 | 75.0 | 0.8 | 7.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.9 | 8.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.3 | 2.4 | 20.0 | 0.9 | 7.1 | 62.3 | — | — | — |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ヨトウガ | | | | ウワバ類 | | | アザミウマ類 | |
|----------------|-----|---------------|---------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 卵塊数 (/10株) | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 3・3～4 | 27年 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 8.7 | 50.0 |
| | 26年 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 4・3～4 | 27年 | — | — | — | — | 0.10 | 0.7 | 16.7 | 72.7 | 100.0 |
| | 26年 | — | — | — | — | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 100.0 | 75.0 |
| | 平年 | — | — | — | — | 0.01 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 5・3～4 | 27年 | 0.30 | 3.1 | 12.0 | 75.0 | 0.8 | 7.0 | 100.0 | 94.0 | 100.0 |
| | 26年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 98.0 | 100.0 |
| | 平年 | 0.03 | 0.0 | 0.3 | 7.9 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |

表2 秋冬キャベツにおける病害虫の発生状況 (25株/ほ場 見取り調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | 黒腐病 | | 菌核病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|--------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 9.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 4.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 8.0 | 60.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 4.1 | 0.0 | 0.0 | 3.3 | 5.8 | 48.1 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 3.1 | 3.2 | 40.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 9.2 | 3.2 | 40.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 3.3 | 0.0 | 0.0 | 3.0 | 4.9 | 47.2 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 16.7 | 33.8 | 12.7 | 66.7 |
| | 平年 | 1.9 | 5.0 | 6.0 | 20.3 | 0.8 | 10.3 | 13.6 | 7.5 | 47.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | モンシロチョウ | | | コナガ | | | ハスモンヨトウ | | | |
|----------------|-----|---------------|-----------------|------------------|---------------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|-----------------|------------------|
| | | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 幼虫・ 蛹数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 卵塊数 (/10株) | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.9 | 8.0 | 25.0 | 0.1 | 0.0 | 1.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 2.4 | 20.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.3 | 2.5 | 27.0 | 0.2 | 1.6 | 14.1 | 0.1 | 1.8 | 2.3 | 19.3 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.2 | 1.6 | 40.0 | 0.2 | 2.4 | 20.0 | 0.00 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 27年 | 0.3 | 3.2 | 20.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.6 | 4.0 | 29.5 | 0.2 | 1.9 | 15.5 | 0.03 | 0.4 | 2.5 | 17.5 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.7 | 4.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.10 | 1.0 | 25.0 |
| | 27年 | 1.7 | 12.0 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 1.4 | 8.8 | 37.3 | 0.4 | 3.1 | 20.0 | 0.0 | 0.01 | 0.1 | 3.3 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ヨトウガ | | | | ウワバ類 | | | アザミウマ類※ | |
|----------------|-----|---------------|---------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 卵塊数 (/10株) | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 幼虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 41.0 | 75.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.6 | 80.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 4.2 | 0.8 | 6.0 | 29.2 | — | — |
| 10・3～4 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 9.6 | 40.0 |
| | 27年 | 0.00 | 0.5 | 0.8 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 | 33.6 | 100.0 |
| | 平年 | 0.01 | 0.3 | 2.5 | 17.5 | 0.4 | 2.9 | 27.8 | — | — |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.0 | 16.7 | 57.3 | 100.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.03 | 0.3 | 5.7 | 0.4 | 2.3 | 26.0 | — | — |

※ 11月のアザミウマ類は被害株率を調査

(15) ダイコン

病害虫の発生状況

ア 黒斑細菌病：10月に平年比多い発生を認めた。

イ 白さび病：9月、10月は発生を認めず（平年並）、11月に平年比やや多い発生を認めた。

ウ モザイク病：10月には発生を認めず（平年並）、11月に丹後の1ほ場で発生を認めた。

エ アブラムシ類：期間を通じて平年並の発生であった。

オ コナガ：9月、10月は発生を認めず（平年並）、11月は平年並の発生を認めた。

カ ハスモンヨトウ：9月、11月に平年比やや多い発生を認めた。10月の発生は平年並であった。

キ ハイマダラノメイガ：9月、11月は発生を認めず（9月：平年比やや少ない、11月：平年並）、10月の発生は平年比やや少なかった

表 ダイコンにおける病害虫の発生状況

(25株/ほ場 見取り調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | 黒斑細菌病 | | 白さび病 | | モザイク病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|--------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 寄生 虫数 (/10葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.3 | 3.2 | 20.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.3 | 3.0 | 25.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.4 | 3.5 | 45.8 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.2 | 2.4 | 20.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 1.6 | 24.0 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 11.2 | 66.7 | — | — | 6.9 | 28.0 | 60.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 16.0 | 66.7 | — | — | 0.4 | 4.0 | 80.0 |
| | 平年 | 6.1 | 16.7 | 9.9 | 43.3 | — | — | 9.5 | 11.9 | 68.7 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | コナガ | | | ハスモンヨトウ | | | | ハイマダラノメイガ | | |
|----------------|-----|---------------------|-----------------|------------------|---------------|---------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|------------------|
| | | 幼虫・ 蛹数 (/10葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 卵塊数 (/10葉) | 幼虫数 (/10葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 幼虫数 (/10葉) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.10 | 0.8 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.10 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.04 | 0.4 | 10.0 | 0.0 | 0.02 | 0.2 | 5.8 | 0.3 | 2.5 | 33.3 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.4 | 40.0 | 0.1 | 0.8 | 20.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.3 | 2.4 | 23.3 | 0.0 | 0.2 | 2.1 | 33.3 | 1.6 | 9.3 | 36.7 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.2 | 1.6 | 40.0 | 0.00 | 0.6 | 1.6 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.6 | 5.6 | 40.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 2.0 | 9.1 | 44.7 | 0.01 | 0.1 | 1.1 | 13.3 | 0.8 | 5.7 | 32.0 |

(16) カブ

病害虫の発生状況

ア ベと病：9月は発生を認めず（例年並）、10月は平年比やや多く、11月は平年比多い発生であった。

イ 軟腐病：発生を認めなかった（9月：例年並、10月、11月：平年並）。

ウ 黒斑病：発生を認めなかった（9月：例年並、10月、11月：平年並）。

エ 白斑病：発生を認めなかった（9月：例年並、10月、11月：平年並）。

オ 白さび病：発生を認めなかった（9月：例年並、10月、11月：平年並）。

カ アブラムシ類：9月、10月は発生を認めず（9月：例年並、10月：平年並）、11月は平年比やや多い発生を認めた。

キ コナガ：9月、10月は発生を認めず（9月：例年並、10月：平年並）、11月は平年比多い発生を認めた。

ク ハモグリバエ類：9月、10月は発生を認めず（9月：例年並、10月：平年比やや少ない）、11月は平年比やや少ない発生を認めた。

表 カブにおける病害虫の発生状況

(25株／ほ場 見取り調査)

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | 軟腐病 | | 黒斑病 | | 白斑病 | | 白さび病 | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 6.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 12.5 | 0.0 | 0.0 |
| 10・3～4 | 28年 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 48.7 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 40.0 | 48.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 7.5 | 0.5 | 4.2 |
| 11・3～4 | 28年 | 57.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 35.4 | 56.0 | 0.1 | 2.5 | 1.3 | 14.5 | 7.2 | 18.0 | 0.3 | 2.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | アブラムシ類 | | | コナガ | | | ハモグリバエ類 | |
|----------------|-----|--------------------|-----------------|------------------|---------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 寄生 虫数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 幼虫・ 蛹数 (/10株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 1.1 | 10.7 | 100.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.6 | 3.3 | 43.8 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.5 | 12.5 |
| 10・3～4 | 28年 | 2.0 | 8.0 | 75.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.4 | 4.0 | 33.3 | 0.00 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 16.7 |
| | 平年 | 0.8 | 3.6 | 37.5 | 0.02 | 0.2 | 5.0 | 3.1 | 22.5 |
| 11・3～4 | 28年 | 12.9 | 18.0 | 100.0 | 1.50 | 13.0 | 50.0 | 10.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 3.40 | 23.0 | 50.0 | 43.0 | 100.0 |
| | 平年 | 6.4 | 5.4 | 41.5 | 0.03 | 2.6 | 15.2 | 16.5 | 58.0 |

(17) ホウレンソウ

病害虫の発生状況

ア ベと病：春期、秋期ともに発生を認めなかった（平年並）。

イ アブラムシ類：4月に平年比やや多い発生を認め、10月は発生を認めず（平年並）、11月の発生は平年並であった。

ウ ヨトウガ：春期、秋期ともに発生を認めなかった（平年並）。

エ シロオビノメイガ：10月の発生は平年比多く、11月は発生を認めなかった（平年並）。

表 巡回調査結果

〈25株調査（％）〉

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | べと病 | | アブラムシ類 | | ヨトウガ | | シロオビノメイガ | |
|----------------|-----|---------|----------|---------|----------|---------|----------|----------|----------|
| | | 発病株率(%) | 発生ほ場率(%) | 寄生株率(%) | 発生ほ場率(%) | 寄生株率(%) | 発生ほ場率(%) | 寄生株率(%) | 発生ほ場率(%) |
| 4・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 平年 | 2.3 | 5.0 | 5.3 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 27年 | — | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 平年 | 2.5 | 4.3 | 29.3 | 87.4 | 0.1 | 1.4 | — | — |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 50.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 12.5 | 0.1 | 2.5 | 0.7 | 10.0 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 3.2 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 2.8 | 30.0 | 0.0 | 0.0 | 0.4 | 10.0 |

(18) ネギ

病害虫の発生状況

- ア さび病：4月は平年比やや多い発生を、5月は平年比多い発生を認めた。6月、7月は発生を認めなかったが、「大株」※では引き続き発生が目立った。8月以降11月までは発生を認めなかった（いずれも平年並）。
- イ 黒斑病：調査期間を通じて発生を認めなかった（いずれも平年並）が、7月に「大株」で発生を認めた。
- ウ ベと病：4月、5月は「小株」※「大株」とともに発生が目立ち、6月は「大株」で発生を認めた。7月から11月までは「大株」で発生を認めなかった。
- エ えそ条斑病：4月10月まで「子株」「大株」とともに発生を認め、6月は最も発生が目立った。11月は発生を認めなかった。
- オ アブラムシ類：調査期間を通じて発生を認めなかった（4月、5月：平年比やや少ない、6月～11月：いずれも平年並）。
- カ シロイチモジヨトウ：4月～6月は発生を認めなかった（いずれも平年並）が、7月は「大株」の調査株外で発生を認めた。8月から10月までは平年比多い発生を認め、11月は「大株」で発生を認めた。
- キ ハスモンヨトウ：10月に「大株」で発生を認めた。
- ク ネギハモグリバエ：4月、9月は平年並の発生を認めたが、それ以外の月は平年比少ない～やや少ない発生で推移した。
- ケ ネギアザミウマ：4月から10月までは平年比やや多い～多い発生で推移し、11月は平年並の発生であった。

※「小株」：葉長40cm未満の株、「大株」：葉長40cm以上の株

表1 巡回調査結果（「小株」調査） 〈25株調査（％）〉

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | さび病 | | 黒斑病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 虫数 (株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 4・3～4 | 28年 | 4.0 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.82 | 7.2 | 60.0 |
| | 平年 | 0.6 | 3.8 | 0.0 | 0.0 | 0.10 | 2.2 | 29.8 |
| 5・3～4 | 28年 | 19.0 | 75.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.01 | 1.0 | 25.0 |
| | 平年 | 0.7 | 6.3 | 0.0 | 0.0 | 0.05 | 3.9 | 26.3 |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 5.0 | 17.0 | 0.1 | 1.3 | 0.01 | 0.7 | 13.9 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 34.0 | 75.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.1 | 2.2 | 4.0 | 11.3 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.4 | 0.00 | 0.0 | 0.0 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | さび病 | | 黒斑病 | | アブラムシ類 | | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 虫数 (株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 2.5 | 0.002 | 0.2 | 2.9 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.001 | 0.1 | 1.3 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.00 | 0.0 | 0.000 | 0.0 | 0.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.05 | 1.3 | 0.001 | 0.1 | 2.9 |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | シロイチモジヨトウ | | | ネギハモグリバエ | | | ネギアザミウマ | | |
|----------------|-----|----------------|-----------------|------------------|-----------------|------|------------------|-----------------|------|------------------|
| | | 幼虫数 (株) | 寄生 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 被害度 | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 被害度 | 発生 ほ場 率(%) |
| 4・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.6 | 0.4 | 20.0 | 93.6 | 28.4 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 0.2 | 20.0 | 36.0 | 9.6 | 100.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.1 | 1.3 | 39.5 | 14.9 | 4.0 | 53.8 |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 1.0 | 50.0 | 76.0 | 27.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 1.0 | 75.0 | 98.0 | 27.0 | 100.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 49.5 | 16.7 | 47.5 | 63.8 | 24.1 | 53.8 |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 15.2 | 3.8 | 40.0 | 99.2 | 39.2 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.4 | 3.0 | 100.0 | 89.6 | 57.6 | 100.0 |
| | 平年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 47.2 | 14.4 | 85.0 | 79.0 | 37.4 | 96.3 |
| 7・3～4 | 28年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 27.0 | 7.3 | 50.0 | 89.0 | 45.8 | 100.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 52.0 | 13.0 | 75.0 | 97.0 | 34.5 | 100.0 |
| | 平年 | 0.001 | 0.1 | 3.5 | 65.7 | 25.0 | 96.3 | 46.0 | 18.7 | 78.4 |
| 8・3～4 | 28年 | 0.000 | 6.0 | 25.0 | 18.0 | 4.5 | 100.0 | 66.0 | 16.5 | 100.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 24.0 | 6.0 | 40.0 | 8.0 | 2.0 | 60.0 |
| | 平年 | 0.001 | 0.0 | 0.0 | 57.8 | 21.2 | 92.6 | 12.6 | 5.6 | 47.9 |
| 9・3～4 | 28年 | 0.000 | 4.8 | 40.0 | 76.0 | 21.2 | 100.0 | 68.0 | 17.8 | 100.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 30.4 | 7.6 | 100.0 | 43.2 | 11.6 | 100.0 |
| | 平年 | 0.005 | 0.5 | 13.7 | 72.9 | 21.2 | 100.0 | 10.5 | 3.8 | 34.5 |
| 10・3～4 | 28年 | 0.100 | 12.0 | 40.0 | 42.4 | 10.6 | 100.0 | 39.2 | 9.8 | 100.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.0 | 0.0 | 32.8 | 8.6 | 80.0 | 48.8 | 14.6 | 80.0 |
| | 平年 | 0.001 | 0.1 | 1.3 | 68.5 | 19.3 | 98.0 | 16.3 | 4.6 | 46.5 |
| 11・3～4 | 28年 | 0.000 | 0.00 | 0.0 | 16.8 | 4.6 | 60.0 | 50.4 | 12.6 | 100.0 |
| | 27年 | 0.000 | 0.00 | 0.0 | 4.0 | 1.0 | 100.0 | 40.0 | 23.3 | 100.0 |
| | 平年 | 0.001 | 0.05 | 1.3 | 32.8 | 9.0 | 79.5 | 35.7 | 11.0 | 68.2 |

表2 巡回調査結果(「大株」調査)

〈25株調査(%)〉

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | さび病 | | 黒斑病 | | べと病 | | えそ条斑病 | |
|----------------|-----|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| | | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 発病 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) |
| 4・3～4 | 28年 | 20.8 | 40.0 | 0.0 | 0.0 | 4.8 | 60.0 | 4.8 | 20.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | 17.1 | 42.9 | 0.0 | 0.0 | 13.1 | 85.7 | 14.3 | 71.4 |
| | 27年 | 2.4 | 20.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 59.2 | 80.0 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 20.0 | 75.2 | 100.0 |
| | 27年 | 3.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 65.3 | 100.0 |
| | 26年 | 26.0 | 50.0 | 52.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 7・3～4 | 28年 | 10.7 | 66.7 | 5.3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 60.0 | 100.0 |
| | 27年 | 1.3 | 33.3 | 49.3 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 36.0 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 24.0 | 60.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 50.0 | 2.0 | 25.0 | 23.0 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 29.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.4 | 80.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |
| 10・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 25.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 1.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 66.7 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 25.0 | 35.0 | 75.0 | — | — |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 4.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | — | — |

| 調査時期 (月・半旬) | 年次 | ハスモンヨトウ | | | ネギハモグリバエ | | | ネギアザミウマ | | |
|----------------|-----|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|------|------------------|-----------------|------|------------------|
| | | 寄生 株率 (%) | 被害 株率 (%) | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 被害度 | 発生 ほ場 率(%) | 被害 株率 (%) | 被害度 | 発生 ほ場 率(%) |
| 4・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 0.2 | 20.0 | 100.0 | 25.0 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 5・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 12.0 | 3.0 | 71.4 | 100.0 | 28.7 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | 0.6 | 60.0 | 99.2 | 39.8 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 6・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 7.2 | 1.8 | 20.0 | 99.2 | 41.8 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 7・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 20.0 | 5.0 | 100.0 | 98.7 | 33.7 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 45.3 | 11.3 | 100.0 | 85.3 | 21.3 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 8・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 32.8 | 8.4 | 80.0 | 80.8 | 20.8 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 71.0 | 23.5 | 100.0 | 79.0 | 26.8 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 9・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 71.2 | 17.8 | 100.0 | 82.4 | 20.6 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 14.0 | 3.5 | 100.0 | 29.0 | 7.3 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 10・3～4 | 28年 | 1.0 | 1.0 | 25.0 | 57.0 | 14.5 | 100.0 | 40.0 | 10.0 | 100.0 |
| | 27年 | 8.0 | 2.0 | 66.7 | 61.3 | 16.3 | 100.0 | 66.7 | 19.3 | 66.7 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |
| 11・3～4 | 28年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 33.0 | 8.3 | 100.0 | 46.0 | 13.3 | 100.0 |
| | 27年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 34.7 | 8.7 | 66.7 | 96.0 | 49.0 | 100.0 |
| | 26年 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | — | — | — |

2) 予察灯・誘引剤トラップ・黄色水盤による調査の結果

(1) 予察灯(60W・ブラックライト：BL)の調査結果

| 対象害虫 | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|---------------------|-------|--------|-----|--------|------|--------|
| | H28 | 平年値等 | H28 | 平年値等 | H28 | 平年値等 |
| ヒメトビウンカ (60W) | 1 | 2.0 | 0 | 0.8 | 8 | 10.6 |
| セジロウンカ (60W) | 4 | 15.2 | 2 | 18.3 | 69 | 135.0 |
| トビイロウンカ (60W) | 0 | 8.1 | 0 | 8.8 | 0 | 42.8 |
| ツマグロヨコバイ (60W) | 24 | 92.2 | 0 | 1077.1 | 64 | 164.6 |
| イネミズゾウムシ (60W) | 22 | 63.8 | 121 | 233.1 | 149 | 129.0 |
| アオクサカメムシ (60W) | 3 | 1.7 | 2 | 2.9 | 0 | 1.2 |
| チャバネアオカメムシ (60W) | 28 | 31.0 | 2 | 8.1 | 12 | 37.6 |
| チャバネアオカメムシ (BL) | 53 | 169.1 | 25 | 23.3 | 218 | 199.8 |
| クサギカメムシ (60W) | 16 | 4.5 | 2 | 2.1 | 11 | 9.3 |
| クサギカメムシ (BL) | 15 | 20.4 | 9 | 3.3 | 88 | 57.2 |
| イチモンジカメムシ (60W) | 0 | 0.6 | 2 | 4.9 | 0 | 1.9 |
| イネクロカメムシ (60W) | 47 | 114.5 | 0 | 0.2 | 0 | 1.5 |
| クモヘリカメムシ (60W) | 0 | 0.2 | 2 | 2.7 | 1 | 4.1 |
| シラホシカメムシ (60W) | 0 | 0.5 | 0 | 0.5 | 1 | 0.3 |
| アカヒゲホソトリカスミカメ (60W) | 24 | 26.9 | 4 | 52.5 | 107 | 132.4 |
| アカスジカスミカメ (60W) | 15 | 3.9 | 16 | 85.6 | 77 | 182.2 |
| ツマグロアオカスミカメ (60W) | 14 | 21.5 | 3 | 11.6 | 5 | 25.7 |
| フタオビコヤガ (60W) | 21 | 28.2 | 6 | 32.8 | 33 | 142.5 |
| ニカメイガ (60W) | 10 | 0.4 | 0 | 0.6 | 0 | 2.6 |
| コナガ (60W) | 25 | 18.3 | 18 | 69.0 | 31 | 29.6 |
| シロオビノメイガ (60W) | 0 | 2.0 | 3 | 9.4 | 4 | 16.1 |
| ドウガネブイブイ (BL) | 315 | 362.9 | 167 | 83.7 | 220 | 513.3 |
| クロコガネ (BL) | 49 | 66.7 | 22 | 15.8 | 8 | 31.6 |
| ヒメコガネ (BL) | 2,681 | 3868.9 | 108 | 26.0 | 712 | 1519.9 |
| アカビロウドコガネ(BL) | 81 | 82.4 | 28 | 13.9 | 154 | 35.1 |

注：数字は調査期間内(4～10月)の総誘殺数(頭)

：平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ヒメトビウツカ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 8・1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 2.5 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 3 | 2.1 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 |
| 5 | 0 | 0.5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 1.2 |
| 9・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 1 | 2.0 | 0 | 0.8 | 8 | 10.6 |

セジロウツカ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 1 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 | 1 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 1.1 | 0 | 1.4 |
| 7・1 | 0 | 0.5 | 0 | 1.1 | 0 | 2.5 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 0 | 1.1 |
| 3 | 0 | 0.5 | 0 | 0.8 | 0 | 3.4 |
| 4 | 0 | 1.0 | 0 | 0.9 | 0 | 1.6 |
| 5 | 0 | 1.0 | 0 | 2.1 | 0 | 11.0 |
| 6 | 0 | 1.2 | 0 | 1.0 | 1 | 1.8 |
| 8・1 | 1 | 1.6 | 0 | 0.8 | 0 | 6.9 |
| 2 | 0 | 0.8 | 0 | 0.7 | 0 | 2.7 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 2.7 | 16 | 13.4 |
| 4 | 0 | 0.6 | 0 | 1.7 | 13 | 4.9 |
| 5 | 0 | 2.5 | 0 | 1.2 | 2 | 11.2 |
| 6 | 0 | 2.8 | 0 | 0.7 | 2 | 24.6 |
| 9・1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.7 | 2 | 3.7 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 | 15 | 18.0 |
| 3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 | 2 | 10.1 |
| 4 | 1 | 0.3 | 0 | 0.3 | 4 | 7.1 |
| 5 | 0 | 0.6 | 0 | 0.4 | 5 | 4.5 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 4 | 3.3 |
| 10・1 | 1 | 0.1 | 1 | 0.1 | 1 | 0.6 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 1 | 0.1 | 1 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 計 | 4 | 15.2 | 2 | 18.3 | 69 | 135.0 |

トビウツカ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.9 |
| 6 | 0 | 0.8 | 0 | 0.3 | 0 | 1.1 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.9 |
| 2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.5 |
| 3 | 0 | 2.0 | 0 | 1.1 | 0 | 7.4 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.8 | 0 | 8.3 |
| 5 | 0 | 2.0 | 0 | 0.9 | 0 | 6.4 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 9.3 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.9 | 0 | 3.2 |
| 2 | 0 | 0.5 | 0 | 2.7 | 0 | 2.8 |
| 3 | 0 | 0.6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.6 |
| 4 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 1.2 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 8.1 | 0 | 8.8 | 0 | 42.8 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマゴロヨコバイ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|--------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 2 | 2 | 0.8 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 3 | 2 | 0.6 | 0 | 0.1 | 0 | 4.2 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 0 | 1.4 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 5 | 0.8 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 3.0 | 5 | 4.8 |
| 7・1 | 0 | 0.2 | 0 | 3.0 | 0 | 11.0 |
| 2 | 0 | 0.3 | 0 | 3.6 | 0 | 15.6 |
| 3 | 4 | 1.1 | 0 | 1.3 | 0 | 4.4 |
| 4 | 2 | 2.7 | 0 | 2.0 | 23 | 3.5 |
| 5 | 0 | 4.4 | 0 | 4.4 | 8 | 4.3 |
| 6 | 3 | 6.0 | 0 | 2.2 | 3 | 14.0 |
| 8・1 | 0 | 5.2 | 0 | 1.6 | 2 | 74.9 |
| 2 | 0 | 3.5 | 0 | 0.7 | 0 | 8.1 |
| 3 | 0 | 3.0 | 0 | 0.7 | 2 | 2.3 |
| 4 | 5 | 4.3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.9 |
| 5 | 3 | 4.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 5.6 | 0 | 0.8 | 1 | 0.7 |
| 9・1 | 1 | 9.0 | 0 | 2.2 | 7 | 2.1 |
| 2 | 1 | 13.4 | 0 | 23.5 | 6 | 3.3 |
| 3 | 1 | 13.8 | 0 | 482.1 | 1 | 6.1 |
| 4 | 0 | 6.0 | 0 | 539.5 | 0 | 0.7 |
| 5 | 0 | 7.1 | 0 | 2.4 | 0 | 1.1 |
| 6 | 0 | 7.1 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 24 | 92.2 | 0 | 1077.1 | 64 | 164.6 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

イネミズソウムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|-------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 19 | 0.0 | 0 | 1.2 |
| 5・1 | 0 | 0.1 | 0 | 5.0 | 0 | 4.3 |
| 2 | 0 | 0.0 | 3 | 16.8 | 73 | 5.9 |
| 3 | 0 | 0.1 | 15 | 21.5 | 3 | 6.7 |
| 4 | 0 | 0.2 | 7 | 17.8 | 7 | 13.1 |
| 5 | 3 | 1.1 | 8 | 12.9 | 19 | 2.7 |
| 6 | 0 | 0.7 | 1 | 5.3 | 8 | 11.1 |
| 6・1 | 1 | 0.7 | 1 | 2.9 | 1 | 5.7 |
| 2 | 1 | 0.4 | 1 | 2.0 | 3 | 2.9 |
| 3 | 0 | 0.7 | 1 | 1.4 | 3 | 3.0 |
| 4 | 0 | 0.4 | 0 | 0.8 | 1 | 1.6 |
| 5 | 0 | 0.8 | 0 | 0.2 | 11 | 2.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 | 0 | 4.4 |
| 7・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 | 0 | 2.1 |
| 2 | 0 | 0.3 | 1 | 0.6 | 1 | 5.2 |
| 3 | 1 | 0.3 | 4 | 1.5 | 1 | 1.8 |
| 4 | 2 | 2.9 | 10 | 21.3 | 6 | 6.3 |
| 5 | 1 | 12.9 | 9 | 30.5 | 1 | 14.5 |
| 6 | 0 | 12.4 | 15 | 37.2 | 3 | 13.4 |
| 8・1 | 2 | 7.7 | 16 | 24.5 | 2 | 9.9 |
| 2 | 5 | 7.3 | 9 | 12.9 | 3 | 7.2 |
| 3 | 0 | 5.0 | 0 | 9.9 | 0 | 1.3 |
| 4 | 4 | 7.3 | 0 | 4.5 | 1 | 1.4 |
| 5 | 1 | 1.6 | 0 | 1.2 | 2 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.7 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 |
| 9・1 | 1 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.1 |
| 2 | 1 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 22 | 63.8 | 121 | 233.1 | 149 | 129.0 |

アオウサカメムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 1 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 2 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 3 | 1.7 | 2 | 2.9 | 0 | 1.2 |

チャパネアオカラムシ(予察灯60W・BL)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市(60W) | | 京田辺市(BL) | | 亀岡市(60W) | | 亀岡市(BL) | | 京丹後市(60W) | | 京丹後市(BL) | |
|----------------|-----------|------|----------|-------|----------|-----|---------|------|-----------|------|----------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 1.9 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 | 6 | 1.3 |
| 3 | 2 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 0 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.7 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 1.1 | 0 | 12.2 |
| 5 | 0 | 1.7 | 1 | 2.8 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.8 | 2 | 2.2 |
| 6 | 0 | 0.4 | 0 | 4.2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 | 0 | 0.3 | 2 | 1.6 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 1 | 2.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 1.9 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 1.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.5 |
| 3 | 0 | 0.3 | 0 | 1.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.6 | 2 | 2.6 |
| 4 | 0 | 0.1 | 1 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.8 | 2 | 1.6 |
| 5 | 2 | 0.4 | 0 | 2.4 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 | 2 | 0.8 | 5 | 1.5 |
| 6 | 6 | 0.6 | 0 | 3.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 0 | 1.2 | 1 | 7.1 |
| 7・1 | 3 | 1.4 | 30 | 9.6 | 0 | 0.4 | 2 | 0.2 | 0 | 1.3 | 12 | 4.9 |
| 2 | 2 | 2.0 | 5 | 18.3 | 1 | 0.1 | 0 | 0.5 | 2 | 2.0 | 0 | 12.9 |
| 3 | 4 | 2.2 | 8 | 27.3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.0 | 0 | 6.3 | 6 | 16.5 |
| 4 | 3 | 10.0 | 0 | 31.8 | 0 | 0.6 | 1 | 1.6 | 0 | 2.1 | 9 | 11.2 |
| 5 | 0 | 1.3 | 2 | 25.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 | 0 | 1.5 | 2 | 12.4 |
| 6 | 3 | 1.9 | 3 | 17.1 | 0 | 0.2 | 5 | 1.4 | 0 | 0.9 | 2 | 9.6 |
| 8・1 | 1 | 1.8 | 1 | 4.8 | 0 | 0.3 | 2 | 1.9 | 0 | 1.1 | 0 | 10.1 |
| 2 | 2 | 2.3 | 0 | 6.0 | 0 | 0.4 | 3 | 4.6 | 0 | 0.7 | 0 | 11.5 |
| 3 | 0 | 1.2 | 0 | 3.7 | 0 | 0.9 | 2 | 2.6 | 0 | 8.1 | 0 | 15.5 |
| 4 | 0 | 2.0 | 1 | 1.9 | 0 | 1.7 | 1 | 2.7 | 2 | 2.1 | 2 | 14.4 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 1.1 | 0 | 0.9 | 1 | 0.6 | 1 | 1.3 | 13 | 8.0 |
| 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.7 | 0 | 1.0 | 1 | 0.7 | 0 | 1.1 | 14 | 9.8 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.7 | 0 | 0.7 | 1 | 0.8 | 49 | 12.1 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.2 | 1 | 1.1 | 2 | 0.4 | 14 | 4.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 | 5 | 3.8 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 1.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 | 4 | 2.5 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 7 | 2.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 | 25 | 1.4 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 26 | 0.4 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 5 | 0.5 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 28 | 31.0 | 53 | 169.1 | 2 | 8.1 | 25 | 23.3 | 12 | 37.6 | 218 | 199.8 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クサギカマムシ(予察灯60W・BL)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 (60W) | | 京田辺市 (BL) | | 亀岡市 (60W) | | 亀岡市 (BL) | | 京丹後市 (60W) | | 京丹後市 (BL) | | |
|----------------|------------|-----|-----------|------|-----------|-----|----------|-----|------------|-----|-----------|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 例年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 | |
| 4 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 1 | 0.0 | |
| | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.1 | |
| | 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 3 | 0.0 | |
| | 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | |
| | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 2 | 0.3 | |
| | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 1.3 | |
| | 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| | 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| 6 | 1 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | |
| | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.1 | |
| | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.3 | |
| | 4 | 2 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0.1 | |
| | 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0 | 0.0 | |
| | 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 |
| 7 | 1 | 3 | 0.1 | 3 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.5 |
| | 2 | 3 | 0.1 | 2 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 2.5 |
| | 3 | 1 | 1.0 | 1 | 2.6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 | 0 | 0.4 | 0 | 4.3 |
| | 4 | 0 | 0.5 | 1 | 3.2 | 0 | 0.4 | 1 | 0.1 | 0 | 0.6 | 2 | 2.6 |
| | 5 | 2 | 0.4 | 1 | 1.8 | 0 | 0.1 | 1 | 0.1 | 0 | 0.9 | 1 | 3.0 |
| | 6 | 0 | 0.2 | 0 | 2.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 2 | 1.0 | 1 | 5.7 |
| 8 | 1 | 0 | 0.6 | 0 | 1.5 | 0 | 0.3 | 3 | 0.7 | 0 | 1.1 | 1 | 7.5 |
| | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 1 | 0.3 | 1 | 0.7 | 2 | 0.8 | 3 | 5.1 |
| | 3 | 4 | 0.2 | 2 | 1.4 | 0 | 0.1 | 1 | 0.1 | 0 | 0.9 | 3 | 6.2 |
| | 4 | 1 | 0.2 | 0 | 1.7 | 0 | 0.6 | 1 | 0.1 | 2 | 0.6 | 16 | 5.2 |
| | 5 | 0 | 0.1 | 4 | 0.8 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 2 | 0.8 | 27 | 3.6 |
| | 6 | 0 | 0.3 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 1 | 0.6 | 5 | 3.8 |
| 9 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.2 | 7 | 2.3 |
| | 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.3 |
| | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |
| | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| | 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.2 |
| | 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 2 | 0.1 |
| 10 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 3 | 0.0 |
| | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.2 |
| | 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| | 6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 計 | 16 | 4.5 | 15 | 20.4 | 2 | 2.1 | 9 | 3.3 | 11 | 9.3 | 88 | 57.2 | |

イチモンジカメムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 1 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 0.6 | 2 | 4.9 | 0 | 1.9 |

イネクロカメムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-------|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 5 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 1 | 2.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 3.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 7 | 10.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 5 | 12.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 1 | 7.9 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 9.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 1 | 4.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 7・1 | 0 | 3.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 2.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 1.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 2.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 4.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 4.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 2.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 4.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 3 | 8 | 2.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 3 | 1.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 4.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 3.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 5.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 1 | 7.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 1 | 9.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 4.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 1 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 2 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 8 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 47 | 114.5 | 0 | 0.2 | 0 | 1.5 |

クモヘリカメムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.6 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.5 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 0.2 | 2 | 2.7 | 1 | 4.1 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

シラホンカメムシ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 0 | 0.5 | 0 | 0.5 | 1 | 0.3 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

アカヒゲホソドリカスミカメ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.3 | 1 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6・1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 2 | 0.3 |
| 2 | 1 | 2.9 | 0 | 1.6 | 6 | 1.9 |
| 3 | 3 | 1.6 | 0 | 4.3 | 26 | 7.3 |
| 4 | 3 | 2.3 | 1 | 7.4 | 16 | 16.0 |
| 5 | 4 | 2.1 | 0 | 7.1 | 13 | 16.4 |
| 6 | 0 | 1.0 | 0 | 5.9 | 4 | 20.5 |
| 7・1 | 2 | 1.8 | 0 | 5.4 | 1 | 14.2 |
| 2 | 3 | 3.8 | 0 | 7.5 | 10 | 8.2 |
| 3 | 2 | 3.6 | 0 | 4.4 | 2 | 9.5 |
| 4 | 0 | 2.3 | 0 | 2.6 | 10 | 7.9 |
| 5 | 0 | 1.3 | 0 | 1.9 | 3 | 6.1 |
| 6 | 2 | 0.7 | 0 | 0.2 | 0 | 3.9 |
| 8・1 | 1 | 0.8 | 0 | 0.0 | 1 | 1.7 |
| 2 | 1 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 2.7 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 4 | 1.7 |
| 4 | 1 | 0.0 | 0 | 1.0 | 1 | 1.8 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 1.0 |
| 6 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 | 0 | 2.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 1 | 1.2 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 | 2 | 1.1 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 2 | 1.0 |
| 4 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 1.6 |
| 5 | 0 | 0.1 | 1 | 0.3 | 0 | 0.8 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.3 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.6 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 計 | 24 | 26.9 | 4 | 52.5 | 107 | 132.4 |

アカスジカスミカメ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半年) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 4 | 0 | 0.0 | 1 | 0.4 | 0 | 0.1 |
| 5 | 2 | 0.0 | 6 | 0.8 | 0 | 0.8 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 1.3 | 5 | 2.3 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 | 2 | 4.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 2.2 | 4 | 3.4 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 2.6 | 2 | 3.5 |
| 4 | 0 | 0.1 | 1 | 3.4 | 8 | 7.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 1.8 | 9 | 10.8 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 7.3 | 6 | 21.1 |
| 7・1 | 0 | 0.2 | 0 | 6.7 | 5 | 20.6 |
| 2 | 0 | 0.2 | 3 | 8.5 | 6 | 18.9 |
| 3 | 0 | 0.5 | 0 | 4.6 | 5 | 10.8 |
| 4 | 1 | 0.2 | 0 | 2.5 | 3 | 6.7 |
| 5 | 1 | 0.3 | 0 | 1.6 | 6 | 7.4 |
| 6 | 6 | 0.6 | 0 | 1.2 | 2 | 8.4 |
| 8・1 | 4 | 0.4 | 0 | 1.7 | 0 | 8.5 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 1.1 | 2 | 7.2 |
| 3 | 0 | 0.2 | 0 | 1.9 | 1 | 3.9 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 4.2 | 0 | 4.7 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 3.1 | 1 | 3.8 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 3.1 | 0 | 4.3 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 3.5 | 3 | 2.7 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 5.1 | 0 | 3.4 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 5.4 | 1 | 4.6 |
| 4 | 1 | 0.1 | 0 | 4.7 | 1 | 3.6 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 3.1 | 0 | 2.9 |
| 6 | 0 | 0.2 | 2 | 0.6 | 4 | 1.8 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 1 | 1.0 | 1 | 2.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 1 | 1.1 | 0 | 1.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 |
| 4 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 計 | 15 | 3.9 | 16 | 85.6 | 77 | 182.2 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

ツマグロアオカスミカメ(予察灯160W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.3 | 0 | 0.5 |
| 6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.5 | 1 | 0.5 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.7 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 1.7 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.8 | 0 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 1.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 1.3 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 | 0 | 1.2 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.8 | 0 | 0.5 |
| 2 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 | 0 | 1.6 |
| 3 | 2 | 0.0 | 0 | 0.4 | 0 | 1.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 1 | 1.7 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 1.6 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 1.5 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 4 | 1 | 0.3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 |
| 5 | 3 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 6 | 1 | 0.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 |
| 9・1 | 1 | 1.1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.4 |
| 2 | 1 | 2.2 | 0 | 0.7 | 0 | 0.4 |
| 3 | 2 | 0.8 | 0 | 0.4 | 0 | 0.4 |
| 4 | 1 | 0.5 | 0 | 0.5 | 1 | 0.5 |
| 5 | 0 | 2.1 | 0 | 0.4 | 0 | 1.1 |
| 6 | 1 | 0.4 | 0 | 0.1 | 1 | 0.6 |
| 10・1 | 0 | 2.0 | 2 | 0.3 | 1 | 0.7 |
| 2 | 0 | 1.4 | 0 | 0.6 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 1.1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.7 |
| 4 | 0 | 1.6 | 0 | 0.7 | 0 | 0.4 |
| 5 | 0 | 2.6 | 0 | 0.8 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 2.1 | 0 | 0.6 | 0 | 1.4 |
| 計 | 14 | 21.5 | 3 | 11.6 | 5 | 25.7 |

フタバビコヤガ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 3 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.4 |
| 5 | 4 | 0.3 | 0 | 0.2 | 0 | 1.0 |
| 6 | 4 | 0.1 | 0 | 0.1 | 2 | 1.1 |
| 7・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.5 |
| 2 | 3 | 0.1 | 0 | 0.5 | 1 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.7 | 1 | 0.7 | 2 | 2.7 |
| 4 | 1 | 0.6 | 1 | 2.6 | 5 | 6.3 |
| 5 | 2 | 1.0 | 0 | 3.7 | 2 | 8.6 |
| 6 | 0 | 2.0 | 0 | 2.9 | 0 | 8.0 |
| 8・1 | 0 | 2.1 | 1 | 2.5 | 0 | 3.6 |
| 2 | 2 | 2.9 | 3 | 1.8 | 1 | 5.7 |
| 3 | 0 | 3.3 | 0 | 3.9 | 5 | 17.3 |
| 4 | 0 | 3.3 | 0 | 6.4 | 8 | 25.0 |
| 5 | 2 | 5.4 | 0 | 3.6 | 4 | 24.8 |
| 6 | 0 | 3.3 | 0 | 1.7 | 3 | 24.5 |
| 9・1 | 0 | 0.8 | 0 | 0.6 | 0 | 8.4 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 2.2 |
| 3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 21 | 28.2 | 6 | 32.8 | 33 | 142.5 |

ニカメイガ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 7 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 4 | 2 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 1.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 10 | 0.4 | 0 | 0.6 | 0 | 2.6 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

コナガ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 2 | 0.2 | 1 | 0.2 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.2 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 3 | 2 | 0.2 | 0 | 0.6 | 0 | 0.3 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 1 | 0.3 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 2 | 0.3 |
| 6 | 1 | 0.4 | 0 | 0.2 | 1 | 0.4 |
| 5・1 | 0 | 0.5 | 0 | 0.7 | 0 | 0.1 |
| 2 | 5 | 0.4 | 1 | 0.8 | 0 | 0.1 |
| 3 | 1 | 1.1 | 0 | 1.4 | 0 | 1.1 |
| 4 | 1 | 2.1 | 1 | 4.7 | 0 | 0.5 |
| 5 | 1 | 0.6 | 0 | 5.0 | 0 | 1.2 |
| 6 | 0 | 2.3 | 0 | 1.5 | 3 | 1.0 |
| 6・1 | 1 | 0.7 | 1 | 1.4 | 1 | 1.1 |
| 2 | 2 | 0.8 | 3 | 1.0 | 1 | 1.2 |
| 3 | 2 | 1.5 | 1 | 1.8 | 2 | 2.2 |
| 4 | 0 | 1.1 | 1 | 5.3 | 0 | 1.9 |
| 5 | 0 | 0.9 | 0 | 4.7 | 4 | 2.3 |
| 6 | 2 | 0.8 | 0 | 7.6 | 3 | 2.6 |
| 7・1 | 1 | 0.6 | 4 | 6.6 | 1 | 2.9 |
| 2 | 0 | 0.2 | 1 | 8.2 | 0 | 2.0 |
| 3 | 1 | 0.1 | 1 | 4.8 | 4 | 0.9 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 3.8 | 2 | 1.8 |
| 5 | 0 | 0.1 | 1 | 1.8 | 2 | 0.4 |
| 6 | 1 | 0.3 | 0 | 0.9 | 0 | 0.4 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 0.6 |
| 2 | 0 | 0.7 | 0 | 0.6 | 1 | 0.2 |
| 3 | 0 | 0.2 | 1 | 0.1 | 0 | 0.5 |
| 4 | 1 | 1.1 | 0 | 1.1 | 1 | 0.4 |
| 5 | 1 | 0.5 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.1 | 1 | 0.4 | 0 | 0.3 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 1 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 25 | 18.3 | 18 | 69.0 | 31 | 29.6 |

シロオビノメイガ(予察灯60W)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-----|-----|-----|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 7・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 8・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 2 | 0.3 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 | 1 | 0.5 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.4 | 0 | 0.6 | 0 | 0.5 |
| 6 | 0 | 0.4 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 |
| 9・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 | 0 | 1.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 1 | 0.6 | 0 | 1.0 |
| 4 | 0 | 0.2 | 0 | 1.8 | 0 | 2.1 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 | 0 | 2.2 |
| 6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 | 0 | 2.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.7 | 0 | 2.1 |
| 2 | 0 | 0.0 | 1 | 0.9 | 1 | 2.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.2 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.7 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 0 | 0.2 |
| 計 | 0 | 2.0 | 3 | 9.4 | 4 | 16.1 |

ドウガネフイブイ(予察灯BL)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|-------|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 5 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 6 | 6 | 1.8 | 0 | 0.0 | 2 | 0.5 |
| 6・1 | 2 | 2.7 | 0 | 0.1 | 0 | 0.9 |
| 2 | 8 | 4.3 | 1 | 0.3 | 2 | 1.0 |
| 3 | 9 | 9.9 | 4 | 0.6 | 3 | 3.0 |
| 4 | 12 | 7.3 | 5 | 1.5 | 12 | 4.5 |
| 5 | 1 | 14.9 | 1 | 3.1 | 12 | 9.6 |
| 6 | 0 | 18.4 | 11 | 4.0 | 12 | 20.6 |
| 7・1 | 39 | 19.3 | 8 | 3.1 | 29 | 26.7 |
| 2 | 38 | 31.5 | 14 | 7.5 | 23 | 50.8 |
| 3 | 22 | 32.6 | 18 | 5.8 | 21 | 54.9 |
| 4 | 27 | 41.2 | 12 | 6.5 | 10 | 47.3 |
| 5 | 22 | 33.7 | 4 | 9.5 | 10 | 45.4 |
| 6 | 21 | 38.6 | 17 | 11.7 | 27 | 47.9 |
| 8・1 | 25 | 29.8 | 6 | 6.7 | 13 | 42.6 |
| 2 | 16 | 21.9 | 12 | 6.5 | 5 | 45.1 |
| 3 | 19 | 14.1 | 7 | 4.4 | 12 | 31.6 |
| 4 | 17 | 13.8 | 20 | 4.4 | 13 | 30.9 |
| 5 | 11 | 10.0 | 5 | 2.5 | 11 | 15.1 |
| 6 | 6 | 9.4 | 11 | 1.6 | 1 | 18.5 |
| 9・1 | 5 | 2.3 | 6 | 2.1 | 0 | 8.3 |
| 2 | 1 | 3.1 | 3 | 1.0 | 2 | 4.0 |
| 3 | 2 | 0.8 | 2 | 0.6 | 0 | 1.9 |
| 4 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 | 0 | 1.4 |
| 5 | 0 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 315 | 362.9 | 167 | 83.7 | 220 | 513.3 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

クロコガネ(予察灯BL)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 1 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 2 | 1 | 0.1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 3 | 3 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 2.0 |
| 4 | 1 | 0.0 | 2 | 1.0 | 1 | 3.2 |
| 5 | 1 | 0.3 | 3 | 1.1 | 0 | 2.7 |
| 6 | 1 | 0.3 | 5 | 1.1 | 0 | 1.5 |
| 6・1 | 0 | 0.5 | 0 | 0.3 | 0 | 2.7 |
| 2 | 1 | 1.0 | 0 | 0.6 | 0 | 1.9 |
| 3 | 1 | 1.6 | 3 | 0.5 | 1 | 1.5 |
| 4 | 2 | 4.3 | 0 | 0.7 | 0 | 1.1 |
| 5 | 0 | 4.2 | 1 | 0.9 | 0 | 1.5 |
| 6 | 0 | 6.6 | 1 | 1.1 | 1 | 2.0 |
| 7・1 | 4 | 5.2 | 0 | 1.5 | 2 | 1.9 |
| 2 | 10 | 4.6 | 2 | 0.7 | 1 | 2.2 |
| 3 | 2 | 6.1 | 0 | 1.9 | 0 | 1.2 |
| 4 | 0 | 4.3 | 0 | 0.9 | 0 | 0.6 |
| 5 | 0 | 2.2 | 1 | 1.4 | 0 | 0.8 |
| 6 | 7 | 15.9 | 1 | 0.7 | 0 | 0.7 |
| 8・1 | 0 | 1.7 | 2 | 0.2 | 0 | 0.6 |
| 2 | 2 | 2.2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.7 |
| 3 | 6 | 1.7 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 4 | 5 | 0.3 | 0 | 0.0 | 0 | 1.1 |
| 5 | 1 | 0.9 | 0 | 0.0 | 1 | 0.2 |
| 6 | 0 | 1.0 | 1 | 0.1 | 0 | 0.2 |
| 9・1 | 0 | 0.6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.6 |
| 2 | 0 | 0.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 49 | 66.7 | 22 | 15.8 | 8 | 31.6 |

ヒメコガネ(予察灯BL)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|-------|-------|-----|------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6・1 | 2 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 2 | 2 | 1.7 | 1 | 0.0 | 0 | 1.9 |
| 3 | 9 | 3.5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.5 |
| 4 | 17 | 8.6 | 1 | 0.1 | 6 | 1.8 |
| 5 | 1 | 27.2 | 0 | 0.8 | 13 | 6.2 |
| 6 | 0 | 35.5 | 2 | 0.5 | 25 | 19.7 |
| 7・1 | 48 | 62.9 | 4 | 0.9 | 44 | 37.2 |
| 2 | 105 | 118.5 | 2 | 2.1 | 53 | 88.5 |
| 3 | 141 | 163.6 | 14 | 3.0 | 47 | 168.9 |
| 4 | 205 | 222.7 | 11 | 2.7 | 118 | 210.7 |
| 5 | 318 | 298.5 | 11 | 2.8 | 81 | 222.9 |
| 6 | 324 | 458.4 | 22 | 4.5 | 179 | 255.1 |
| 8・1 | 404 | 476.8 | 14 | 2.4 | 72 | 185.6 |
| 2 | 295 | 456.6 | 8 | 2.1 | 31 | 136.8 |
| 3 | 273 | 395.0 | 5 | 1.6 | 23 | 87.5 |
| 4 | 220 | 354.0 | 4 | 1.0 | 16 | 51.3 |
| 5 | 166 | 299.1 | 6 | 0.5 | 3 | 24.6 |
| 6 | 50 | 223.5 | 0 | 0.3 | 1 | 15.6 |
| 9・1 | 51 | 116.2 | 2 | 0.4 | 0 | 4.2 |
| 2 | 27 | 68.9 | 0 | 0.1 | 0 | 0.3 |
| 3 | 15 | 50.6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.2 |
| 4 | 7 | 16.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 1 | 7.6 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 2.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.8 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 2,681 | 3,869 | 108 | 26.0 | 712 | 1,520 |

アカビロウドコガネ(予察灯BL)

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-----|------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5・1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 0.0 |
| 3 | 0 | 0.1 | 0 | 0.2 | 1 | 0.0 |
| 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.4 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.4 |
| 6・1 | 0 | 0.1 | 0 | 0.0 | 1 | 1.1 |
| 2 | 4 | 0.5 | 0 | 0.1 | 2 | 0.5 |
| 3 | 4 | 0.2 | 2 | 0.2 | 5 | 0.1 |
| 4 | 5 | 1.4 | 0 | 0.0 | 5 | 0.8 |
| 5 | 4 | 2.4 | 3 | 0.7 | 13 | 1.9 |
| 6 | 0 | 3.8 | 4 | 0.8 | 34 | 3.5 |
| 7・1 | 12 | 5.1 | 10 | 1.2 | 30 | 2.5 |
| 2 | 17 | 11.9 | 1 | 1.6 | 21 | 5.4 |
| 3 | 8 | 11.6 | 3 | 2.5 | 10 | 5.5 |
| 4 | 9 | 8.6 | 2 | 1.2 | 8 | 3.6 |
| 5 | 6 | 7.7 | 1 | 1.5 | 11 | 2.2 |
| 6 | 5 | 7.2 | 0 | 1.0 | 6 | 3.2 |
| 8・1 | 0 | 4.3 | 0 | 0.4 | 3 | 1.0 |
| 2 | 0 | 1.9 | 0 | 0.2 | 0 | 0.4 |
| 3 | 0 | 2.1 | 0 | 0.3 | 0 | 0.2 |
| 4 | 0 | 1.9 | 0 | 0.2 | 0 | 0.7 |
| 5 | 0 | 1.3 | 0 | 0.4 | 0 | 0.3 |
| 6 | 0 | 3.4 | 0 | 0.3 | 1 | 0.5 |
| 9・1 | 2 | 1.0 | 0 | 0.4 | 0 | 0.2 |
| 2 | 2 | 0.8 | 0 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 1.0 | 0 | 0.2 | 1 | 0.2 |
| 4 | 0 | 0.9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 5 | 0 | 1.9 | 1 | 0.1 | 0 | 0.1 |
| 6 | 0 | 0.7 | 2 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10・1 | 0 | 0.2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 2 | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.1 |
| 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 81 | 82.4 | 28 | 13.9 | 154 | 35.1 |

平成16年に京田辺市の予察灯設置場所を変更した。

(2) 誘引剤トラップの調査結果

| | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| チャバネアオカメムシ | 43.0 | 49.9 | 102.0 | 135.7 | 7.2 | 61.6 |
| コナガ | — | — | 215.8 | 440.3 | 28.0 | 136.5 |
| ハスモンヨトウ | 1993.7 | 1421.3 | 4150.2 | 1982.2 | 2133.5 | 1107.1 |
| タバコガ | 25.0 | 34.8 | 30.0 | 73.0 | 9.0 | 30.4 |
| オオタバコガ | 26.7 | 33.3 | 271.0 | 346.5 | 7.0 | 10.6 |

* 5月～10月の総誘殺数、コナガは4月～10月の総誘殺数。

* 平成22年に亀岡市のハスモンヨトウのフェロモントラップの種類及び設置場所を変更した。

| | 宇治市 | | 綾部市 | | 京丹後市 | |
|-------------|--------|---------|--------|--------|--------|----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| チャノコカクモンハマキ | 2524.2 | 4358.2 | 1272.6 | 3290.1 | 37.9 | — |
| チャノホソガ | 5267.2 | 12596.9 | 9926.4 | 8341.7 | 4310.0 | — |

* 4月～10月の総誘殺数。

* 平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

チャバネアオカメムシ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-------|-------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 5・1 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 1.0 | 0.2 | 0.3 |
| 2 | 0.7 | 0.1 | 1.4 | 1.3 | 0.0 | 0.3 |
| 3 | 0.3 | 0.1 | 4.1 | 1.2 | 0.0 | 0.7 |
| 4 | 0.0 | 0.4 | 5.2 | 1.8 | 0.0 | 1.3 |
| 5 | 0.0 | 0.7 | 4.3 | 3.6 | 0.0 | 1.4 |
| 6 | 0.0 | 0.7 | 0.9 | 2.5 | 0.0 | 0.7 |
| 6・1 | 0.0 | 1.0 | 1.9 | 2.6 | 0.0 | 0.9 |
| 2 | 0.3 | 0.2 | 4.1 | 2.0 | 0.0 | 0.3 |
| 3 | 0.7 | 0.5 | 7.1 | 1.4 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 2.9 | 1.1 | 5.0 | 1.2 | 0.0 | 1.0 |
| 5 | 2.0 | 0.7 | 5.0 | 1.4 | 0.4 | 0.5 |
| 6 | 3.7 | 1.3 | 6.0 | 3.0 | 0.7 | 1.1 |
| 7・1 | 12.9 | 3.2 | 10.0 | 4.5 | 0.7 | 2.2 |
| 2 | 7.7 | 4.6 | 4.3 | 6.6 | 0.1 | 3.7 |
| 3 | 4.7 | 6.0 | 2.0 | 9.3 | 0.0 | 4.4 |
| 4 | 2.1 | 3.5 | 0.7 | 8.7 | 0.0 | 6.2 |
| 5 | 2.0 | 3.8 | 2.0 | 8.4 | 0.0 | 3.4 |
| 6 | 0.0 | 5.3 | 5.9 | 8.3 | 0.0 | 4.2 |
| 8・1 | 0.1 | 3.1 | 6.4 | 11.3 | 0.0 | 4.2 |
| 2 | 0.7 | 4.7 | 6.4 | 10.0 | 0.0 | 3.6 |
| 3 | 0.8 | 4.5 | 2.6 | 9.4 | 0.0 | 3.0 |
| 4 | 0.3 | 2.3 | 2.4 | 10.3 | 0.0 | 4.3 |
| 5 | 0.1 | 1.4 | 2.7 | 7.3 | 0.0 | 5.4 |
| 6 | 0.9 | 0.5 | 2.6 | 3.9 | 0.0 | 1.9 |
| 9・1 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 3.2 | 0.0 | 1.5 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.2 | 0.5 | 0.9 |
| 3 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 1.1 | 0.5 | 0.6 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 0.7 | 1.0 | 0.0 | 0.5 |
| 5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 0.7 | 0.2 |
| 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 0.3 | 0.3 |
| 10・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.7 | 0.2 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 1.0 | 0.3 |
| 3 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 1.3 | 0.9 | 0.2 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 1.5 | 0.4 | 0.3 |
| 5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.6 | 0.0 | 0.2 |
| 6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 0.0 | 0.3 |
| 5～10月計 | 43.0 | 49.9 | 102.0 | 135.7 | 7.2 | 61.6 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

コナガ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|-------|-------|------|-------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 1.3 | 2.6 | 1.1 | 4.4 |
| 2 | 1.4 | 4.6 | 2.9 | 5.3 |
| 3 | 2.3 | 4.1 | 3.7 | 6.8 |
| 4 | 1.9 | 3.5 | 3.1 | 5.3 |
| 5 | 0.7 | 4.2 | 4.3 | 4.7 |
| 6 | 0.9 | 2.2 | 2.5 | 5.3 |
| 5・1 | 0.2 | 3.5 | 2.4 | 2.9 |
| 2 | 2.1 | 7.0 | 0.0 | 6.3 |
| 3 | 1.4 | 7.5 | 2.0 | 10.7 |
| 4 | 0.5 | 32.6 | 2.3 | 11.5 |
| 5 | 0.0 | 38.4 | 0.7 | 13.7 |
| 6 | 1.7 | 27.7 | 0.9 | 14.2 |
| 6・1 | 2.0 | 22.9 | 0.1 | 5.1 |
| 2 | 3.9 | 25.8 | 0.0 | 4.7 |
| 3 | 6.4 | 29.9 | 0.0 | 3.5 |
| 4 | 2.9 | 48.5 | 0.0 | 4.3 |
| 5 | 11.0 | 39.9 | 0.0 | 3.6 |
| 6 | 22.6 | 30.2 | 0.0 | 3.9 |
| 7・1 | 47.1 | 26.0 | 0.0 | 2.4 |
| 2 | 32.3 | 22.1 | 0.0 | 1.2 |
| 3 | 27.4 | 13.2 | 0.0 | 0.8 |
| 4 | 25.7 | 7.6 | 0.0 | 0.6 |
| 5 | 8.0 | 4.4 | 0.0 | 0.5 |
| 6 | 5.9 | 4.3 | 0.0 | 0.4 |
| 8・1 | 1.3 | 2.3 | 0.0 | 0.3 |
| 2 | 0.7 | 2.1 | 0.0 | 0.4 |
| 3 | 0.8 | 2.2 | 0.0 | 0.3 |
| 4 | 0.3 | 2.3 | 0.0 | 0.2 |
| 5 | 0.3 | 2.3 | 0.3 | 0.5 |
| 6 | 1.7 | 1.3 | 1.7 | 0.4 |
| 9・1 | 0.0 | 0.9 | 0.0 | 0.4 |
| 2 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 0.2 |
| 3 | 0.0 | 0.6 | 0.0 | 0.3 |
| 4 | 0.0 | 0.8 | 0.0 | 0.5 |
| 5 | 0.0 | 1.1 | 0.0 | 0.8 |
| 6 | 0.0 | 2.0 | 0.0 | 0.9 |
| 10・1 | 0.0 | 1.4 | 0.0 | 0.8 |
| 2 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 1.2 |
| 3 | 0.7 | 2.0 | 0.0 | 1.0 |
| 4 | 0.3 | 1.9 | 0.0 | 1.4 |
| 5 | 0.0 | 1.6 | 0.0 | 2.1 |
| 6 | 0.0 | 1.2 | 0.0 | 2.7 |
| 4～10月計 | 215.8 | 440.3 | 28.0 | 136.5 |

ハスモンヨトウ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年(参考) | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0.4 | - | 1.3 | - | 0.0 | - |
| 2 | 0.0 | - | 1.4 | - | 0.0 | - |
| 3 | 0.4 | - | 1.3 | - | 0.0 | - |
| 4 | 1.4 | - | 2.6 | - | 0.1 | - |
| 5 | 4.3 | - | 4.3 | - | 0.7 | - |
| 6 | 2.5 | - | 1.7 | - | 0.1 | - |
| 5・1 | 1.4 | 2.4 | 2.2 | 1.5 | 0.0 | 0.4 |
| 2 | 2.1 | 1.9 | 5.0 | 1.4 | 0.7 | 1.0 |
| 3 | 3.9 | 1.6 | 7.0 | 1.4 | 0.3 | 1.1 |
| 4 | 4.7 | 3.1 | 5.9 | 1.5 | 2.6 | 1.7 |
| 5 | 4.3 | 4.1 | 2.1 | 4.7 | 6.4 | 3.2 |
| 6 | 4.3 | 6.5 | 8.6 | 4.5 | 14.6 | 3.4 |
| 6・1 | 6.4 | 5.5 | 4.3 | 3.5 | 5.3 | 3.7 |
| 2 | 8.9 | 5.9 | 7.6 | 4.6 | 3.6 | 4.8 |
| 3 | 11.4 | 8.0 | 13.6 | 6.1 | 3.6 | 6.4 |
| 4 | 28.6 | 10.9 | 42.1 | 9.1 | 40.0 | 6.8 |
| 5 | 30.7 | 12.6 | 38.3 | 6.7 | 77.7 | 12.6 |
| 6 | 31.1 | 15.7 | 36.7 | 12.2 | 99.7 | 23.3 |
| 7・1 | 27.1 | 16.9 | 40.7 | 13.0 | 87.1 | 27.4 |
| 2 | 53.4 | 17.5 | 60.1 | 13.6 | 76.9 | 25.2 |
| 3 | 43.1 | 19.0 | 69.6 | 15.5 | 76.3 | 26.7 |
| 4 | 17.9 | 26.1 | 76.4 | 23.9 | 79.3 | 27.2 |
| 5 | 4.0 | 23.5 | 86.0 | 28.1 | 8.0 | 23.5 |
| 6 | 4.0 | 35.0 | 76.6 | 41.1 | 25.3 | 26.4 |
| 8・1 | 11.3 | 24.7 | 78.9 | 33.3 | 38.7 | 23.1 |
| 2 | 36.4 | 29.3 | 137.1 | 49.9 | 65.0 | 30.4 |
| 3 | 22.6 | 27.2 | 138.1 | 41.8 | 37.7 | 32.2 |
| 4 | 12.4 | 30.4 | 80.6 | 44.6 | 20.5 | 38.9 |
| 5 | 11.9 | 47.4 | 56.1 | 67.1 | 17.1 | 38.9 |
| 6 | 33.4 | 60.0 | 134.6 | 75.4 | 37.7 | 41.8 |
| 9・1 | 72.1 | 64.9 | 232.9 | 82.9 | 162.9 | 35.7 |
| 2 | 71.4 | 65.6 | 192.1 | 122.7 | - | 44.9 |
| 3 | 69.1 | 67.5 | 141.3 | 124.4 | - | 63.6 |
| 4 | 66.4 | 70.3 | 105.7 | 119.2 | 86.4 | 62.3 |
| 5 | 56.4 | 68.8 | 85.0 | 138.1 | 44.3 | 58.3 |
| 6 | 78.1 | 70.8 | 133.0 | 133.9 | 173.7 | 55.4 |
| 10・1 | 154.8 | 77.3 | 175.0 | 118.0 | 307.3 | 63.1 |
| 2 | 213.7 | 87.9 | 496.4 | 129.9 | 265.7 | 61.6 |
| 3 | 296.2 | 99.5 | 539.9 | 136.7 | 135.8 | 65.8 |
| 4 | 227.7 | 93.5 | 351.1 | 129.8 | 49.5 | 51.0 |
| 5 | 135.9 | 89.8 | 228.1 | 102.5 | 37.5 | 49.6 |
| 6 | 136.5 | 130.1 | 261.4 | 139.7 | 46.5 | 65.6 |
| 5～10月計 | 1993.7 | 1421.3 | 4150.2 | 1982.2 | 2133.5 | 1107.1 |

平成22年に亀岡市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

タバコガ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|------|------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 2 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 3 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 4 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 5 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 6 | 0.0 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 5・1 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 |
| 2 | 0.7 | 0.1 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.3 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.0 | 1.1 | 1.9 | 0.0 | 0.1 |
| 5 | 0.0 | 0.2 | 2.9 | 1.3 | 0.0 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.1 |
| 6・1 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 0.1 |
| 2 | 0.0 | 0.1 | 0.3 | 0.9 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.3 | 0.7 | 0.8 | 0.0 | 0.1 |
| 4 | 0.7 | 0.5 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.2 |
| 5 | 0.3 | 0.2 | 0.0 | 1.7 | 0.0 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.2 | 0.1 | 1.2 | 0.1 | 0.1 |
| 7・1 | 0.0 | 0.2 | 0.7 | 0.9 | 0.7 | 0.2 |
| 2 | 0.0 | 0.4 | 0.1 | 1.1 | 0.1 | 0.4 |
| 3 | 0.0 | 0.9 | 1.1 | 1.0 | 0.0 | 0.2 |
| 4 | 0.0 | 1.0 | 2.9 | 1.3 | 0.0 | 0.3 |
| 5 | 0.0 | 0.7 | 0.0 | 1.7 | 0.0 | 0.4 |
| 6 | 0.4 | 1.3 | 0.4 | 3.5 | 0.0 | 0.6 |
| 8・1 | 0.6 | 0.9 | 0.7 | 3.2 | 0.0 | 0.3 |
| 2 | 0.0 | 1.1 | 0.7 | 1.8 | 0.0 | 0.3 |
| 3 | 1.3 | 1.4 | 2.8 | 2.7 | 0.0 | 0.5 |
| 4 | 1.5 | 3.2 | 1.3 | 4.5 | 0.4 | 0.9 |
| 5 | 1.3 | 4.1 | 0.3 | 5.0 | 1.0 | 1.5 |
| 6 | 0.9 | 5.3 | 1.7 | 7.7 | 2.6 | 7.0 |
| 9・1 | 2.1 | 3.6 | 4.3 | 6.1 | 0.0 | 4.8 |
| 2 | 1.9 | 2.5 | 1.7 | 4.7 | 1.5 | 3.1 |
| 3 | 1.3 | 1.3 | 0.3 | 3.1 | 1.5 | 3.0 |
| 4 | 0.7 | 0.9 | 0.7 | 5.0 | 0.0 | 2.4 |
| 5 | 3.6 | 1.2 | 2.9 | 4.0 | 0.0 | 1.4 |
| 6 | 3.4 | 0.8 | 1.1 | 2.1 | 0.0 | 0.9 |
| 10・1 | 2.0 | 0.8 | 0.0 | 1.1 | 0.0 | 0.6 |
| 2 | 0.6 | 0.6 | 0.0 | 1.3 | 0.7 | 0.3 |
| 3 | 0.6 | 0.4 | 0.0 | 0.4 | 0.3 | 0.1 |
| 4 | 0.8 | 0.0 | 0.4 | 0.1 | 0.0 | 0.2 |
| 5 | 0.6 | 0.1 | 0.6 | 0.1 | 0.0 | 0.2 |
| 6 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.1 |
| 5～10月計 | 25.0 | 34.8 | 30.0 | 73.0 | 9.0 | 30.4 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

オオタバコガ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 京田辺市 | | 亀岡市 | | 京丹後市 | |
|----------------|------|------|-------|-------|------|------|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 0.3 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 2 | 0.7 | — | 0.0 | — | 0.0 | — |
| 3 | 0.0 | — | 0.4 | — | 1.0 | — |
| 4 | 0.0 | — | 0.7 | — | 0.0 | — |
| 5 | 0.0 | — | 0.7 | — | 0.0 | — |
| 6 | 0.8 | — | 0.1 | — | 0.0 | — |
| 5・1 | 0.2 | 0.1 | 1.0 | 0.9 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.4 | 5.0 | 1.7 | 0.7 | 0.0 |
| 3 | 1.0 | 0.5 | 3.0 | 2.3 | 1.3 | 0.0 |
| 4 | 1.0 | 0.6 | 1.3 | 4.7 | 1.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.3 | 0.7 | 4.0 | 0.0 | 0.1 |
| 6 | 0.0 | 0.3 | 1.7 | 3.1 | 0.0 | 0.1 |
| 6・1 | 0.0 | 0.2 | 0.9 | 2.9 | 0.0 | 0.2 |
| 2 | 0.0 | 0.2 | 0.4 | 1.9 | 0.0 | 0.1 |
| 3 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.1 |
| 4 | 0.0 | 1.2 | 0.0 | 1.5 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.6 | 0.4 | 2.7 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 0.0 | 0.2 | 0.9 | 4.4 | 0.0 | 0.0 |
| 7・1 | 0.0 | 0.3 | 1.4 | 6.9 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.2 | 1.4 | 5.6 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.4 | 1.1 | 4.7 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.5 | 0.7 | 3.2 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 1.5 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 2.9 | 0.0 | 0.0 |
| 8・1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 0.0 | 0.0 |
| 2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 0.0 | 0.0 |
| 4 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 5.0 | 0.0 | 0.0 |
| 5 | 0.0 | 0.2 | 0.1 | 5.5 | 0.0 | 0.0 |
| 6 | 0.0 | 0.5 | 0.9 | 8.1 | 0.0 | 0.9 |
| 9・1 | 0.0 | 0.5 | 3.6 | 6.2 | 0.0 | 0.4 |
| 2 | 0.0 | 0.3 | 1.9 | 10.7 | 0.0 | 0.0 |
| 3 | 0.0 | 0.2 | 0.5 | 18.3 | 0.3 | 0.1 |
| 4 | 0.0 | 0.6 | 0.0 | 23.7 | 0.7 | 0.3 |
| 5 | 0.0 | 0.6 | 0.0 | 21.6 | 0.0 | 0.7 |
| 6 | 0.0 | 0.6 | 1.5 | 26.0 | 0.5 | 0.7 |
| 10・1 | 6.7 | 1.4 | 30.8 | 26.2 | 1.2 | 0.6 |
| 2 | 4.0 | 2.6 | 72.3 | 22.2 | 1.0 | 1.0 |
| 3 | 0.3 | 4.1 | 79.1 | 18.7 | 0.3 | 0.4 |
| 4 | 1.3 | 3.7 | 40.9 | 28.2 | 0.0 | 1.1 |
| 5 | 3.2 | 5.5 | 12.6 | 26.0 | 0.0 | 2.1 |
| 6 | 9.0 | 6.2 | 6.9 | 26.0 | 0.0 | 1.7 |
| 5～10月計 | 26.7 | 33.3 | 271.0 | 346.5 | 7.0 | 10.6 |

平成16年に京田辺市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

チャノホンガ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 宇治市 | | 綾部市 | | 京丹後市 | |
|----------------|--------|---------|--------|--------|--------|----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 84.0 | 153.8 | — | 117.7 | 151.0 | — |
| 2 | 50.3 | 242.0 | — | 160.6 | 165.0 | — |
| 3 | 50.8 | 263.3 | 1321.4 | 290.8 | 119.0 | — |
| 4 | 32.0 | 208.4 | 1113.2 | 325.1 | 155.0 | — |
| 5 | 54.0 | 185.1 | 0.4 | 302.9 | 107.9 | — |
| 6 | 17.0 | 63.9 | 0.4 | 150.7 | 46.7 | — |
| 5・1 | 11.3 | 47.3 | 3.2 | 74.1 | 6.9 | — |
| 2 | 5.8 | 31.1 | 5.0 | 42.2 | 2.6 | — |
| 3 | 2.0 | 12.5 | 3.6 | 44.1 | 0.9 | — |
| 4 | 11.4 | 3.0 | 2.3 | 11.8 | 2.1 | — |
| 5 | 125.6 | 18.6 | 233.0 | 35.4 | 10.6 | — |
| 6 | 205.5 | 320.2 | 1391.1 | 108.1 | 66.9 | — |
| 6・1 | 224.8 | 1134.3 | 434.3 | 192.9 | 236.2 | — |
| 2 | 242.7 | 1273.4 | 434.3 | 472.7 | 341.7 | — |
| 3 | 173.0 | 1210.2 | 471.9 | 639.4 | 342.9 | — |
| 4 | 79.0 | 562.6 | 622.1 | 734.1 | 213.1 | — |
| 5 | 41.7 | 176.1 | 240.4 | 741.6 | 122.7 | — |
| 6 | 93.3 | 87.4 | 111.3 | 268.5 | 35.7 | — |
| 7・1 | 365.0 | 145.0 | 60.7 | 174.2 | 145.0 | — |
| 2 | 373.3 | 609.0 | 633.6 | 307.3 | 169.0 | — |
| 3 | 540.7 | 1034.8 | 783.1 | 464.1 | 162.0 | — |
| 4 | 491.7 | 1122.9 | 729.3 | 362.4 | 70.0 | — |
| 5 | 311.3 | 605.8 | 115.0 | 309.0 | 45.3 | — |
| 6 | 157.7 | 227.0 | 114.3 | 314.8 | 49.0 | — |
| 8・1 | 171.3 | 115.3 | 77.1 | 206.0 | 80.7 | — |
| 2 | 206.0 | 170.8 | 54.4 | 118.0 | 447.9 | — |
| 3 | 353.0 | 219.5 | 48.6 | 95.3 | 394.1 | — |
| 4 | 153.0 | 254.5 | 154.9 | 92.4 | 231.3 | — |
| 5 | 143.0 | 313.8 | 129.9 | 93.8 | 40.7 | — |
| 6 | 58.3 | 257.2 | 63.2 | 179.8 | 14.6 | — |
| 9・1 | 79.7 | 110.3 | 52.7 | 99.2 | 17.3 | — |
| 2 | 50.4 | 139.1 | 33.6 | 61.6 | 24.1 | — |
| 3 | 64.6 | 166.1 | 44.5 | 65.1 | 32.6 | — |
| 4 | 49.4 | 188.7 | 80.0 | 114.8 | 32.9 | — |
| 5 | 46.4 | 251.6 | 115.0 | 159.2 | 92.9 | — |
| 6 | 25.2 | 354.7 | 108.6 | 145.6 | 83.0 | — |
| 10・1 | 9.5 | 150.6 | 92.9 | 99.0 | 38.7 | — |
| 2 | 19.1 | 82.8 | 47.1 | 47.7 | 5.0 | — |
| 3 | 29.0 | 39.9 | — | 44.3 | 1.0 | — |
| 4 | 28.4 | 16.0 | — | 33.8 | 1.7 | — |
| 5 | 24.0 | 15.6 | — | 22.7 | 4.3 | — |
| 6 | 13.0 | 13.0 | — | 19.1 | 0.0 | — |
| 4～10月計 | 5267.2 | 12596.9 | 9926.4 | 8341.7 | 4310.0 | — |

平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

チャノコカクモンハマキ（フェロモントラップ）

| 調査時期 (月・半旬) | 宇治市 | | 綾部市 | | 京丹後市 | |
|----------------|--------|--------|--------|--------|------|----|
| | H28 | 平年 | H28 | 平年 | H28 | 平年 |
| 4・1 | 17.0 | 0.6 | — | 0.2 | 0.1 | — |
| 2 | 44.3 | 2.8 | — | 0.4 | 0.7 | — |
| 3 | 97.8 | 36.1 | 78.4 | 3.5 | 0.7 | — |
| 4 | 245.0 | 62.3 | 88.3 | 11.2 | 1.4 | — |
| 5 | 512.0 | 69.8 | 38.5 | 33.5 | 1.4 | — |
| 6 | 301.0 | 186.1 | 38.5 | 78.1 | 0.6 | — |
| 5・1 | 412.5 | 489.4 | 64.1 | 107.8 | 1.5 | — |
| 2 | 384.5 | 679.2 | 81.3 | 223.5 | 0.5 | — |
| 3 | 112.5 | 519.5 | 55.0 | 239.6 | 0.0 | — |
| 4 | 39.7 | 317.5 | 26.7 | 212.1 | 0.1 | — |
| 5 | 8.8 | 135.8 | 6.6 | 67.9 | 0.6 | — |
| 6 | 0.0 | 42.0 | 1.7 | 15.6 | 0.3 | — |
| 6・1 | 3.3 | 8.1 | 15.0 | 3.4 | 0.0 | — |
| 2 | 3.7 | 2.9 | 15.0 | 3.3 | 0.0 | — |
| 3 | 40.0 | 18.4 | 14.7 | 42.9 | 0.0 | — |
| 4 | 33.0 | 81.4 | 13.6 | 63.0 | 0.6 | — |
| 5 | 47.2 | 148.0 | 3.9 | 156.3 | 2.1 | — |
| 6 | 10.8 | 164.6 | 0.9 | 231.3 | 4.3 | — |
| 7・1 | 12.0 | 163.8 | 0.0 | 193.7 | 4.3 | — |
| 2 | 7.0 | 90.4 | 2.1 | 86.6 | 1.7 | — |
| 3 | 4.0 | 35.3 | 4.7 | 30.9 | 0.0 | — |
| 4 | 5.0 | 12.9 | 7.4 | 65.2 | 0.0 | — |
| 5 | 10.0 | 12.7 | 11.4 | 37.8 | 0.0 | — |
| 6 | 13.3 | 40.4 | 60.4 | 49.5 | 0.0 | — |
| 8・1 | 5.7 | 65.9 | 53.5 | 56.7 | 0.0 | — |
| 2 | 2.0 | 45.5 | 39.0 | 43.5 | 0.7 | — |
| 3 | 0.0 | 37.5 | 8.6 | 42.0 | 0.3 | — |
| 4 | 0.0 | 15.1 | 8.6 | 31.1 | 0.0 | — |
| 5 | 1.0 | 5.6 | 10.2 | 21.1 | 0.0 | — |
| 6 | 3.0 | 4.1 | 15.2 | 47.0 | 0.0 | — |
| 9・1 | 9.0 | 11.3 | 12.7 | 70.1 | 1.1 | — |
| 2 | 14.2 | 21.1 | 56.6 | 116.4 | 0.9 | — |
| 3 | 14.8 | 82.0 | 92.6 | 156.6 | 0.3 | — |
| 4 | 42.6 | 92.9 | 102.9 | 152.0 | 1.4 | — |
| 5 | 28.0 | 98.2 | 86.4 | 123.6 | 2.6 | — |
| 6 | 6.4 | 130.6 | 60.7 | 109.2 | 2.4 | — |
| 10・1 | 3.0 | 153.2 | 45.3 | 129.0 | 2.0 | — |
| 2 | 6.7 | 142.2 | 52.1 | 93.6 | 2.8 | — |
| 3 | 7.3 | 58.6 | — | 71.8 | 1.5 | — |
| 4 | 10.0 | 32.6 | — | 31.7 | 0.3 | — |
| 5 | 5.3 | 26.1 | — | 16.0 | 0.7 | — |
| 6 | 0.8 | 15.8 | — | 21.2 | 0.0 | — |
| 4～10月計 | 2524.2 | 4358.2 | 1272.6 | 3290.1 | 37.9 | — |

平成26年に京丹後市のフェロモントラップの設置場所を変更した。

(3) 黄色水盤の調査結果

アブラムシ類誘殺数(黄色水盤)
調査場所: 亀岡市(農林センター)

半旬別推定値

| 月・半旬 | H28 | 平年 | H27 | H26 | H25 | H24 | H23 | H22 | H21 | H20 | H19 | H18 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 4・1 | 8.0 | 2.3 | 1.0 | 2.0 | 4.0 | 0.0 | 1.0 | 2.0 | 6.0 | — | 5.0 | 0.0 |
| 2 | 10.0 | 4.4 | 4.0 | 1.0 | 1.0 | 0.0 | 1.2 | 10.3 | 17.0 | — | 5.0 | 0.0 |
| 3 | 5.0 | 4.5 | 4.0 | 0.0 | 6.0 | 2.5 | 5.1 | 6.8 | 3.3 | 8.0 | 8.0 | 1.0 |
| 4 | 9.0 | 9.2 | 3.0 | 2.0 | 14.5 | 2.5 | 1.7 | 5.0 | 38.7 | 17.0 | 6.0 | 2.0 |
| 5 | 13.0 | 12.1 | 7.3 | 3.0 | 10.5 | 2.0 | 2.0 | 6.7 | 38.0 | 34.0 | 15.0 | 2.0 |
| 6 | 15.3 | 29.9 | 5.7 | 2.0 | 24.0 | 9.0 | 5.0 | 5.3 | 88.8 | 132.0 | 17.0 | 10.0 |
| 5・1 | 5.0 | 41.3 | 6.8 | 1.0 | 14.0 | 0.0 | 14.0 | 40.0 | 107.3 | 207.0 | 13.0 | 10.0 |
| 2 | 7.8 | 51.9 | 7.3 | 15.0 | 64.0 | 0.0 | 16.0 | 8.0 | 143.3 | 217.0 | 34.0 | 14.0 |
| 3 | 11.0 | 38.6 | 9.0 | 19.0 | 124.0 | 5.0 | 12.0 | 5.7 | 54.8 | 100.0 | 35.0 | 21.0 |
| 4 | 0.0 | 41.4 | 2.0 | 28.0 | 119.0 | 9.0 | 14.0 | 9.3 | 47.0 | 159.0 | 9.0 | 18.0 |
| 5 | 11.0 | 43.6 | 25.0 | 8.0 | 46.0 | 0.0 | 9.0 | 5.0 | 17.0 | 284.0 | 17.0 | 25.0 |
| 6 | 5.0 | 42.2 | 4.0 | 16.5 | 138.0 | 10.0 | 4.0 | 3.0 | 6.9 | 193.0 | 27.0 | 20.0 |
| 6・1 | 1.0 | 27.2 | 1.0 | 23.5 | 70.8 | 10.0 | 10.0 | 7.0 | 9.6 | 83.0 | 22.0 | 35.0 |
| 2 | 5.0 | 30.0 | 7.0 | 4.0 | 61.2 | 6.0 | 2.3 | 11.0 | 5.6 | 96.0 | 20.0 | 87.0 |
| 3 | 0.0 | 24.7 | 4.0 | 6.0 | 12.7 | 18.0 | 1.7 | 4.0 | 2.4 | 85.0 | 28.0 | 85.0 |
| 4 | 2.0 | 22.7 | 3.3 | 1.0 | 9.3 | 12.0 | 2.0 | 4.3 | 3.4 | 104.0 | 26.0 | 62.0 |
| 5 | 0.0 | 17.2 | 0.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 5.7 | 2.0 | 74.0 | 18.0 | 72.0 |
| 6 | 0.8 | 13.9 | 3.0 | 0.0 | 9.0 | 0.0 | 1.0 | 3.0 | 0.0 | 39.0 | 25.0 | 59.0 |
| 7・1 | 2.3 | 7.1 | 2.0 | 0.0 | 10.0 | 0.0 | 1.0 | 3.0 | 0.0 | 15.0 | 10.0 | 30.0 |
| 2 | 2.0 | 8.3 | 2.0 | 1.0 | 4.0 | 13.0 | 0.0 | 4.0 | 1.0 | 35.0 | 11.0 | 12.0 |
| 3 | 1.7 | 5.1 | 0.0 | 0.7 | 2.0 | 1.0 | 0.0 | 5.0 | 1.0 | 30.0 | 9.0 | 2.0 |
| 4 | 3.3 | 4.3 | 0.0 | 1.3 | 4.7 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 2.8 | 18.0 | 10.0 | 1.0 |
| 5 | 13.0 | 2.6 | 0.0 | 0.0 | 4.3 | 0.0 | 0.0 | 0.8 | 2.3 | 7.0 | 12.0 | 0.0 |
| 6 | 10.0 | 4.0 | 0.0 | 0.0 | 6.0 | 3.0 | 1.0 | 0.9 | 7.0 | 5.0 | 13.0 | — |
| 8・1 | 3.0 | 12.0 | 23.0 | 3.0 | 11.7 | 8.0 | 16.0 | 0.3 | 4.7 | 10.0 | 8.0 | 35.0 |
| 2 | 0.0 | 23.4 | 67.0 | 0.0 | 14.3 | 10.0 | 80.0 | 0.0 | 5.2 | 23.0 | 16.0 | 18.0 |
| 3 | 0.0 | 25.0 | 15.7 | 0.6 | 9.0 | 35.0 | 76.0 | 7.0 | 7.0 | 33.0 | 29.0 | 38.0 |
| 4 | 1.0 | 15.8 | 6.3 | 0.4 | 0.0 | 28.0 | 19.0 | 8.5 | 7.9 | 22.0 | 24.0 | 42.0 |
| 5 | 4.0 | 11.4 | 1.5 | 3.3 | 0.0 | 15.7 | 3.0 | 5.5 | 3.1 | 20.0 | 25.0 | 37.0 |
| 6 | 0.0 | 10.2 | 0.5 | 16.7 | 0.3 | 6.3 | 10.0 | 2.0 | 8.6 | 21.0 | 16.0 | 21.0 |
| 9・1 | 0.0 | 18.5 | 0.3 | 24.0 | 0.7 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | 9.3 | 70.0 | 23.0 | 56.0 |
| 2 | 1.0 | 28.9 | 4.7 | 6.0 | 7.0 | 3.0 | 20.0 | 2.6 | 8.4 | 170.0 | 19.0 | 48.0 |
| 3 | 1.0 | 13.2 | 1.0 | 0.0 | 2.0 | 0.0 | 20.0 | 0.4 | 6.3 | 68.0 | 10.0 | 24.0 |
| 4 | 0.0 | 13.8 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 0.0 | 1.0 | 26.7 | 20.0 | 41.0 | 19.0 | 22.0 |
| 5 | 0.0 | 8.1 | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.0 | 10.0 | 7.6 | 8.0 | 31.0 | 7.0 | 16.0 |
| 6 | 1.0 | 5.9 | 1.0 | 7.0 | 2.0 | 0.0 | 5.0 | 2.8 | 3.7 | 10.0 | 11.0 | 17.0 |
| 10・1 | 0.0 | 7.6 | 0.0 | 1.0 | 12.0 | 0.0 | 0.0 | 17.0 | 1.0 | 8.0 | 14.0 | 23.0 |
| 2 | 0.0 | 3.7 | 1.2 | 0.0 | 8.0 | 0.0 | 4.0 | 0.0 | 0.0 | 13.0 | 5.0 | 6.0 |
| 3 | 2.0 | 4.9 | 0.8 | 1.0 | 4.0 | 10.0 | 0.0 | 13.0 | 0.0 | 5.0 | 6.0 | 9.0 |
| 4 | 1.0 | 6.3 | 4.0 | 0.0 | 2.0 | 7.7 | 5.0 | 17.0 | 0.0 | 9.0 | 8.0 | 10.0 |
| 5 | 0.0 | 4.8 | 5.0 | 1.0 | 0.0 | 19.3 | 4.0 | 0.0 | 0.0 | 8.0 | 5.0 | 6.0 |
| 6 | 2.0 | 6.4 | 5.0 | 1.0 | 10.0 | 0.0 | 3.4 | 5.0 | 0.7 | 15.0 | 13.0 | 11.0 |
| 11・1 | 1.0 | 8.0 | 1.0 | 0.0 | 3.0 | 0.0 | 0.6 | 18.0 | 7.4 | 34.0 | | |
| 2 | 0.0 | 10.3 | 0.0 | 2.0 | 10.0 | 15.7 | 10.0 | 10.0 | 4.7 | 30.0 | | |
| 3 | 0.0 | 9.1 | 1.0 | 0.0 | 2.0 | 11.3 | 2.0 | 31.7 | 3.0 | 22.0 | | |
| 4 | 0.0 | 6.9 | 2.0 | 1.0 | 21.7 | 10.0 | 0.0 | 6.3 | 2.6 | 12.0 | | |
| 5 | 0.0 | 7.0 | 0.0 | 0.0 | 11.3 | 6.0 | 1.3 | 2.0 | 1.0 | 34.0 | | |
| 6 | 1.0 | 5.8 | 0.0 | 1.0 | 5.0 | 3.0 | 6.7 | 0.0 | 0.0 | 31.0 | | |
| 4~10月計 | 157.0 | 707.2 | 239.0 | 201.0 | 850.0 | 246.0 | 380.4 | 278.2 | 698.8 | 2519.0 | 653.0 | 1007.0 |

2 病害虫発生予察情報の内容

(1) 水稲

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 | |
|-------------------|----------------|--|---|--|--|
| 葉いもち | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1)5月中旬現在、補植用苗での発生を認めていない(平年並)。 (2)前年の葉いもちの発生量は平年比多かった(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、日本海側で降水量は平年並、太平洋側で平年並または多く(+)、日照時間は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または少ない(+と予想されている。 | | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)巡回調査定点外のほ場の補植用苗で発生を認めている。 (3)長期持続型箱施用剤の普及率が高まっている(-)。 (4)向こう1か月の気温は高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側で平年並、日照時間は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-と予想されている。 | | |
| 穂いもち | 7月20日(6号) | 発生量 やや多(多) | (1)7月中旬現在、葉いもちの発生量は平年並。 (2)山城地域の一部で多発ほ場を認めている(+) (3)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と予想されている。 | | |
| (中晩生水稲) | 8月24日(7号) | 発生量 並(やや少) | (1)8月中旬現在、葉いもちの発生は山城、中丹で平年並、南丹で平年比やや少なく(-)、丹後で平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多く(+)、日照時間は平年並と予想されている。 | | |
| 紋枯病 | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、発生を認めていない。 (2)前年8月の発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 | | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と予想されている。 | | |
| | (中晩生水稲) | 8月24日(7号) | 発生量 多(並) | (1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、南丹で平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多く(+)、日照時間は平年並と予想されている。 | |
| ヒトビウンカ と縞葉枯病 | 4月24日(4号) | [ヒトビウンカ] 発生量 やや少 [縞葉枯病] 発生量 並 | (1)4月中旬現在、ヒトビウンカの越冬虫数は平年比少なく(-)、確認ほ場率は平年比低い(-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生は認めていない(平年並)。 | | |
| | 5月20日(4号) | [ヒトビウンカ] 発生量 やや少 [縞葉枯病] 発生量 並 | (1)ヒトビウンカの越冬虫数は平年比少なく(-)、確認ほ場率は平年比やや低い(-)。 (2)昨年は、縞葉枯病の発生を認めていない(平年並)。 | | |
| セジロウンカ | 6月23日(5号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)6月第3半旬現在、予察灯での誘殺を認めていない。 (2)6月中旬現在、本田での発生は平年比やや多い(+) | | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)7月中旬現在、本田見取り調査での発生量は平年比やや多く(+)、本田すくい取り調査では平年比やや少ない(-)。 | | |
| トビロウンカ | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月13日現在、予察灯への誘殺を認めていない。 (2)7月中旬の巡回調査では、発生を認めていない(平年並)。 | | |
| | (中晩生水稲) | 8月24日(7号) | 発生量 並(並) | (1)8月17日現在、予察灯への誘殺を認めていない(平年並)。 (2)8月中旬の巡回調査では発生を認めていない(平年並)。 (3)向こう1か月の気温は平年比高い(+と予想されている。 | |
| | (晩生水稲) | 9月21日(8号) | 発生量 並 | (1)9月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高い(+と予想されている。 | |
| ツマグロ ヨコバイ | 5月24日(4号) | 発生量 やや少(やや少) | (1)ツマグロヨコバイの越冬虫数は平年比やや少なく(-)、確認ほ場率は平年比やや低い(-)。 | | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、本田で発生は平年並。 | | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月中旬現在、本田見取り及び本田すくい取り調査での発生量は平年並。 | | |
| ニカメイチュウ (第1世代) | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1)前年8月は第2世代幼虫の発生を認めておらず(平年並)、越冬量は平年並と予想される。 | | |
| コブノメイガ (晩生水稲) | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月中旬現在、南丹地域で発生を認めている(平年並)。 | | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(多) | (1)8月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) | | |
| イネミズ ゾウムシ | 4月20日(3号) | 発生量 並(やや少) | (1)前年の新成虫の予察灯での誘殺数は京田辺市及び京丹後市で平年比やや少なく(-)、亀岡市で平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている(+) | | |

| | | | |
|---------------|-----------|------------|--|
| | 5月24日(4号) | 発生量 並(やや少) | (1)前年の新成虫の予察灯への誘殺数は平年比やや少ない(-)～並。 (2)5月中旬現在、本田での発生量は平年並。 (3)5月第2半旬現在、越冬世代成虫の予察灯への誘殺数は京田辺及び亀岡で平年並、京丹後で平年比多い(+) |
| 斑点米 カメムシ類 | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、本田及び畦畔での発生量は平年並。 (2)アカヒゲホソミドリカスミカメの予察灯への誘殺数は、京田辺市で平年比やや多く(+)、亀岡市で平年比やや少なく(-)、京丹後市で平年比多い(+) (3)アカスジカスミカメの予察灯での誘殺数は、京田辺市で平年比やや多く(+)、亀岡市及び京丹後市で平年並。 (4)向こう1か月の気温は高い(+と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 やや多(並) | (1)7月中旬現在、本田での発生量は平年比少なく(-)、畦畔雑草では平年比やや少ない(-)。 (2)予察灯への誘殺数は、アカスジカスミカメで平年比やや少なく(-)、アカヒゲホソミドリカスミカメで平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年並と予想されている。 |
| (中晩生水稲) | 8月24日(7号) | 発生量 やや多 | (1)8月中旬現在、本田での発生量は山城及び南丹で平年比やや多い(+) (2)8月中旬現在、畦畔雑草での発生量は山城で平年並、南丹で平年比やや多い(+) |
| その他 (注意事項) | | | |

(2) 麦類

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------------|----------------|------------------|-----|----|
| その他 (注意事項) | | | | |

(3) 黒大豆

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 |
|------------------|----------------|------------------|--|----|
| アブラムシ類 とウイルス病 | 6月23日(5号) | 発生量 やや少(少) | (1)6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| ハスモンヨトウ | 7月20日(6号) | 発生量 多(やや多) | (1)7月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 多(やや多) | (1)8月中旬現在、発生量はやや多い(+) (2)8月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) (3)普及指導員、病害虫調査協力員から一部地域での発生が報告されている(+) | |
| | 9月21日(8号) | 発生量 多 | (1)9月中旬現在、発生量は黒ダイズで平年比多く(+)、アズキで平年比やや多い(+) (2)9月上旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市、京丹後市で平年比多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。 | |
| 吸実性 カメムシ類 | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月第2半旬現在、予察灯(60W)への誘殺数は平年並。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 並(並) | (1)8月中旬現在、発生量は平年並。 (2)8月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 | |
| | 9月21日(8号) | 発生量 並 | (1)9月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-)。 (2)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。 | |
| サヤムシガ類 | 7月20日(6号) | 発生量 並(少) | (1)7月中旬現在、発生量は平年並。 | |
| ハダニ類 | 7月20日(6号) | 発生量 並(少) | (1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 多(多) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 | |

| | | | |
|---------------|-----------|-------|---|
| | 9月21日(8号) | 発生量 多 | (1)9月中旬現在、発生量は黒ダイズで平年比やや多い(+)、アズキで平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。 |
| その他 (注意事項) | | | |

(4) 小豆

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 |
|------------------|----------------|------------------|--|----|
| アブラムシ類 とウイルス病 | 6月24日(5号) | 発生量 やや少(少) | (1)6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年並または低く(-)、降水量は日本海側で平年並または少なく、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| ハスモンヨトウ | 7月20日(6号) | 発生量 多(やや多) | (1)7月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 多(多) | (1)8月中旬現在、発生量平年比やや多い(+) (2)8月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) (3)普及指導員、病害虫調査協力員から一部地域での発生が報告されている(+) | |
| | 9月21日(8号) | 発生量 多 | (1)9月中旬現在、発生量は黒ダイズで平年比多く(+)、アズキで平年比やや多い(+) (2)9月上旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市、京丹後市で平年比多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。 | |
| ハダニ類 | 7月23日(6号) | 発生量 やや多(並) | (1)7月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(多) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比多い (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 | |
| | 9月18日(8号) | 発生量 やや少 | (1)9月中旬現在、発生量は黒大豆、アズキとも平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比低く(-)、降水量は日本海側で平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| オオタバコガ | 8月24日(7号) | 発生量 やや少(やや多) | (1)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺は、京田辺市、京丹後市で認めず(平年並)、亀岡市で平年比少ない(-) (2)8月中旬の巡回調査で発生を認めている(+) | |
| その他 (注意事項) | | | | |

(5) 果樹

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------|----------------|------------------|--|----|
| 黒斑病(ナシ) | 3月30日(2号) | 発生量 並 | (1)越冬罹病枝率は平年並であった (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。 | |
| | 4月20日(3号) | 発生量 並(やや多) | (1)越冬罹病枝率は、平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+) と予想されている。 | |
| | 5月24日(4号) | 発生量 並(やや少) | (1)5月中旬の発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+) と予想されている。 | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 やや多(並) | (1)6月中旬現在、発生量は平年比はやや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並または多く(+) 、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 やや多(多) | (1)7月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+) と予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 並(少) | (1)8月中旬現在、発生量は平年並 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+) と予想されている。 | |
| 黒星病(ナシ) | 4月20日(3号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)前年10月の発生は、平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+) | |

| | | | | |
|-----------------------|-----------|-----|--------------------------------|---|
| | | | | と予想されている。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 | 並(やや少) | (1)5月中旬の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | 並(やや少) | (1)6月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 多(並) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| カキクダアザミ ウマ(カキ) | 3月30日(2号) | 発生量 | 並 | (1)前年10月は被害を認めなかった(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 |
| 炭そ病(カキ) | 4月20日(3号) | 発生量 | 並 | (1)前年10月の発生は、平年並であった。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と)予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | 並(並) | (1)7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 並(並) | (1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| 落葉病(カキ) | 5月24日(4号) | 発生量 | やや少 | (1)昨年10月は、発生を認めなかった(平年比少ない(-))。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| うどんこ病 (カキ) | 5月24日(4号) | 発生量 | 並(並) | (1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年比やや少ない(-))。 (2)昨年10月の発生量は平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | やや多(並) | (1)6月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | やや少(少) | (1)7月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | やや少(少) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| べと病(ブドウ) | 5月24日(4号) | 発生量 | 並(少) | (1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | 並(やや少) | (1)6月中旬現在の発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | 並(やや少) | (1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 少(やや少) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| ハダニ類 (カンキツ、ナシ、ブドウ) | 5月24日(4号) | 発生量 | ナシ 並(並) カンキツ 並 (やや少) | (1)5月中旬現在、ナシでは発生を認めず(平年並)、カンキツでの発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(+と)予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | ナシ 並(並) カンキツ やや多 (並) | (1)6月中旬現在の発生量は、ナシでは平年比やや少なく(-)、カンキツでは平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | ナシ 少(少) カンキツ 少 (やや少) | (1)7月中旬現在、発生量はナシで平年比少なく(-)、カンキツで発生を認めていない(平年比少ない(-)) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(-と)予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | ナシ やや多 (多) カンキツ 多(多) | (1)8月中旬現在、発生量はナシで平年比やや多く(+)、カンキツでは平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-と)予想されている。 |

| | | | | |
|-------------------|-----------|-----------------------------|--|--|
| カキクダアザ ミウマ(カキ) | 3月27日(2号) | 発生量 やや多 | (1)前年10月の被害は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 | |
| カメムシ類 | 5月24日(4号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)チャバネアオカメムシの越冬量は平年(例年)比やや多い(+) (2)5月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は京田辺市で誘殺を認めず(平年並)、亀岡市、京丹後市で平年比やや多い(+) (3)5月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比やや多く(+)、亀岡市で平年比多く(+)、京丹後市で平年並。 | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 山城・丹後 並(並) 丹波 やや多(並) | (1)チャバネアオカメムシの予察灯での誘殺数は京田辺市、京丹後市で平年並、亀岡市で平年比多い(+) (2)チャバネアオカメムシのフェロモントラップでの誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市で平年比やや多く(+)、京丹後市で平年比やや少ない(-)。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1)7月第2半旬現在、予察灯(BL)へのチャバネアオカメムシの誘殺数は平年並。 (2)7月第3半旬現在、フェロモントラップへのチャバネアオカメムシの誘殺数は平年比やや多い(+) | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 並(やや少) | (1)8月第2半旬現在、チャバネアオカメムシの予察灯への誘殺数は平年並。 (2)8月第2半旬現在、チャバネアオカメムシのフェロモントラップへの誘殺数は平年並。 | |
| その他 (注意事項) | | | | |

(6) 茶樹

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根 拠 | 備考 |
|---------|----------------|---|--|----|
| もち病 | 3月30日(2号) | 発生量 山城 多(多) 丹波 多(多) 丹後 並(並) | (1)前年10月の発生量は山城、丹波で平年比多く(+)、丹後で発生を認めていない(例年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。 | |
| | 5月24日(4号) | 発生量 山城 やや多(並) 丹波 やや多(並) 丹後 並(並) | (1)5月中旬現在、山城、丹波、丹後とも発生を認めていない(平年(例年)並) (2)前年10月の発生量は、山城、丹波で平年比多く(+)、丹後で例年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多く(+)、日照時間は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または少ない(+と)予想されている。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 山城 多(やや多) 丹波 並(並) 丹後 並(やや多) | (1)7月中旬現在の発生量は、山城で平年比多く(+)、丹波、丹後で発生を認めていない(平年(例年)並) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並または少ない(+と)予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 山城 並(少) 丹波 並(並) 丹後 並(並) | (1)8月中旬現在、府内全域で発生を認めていない(山城、丹波、丹後:平年(例年)並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多く(+)、日照時間は平年並と予想されている。 | |
| 炭そ病 | 6月23日(5号) | 発生量 山城 やや多(やや多) 丹波 やや多(並) 丹後 並(やや少) | (1)6月中旬現在の発生量は、山城、丹波で平年比やや多く(+)、丹後で例年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 山城 並(並) 丹波 やや多(並) 丹後 やや多(やや多) | (1)7月中旬現在の発生量は、山城で平年並、丹波、丹後で平年比(例年比)やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 山城 少(少) 丹波 並(少) 丹後 並(並) | (1)8月中旬現在の発生量は、山城で平年比少なく(-)、丹波、丹後で平年並(例年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| カンザワハダニ | 2月29日(1号) | 発生量 山城 やや多(並) | (1)2月第5半旬現在、寄生葉率は山城で平年比やや高く(+)、丹波で平年並、丹後では例年比やや高い(+) | |

| | | | |
|------------|------------|---|--|
| | | 丹波 並 (やや少) 丹後 やや多 (やや多) | (2)産卵を山城の一部茶園で確認し、産卵葉率は平年比やや低い。 丹波、丹後では産卵を認めず、産卵葉率は山城で平年並、丹後では例年並。 (3)発生ほ場率は山城及び丹波で平年並、丹後で例年比高い(+) (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 防除時期 | 3月上旬 | |
| 3月30日(2号) | 発生量 | 山城 並(並) 丹波 並(並) 丹後 やや多 (やや多) | (1)3月下旬の調査では、発生量は山城、丹波で平年並、丹後で例年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 |
| 4月20日(3号) | 発生量 | 山城 並(並) 丹波 並(並) 丹後 並 (やや少) | (1)4月中旬現在、発生量は山城、丹後で平年並、丹波では発生を認めていない(平年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。 |
| 5月24日(4号) | 発生量 | 山城 多(多) 丹波 並(並) 丹後 並 (やや少) | (1)5月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、丹波、丹後で平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 |
| 6月23日(5号) | 発生量 | 山城 並 (やや多) 丹波 並 (やや多) 丹後 並 (やや少) | (1)6月中旬現在の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で発生を認めず(平年比少ない)、丹後で例年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並または低く、降水量は日本海側で平年並または少なく(+)、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| 7月20日(6号) | 発生量 | 山城 少(少) 丹波 やや少 (やや少) 丹後 やや少 (やや少) | (1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波、丹後で平年比やや少ない(-) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。 |
| 8月24日(7号) | 発生量 | 山城 多 (やや多) 丹波 多 (やや多) 丹後 並(並) | (1)8月中旬現在、発生量は山城、丹波で平年比多く(+)、丹後で例年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 |
| 9月21日(8号) | 発生量 | 山城 並 (やや多) 丹波 並 (やや多) 丹後 やや多 (やや多) | (1)9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年並、丹後では例年比やや多い(+) (2)病害虫調査協力員から、山城地域の一部で発生が目立つとの情報が寄せられている(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年比多い(-)と予想されている。 |
| 10月20日(9号) | 発生量 | 山城 やや多 (並) 丹波 並(並) 丹後 やや多 (やや少) | (1)10月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波では平年比やや少なく(-)、丹後では発生を認めなかった(例年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または平年比多い(-)と予想されている。 |
| チャノホソガ | 3月30日(2号) | 発生量 山城 並(並) 丹波 やや多 (並) 丹後 並 (やや少) | (1)前年10月の発生量は山城、丹波は平年比やや多く(+)、丹後では例年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。 |
| | 4月20日(3号) | 発生量 山城 やや少 (並) 丹波 並 (やや少) 丹後 並 (並) | (1)4月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波、丹後地域で発生を認めていない(平年(例年)並) (2)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、宇治で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多いと予想されている。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 山城 並 (やや多) 丹波 やや多 (並) 丹後 やや多 (やや多) | (1)5月中旬現在、第1世代の発生量は山城で平年並、丹波、丹後で平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年比少なく(-)、綾部で平年比やや多い(+) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治で平年並、綾部で平年比やや早い。 |
| | 第2世代幼虫ふ化時期 | 山城 6月第3半旬～ 6月第4半旬 (並) | |

| | | | | |
|-------------|-----------|--|---|--|
| | | 丹波 6月第2半旬～ 6月第3半旬 (やや早) | | |
| 6月23日(5号) | 発生量 | 山城 並 (やや多) 丹波 やや多 (やや多) 丹後 やや多 (やや多) 第3世代幼虫ふ化時期 山城 7月第3半旬～ 7月第4半旬 (並) 丹波 7月第1半旬～ 7月第2半旬 (早) | (1)6月中旬現在の発生量は、山城で平年並、丹波、丹後で平年比(例年比)やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は、宇治市で平年比やや少なく(-)、綾部市で平年比多い(+) (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治市で平年並、綾部市で平年比やや早い (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く、太平洋側で平年並と予想されている。 | |
| 7月20日(6号) | 発生量 | 山城 少 (やや少) 丹波 やや多 (やや多) 丹後 やや多 (やや多) 第4世代幼虫ふ化期 山城 8月第3半旬～ 8月第4半旬 (やや早) 丹波 8月第4半旬～ 8月第5半旬 (並) | (1)7月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城で発生を認めず(平年比少ない)(-)、丹波、丹後で平年比(例年比)やや多い(+) (2)第2世代成虫の発生時期は宇治市で平年比やや早く、綾部市で平年並。 | |
| 8月24日(7号) | 発生量 | 山城 やや少 (やや多) 丹波 並 (やや多) 丹後 多(多) 第4世代幼虫ふ化期 山城 8月第5半旬～ 8月第6半旬 (やや早) 丹波 8月第6半旬～ 9月第1半旬 (並) | (1)8月中旬現在、第3世代幼虫の発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波では平年並、丹後で例年比多い(+) (2)第2世代成虫の発生時期は、宇治、綾部で平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多いと予想されている。 | |
| 9月21日(8号) | 発生量 | 山城 少(並) 丹波 並(並) 丹後 やや多 (並) | (1)9月中旬現在、発生量は山城、丹波で発生を認めておらず(山城:平年比少ない、丹波:平年並)、丹後で例年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く、太平洋側で平年比多いと予想されている。 | |
| 10月20日(9号) | 発生量 | 山城 やや少 (やや少) 丹波 並(並) 丹後 やや多 (やや多) | (1)10月中旬現在、山城では平年比やや少なく(-)、丹波では平年並、丹後では例年比やや多い(+) | |
| チャノコカクモンハマキ | 3月30日(2号) | 発生量 | 山城 並(並) 丹波 並(並) 丹後 並(並) | (1)前年10月の発生量は、山城、丹波で平年並、丹後では発生を認めていない。(例年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。 |
| | 4月20日(3号) | 発生量 | 山城 やや多 (やや多) 丹波 並(並) 丹後 並(並) | (1)4月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波、丹後では発生を認めていない(平年(例年)並) (2)4月中旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、宇治で平年比やや多い。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 | 山城 並(並) 丹波 並(並) 丹後 並(並) 第1世代幼虫ふ化期 5月第4半旬～ 5月第6半旬 (やや早) | (1)5月中旬現在、山城、丹波、丹後で発生を認めていない(平年(例年)並) (2)昨年10月の発生量は平年並であった。 (3)フェロモントラップへの誘殺数は宇治で平年比やや多く(+)、綾部で平年並。 (4)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治と綾部で平年比やや早い。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | 山城 並 (やや少) 丹波 並 (やや少) 丹後 並(並) | (1)6月中旬現在、第1世代の発生量は府内全域で平年(例年)並。 (2)フェロモントラップへの誘殺数は、宇治市で平年比少なく(-)、綾部市で平年並。 (3)フェロモントラップへの誘殺盛期は宇治市で平年比やや早く、綾部市で平年並。 |

| | | | |
|-----------------|-----------|--|---|
| | | 第2世代幼虫ふ化期 山城 7月第1半句～ 7月第2半句 (やや早) 丹波 6月第6半句～ 7月第1半句 (並) | (4) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 山城 多(多) 丹波 やや多 (やや多) 丹後 並(並) 第3世代幼虫ふ化期 山城 7月第6半句～ 8月第2半句 (やや早) 丹波 8月第1半句～ 8月第3半句 (早) | (1) 7月中旬現在、第2世代幼虫の発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で平年比やや多く(+)、丹後で発生を認めなかった(例年並)。 (2) 第1世代成虫の発生時期は宇治市で平年比やや早く、綾部市で平年比早い。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 山城 多 (やや多) 丹波 多(多) 丹後 並(並) 第4世代幼虫ふ化期 山城 9月第3半句～ 9月第4半句 (早) 丹波 9月第3半句～ 9月第4半句 (やや早) | (1) 8月中旬現在、発生量は山城、丹波で平年比多く(+)、丹後で発生を認めていない(例年並)。 (2) 第2世代成虫の発生時期は宇治、綾部で平年比やや早い。 (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多いと予想されている。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 山城 多(多) 丹波 並 (やや少) 丹後 並(並) | (1) 9月中旬現在、発生量は山城で平年比やや多く(+)、丹波で平年並、丹後では例年並。 (2) 山城地域の一部で甚発ほ場を確認している(+) (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く、太平洋側で平年比多いと予想されている。 |
| クワシロ カイガラムシ | 4月20日(3号) | 発生量 山城 少 (やや少) 丹波 やや多 (多) 丹後 多 (やや多) | (1) 4月中旬現在、発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや多く(+)、丹後で例年比多い(+) |
| | 5月24日(4号) | 発生量 山城 並 (やや多) 丹波 やや多 (多) 丹後 やや多 (並) | (1) 5月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波、丹後で平年比やや多い(+) |
| | 6月23日(5号) | 発生量 山城 やや少 (やや少) 丹波 やや多 (並) 丹後 多 (やや多) | (1) 第1世代幼虫の発生量は、山城で平年比やや少なく(-)、丹波で平年比やや多く(+)、丹後で例年比多い(+) |
| | 8月24日(7号) | 発生量 山城 多(多) 丹波 並(並) 丹後 やや多 (並) | (1) 8月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、丹波で平年並、丹後で例年比やや多い(+) |
| チャノキイロ アザミウマ | 5月24日(4号) | 発生量 山城 やや少 (並) 丹波 並 (やや多) 丹後 並 (並) | (1) 5月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波、丹後では平年(例年)並。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 山城 やや少 (並) 丹波 やや少 (やや少) 丹後 並 (やや少) | (1) 6月中旬現在の発生量は山城で平年比少なく(-)、丹波で平年比やや少なく(-)、丹後で例年並。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側で平年並と予想されている。 |

| | | | | |
|------------------|-----------|-----|---|--|
| | 7月20日(6号) | 発生量 | 山城 並(並) 丹波 少(少) 丹後 並 (やや少) | (1)7月中旬現在、発生量は山城で平年並、丹波で平年比少なく(-)、丹後で例年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 山城 やや少 (やや少) 丹波 並 (やや多) 丹後 並 (やや少) | (1)8月中旬現在、発生量は山城で平年比やや少なく(-)、丹波、丹後で平年並(例年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多い(-)と予想されている。 |
| チャノミドリヒメ ヨコバイ | 5月24日(4号) | 発生量 | 山城 多(多) 丹波 多(多) 丹後 並(並) | (1)5月中旬現在、発生量は山城、丹波で平年比多く(+)、丹後で例年並。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | 山城 並(少) 丹波 やや少 (やや少) 丹後 多(多) | (1)6月中旬現在の発生量は山城で平年並、丹波で平年比やや少なく(-)、丹後で例年比多い(+) |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | 山城 多 (やや多) 丹波 少(少) 丹後 並(並) | (1)7月中旬現在、発生量は山城で平年比多く(+)、丹波、丹後で発生を認めていない(丹波:平年比少ない、丹後:例年並)。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 山城 多 (やや多) 丹波 やや少 (やや少) 丹後 多(多) | (1)8月中旬現在、発生量は山城、丹後で平年比(例年比)多く(+)、丹波で平年比やや少ない(-)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側で平年並または多いと予想されている。 |
| その他 (注意事項) | | | | |

(7) 野菜

| 病害虫名 | 発表月日 (発表号数) | 予報内容 平年比(前年比) | 根拠 | 備考 |
|---|----------------|------------------|---|----|
| 疫病・褐色腐敗病(果菜類) | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1)5月中旬現在、発生を認めていない。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、ナスでは褐色腐敗病の発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年並と予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 並(並) | (1)8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| うどんこ病 (果菜類) | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1)5月中旬現在、ナスとキュウリで発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、トマトでの発生は例年比多く(+)、キュウリでは平年並、ナスでは発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年並と予想されている。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 やや少(やや少) | (1)7月中旬現在、キュウリでの発生は平年比やや少なく(-)、ナスでは発生を認めていない(平年比やや少ない(-))。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。 | |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(並) | (1)8月中旬現在、キュウリでは発生を認めず(平年並)、ナスでの発生は平年比やや多く(+)、トウガラシでは例年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多いと予想されている。 | |
| べと病 (キュウリ) (ウリ類) (キュウリ) (アブラナ科) | 5月24日(4号) | 発生量 やや多(やや少) | (1)5月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1)6月中旬現在、キュウリでの発生を認めていない(平年並)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年並と予想されている。 | |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(やや多) | (1)7月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と)予想されている。 | |
| | 9月21日(8号) | 発生量 並(並) | (1)9月中旬現在、キャベツ、カブで発生を認めていない(キャベツ:平年並、カブ:例年並)。 | |

| | | | |
|---------------------------|------------|--------------|---|
| | | | (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年比多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と予想されている。 |
| (アブラナ科) | 10月20日(9号) | 発生量 並(並) | (1) 10月中旬現在、キャベツでは発生を認めず(平年並)、カブでは平年比やや少ない。 (2) 向こう1か月の気温は平年並または高く、降水量は平年並と予想されている。 |
| 炭そ病 (ウリ類) | 6月23日(5号) | 発生量 並(やや少) | (1) 6月中旬現在、キュウリで発生を認めていない。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| (キュウリ) | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1) 7月中旬現在、発生量は平年並。 (2) 向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。 |
| (キュウリ) | 8月24日(7号) | 発生量 並 | (1) 8月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と予想されている。 |
| 褐斑病 (キュウリ) | 7月20日(6号) | 発生量 並(やや多) | (1) 7月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや少 | (1) 8月中旬現在、巡回調査では発生を認めていない(平年比やや少ない)。 (2) 普及指導員から、一部地域で発生が報告されている。 (3) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と予想されている。 |
| 斑点細菌病 (キュウリ、 トウガラシ) | 5月24日(4号) | 発生量 やや多(やや少) | (1) 5月中旬現在、キュウリで発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(並) | (1) 6月中旬現在、キュウリでの発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1) 7月中旬現在、キュウリで発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(+と予想されている。 |
| 白斑病(アブラナ科野菜) | 9月21日(8号) | 発生量 並(並) | (1) 9月中旬現在、カブで発生を認めていない(例年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年比多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と予想されている。 |
| | 10月20日(9号) | 発生量 並(並) | (1) 10月中旬現在、カブで発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並または多い(+と予想されている。 |
| 菌核病 (キャベツ) | 3月30日(2号) | 発生量 並(並) | (1) 前年秋期の発生は平年並であった。 (2) 3月下旬の調査では、発生を認めなかった(平年並)。 (3) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並と予想されている。 |
| | 4月20日(3号) | 発生量 やや多(並) | (1) 4月中旬現在、調査株外で発生を認めている(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(+と予想されている。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 並(並) | (1) 山城地域で、春期に発生を認めた。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年比多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+と予想されている。 |
| | 10月20日(9号) | 発生量 並(並) | (1) 春期の発生量は平年並。 (2) 10月中旬現在、発生を認めていない(平年並)。 (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並または多い(+と予想されている。 |
| 白さび病(アブラナ科野菜) | 10月20日(9号) | 発生量 並(並) | (1) 10月中旬現在、ダイコン、カブともに発生を認めていない(平年並)。 (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並または多い(+と予想されている。 |
| 黒腐病・黒斑細菌病(アブラナ科野菜) | 9月21日(8号) | 発生量 やや多(やや多) | (1) 9月中旬現在、キャベツでの黒腐病の発生は認めず(平年並)、ダイコンでの黒斑細菌病の発生を認めていない(平年並)。 (2) 生育初期の8月下旬から9月中旬にかけて強い雨の日があり、感染の可能性が高まっている(+) |

| | | | |
|-------------------------------------|------------|--------------|--|
| | | | (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(+)、太平洋側では平年比多く(+)、日照時間は平年並または少ない(+)と予想されている。 |
| 黒腐病 (キャベツ) | 10月20日(9号) | 発生量 やや多(やや多) | (1) 10月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年並または多い(+)と予想されている。 |
| さび病(ネギ) | 4月20日(3号) | 発生量 多(やや多) | (1) 4月中旬現在、発生量は平年比やや多い(+) (2) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は平年比多い(+)と予想されている。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 多(多) | (1) 5月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2) 向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(+)と予想されている。 |
| アブラムシ類 (アブラナ科野菜、野菜類) | 3月30日(2号) | 発生量 やや多(やや多) | (1) 3月下旬の調査では、発生は平年比やや多い(+) (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 |
| | 4月20日(3号) | 発生量 並(並) | (1) 4月中旬現在、トマト(施設)で発生を認めず(例年並)、キャベツでの発生は平年並、ネギでは平年比やや少なく(-)、ホウレンソウでは平年比やや多い(+) (2) 4月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年比多い(+) (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(-)と予想されている。 |
| アブラムシ類と モザイク病 | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1) 5月中旬現在、アブラムシ類の発生量はキュウリで平年並、キャベツで平年比やや少なく(-)、ナスで平年比少なく(-)、ネギでは発生を認めていない(平年比やや少ない)(-) (2) 5月第3半旬現在、黄色水盤への誘殺数は平年並 (3) 向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 並(やや少) | (1) 6月中旬現在、アブラムシ類のナス及びキュウリでの発生は平年並 (2) 6月中旬現在、トマトでのモザイク病の発生は例年比多い(+) (3) 6月中旬現在、キュウリでのモザイク病の発生を認めていない(平年並) (4) 6月第3半旬現在、アブラムシ類の黄色水盤での誘殺数は平年比少ない(-) (5) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| アブラムシ類 (野菜全般) | 8月24日(7号) | 発生量 やや少(少) | (1) 8月中旬現在、キュウリ、トウガラシでは発生を認めず(キュウリ:平年並、トウガラシ:例年比少ない)、ナスでの発生は平年比やや少ない(-) (2) 8月第3半旬現在、黄色水盤への飛来数は平年比やや少ない (3) 向こう1か月の気温は平年比高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 |
| ハダニ類 (チャノホコリ ダニを含む) (野菜全般) | 5月24日(4号) | 発生量 並(並) | (1) 5月中旬現在、発生量はナスで平年並、キュウリでは発生を認めていない(平年並) (2) 向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 やや多(並) | (1) 6月中旬現在、ナスでの発生は平年比やや多く(+)、キュウリでは平年比多い(+) (2) 病害虫調査協力員から、ナス、トウガラシで発生が目立つとの情報が寄せられている(+) (3) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 並(並) | (1) 7月中旬現在、キュウリでの発生は平年比やや多く(+)、ナスでは発生を認めていない(平年比やや少ない)(-) (2) 向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(並) | (1) 8月中旬現在、キュウリでは発生を認めず(平年並)、ナスでの発生は平年比やや少なく(-)、トウガラシでは例年比やや多い(+) (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 (3) 病害虫調査協力員から、ナスでの多発生が報告されている(+) |
| アザミウマ類 (果菜類) | 5月24日(4号) | 発生量 やや多(並) | (1) 5月中旬現在、発生量はナスで平年比多く(+)、キュウリでは平年並 (2) 向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(-)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 やや多(並) | (1) 6月中旬現在、ナス及びキュウリでの発生は平年比やや多い(+) (2) 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(-)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 やや少(並) | (1) 7月中旬現在、キュウリでの発生は平年並、ナスでは平年比やや少ない(-) |

| | | | |
|---------------|------------|--------------|---|
| | | | (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(一)と予想されている。 |
| (野菜全般) | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(並) | (1)8月中旬現在、キュウリでは発生を認めず(平年並)、ナスでの発生は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(一)と予想されている。 |
| ハモグリバエ類(果菜類) | 6月23日(5号) | 発生量 やや少(並) | (1)6月中旬現在、トマト、ナス、キュウリでの発生を認めていない(トマト:例年比少ない、ナス:平年比少ない、キュウリ:平年比やや少ない(一)) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(一)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| (果菜類) | 7月20日(6号) | 発生量 やや少(並) | (1)7月中旬現在、キュウリでの発生は平年比少なく(一)、ナスでは平年比やや少ない(一) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多いと予想されている。 |
| (果菜類等) | 8月24日(7号) | 発生量 やや少(並) | (1)8月中旬現在、キュウリでの発生は平年比少なく(一)、ナスでの発生は平年比やや少ない(一) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(一)と予想されている。 |
| (野菜全般) | 9月21日(8号) | 発生量 やや少(並) | (1)9月中旬現在、発生量はナスで平年比やや少なく(一)、キュウリで例年並、カブでは発生を認めていない(例年並) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(一)、太平洋側では平年比多い(一)と予想されている。 |
| コナガ(アブラナ科野菜) | 3月30日(2号) | 発生量 やや多(多) | (1)3月下旬のキャベツの調査では、発生は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並と予想されている。 |
| | 4月20日(3号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)4月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は、亀岡で平年比少なく(一)、丹後で平年並 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(一)と予想されている。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 やや多 | (1)5月中旬現在、キャベツでの発生量は平年比やや多い(+) (2)フェロモントラップへの誘殺数は、亀岡で平年比やや少なく(一)、丹後で平年並 (3)向こう1か月の気温は高く、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(一)と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 並(並) | (1)8月第3半旬現在、予察灯への誘殺数は京田辺市、京丹後市で平年並、亀岡市で平年比少ない(一) (2)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は、亀岡市では平年比やや多く(+)、京丹後市では平年並。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 やや多(やや多) | (1)9月中旬現在、キャベツでの発生は平年比やや多く(+)、ダイコン、カブでは発生を認めていない(ダイコン:平年並、カブ:例年並) (2)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は亀岡市、京丹後市ともに平年並 (3)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は京田辺市、京丹後市ともに平年比やや多く(+)、亀岡市で平年並 (4)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(一)、太平洋側では平年比多い(一)と予想されている。 |
| | 10月20日(9号) | 発生量 並(並) | (1)10月中旬現在、キャベツでの発生は平年比やや多く(+)、ダイコン、カブでは発生を認めていない(平年並) (2)フェロモントラップへの誘殺数は亀岡市で平年比少なく(一)、京丹後市で平年比やや少ない(一) (3)予察灯への誘殺数は、京田辺市、亀岡市、京丹後市ともに平年並。 |
| ハスモンヨトウ(野菜全般) | 7月20日(6号) | 発生量 多 | (1)7月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は平年比多い(+) |
| | 8月24日(7号) | 発生量 やや多(並) | (1)8月第3半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比少なく(一)、亀岡市、京丹後市で平年比多い(+) (2)病害虫調査協力員から一部地域での発生が報告されている(+) |
| | 9月21日(8号) | 発生量 多(多) | (1)9月中旬現在、ダイコンでの発生は平年比やや多く(+)、キャベツでは平年並で、ナスでは発生を認めていない(平年並) (2)9月第2半旬現在、フェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年並、亀岡市では平年比多く(+)、京丹後市では平年比やや多い(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(一)、太平洋側では平年比多い(一)と予想されている。 |
| タバコガ類[オオタバコガ、 | 9月21日(8号) | 発生量 やや少 | (1)9月第2半旬現在、オオタバコガのフェロモントラップへの誘殺は、京田辺市、京丹後市で平年並、亀岡市で平年比少ない(一)。 |

| | | | | |
|------------------------------------|------------|-----|----------|---|
| タバコガ] (野菜全般) | | | | (2)9月第2半旬現在、タバコガのフェロモントラップへの誘殺数は京田辺市で平年比少なく(－)、亀岡市で平年比やや少なく(－)、京丹後市では平年並。 (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く、太平洋側では平年比多いと予想されている。 |
| ハイマダラノメイガ [ダイコンシンクイムシ](アブラナ科野菜) | 9月21日(8号) | 発生量 | やや少(並) | (1)9月中旬現在、9月中旬現在、ダイコンで発生を認めていない(平年比やや少ない)(－)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年比多い(－)と予想されている。 |
| シロオビノメイガ (ホウレンソウ) | 8月24日(7号) | 発生量 | 並 | (1)8月第2半旬現在、予察灯への誘殺数は、京田辺市、亀岡市で平年並、京丹後市では平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 | 並(並) | (1)9月第2半旬現在、予察灯への誘殺は京田辺市、京丹後市で平年並、亀岡市では平年比やや少ない(－)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年比多い(－)と予想されている。 |
| ネギアザミウマ (ネギ) | 4月20日(3号) | 発生量 | やや多(並) | (1)病害虫発生予察注意報第1号参照のこと。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 | やや多(並) | (1)5月中旬現在の発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | やや多(やや少) | (1)6月中旬現在の発生量は平年比やや多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | やや多(やや多) | (1)7月中旬現在の発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 多(並) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 | 多(並) | (1)9月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年比多い(－)と予想されている。 |
| | 10月20日(9号) | 発生量 | 多(並) | (1)10月中旬現在、発生量は平年比多い(+) (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または多い(－)と予想されている。 |
| ネギハモグリバエ(ネギ) | 4月20日(3号) | 発生量 | やや少(やや多) | (1)4月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年比多い(－)と予想されている。 |
| | 5月24日(4号) | 発生量 | 少(並) | (1)5月中旬現在の発生量は平年比少ない(－)。 (2)向こう1か月の気温は高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 6月23日(5号) | 発生量 | やや少(並) | (1)6月中旬現在の発生量は平年比やや少ない(－)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年並と予想されている。 |
| | 7月20日(6号) | 発生量 | 少(並) | (1)7月中旬現在、発生量は平年比少ない(－)。 (2)向こう1か月の気温は平年並、降水量は平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 8月24日(7号) | 発生量 | 少(並) | (1)8月中旬現在、発生量は平年比少ない(－)。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並、太平洋側では平年並または多い(－)と予想されている。 |
| | 9月21日(8号) | 発生量 | 並(多) | (1)9月中旬現在、発生量は平年並。 (2)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は日本海側で平年並または多く(－)、太平洋側では平年比多い(－)と予想されている。 |
| | 10月20日(9号) | 発生量 | 並(多) | (1)10月中旬現在、発生量は平年比やや少ない(－)。 (2)山城地域の一部は場では、多発を認めている(+) (3)向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並または多い(－)と予想されている。 |
| その他 (注意事項) | | | | |

留意事項

病害虫発生予報内容の根拠とした今後1か月間の気象予想の概要

| 発行号 | 予報月 | 発行日 | 気象予報日 | 気温 | 降水量 | 日照時間 |
|-----|-----|--------|--------|----------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 第1号 | 3月 | 3月2日 | 2月26日 | 平年並または高い | (日本海側) 平年並 (太平洋側) 平年並または多い | (日本海側) 平年並 (太平洋側) 平年並または少ない |
| 第2号 | 4月 | 3月27日 | 3月26日 | 平年比高い | 平年並 | 平年並 |
| 第3号 | 5月 | 4月21日 | 4月16日 | 平年並 | (日本海側) 平年並 (太平洋側) 平年並または多い | 平年並 |
| 第4号 | 6月 | 5月20日 | 5月14日 | 平年比高い | 平年比多い | 平年並または少ない |
| 第5号 | 7月 | 6月23日 | 6月18日 | 平年並または低い | (日本海側) 平年並または少ない (太平洋側) 平年並 | 平年並 |
| 第6号 | 8月 | 7月23日 | 7月16日 | 平年並または高い | 平年並 | 平年並または多い |
| 第7号 | 9月 | 8月20日 | 8月13日 | 平年比高い | 平年並または多い | 平年並 |
| 第8号 | 10月 | 9月18日 | 9月17日 | 平年比低い | (日本海側) 平年並または少ない (太平洋側) 平年並 | 平年並 |
| 第9号 | 11月 | 10月20日 | 10月16日 | 平年並または高い | 平年並 | 平年並 |

・根拠欄に気象要因の記載がないのは、病害虫発生への気象の影響が少ない場合である。

3 主要病害虫の発生状況

| 農作物名 | 作付面積 | 病害虫名 | 発生時期 | 発生量 | 発生面積 | 発生経過の概要 | 発生要因の解析 | 防除の概要 |
|------|---------|----------|----------------|------------------|---------|---|---|--|
| イネ | 15200ha | 葉いもち | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：やや少 | 2538ha | 南丹地域で6月下旬に初めて発生を確認した。その後、7月中旬に中丹地域で平年比が多い発生となったが、全体的に平年並～やや少ない発生で推移した。 | 6月から7月中旬まで曇雨天が多かったが、梅雨明け以降は晴れの日が続いたことにより、発病が抑えられた。 | 長期持続型箱施用剤による予防防除を行っている地域が多い。 |
| | | 穂いもち | 平年：並 前年：並 | 平年：多 前年：多 | 9287ha | 8月に南丹地域でのみ発生を確認したが(平年並)、9月には丹波(中丹及び南丹)地域で平年比多い発生となった。 | 8月中旬から9月にかけて曇雨天が続いたため発生が多くなった。 | 出穂期前後の防除を行っている。 |
| | | 紋枯病 | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：並 | 10138ha | 7月から中丹地域で発生を認め、9月には中丹及び丹後地域で平年比多い発生となったが、全体的には平年並の発生に推移した。 | 7月中旬以降の平均気温は平年比低く、降水量は平年比多く、日照時間は平年比少なく推移した。 | 育苗施用剤により葉いもちと同時防除を行っている。 |
| | | 白葉枯病 | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 実施せず。 |
| | | イネミスジウメシ | 平年：並 前年：やや早 | 平年：やや多 前年：やや多 | 12160ha | 予察灯への初飛来は京田辺(5月11日)で平年比早く、亀岡(5月2日)で平年並、京丹後(5月14日)で平年比やや遅かった。 予察灯での誘殺数(4月第1半旬～5月第2半旬)は、京田辺で平年比多く、亀岡で平年並、京丹後で平年比少なかった。本田では平年比やや多い発生であった。 | 前年の新成虫の予察灯への誘殺数が平年比やや多かった。 4月下旬～5月にかけて平均気温は平年比高く推移した。 | 育苗施用剤による防除を行っている地域が多い。 |
| | | ツマグロヨコバイ | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：やや多 | 6080ha | 8月の巡回調査では、山城地域で平年比やや多い発生となったが、全体的に平年並の発生で推移した。 | | 田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。 |
| | | ヒメトウモロコシ | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：並 | 5072ha | 6月～9月に発生を確認、平年並の発生となった。 | | 田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。 |
| | | セジロウンカ | 平年：遅 前年：遅 | 平年：並 前年：やや多 | 11658ha | 予察灯への初飛来は、京田辺(7月21日)、亀岡(7月17日)及び京丹後(7月22日)で平年比遅かった。 本田では6月から南丹及び丹後地域で発生を認めたが、7月～9月に平年並の発生に推移した。 | 飛来量は平年比やや少なかった。 6月～7月にかけて気温は平年比高く推移したが、8月中旬以降の平均気温は平年比低く推移した。 | 田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行っている。 |
| | | トビイロウンカ | 平年：一 前年：一 | 平年：並 前年：少 | 0ha | 府内3か所(丹後、丹波及び山城地域)に設置している予察灯(60W)への飛来を認めなかった。巡回調査でも発生を認めなかった。 | | 田植え時及び出穂期前後に他病害虫との同時防除を行う。 |
| | | ニカメイガ | 平年：一 前年：並 | 平年：並 前年：並 | 0ha | 予察灯及び巡回調査では発生を認めなかった。 | | 常発地では本田防除を実施。 |
| | | イチモンジセセリ | 平年：並 前年：並 | 平年：やや多 前年：やや少 | 3542ha | 6～8月に丹後地域を中心に発生を確認した。6月には平年比多い発生となった。 | | 常発地では本田防除を実施。 |
| | | コブメイガ | 平年：並 前年：やや早 | 平年：並 前年：やや多 | 3374ha | 8～9月に丹波・南丹及び丹後地域で発生を確認した。全体的には平年並の発生に推移したが、9月には丹後地域で平年比やや多い発生となった。 | | 出穂期前後にカメムシ類との同時防除を行っている。 |
| | | 斑点カメムシ類 | 平年：並 前年：並 | 平年：並 前年：やや少 | 6582ha | 本田及び畦畔雑草とも、平年並の発生となった。 予察灯(60W)へのアカスジカメムシ及びアカヒゲホソミドリカメムシの誘殺数は平年並であった。 優占種は、アカスジカメムシ、アカヒゲホソミドリカメムシ、ホンハリカメムシ、クモヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、シラホシカメムシであった。山城地域の一部は場ではミナミアオカメムシが9月に多発した。 | カメムシ類増加の要因として、水田内外の雑草管理の不足、休耕田や耕作放棄田(イネ科雑草地)の増加、地域一斉防除の減少等が考えられる。 ミナミアオカメムシの多発は、ほ場周辺雑草(カランナ、ホナガイヌビユなど)の増加が考えられる。 | 出穂期前後に水田周辺の草刈り及び除草剤防除(出穂期と傾穂期の2回)を行っている。 |

| 農作物名 | 作付面積 | 病害虫名 | 発生時期 | 発生量 | 発生面積 | 発生経過の概要 | 発生要因の解析 | 防除の概要 |
|--------------|-------|------------|--------------|------------------|-------|--|--|--|
| ムギ | 245ha | 赤かび病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 14ha | 5月の巡回調査では、天裏では発生を認めなかったが、小裏で少程度の発生を認めた。 | 4月上旬に降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 開花期以降の薬剤散布(2回)。 収穫前に降雨が強く時は薬剤の追散布。 |
| ダイズ (黒大豆) | 373ha | アブラムシ類 | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：やや少 | 187ha | 巡回調査では、7、8月に発生を認めなかったが、9月に平年比やや少ない発生を認めた。 農林センター内の黄色水筒では、8月上旬は平年比やや多い発生であったが、その後平年比少ない発生であった。 | 7～9月の発生：降雨が続き、増殖が抑えられたため。 | 殺虫剤への種子浸漬または移植時薬剤施用。 カメムシ類、ハスモンヨトウの薬剤散布で同時防除。 |
| カンキン | 52ha | カメムシ類 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 94ha | 巡回調査では、8、9月に平年並の発生を認めた。 | | 開花期以降の薬剤散布(3回以上)。 |
| | | ハスモンヨトウ | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：やや少 | 373ha | 巡回調査では、8月に平年比やや多い発生を認めたが、9月は平年並の発生となった。 フェロモントラップ誘殺数は、8月は平年比やや多かったが、9月は平年並であった。 | 8月の発生：高温により増殖が促進されたため。 | 白葉の除去。 カメムシ類との同時防除(3回以上)。 |
| | | そうか病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 6ha | 巡回調査では、8月に平年比多い発生を認めた。 過去10年間、発生を認めていないが、今年、初めて発生を確認した。 | 8月の発生：降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | 黒点病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。 | | 薬剤散布。 |
| | | かいよう病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 過去10年間、発生を認めていない。 | | 薬剤散布。 |
| | | ハダニ類 | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：やや少 | 26ha | 巡回調査では、6～7月に平年比やや多い発生を認めたが、8～9月は平年比やや少ない発生となった。 | 6、7月の発生：降雨が続き、一部の圃場で適切に防除ができなかったため。 8、9月の発生：降雨が続き、増殖が抑えられたため。 | 薬剤散布。 |
| | | ヤブネカイガララムシ | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 15ha | 巡回調査では、6月に平年比やや多い発生を、8、9月に平年並の発生を認めた。 | 6月の発生：降雨が続き、一部の圃場で適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | ミカンハモグリガ | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：多 | 15ha | 巡回調査では、5月に平年比やや少ない発生を、7～9月に平年並の発生を認めた。 | | 薬剤散布。 |
| ナシ | 78ha | 黒斑病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | - | 巡回調査では、6～10月に平年比やや多い～多い発生を認めた。 | 降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | 黒星病 | 平年：- 前年：- | 平年：多 前年：並 | - | 巡回調査では、6～10月に概ね平年比多い発生を認め | 降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | 赤星病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | 発生なし：原因不明。 | 薬剤散布。 |
| | | うどんこ病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：多 | 33ha | 巡回調査では、7～10月に概ね平年比やや多い発生を認めた。 | 降雨が続き、防除が遅れた一部の圃場で多発生となった。 | 薬剤散布。 |
| | | ハダニ類 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 40ha | 巡回調査では、6～7月は平年並の発生であったが、8月に平年比多い発生を認め、9～10月は平年比やや少ない～少ない発生となった。 | 6、7、9、10月の発生：降雨が続き、増殖が抑えられたため。 8月の発生：上旬の高温(晴天)で増殖が進んだため。 | 薬剤散布。 |
| | | シシトウ | 平年：- 前年：- | 平年：- 前年：- | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |
| ブドウ | 83ha | べと病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：やや少 | 40ha | 巡回調査では、6～9月に概ね平年比やや多い発生を認めた。 | 降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | ハダニ類 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |

| 農作物名 | 作付面積 | 病害虫名 | 発生時期 | 発生量 | 発生面積 | 発生経過の概要 | 発生要因の解析 | 防除の概要 |
|------|--------|--------------|------------------|----------------|--------|---|---|---|
| カキ | 208ha | 炭そ病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 15ha | 巡回調査では、10月に平年比やや多い発生を認めた。 | | 薬剤散布。 |
| | | うどんこ病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 185ha | 巡回調査では、5～6月、10月に平年並の発生を、7～9月に平年比やや多い発生を認めた。 | 7～9月の発生：降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | 落葉病類 | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |
| | | カキノヘタムシガ | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |
| | | カイガラムシ類 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 69ha | 巡回調査では、9月に平年比やや多い発生、10月に平年比多い発生を認めた。 | 9～10月の発生：降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | カメムシ類 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：並 | 17ha | 巡回調査では、9月に平年比やや多い発生を認めた。 | 9月の発生：降雨が続き、一部の圃場で適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | チャノキイロアザミウマ | 平年：- 前年：- | 平年：多 前年：やや多 | 139ha | 巡回調査では、8～9月に平年比多い発生、10月に平年比やや多い発生を認めた。 | 加害時期の高温。薬剤感受性の低下？ | 薬剤散布。 |
| | | カキクダアザミウマ | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 45ha | 巡回調査では、7月に平年比多い発生を、9月に平年比やや多い発生を認めた。 | 降雨が続き、適切に防除ができなかったため。 | 薬剤散布。 |
| | | 炭そ病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 1182ha | 山崎地域では、一番茶期と10月に発生が目立ったが、全体的に平年並の発生に推移した。丹波地域では一年を通じて平年比やや多い発生となった。丹後地域では、5及び9～10月に平年比多い発生となった。 | 昨年の発生が多かったため、菌密度が高まったと思われる。6月から7月中旬ならびに8月中旬から9月まで曇雨天が続いたため発病が多くなった。 | 6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除 |
| | | もち病 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 217ha | 近年は、ほとんど発生を認めなかったが、山城地域では8～10月、丹波地域では10月に平年比多い発生となった。 | 8月中旬から9月までの曇雨天が続いたため発病が多くなった。 | 6月～8月の新芽伸育期の薬剤防除 |
| チャ | 1618ha | チャノコカクモンハマキ | 平年：やや早い 前年：早い | 平年：並 前年：並 | 448ha | フェロモントラップへの誘殺数は、山城及び丹波地域とも平年並に推移した。巡回調査では7月に丹波地域の一部で中程度の発生を確認したが、全体的に平年並の発生に推移した。 | 降雨等によって、防除適期に薬剤散布ができなかったと恐われる。 | 幼虫ふ化期の薬剤防除 |
| | | チャノミドリヒメヨコバイ | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 1021ha | 府全域で6月から発生を確認し、全体的に平年比やや多い発生に推移した。 | 一部薬剤に対する感受性の低下。 | 二番茶摘採後、新芽伸育時の薬剤防除 チャノキイロアザミウマと同時防除 |
| | | カンザフハダニ | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：やや少 | 803ha | 8月に府全域で平年比やや多い発生になったが、全体的に平年並の発生に推移した。 | 梅雨明けから8月上旬までは晴天が続いたため発生が助長されたと考えられる。 | 越冬前及び萌芽期前後の薬剤防除 一番茶、二番茶摘採後の薬剤防除 同一薬剤の運用を避ける |
| | | チャノキイロアザミウマ | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：並 | 1400ha | 府全域で平年比やや少ない発生に推移したが、発生程度は圃によって差が大きい。 | 梅雨明けから8月上旬までは晴天が続いたため発生が助長されたと考えられる。 一部薬剤に対する感受性の低下。 | 二番茶摘採後、新芽伸育時の薬剤防除 チャノミドリヒメヨコバイと同時防除 |
| | | クワシロカイガラムシ | 平年：- 前年：- | 平年：やや少 前年：少 | 1070ha | 丹後地域では8～10月にかけて平年比やや多い発生になったが、全体的に平年並から少ない発生に推移した。ピリプロキシフェンMC剤を導入している茶園では発生が少ない。 | ピリプロキシフェンMC剤を導入している地域では発生が抑えられている。 適期防除(幼虫ふ化期)の未実施。 | 冬期のピリプロキシフェンMC剤処理(使用可能な地域。 他の地域では幼虫ふ化期の薬剤防除。 |
| | | 疫病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：- | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |
| | | 灰色かび病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：- | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 薬剤散布。 |
| | | モザイク病 | 平年：- 前年：- | 平年：並 前年：- | 0ha | 巡回調査では、発生を認めなかった。 | | 育苗時における苗の選別。 定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。 |
| | | アブラムシ類 | 平年：- 前年：- | 平年：やや多 前年：並 | 2ha | 巡回調査では、5月に例年比多い発生を認めた。 | 5月の発生：高温により増殖が促進されたため。 | 定植時における粒剤施用によるアブラムシ防除。 薬剤散布。 |
| | | 冬春トマト | 29ha | | | | | |

| 農作物名 | 作付面積 | 病害虫名 | 発生時期 | 発生量 | 発生面積 | 発生経過の概要 | 発生要因の解析 | 防除の概要 |
|--------|-------|-----------------|--------------|------------------|-------|---|--|-------------------------------|
| 夏秋ナス | 177ha | うどんこ病 アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：やや多 前年：並 | 110ha | 5月から8月までは平年並の発生で推移したが、9月には平年比やや多い発生を認めた。10月の発生は平年比少ないかった。 5月から6月までは平年比やや少ない発生で推移したが、7月には平年比やや多い発生を認めた。8月の発生量は平年並よりやや少なく、9月には平年比やや多い発生を認めた。10月の発生は平年比やや少なかった。 | 8月下旬から9月中旬にかけての長雨により防除ができなかったことが多発の要因と考えられる。 8月下旬から9月中旬にかけての長雨により防除ができなかったことが要因の一つと考えられる。 | 薬剤に対する感受性低下を防ぐため、ローテーション防除の実施 |
| | | ハダニ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 91ha | 5月から6月までは平年並の発生で推移したが、7月には発生を認めず、平年比少ない発生を認めた。8月の発生量は平年並よりやや多い発生を認めた。10月の発生は平年並であった。ナミハダニとカンザワハダニが発生していた。 | 8月下旬から9月中旬にかけての長雨により防除ができなかったことが要因の一つと考えられる。 | 発生初期からの茎葉散布 効果の高い薬剤による適期散布 |
| | | アザミウマ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：やや多 前年：並 | 96ha | 5月から6月までは平年並の発生で推移し、7月には平年比やや多い発生を認めた。8月の発生量は平年並よりやや少なかった。9月には平年比やや多い発生を認めた。10月の発生は平年並であった。 | 8月下旬から9月中旬にかけての長雨により防除ができなかったことが要因の一つと考えられる。 | 定植時における粒剤施用。 薬剤散布。 |
| 夏秋キュウリ | 121ha | べと病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：やや多 前年：並 | 64ha | 5月の発生量は平年比やや多く、6月には平年比多い発生を認めた。 | 4月に曇雨天が続いたため育苗が難しく、定植時後間もない時期から発病を認めた。 | 発生初期からの茎葉散布 |
| | | 炭そ病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：やや多 前年：やや多 | 30ha | 7月に平年比やや多い発生を認めた。 | 6月下旬の多雨により発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期からの茎葉散布 |
| | | 疫病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 排水対策 |
| | | うどんこ病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：やや多 | 8ha | 発生量は平年並であった。 | | 発生初期からの茎葉散布 |
| | | 斑点細菌病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 16ha | 6月に平年比多い発生を認めた。 | 苗による持ち込みが多発の要因の一つと考えられる。 | |
| | | モザイク病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：多 前年：やや多 | 24ha | 7月に平年比やや多い発生を認めた。 | | 定植時の粒剤施用 一部は場では弱毒ウイルス使用 |
| | | アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 40ha | 発生量は平年並であった。 | | 定植時の粒剤施用 他の害虫との同時防除 |
| | | アザミウマ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：やや少 | 113ha | 5月の発生量は平年並で、6月には平年比やや多い発生を認めた。7月の発生量は平年並であった。 | 5月の高温乾燥天候が多発の要因と考えられる。 | 定植時の粒剤施用 他の害虫との同時防除 |
| | | モザイク病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | は種時の粒剤使用(アブラムシ類対策) |
| ダイコン | 241ha | アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 60ha | 9月、10月の発生は平年並で、11月は発生を認めなかった(平年並)。 | | は種時の粒剤使用 |
| 春キャベツ | 140ha | 菌核病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 10ha | 3月に巡回調査は場周辺で発生を認めた。 | | 発生初期の葉剤防除 |
| | | 黒腐病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：やや多 | 10ha | 5月に平年比やや多い発生を認めた。 | 4月上、中旬の長雨により、発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期の葉剤防除 |
| | | モンシロチョウ | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 他害虫との同時防除 |
| | | コナガ | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 40ha | 発生量は平年並であった。 | 有効薬剤が増加しており、発生は減少傾向である。 | 定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除 |
| | | ヨトウガ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 発生初期の葉剤散布 他の害虫との同時防除 |

| 農作物名 | 作付面積 | 病害虫名 | 発生時期 | 発生量 | 発生面積 | 発生経過の概要 | 発生要因の解析 | 防除の概要 |
|-------|-------|-----------|--------------|------------------|-------|---|--------------------------------------|---|
| 冬キャベツ | 100ha | 菌核病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 10ha | 9月、10月の巡回調査では発生を認めず、11月に調査株外で発生を認めた(発生量はいずれも平年並)。 | 11月の高温多雨により、発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期の薬剤防除 |
| | | 黒腐病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：多 前年：多 | 20ha | 9月は平年比多い発生を認めたが、10月、11月は発生を認めず、平年並の発生であった。 | 8月下旬から9月中旬にかけての長雨により、発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期の薬剤防除 |
| | | モンシロチョウ | 平年：－ 前年：－ | 平年：やや少 前年：やや少 | 33ha | 9月は発生を認めず(平年比やや少)、10月の発生量は平年並、11月には平年比やや多い発生を認めた。 | 10月の少雨多照天候が、発生に好適であったと考えられる。 | 他害虫との同時防除 |
| | | コナガ | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 20ha | 9月の発生量は平年比やや多かった。 | | 定植時の粒剤施用 他害虫との同時防除 |
| | | ヨトウガ | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 20ha | 9月、11月は発生を認めず(いずれも平年並)、10月の発生量は平年並であった。 | | 発生初期の薬剤散布 他の害虫との同時防除 |
| | | さび病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 14ha | 5月に平年比やや多い発生を認めたが、それ以外の月は発病を認めず、平年並の発生であった。 | 4月上、中旬の長雨により、発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期の薬剤防除 |
| | | 黒斑病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 42ha | 7月に平年比多い発生を認めたが、それ以外の月は発病を認めず、平年並の発生であった。 「大株」(草丈の長いネギ)は場(H26年から調査)では、6月、8月、9月に発病を認めた。 | 6月上旬、下旬の多雨により発病が助長されたと考えられる。 | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| | | アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 34ha | 4月の発生量は平年比多かったが、5月は平年並、6月以降9月まで発生を認めなかった(平年並)。 | 3月中、下旬の高温により飛来数が増加したと考えられる。 | 他害虫との同時防除 |
| | | ネギハマモグリハエ | 平年：－ 前年：－ | 平年：少 前年：少 | 57ha | 4月の発生量は平年並であったが、5月以降9月までの発生は平年比やや少〜少で推移した。 | 4月、9月の長雨により発生量が少なくなったと考えられる。 | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| | | ネギアザミウマ | 平年：－ 前年：－ | 平年：多 前年：やや多 | 57ha | 発生量は、8月(平年並)以外、9月まで平年比やや多〜多発で推移した。 山城地域では、本種が媒介するネギえそ条斑病の発生を広い範囲で確認した。 | | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| 秋冬ネギ | 184ha | さび病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 10月、11月は発生を認めず、発生は平年並であった。 | | |
| | | 黒斑病 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 23ha | 10月、11月は発生を認めず、発生は平年並であった。 「大株」(草丈の長いネギ)は場(H26年から調査)で、10月に発病を認めた。 | | |
| | | アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 0ha | 10月、11月は発生を認めず、発生量は平年並であった。 | | |
| | | ネギハマモグリハエ | 平年：－ 前年：－ | 平年：少 前年：少 | 147ha | 10月、11月の発生量は平年比少なかった。 | | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| | | ネギアザミウマ | 平年：－ 前年：－ | 平年：多 前年：やや多 | 184ha | 10月、11月の発生量は平年比多かった。 | | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| | | アブラムシ類 | 平年：並 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 82ha | 春期の発生量は平年並であった。 | | 他害虫との同時防除 |
| | | ヨトウガ | 平年：－ 前年：－ | 平年：－ 前年：－ | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 発生初期の薬剤防除 |
| | | アブラムシ類 | 平年：－ 前年：－ | 平年：多 前年：やや多 | 184ha | 10月、11月の発生量は平年比多かった。 | | 発生初期の薬剤防除 発生源となるほ場周辺の除草 防虫ネット利用による物理的防除 |
| | | アブラムシ類 | 平年：並 前年：－ | 平年：並 前年：並 | 82ha | 春期の発生量は平年並であった。 | | 他害虫との同時防除 |
| | | ヨトウガ | 平年：－ 前年：－ | 平年：－ 前年：－ | 0ha | 巡回調査では発生を認めなかった。 | | 発生初期の薬剤防除 |

II 重要病害虫侵入警戒調査の実施

(I) ミバエ類等侵入警戒調査

ミバエ類等の侵入の危険性が高い地域において、早期発見体制の整備及び侵入警戒調査を実施する事業で、本府では、チチュウカイミバエ及び火傷病を対象に実施。

1 事業実施地区の概況

| 調査対象 病害虫 | 市町村 | 主要規制植物の栽培状況 | | | | | | | |
|---------------|------|-------------|----|-----|----|----|-----|------|-----|
| | | カンキツ | ナシ | ブドウ | カキ | ナス | トマト | キュウリ | 計 |
| チチュウカイ ミバエ | 亀岡市 | - | 0 | 2 | 9 | 5 | 9 | 4 | 29 |
| | 宮津市 | 25 | 1 | 4 | 6 | 6 | 7 | 6 | 55 |
| | 京丹後市 | - | 96 | 33 | 43 | 15 | 23 | 14 | 224 |
| 火傷病 | 京丹後市 | | 96 | | | | | | 96 |

2 実施状況及び結果

| 項目 | 調査概要 | 調査結果 |
|---------------|--|---------|
| チチュウカイ ミバエ | 亀岡市余部町・宮津市石浦・京丹後市弥栄町に誘引剤トラップを設置し、4月～10月（日最高気温の月別平均値が15℃以上の月）に調査を行なった。調査間隔は、日最高気温の月別平均値が15℃以上20℃未満の4月は15日頃、20℃以上の5月～10月は各月15日・30日頃の2回調査を実施した。 | 侵入を認めず。 |
| 火傷病 | 京丹後市網野町・久美浜町の巡回調査梨園3か所で、5月～10月の各月1回の見取り調査を実施した。 | 侵入を認めず。 |

(II) プラムボックスウイルス発生状況調査

平成21年4月、東京都青梅市のウメにおいて、国内で初めてプラムボックスウイルス(PPV)によるウメ輪紋病の発生が確認された。

本ウイルスはアブラムシ類が媒介し、サクラ属のウメ、モモ、スモモ等の果樹が感染、発病する。発病樹は葉や花弁、外果皮に斑紋が現れるとともに、早期落果により収穫量が減少する。

このため、本病の全国的な発生状況を把握するため、全国調査が実施された。

平成21年以降も毎年、全国的な調査が行われており、本府においてもウメ及びモモの主要な生産園地を中心に発生状況調査を実施した。

1 全国調査

- 1) 調査対象植物 ウメ、モモ
- 2) 調査日時・地域 平成28年5月25日：京都市
5月26日：京丹波町、福知山市、京丹後市
5月30日：城陽市
- 3) 調査及び検定体制 調査実施機関：京都府、検定実施機関：神戸植物防疫所
- 4) 調査方法 ①調査園及び周辺園を見取り調査。
②調査園から5樹を選定し、1樹当たり5葉を採取して、検定実施機関で検定。
- 5) 調査結果 ①発病を認めなかった。
②LAMP法による検定で、全て陰性であった。

| 種 類 | 調査地域数 | 調査園数 | 検定試料数 | LAMP陽性試料数 |
|-----|-------|------|-------|-----------|
| ウ メ | 6 | 7 | 175 | 0 |
| モ モ | 2 | 7 | 175 | 0 |
| 合 計 | 8 | 14 | 350 | 0 |

(Ⅲ) キウイフルーツかいよう病発生状況調査

平成26年5月に、国内の複数のキウイフルーツ生産県において、かいよう症状を呈した発病樹から国内で発生報告がなかったキウイフルーツかいよう病菌の新系統（Psa3）が確認された。

本系統の発病樹は、花蕾の褐変、腐敗や枝幹の枯死等の収穫量の減少に直結する被害をもたらし、国内のキウイフルーツ産業への影響が危惧されている。

このため、本病の全国的な発生状況を把握するために緊急全国調査が実施され、本府においても調査を行った。

1 全国調査

- 1) 調査対象植物 キウイフルーツ
- 2) 調査日時・地域 平成28年5月27日：宮津市 2園
 5月30日：亀岡市 1園
- 3) 調査及び検定体制 調査実施機関：京都府
- 4) 調査方法 調査園を見取り調査。
- 5) 調査結果 発病を認めなかった。

Ⅲ 調査・試験結果

単年度試験研究成績(2017年3月作成)

近畿中国四国農業 > 病害虫 > > 虫害 > IV-2-g

実施課題名：ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立

(1) 京都府のネギにおけるネギえそ条斑病の季節的発生推移

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：檜垣誠司・徳丸 晋・久下一彦・橋本典久・山口雄也

協力分担：府内各農業改良普及センター、JA京都中央、JA京都やましろ

予算(期間)：消費安全対策交付金(2016年度)

1. 目的

平成26年6月に府内で初めて、Iris yellow spot virus (IYSV: アイリス黄斑ウイルス)によるネギえそ条斑病の発生を確認した。本病は多発すると収穫調製作業の負担増や栽培意欲の低下、さらには収穫放棄に至るなど発生地域では大きな問題となっている。病原ウイルスはネギアザミウマにより媒介されるが、府内のネギ栽培(干しネギ等)における伝染環をはじめとした本病の発生生態は不明な点が多い。

そこで、主要な産地におけるネギえそ条斑病及びネギアザミウマの季節的発生推移を明らかにする。

2. 方法

- (1) 調査場所：京都市伏見区淀・八幡市岩田(機械植栽培)、京都市伏見区下鳥羽・横大路(干しネギ栽培)のネギほ場
- (2) 調査期間：平成28年3～平成29年3月までの期間中、1～2週間間隔で調査
- (3) 調査方法：各ネギほ場において、任意の25株についてネギえそ条斑の有無(条斑がある場合は発病葉数)及びネギアザミウマによる被害を程度別に調査した。
なお、生産者が一度に定植される2～4畝分のネギを一つの作とし、その作の定植後から収穫が始まるまでの期間、調査を行い、それ以降に収穫される「作」についても同様に順次、調査を行った。
また、えそ条斑を認めた場合は、DAS-ELISA法によりアイリス黄斑ウイルスの感染の有無を確認した。

3. 結果の概要

- (1) 本病は4月から発生を認め、6月をピークに、5月から7月に発生が多く、8月以降は発生が減少し、9月にはわずかに認める程度となった(図1、2)。
- (2) ネギアザミウマは4月以降被害が増加し、8月末まで高い被害度で推移したが、9月以降は減少し、10月以降はわずかに被害痕を認める程度となった(図1、2)。
- (3) 干しネギ栽培でも、本病は同様の推移を示した(図3、4)が、べと病、さび病の多発やネギアザミウマによる被害の急増により、6月下旬で調査を終了した。
- (4) 干しネギ栽培では、7月中旬まではほ場で栽培されていたネギが、夏季に乾燥、干し上げられた苗として、9月以降に定植されたが、この作型でのえそ条斑病の発生は通常の栽培(図1、2)と同様に少なかった(図3、4)。

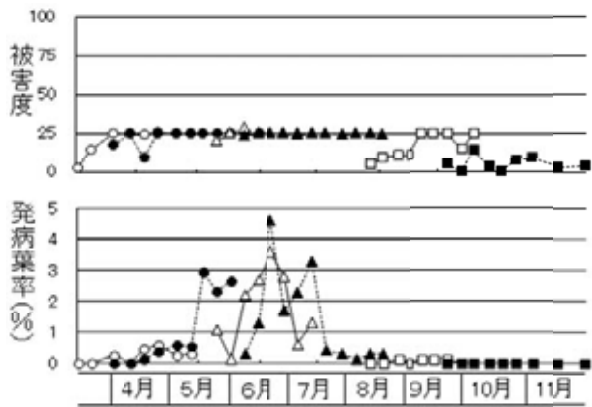


図1 ネギアザミウマの被害度及びネギえそ条斑病の季節的推移(京都市伏見区深町)
○:一作目、●:二作目、△:三作目、▲:四作目、□:五作目、■:六作目

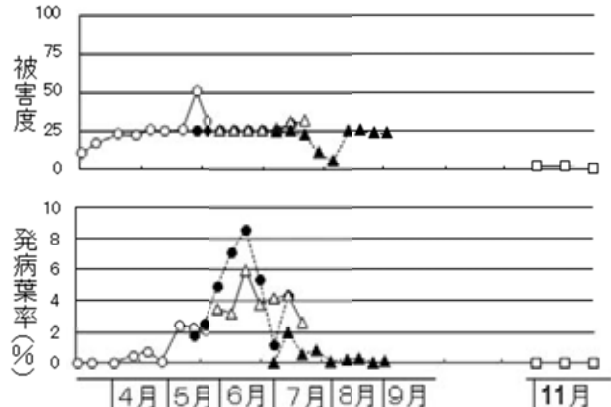


図2 ネギアザミウマの被害度及びネギえそ条斑病の季節的推移(八幡市岩田)
○:一作目、●:二作目、△:三作目、▲:四作目、□:冬作

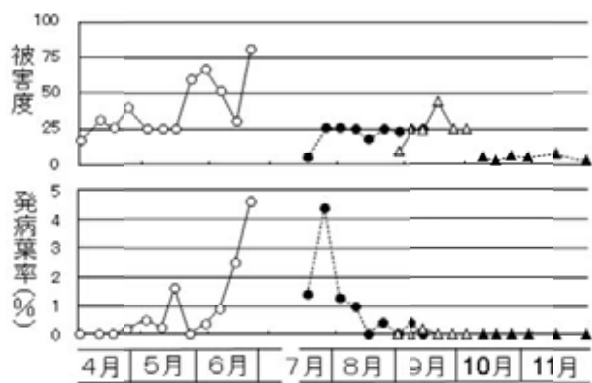


図3 ネギアザミウマの被害度及びネギえそ条斑病の季節的推移(京都市伏見区深町)
○:一作目(干しネギづくり)、●:二作目、△:干しネギ一作目、▲:干しネギ二作目

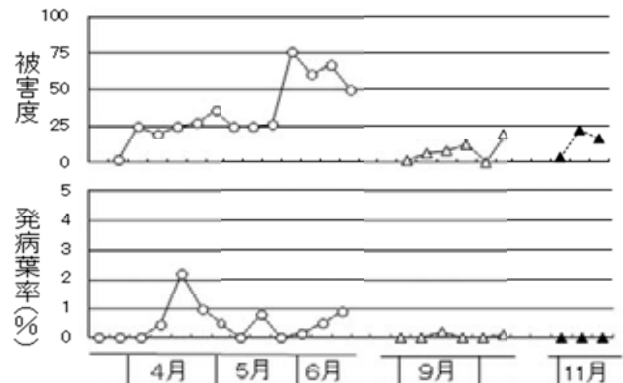


図4 ネギアザミウマの被害度及びネギえそ条斑病の季節的推移(京都市伏見区横大路)
○:一作目(干しネギづくり)、△:干しネギ一作目、▲:干しネギ二作目 (25株/1ほ場調査)

4. 結果の要約

府内主要産地におけるネギえそ条斑病及びネギアザミウマの季節的発生推移を調査した結果、ネギえそ条斑病は6月に発生のパークを迎え、ネギアザミウマは4月以降被害が増加し、8月末まで高い被害度で推移することが明らかとなった。

[キーワード]ネギえそ条斑病、ネギアザミウマ、季節的発生推移、京都府

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

- (1) 調査の継続
- (2) 無病徴ネギにおけるウイルス感染有無の確認
- (3) ネギアザミウマのマス検定の実施

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成28年度南穂研究会定例勉強会
- (2) 檜垣 誠司、徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生状況と防除対策について、ネギアザミウマ対策研修会
- (3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、京都市農業経営改善研修会、

実施課題名：ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立
(2) タマネギにおけるネギえそ条斑病の発生状況

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：檜垣誠司・徳丸 晋・久下一彦・橋本典久・山口雄也

協力分担：府内各農業改良普及センター、JA京都中央、JA京都やましろ

予算(期間)：消費安全対策交付金(2016年度)

1. 目的

平成26年6月に府内で初めて、Iris yellow spot virus (IYSV: アイリス黄斑ウイルス)によるネギえそ条斑病の発生を確認した。本病は多発すると収穫調製作業の負担増や栽培意欲の低下、さらには収穫放棄に至るなど発生地域では大きな問題となっている。病原ウイルスはネギアザミウマにより媒介されるが、府内のネギ栽培(干しネギ等)における伝染環をはじめとした本病の発生生態は不明な点が多い。

そこで、主要な産地のタマネギにおいてネギえそ条斑病の発生状況を調査し、タマネギがネギへの伝染源である可能性について検討する。

2. 方法

(1) 調査場所：京都市伏見区淀、八幡市岩田

(2) 調査期間：平成28年3～5月までの期間中、1～2週間間隔で調査

(3) 調査方法：各地域のネギほ場近隣の自家消費向けタマネギにおいて、任意の25株についてえそ条斑の有無(条斑がある場合は発病葉数)及びネギアザミウマによる被害を程度別に調査した。

また、タマネギ収穫期に、八幡市岩田のネギほ場においてタマネギからの距離別に、ネギえそ条斑病の発病葉数及びネギアザミウマによる被害を程度別に調査した。

なお、えそ条斑を認めた場合は、DAS-ELISA法によりアイリス黄斑ウイルスの感染の有無を確認した。

3. 結果の概要

(1) タマネギでは本病は3月下旬から発生を認め、4月以降、タマネギの収穫が始まる6月まで、高い発病葉率で推移した(図1)。

(2) ネギアザミウマは4月以降被害が増加し、収穫期まで高い被害度で推移した(図1)。

(4) タマネギ収穫期(6月2日)に実施したネギほ場での調査では、ネギえそ条斑病の発病葉率はタマネギから距離が近い箇所ほど高く、距離が遠くなるのに伴い低下する傾向が見られた。また、本病と同様に、ネギアザミウマによる被害度も距離が近い箇所ほど高く、タマネギから距離が離れるほど低くなる傾向が見られた(図2)。

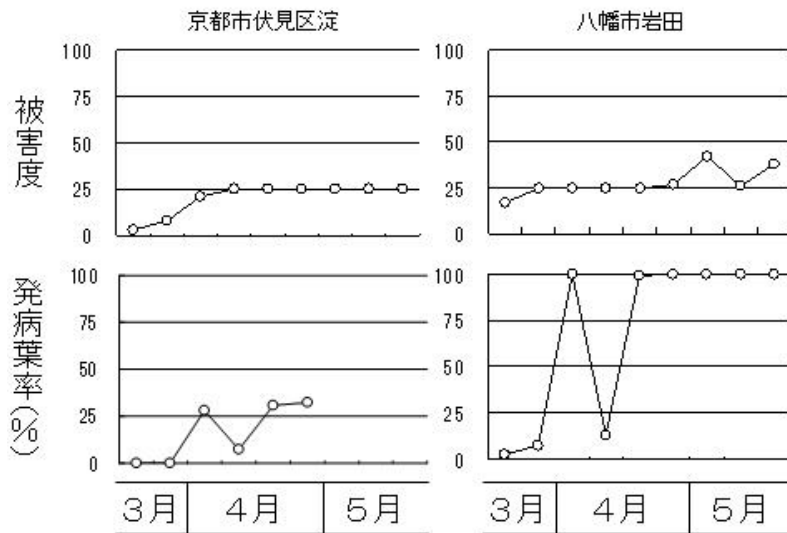


図1 タマネギにおけるネギアザミウマの被害度及びネギえそ条斑病の季節的推移

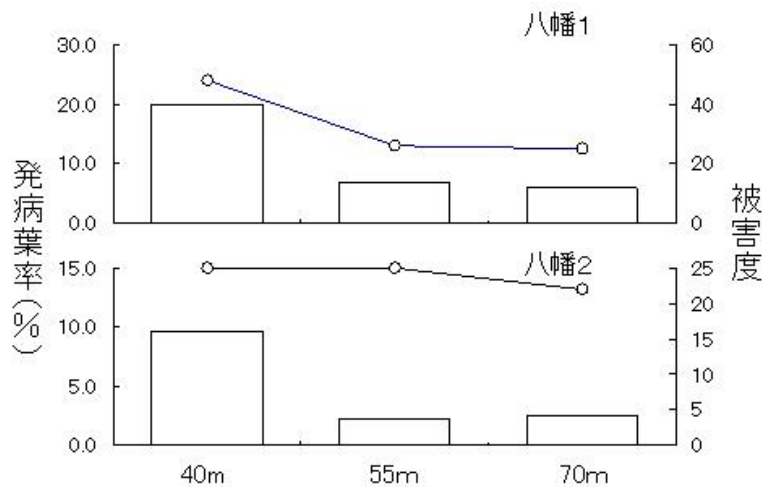


図2 タマネギほ場からの距離とネギえそ条斑病の発生及びネギアザミウマによる被害との関係

棒グラフ:ネギえそ条斑病発病葉率、折れ線グラフ:ネギアザミウマによる被害度

4. 結果の要約

京都市伏見区及び八幡市岩田のタマネギにおいて、ネギえそ条斑病及びネギアザミウマの発生状況を調査した結果、本病伝染源はネギほ場近隣の自家消費向けタマネギである可能性が高い。

[キーワード]ネギえそ条斑病、ネギアザミウマ、タマネギでの発生、京都府

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

- (1) 調査の継続
- (2) ネギアザミウマのマス検定の実施

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成 28 年度南穂研究会定例勉強会
- (2) 檜垣 誠司、徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生状況と防除対策について、ネギアザミウマ対策研修会
- (3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、京都市農業経営改善研修会

実施課題名：ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立

(3) ネギえそ条斑病・ネギアザミウマの地理的分布調査

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：檜垣誠司・徳丸 晋・久下一彦・橋本典久・山口雄也

協力分担：府内各農業改良普及センター、JA京都中央、JA京都やましろ

予算(期間)：消費安全対策交付金(2016年度)

1. 目的

平成26年6月に府内で初めて、Iris yellow spot virus (IYSV: アイリス黄斑ウイルス)によるネギえそ条斑病の発生を確認した。本病は多発すると収穫調製作業の負担増や栽培意欲の低下、さらには収穫放棄に至るなど発生地域では大きな問題となっている。病原ウイルスはネギアザミウマにより媒介されるが、府内のネギ栽培(干しネギ等)における伝染環をはじめとした本病の発生生態は不明な点が多い。

そこで、初夏及び秋期、早春に府内各地域のネギほ場において、ネギえそ条斑病の発病状況及びネギアザミウマによる被害程度について調査し、府内における両者の地理的分布を把握する。

2. 方法

(1) 調査場所：府内全域のネギ栽培ほ場

(2) 調査時期：平成28年6月、10月、2月

(3) 調査ほ場数

6月：山城 20ほ場、丹波 12ほ場、丹後 5ほ場

10月：山城 21ほ場、丹波 11ほ場、丹後 5ほ場

2月：山城のみ 12ほ場

(4) 調査方法：各ネギほ場において、任意の25株についてネギえそ条斑の有無(条斑がある場合は発病葉数)及びネギアザミウマによる被害を程度別に調査した。なお、えそ条斑を認めた場合は、DAS-ELISA法によりアイリス黄斑ウイルスの感染の有無を確認した。

3. 結果の概要

(1) ネギえそ条斑病の発生は南丹市八木町以南の地域で認めた一方、同市美山町以北の地域では認めなかった(図1)。

(2) ネギえそ条斑病の発生は山城地域で最も多く、次いで丹波地域で、丹後地域では発生を認めなかった(図2、3)。

(3) ネギアザミウマによる被害度は山城地域で最も高く、次いで丹波地域で、丹後地域では低かった(図2、3)。

(4) ネギえそ条斑病の発生及びネギアザミウマによる被害は、いずれの地域ともに6月が多く、10月には減少した(図2、3)。

(5) 2月の山城地域における調査では、12ほ場中7ほ場でネギアザミウマによる被害を確認した(図2、被害程度はいずれも少発)。



図1 京都府におけるネギえそ条斑病の発生状況

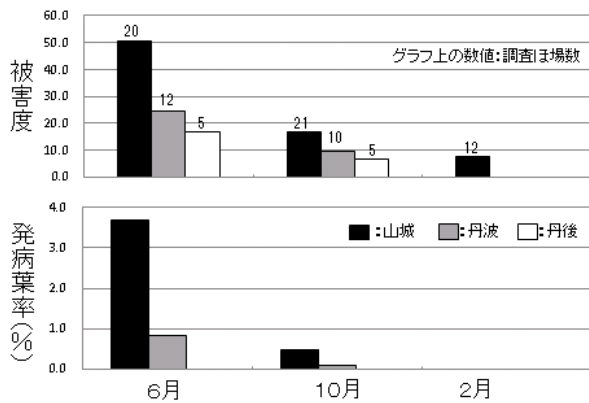


図2 各地域におけるネギアザミウマの平均被害度(上)とネギえそ条斑病平均発病率(下)

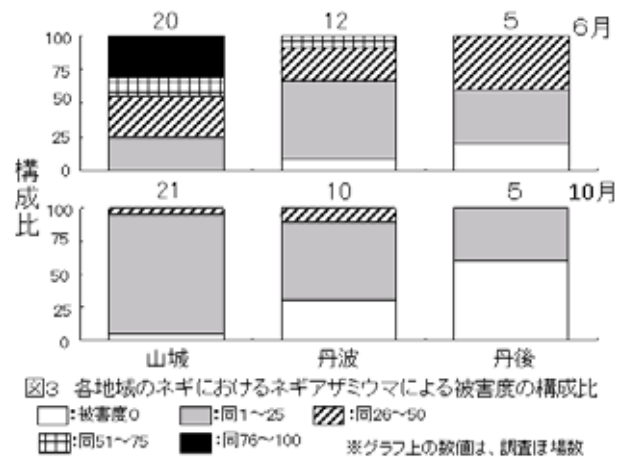


図3 各地域のネギにおけるネギアザミウマによる被害度の構成比

4. 結果の要約

府内各地域におけるネギえそ条斑病の発生及びネギアザミウマによる被害程度を調査した結果、ネギえそ条斑病の発生は南丹市八木町以南で認めた一方、同市美山町以北の地域では認めなかった。ネギアザミウマによる被害程度は、府南部地域ほど高い傾向が見られた。

[キーワード]ネギえそ条斑病、ネギアザミウマ、地理的分布、京都府

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 調査の継続

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成 28 年度南穂研究会定例勉強会
- (2) 檜垣 誠司、徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生状況と防除対策について、ネギアザミウマ対策研修会
- (3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、京都市農業経営改善研修会、

実施課題名：新病害ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立

(4)京都府におけるネギアザミウマの生殖系統の地理的分布調査

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋・橋本典久・山口雄也・檜垣誠司

協力分担：宇都宮大学、香川県農政水産部農業試験場、府内各農業改良普及センター

予算（期間）：消費安全対策交付金（2016年度）

1. 目的

平成26年6月に府内の約9割（約270ha）のネギ産地でIris yellow spot virus（IYSV：アイリス黄斑ウイルス）による新病害ネギえそ条斑病が発生。収穫放棄、出荷調整の負担増による生産意欲の低下などの影響が出ている。本病の病原ウイルスはネギアザミウマにより媒介されるが、府内のネギ栽培（干しネギ、切りネギ）における伝染環を始めとした本病の発生生態は不明な点が多く、有効な防除体系は未確立である。そこで、京都府におけるネギえそ条斑病の発生生態について明らかにする。ここでは、本病の防除対策を構築するため本病を媒介するネギアザミウマの府内での生殖系統の地理的分布を明らかにする。

2. 方法

(1) 調査場所：丹後、丹波および山城地域の現地ネギ、キャベツ、タマネギほ場

(2) 調査期間：平成28年4～10月までの期間中随時

(3) 調査方法：各ほ場においてネギアザミウマの発生の有無を調べ、発生を認めた場合は、雌成虫を10～20頭程度、吸引ポンプにより採集した。採集した雌成虫は、実験室へ持ち帰り、22.5℃長日条件下（15時間明期、9時間暗期）で、芽出したソラマメ（柴尾，2013）を餌にして、一頭飼育法（Sogo et al., 2015; Aizawa et al., 2016）により飼育した。次世代で雄成虫を確認した場合は、生殖系統を産雄性生殖系統と判定し、雌成虫を確認した場合は、さらに一頭飼育法により次々世代まで飼育を継続し、次々世代の羽化成虫により生殖系統を判別した。供試虫数は10～15頭とした。

3. 結果の概要

(1) 府内19地点のネギ、キャベツ及びタマネギほ場から採集したネギアザミウマの生殖系統を調べた結果、16地点で産雄性生殖系統を確認した（図1）。

(2) 山城地域では、産雄性生殖系統が優占し、中丹以北では産雌性生殖系統のみ確認した（図1）。

(3) キャベツでは産雄性生殖系統のみ確認した（図1）。

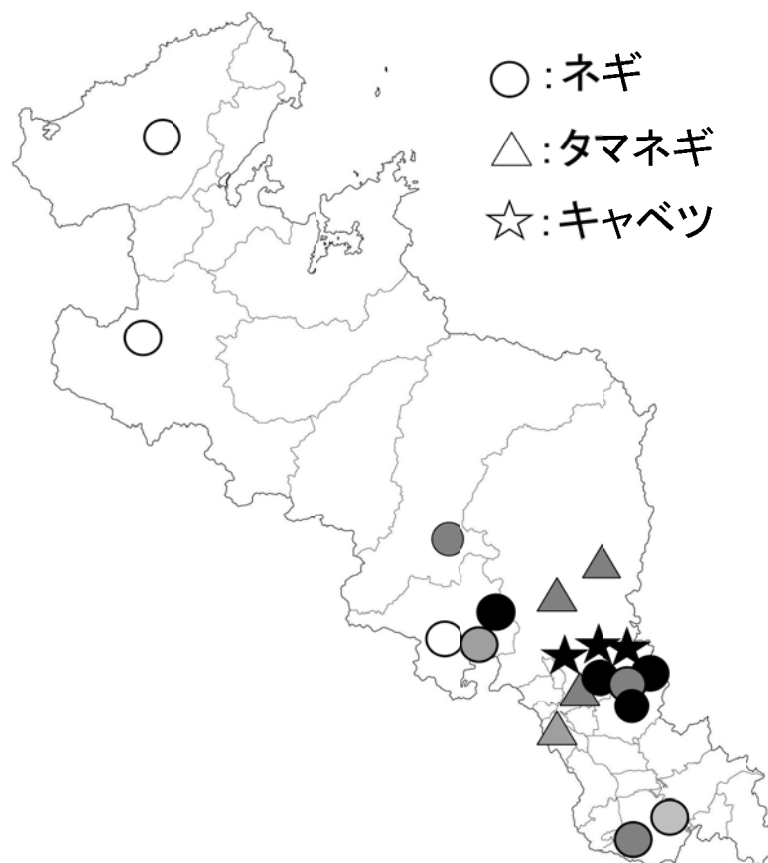
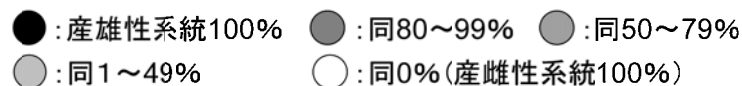


図1 京都府におけるネギアザミウマの生殖系統



4. 結果の要約

府内のネギ、キャベツ、タマネギにおけるネギアザミウマの生殖系統を一頭飼育法により調べた結果、府内 19 地点のうち 16 地点で産雄性生殖系統を確認し、山城地域では、産雄性生殖系統が優占した。

[キーワード]ネギアザミウマ、産雄性単為生殖、産雌性単為生殖、生殖系統、京都府

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

- (1) 調査の継続。
- (2) 両系統の生物学的特性の解明。

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成 28 年度南穂研究会定例勉強会
- (2) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、農業経営改善講習会
- (3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマ系統別の殺虫剤感受性、第 61 回日本応用動物昆虫学会東京大会

実施課題名：新病害ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立
(5)京都府におけるネギアザミウマの殺虫剤感受性

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋・橋本典久・山口雄也・檜垣誠司

協力分担：宇都宮大学、香川県農政水産部農業試験場、府内各農業改良普及センター

予算(期間)：消費安全対策交付金(2016年度)

1. 目的

平成26年6月に府内の約9割(約270ha)のネギ産地でIris yellow spot virus (IYSV:アイリス黄斑ウイルス)による新病害ネギえそ条斑病が発生。収穫放棄、出荷調整の負担増による生産意欲の低下などの影響が出ている。本病の病原ウイルスはネギアザミウマにより媒介されるが、府内のネギ栽培(干しネギ、切りネギ)における伝染環を始めとした本病の発生生態は不明な点が多く、有効な防除体系は未確立である。そこで、京都府におけるネギえそ条斑病の発生生態について明らかにする。ここでは、本病の防除対策を構築するため、媒介虫であるネギアザミウマに対する各種殺虫剤の殺虫効果について生殖系統別に調べる、

2. 方法

(1)供試虫：表1及び2のとおり2016年4月20日～8月31日までの期間中に京都府内11か所のネギ、キャベツ、タマネギほ場から採集し、ソラマメ催芽種子法(柴尾, 2013)により系統別に22.5℃長日条件(15L9D)下で累代飼育した15系統の2～3世代目の雌成虫を用いた。

(2)供試薬剤

表1及び2のとおり、有機リン剤、カーバメート剤、合成ピレスロイド剤、ネオニコチノイド剤などの合成殺虫剤の中から選定した合計13剤。

(3)試験方法

試験は22.5℃、長日条件(15L9D)下で行った。長方形(1×2cm)に切り取ったインゲンマメ(品種：つるなしプラス菜豆)の初生葉を各供試薬剤に約10秒間浸漬処理した。薬剤は常用濃度とし、展着剤としてポリオキシエチレン=ノニルフェニルエーテル15.0%ポリナフチルメタンスルホン酸ナトリウム4.0%ポリオキシエチレン脂肪酸エステル5.0%製剤3,000倍液を加用した。処理したインゲンマメ葉は、風乾後、プラスチック容器(51.4×8.75mm)に入れ、ネギアザミウマの雌成虫を10匹ずつ放飼し、24および48時間後(シアントラニリプロール水和剤は72時間後も調査)の生存虫を数え、死虫率を求めた。死虫率は、水処理の値を対照としてAbbott(1925)の方法により補正した。反復は3とした。

3. 結果の概要

- (1)産雄性単為生殖系統に対する処理48(シアントラニリプロール水和剤は72時間後で評価)時間後の補正死虫率が概ね80%以上となった薬剤は、スピノサド水和剤、スピネトラム水和剤、アバメクチン乳剤、シアントラニリプロール水和剤およびフルキサメタミド乳剤であった(表1及び2)。
- (2)産雌性単為生殖系統に対する処理48(シアントラニリプロール水和剤は72時間後で評価)時間後の補正死虫率が概ね80%以上となった薬剤は、シペルメトリン乳剤、スピノサド水和剤、スピネトラム水和剤、アバメクチン乳剤、シアントラニリプロール水和剤およびフルキサメタミド乳剤であった(表1及び2)。
- (3)産雄性単為生殖系統に対する殺虫剤の殺虫効果は、産雌性単為生殖系統より低い傾向を示し、両系統ともに殺虫効果は個体群により異なった(表1及び2)。

表1 ネギアザミウマ雌成虫に各種殺虫剤を浸漬処理したインゲンマメ葉片を与えた時の補正死亡率(%) (山城地域)

| 殺虫剤名 | 希釈倍数 | 木津川市 (ネギ) | 八幡市 (タマネギ) | | 京都市 伏見区 淀 (タマネギ) | | 京都市 伏見区 下鳥羽 (キャベツ) | 京都市 南区 吉祥院 (キャベツ) |
|---------------|------|--------------|---------------|------|---------------------------|------|-----------------------------|----------------------------|
| | | ♀♀ | ♀♀ | ♂♀ | ♀♀ | ♂♀ | ♂♀ | ♂♀ |
| MEP乳剤 | 1000 | 45.8 | 32.2 | 13.3 | 87.6 | 16.6 | 6.1 | 11.4 |
| シベルメトリン乳剤 | 2000 | 84.4 | 60.5 | 12.8 | 96.7 | 8.8 | 0.0 | 3.0 |
| メソミル水和剤 | 1000 | 67.7 | 64.3 | 16.2 | 70.0 | 29.0 | 2.9 | 10.0 |
| イミダクロプリド水和剤 | 2000 | 76.6 | 53.6 | 45.6 | 87.8 | 24.6 | 5.8 | 33.9 |
| ジノテフラン水溶液 | 2000 | 69.3 | 60.3 | 6.7 | 60.1 | 8.9 | 13.9 | 2.0 |
| スピノサド水和剤 | 2500 | 93.9 | 93.5 | 91.2 | 100.0 | 67.5 | 69.3 | 81.3 |
| スピネトラム水和剤 | 2500 | 89.4 | 100.0 | 91.6 | 70.1 | 86.8 | 68.7 | 72.7 |
| アバメクチン乳剤 | 1000 | 83.5 | 93.0 | 83.3 | 81.9 | 72.0 | 63.5 | 85.3 |
| シアントラニプロール水和剤 | 2000 | 89.4 | 67.8 | 86.7 | 100.0 | 81.0 | 51.7 | 75.9 |
| チオシクラム水和剤 | 1500 | 14.0 | 63.7 | 66.1 | 80.0 | 19.9 | 4.3 | 0.0 |
| クロルフェナビル水和剤 | 2000 | 70.4 | 94.7 | 25.6 | 50.2 | 73.5 | 76.2 | 74.5 |
| ピリダリル水和剤 | 1000 | 0.0 | 7.9 | 14.1 | 71.5 | 18.1 | 0.0 | 3.3 |
| フルキサメタミド乳剤 | 2000 | - | - | - | - | - | - | - |

♀♀：産雌性系統、♂♀：産雄性系統。供試虫：30匹/殺虫剤。処理48時間後の補正死亡率(シアントラニプロール水和剤は処理72時間後)

表2 ネギアザミウマ雌成虫に各種殺虫剤を浸漬処理したインゲンマメ葉片を与えた時の補正死亡率(%) (丹波及び丹後地域)

| 殺虫剤名 | 希釈倍数 | 亀岡市 本梅 (ネギ) | 亀岡市 曹我部 (ネギ) | | 亀岡市 余部 (ネギ) | 南丹市 八木町 (ネギ) | | 福知山市 牧 (ネギ) | 京丹後市 峰山町 (ネギ) |
|---------------|------|-------------------|--------------------|-------|-------------------|--------------------|-------|-------------------|---------------------|
| | | ♀♀ | ♀♀ | ♂♀ | ♂♀ | ♀♀ | ♂♀ | ♀♀ | ♀♀ |
| MEP乳剤 | 1000 | 100.0 | 100.0 | 53.9 | 7.4 | 55.2 | 16.3 | 91.7 | 97.4 |
| シベルメトリン乳剤 | 2000 | 96.9 | 100.0 | 30.0 | 7.4 | 82.7 | 16.9 | 73.4 | 100.0 |
| メソミル水和剤 | 1000 | 100.0 | 100.0 | 50.0 | 37.0 | 86.2 | 44.7 | 63.3 | 100.0 |
| イミダクロプリド水和剤 | 2000 | 96.7 | 100.0 | 83.3 | 20.9 | 44.9 | 44.7 | 86.3 | 100.0 |
| ジノテフラン水溶液 | 2000 | 81.7 | 46.7 | 33.3 | 0.0 | 27.6 | 12.9 | 62.8 | 53.8 |
| スピノサド水和剤 | 2500 | 100.0 | 100.0 | 96.7 | 96.3 | 86.2 | 79.2 | 93.3 | 100.0 |
| スピネトラム水和剤 | 2500 | 79.7 | 96.7 | 100.0 | 85.2 | 96.6 | 100.0 | 84.5 | 91.7 |
| アバメクチン乳剤 | 1000 | 97.1 | 86.7 | 80.6 | 92.6 | 96.6 | 86.2 | 89.3 | 81.0 |
| シアントラニプロール水和剤 | 2000 | 100.0 | 93.3 | 90.0 | 90.8 | 100.0 | 86.2 | 91.7 | 100.0 |
| チオシクラム水和剤 | 1500 | 73.2 | 83.3 | 23.3 | 14.8 | 82.7 | 19.7 | 48.1 | 42.8 |
| クロルフェナビル水和剤 | 2000 | 94.3 | 96.7 | 30.0 | 70.3 | 69.0 | 48.1 | 81.4 | 93.5 |
| ピリダリル水和剤 | 1000 | 93.8 | 100.0 | 50.0 | 55.6 | 62.0 | 20.0 | 27.7 | 93.3 |
| フルキサメタミド乳剤 | 2000 | - | 97.0 | 86.7 | 100.0 | 89.7 | 86.2 | - | - |

♀♀：産雌性系統、♂♀：産雄性系統。供試虫：30匹/殺虫剤。処理48時間後の補正死亡率(シアントラニプロール水和剤は処理72時間後)

4. 結果の要約

府内 11 地点から採集したネギアザミウマ 15 系統の雌成虫に対する 13 種類の殺虫剤に対する殺虫効果について調べた結果、両系統に対して高い殺虫効果を示した殺虫剤は、スピノサド水和剤、スピネトラム水和剤、アバメクチン乳剤、シアントラニプロール水和剤およびフルキサメタミド乳剤であった。

[キーワード]ネギアザミウマ、殺虫剤感受性、産雄性単為生殖、産雌性単為生殖、生殖系統

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 調査の継続。

6. 結果の発表、活用等

(1) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成 28 年度南穂研究会定例勉強会

(2) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、農業経営改善講習会

(3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマ系統別の殺虫剤感受性、第 61 回日本応用動物昆虫学会東京大会

単年度試験研究成績(2017年3月作成)

近畿中国四国農業>病害虫> >虫害>IV-12-g

課題名：新病害ネギえそ条斑病の発生生態の解明と防除技術の確立

(6) ネギアザミウマ被害の品種間差異

担当部署名：京都府農林水産技術センター・農林センター環境部（京都府病害虫防除所）

担当者名：橋本典久

協力分担：なし

予算(期間)：消費安全対策交付金（2016-2018年度）

1. 目的

ネギアザミウマの被害に対する品種間差異を明らかにし、耕種的防除の確立に資する。

2. 方法

(1) 調査場所

農林センター2号田

(2) 供試ネギ品種

在来系統、浅黄系統、小夏、晩春葱ぼうずしらず、緑秀、九条太、スーパーあんじょう

(3) 耕種概要

播種：4.25(288穴セルトレイ)→定植：5.31(畝間1.5m、株間30cm×条間30cm、3条植え)

→調査：8.9

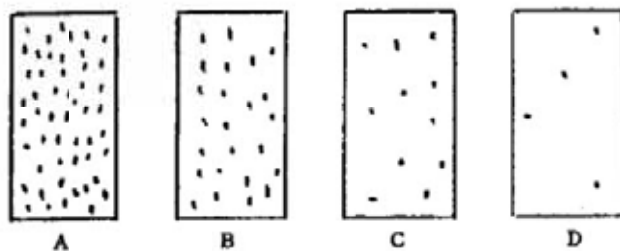
(4) 調査方法

各品種(10株/品種×3反復、各株全葉)の被害程度(下図参照)を調査し、被害度を算出。

被害度 = $((4A+3B+2C+D)/4N) \times 100$

A~D:各被害程度別の葉数、N:全調査葉数

(発病程度別基準図)



3. 結果の概要

(1) 各品種の被害度は、スーパーあんじょう(67.4) < 九条太(69.5) < 緑秀(70.6) < 晩春葱ぼうずしらず(72.9) < 小夏(74.5) < 浅黄系統(77.1) < 在来系統(84.3)で、スーパーあんじょうと在来系統の間で有意な差(5%水準)が見られたが、その他は有意な差は見られなかった(図1)。

(成績データ)

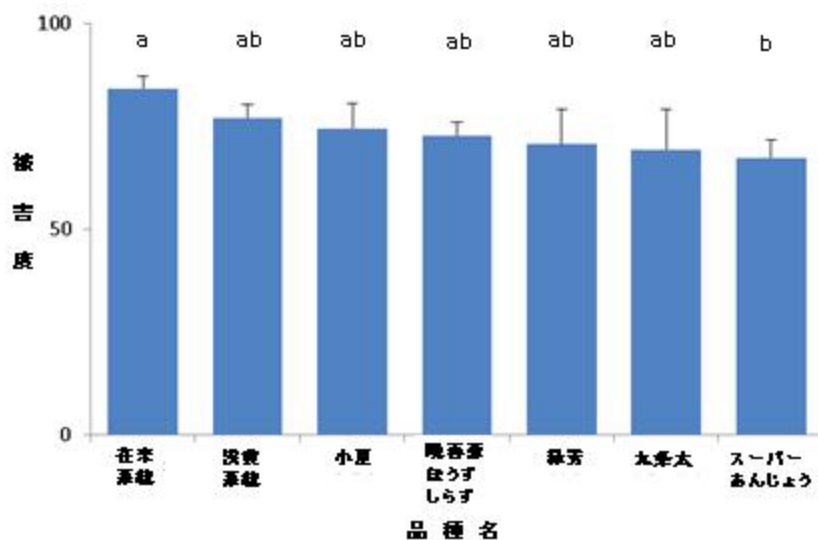


図1 ネギアザミウマ被害の品種間差異

H28年5月31日定植、H28年8月8日調査、農林センター2号ほ場
同一アルファベットは5%水準で有意差なし(Tukey-Kramer法)
エラーバーは標準誤差を示す

4. 結果の要約

在来系統、浅黄系統、小夏、晩春葱ぼうずしらず、緑秀、九条太、スーパーあんじょうのネギ7品種について、ネギアザミウマ被害に対する品種間差異を調査したところ、スーパーあんじょうと在来系統の間で有意な差が見られた。

[キーワード] ネギアザミウマ被害、品種間差異

5. 今後の問題点と次年度の計画

ネギえそ条斑病に対する品種間差異の調査。

6. 結果の発表、活用

現地の勉強会等で報告。

実施課題名：難防除微小害虫の色に対する視覚反応の解明と反応特性を利用した防除技術の確立
(1)各種有色ネットに対するネギアザミウマの行動反応特性の解明

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋・山口雄也・岡留和伸

協力分担：日本ワイドクロス株式会社、農業・食品産業技術総合研究機構、京都農技セ・農林セ・園芸部

予算(期間)：SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)(2016年度)

1. 目的

ネギ、トウガラシ類などの野菜生産現場では、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類などの微小害虫が多発し、生産物の品質低下などの被害が生じている。また、アザミウマ類、コナジラミ類では殺虫剤感受性の低下が報告され、殺虫剤のみに頼った防除には限界が生じており、化学殺虫剤に頼らない物理的防除法や生物的防除法の開発が求められている。物理的防除法の一つとして期待される赤色防虫ネットは、これまでにネギアザミウマ及びミナミキイロアザミウマに対する防除効果が報告されているが、そのメカニズムや他の微小害虫に対する防除効果については明らかにされていない。そこでアザミウマ類、ハモグリバエ類、コナジラミ類などの微小害虫を対象に様々な色及び目合いの防虫ネットに対する行動反応特性について明らかにする。

2. 方法

(1) 供試虫：ネギアザミウマ(2015年8月4日に京都府亀岡市余部町の京都府農林水産技術センター農林センター内のネギほ場から採集、ネギを寄主に25℃長日条件下で累代飼育した系統)

(2) 供試ネット：赤系(赤白、赤赤、赤黒)、黒系(黒白、黒黒)及び白、0.8、1.0及び2.0mm目合い

(3) 実験場所：京都府農林水産技術センター農林センター内昆虫実験室(25℃15L9D)

(4) 実験方法

アイスクリームカップ(直径10cm×高さ4.5cm)に植えたネギ(品種：九条太)の苗を、0.8及び2.0mm目合いの赤系、黒系及び白色の防虫ネットでそれぞれ覆った。その後、苗を飼育ケージ(幅304mm×奥行き250mm×高さ280mm;ツマグロヨコバイ類大量飼育箱)へ入れ、ネギアザミウマの成虫を20匹放飼し、25℃長日条件下(15L9D)に設定した恒温器内に設置した。放飼24時間後にネット内への侵入成虫数及び食害痕数を調査した。反復は10とした。

3. 結果の概要

- (1) 2.0mm目合いの防虫ネットでは、赤白が白に比べてネギアザミウマのネット内への侵入率を約1/3に有意に抑えた。1.0mm目合いの防虫ネットでは、赤白が白に比べてネギアザミウマのネット内への侵入率を1/2に抑えたが有意差はなかった。0.8mm目合いの防虫ネットでは、赤黒及び赤赤が白に比べてネギアザミウマのネット内への侵入率を約1/14~1/8に有意に抑えた(逆正弦変換値を用いたTukey-Kramerの多重比較検定, $p < 0.05$) (図1)。
- (2) 2.0及び1.0mm目合いの防虫ネットでは、赤白が白に比べてネギアザミウマの食害痕数は少なかったが有意な差は認められなかった。0.8mm目合いでは赤黒及び赤赤が白に比べて食害痕数を約9分の1から4分の1に有意に抑えた(Steel-Dwassの多重比較検定, $p < 0.05$) (以上、図2)。

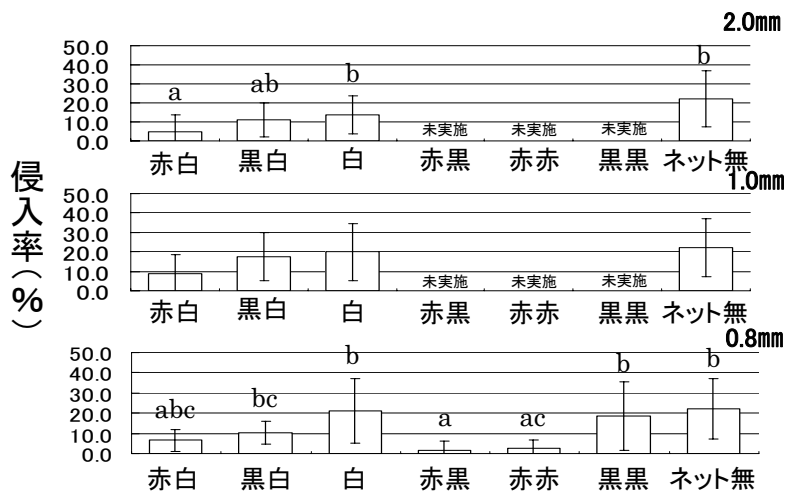


図1 ネギアザミウマ成虫に対する各種防虫ネットの侵入抑制効果
同一目合いにおいて異なる文字間で有意差あり
(逆正弦変換値を用いた Tukey-Kramer の多重比較検定, $p < 0.05$)

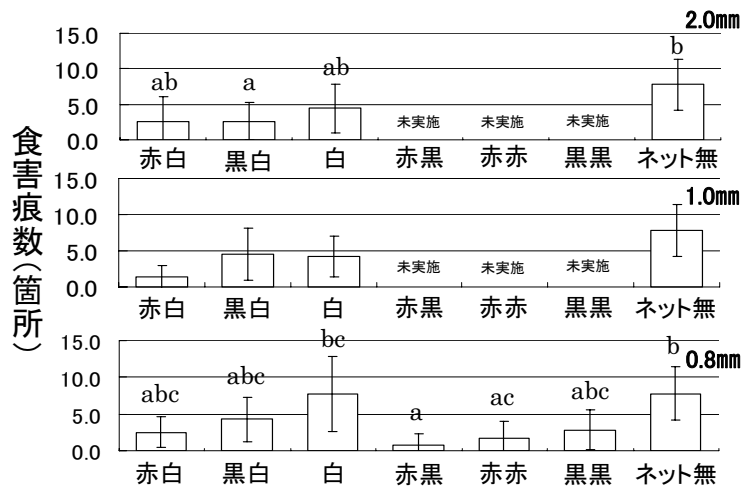


図2 ネギアザミウマ成虫に対する各種防虫ネットの食害抑制効果
同一目合いにおいて異なる文字間で有意差あり (Steel-Dwass の多重比較検定, $p < 0.05$)

4. 結果の要約

赤系（赤白、赤黒および赤赤）の防虫ネットは、ネギアザミウマ成虫の侵入を白ネットに比べて約 1/14~1/8 に、食害痕数を約 1/9~1/3 にそれぞれ有意に抑えた。特に赤黒及び赤赤ネットの侵入抑制が高く、食害痕数も少なかった。

[キーワード]ネギアザミウマ、赤、防虫ネット、侵入率、産卵

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) ほ場試験の実施。

6. 結果の発表、活用等

(1) 徳丸 晋・伊藤 俊・吾郷泰三・阿部弘文 (2016) 赤系防虫ネットに対するネギアザミウマの行動反応特性と防除効果、第 21 回農林害虫防除研究会山梨大会

実施課題名：難防除微小害虫の色に対する視覚反応の解明と反応特性を利用した防除技術の確立
(2)施設トマトにおける各種防虫ネットを用いた各種微小害虫の防除効果試験

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋・山口雄也・岡留和伸

協力分担：日本ワイドクロス株式会社、農業・食品産業技術総合研究機構、京都農技セ・農林セ・園芸部

予算(期間)：SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)(2016年度)

1. 目的

ネギ、トウガラシ類などの野菜生産現場では、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類などの微小害虫が多発し、生産物の品質低下などの被害が生じている。また、アザミウマ類、コナジラミ類では殺虫剤感受性の低下が報告され、殺虫剤のみに頼った防除には限界が生じており、化学殺虫剤に頼らない物理的防除法や生物的防除法の開発が求められている。物理的防除法の一つとして期待される赤色防虫ネットは、これまでにネギアザミウマ及びミナミキイロアザミウマに対する防除効果が報告されているが、そのメカニズムや他の微小害虫に対する防除効果については明らかにされていない。そこで、施設トマトにおける各種防虫ネットのアザミウマ類、ハモグリバエ類、コナジラミ類などの微小害虫に対する防除効果について明らかにする。

2. 方法

(1) 試験場所：京都府農林水産技術センター農林センター内 ビニルハウストマト
(京都府亀岡市余部町和久成9)

(2) 耕種概要

品種：ホーム桃太郎 EX 定植：2016年5月24日 畝幅120cm×株間50cm
区制：1区1ハウス(面積：68.4㎡)、42株

(3) 試験区の概要

0.8mm赤白ネット区、同赤赤ネット区、同赤黒ネット区、同白ネット区
それぞれの防虫ネットをハウスサイド及び入口に展張

(4) 調査方法

調査株数：20株/区、上位、中位、下位の3葉/株、反復なし
調査時期：2016年5月31日から8月15日まで約7日間隔
調査項目

アザミウマ類：発生密度、発生種

コナジラミ類：発生密度、発生種、黄色粘着板への誘殺虫数

ハモグリバエ類：潜行幼虫数、発生種、黄色粘着板への誘殺虫数

3. 結果の概要

(1) アザミウマ類の発生は、0.8mm赤黒ネット区及び白ネット区で5月下旬から始まった。その後、白ネット区では増減を繰り返し、8月上旬に最も高い発生密度(133匹/60葉)になった。8月中旬における0.8mm赤白及び赤赤ネット区の発生密度は、白ネット区のそれぞれ約3分の1及び2分の1に抑えられた(図2)。発生種はミカンキイロアザミウマとヒラズハナアザミウマであった。

(2) コナジラミ類の発生は、白ネット区で6月中旬から始まった。その後、7月上旬までは白ネット区のみで断続的に発生した。8月中旬における0.8mm赤白及び赤黒ネット区の発生密度は、白ネット区のそれぞれ約12分の1及び10分の1に抑えられた(図1)。発生種はオンシツコナジラミのみであった。

(3) ハモグリバエ類の発生は、7月中旬から赤赤及び白ネット区でのみ認められたが、潜行幼虫数は低く推移したため防除効果は判然としなかった。

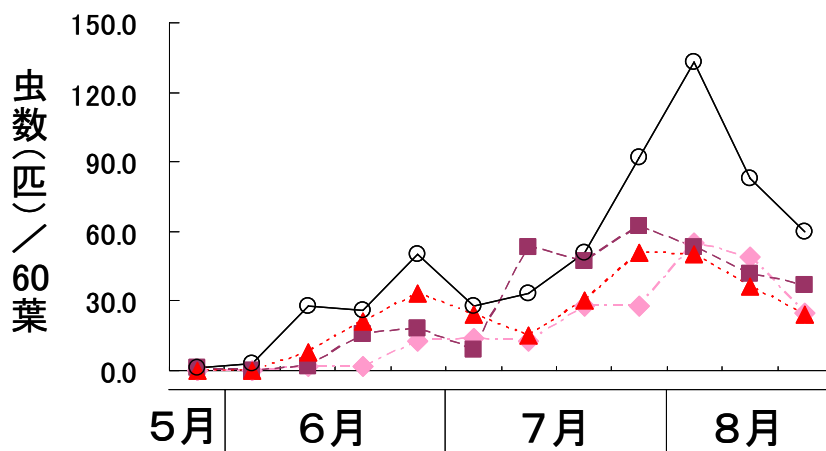


図1 各種防虫ネットを展張したトマトハウスにおけるアザミウマ類の発生推移

◇:赤白ネット、■:赤黒ネット、▲:赤赤ネット、○:白ネット

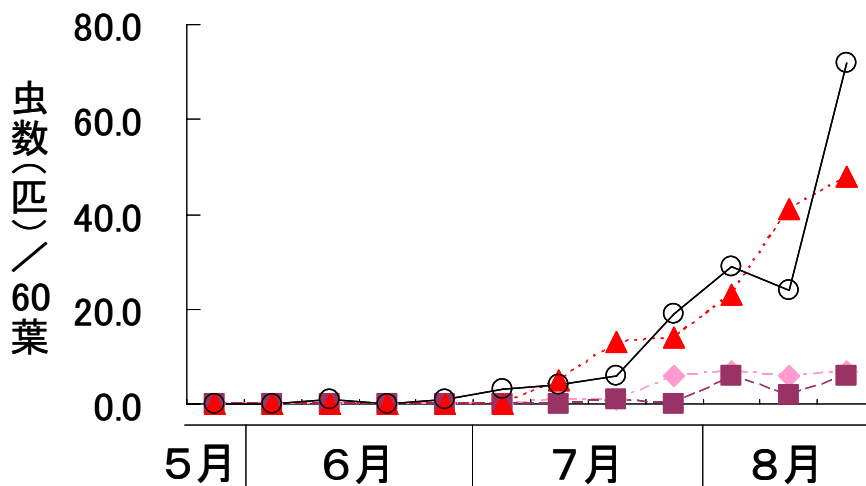


図2 各種防虫ネットを展張したトマトハウスにおけるコナジラミ類の発生推移

◇:赤白ネット、■:赤黒ネット、▲:赤赤ネット、○:白ネット

4. 結果の要約

0.8mm 赤白及び赤黒ネットをトマトハウスサイド及び入口に展張したハウスにおいて、オンシツコナジラミの発生密度を白ネットの約 12~10 分の 1 に、0.8mm 赤白及び赤赤ネットを展張したハウスでは、アザミウマ類を約 3~2 分の 1 に抑えた。

[キーワード] オンシツコナジラミ、ミカンキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ、赤、防虫ネット

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 体系化試験の実施。

6. 結果の発表、活用等

- (1) 徳丸 晋 (2016) 赤系防虫ネットを利用した害虫管理、農薬適正使用に係る情報交換会
- (2) 徳丸 晋 (2017) “色”による害虫管理：赤系防虫ネットを利用した微小害虫防除技術の開発、平成 28 年度農作物病害虫セミナー～光と色を使った農作物病害虫防除の最前線～

実施課題名：難防除微小害虫の色に対する視覚反応の解明と反応特性を利用した防除技術の確立
(3) 各種防虫ネットハウスネギにおけるネギ微小害虫等の防除効果試験

担当部署名：京都農技セ・農林セ・環境部

担当者名：徳丸 晋・山口雄也・岡留和伸

協力分担：日本ワイドクロス株式会社、農業・食品産業技術総合研究機構、京都農技セ・農林セ・園芸部

予算(期間)：SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)(2016年度)

1. 目的

ネギ、トウガラシ類などの野菜生産現場では、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類などの微小害虫が多発し、生産物の品質低下などの被害が生じている。また、アザミウマ類、コナジラミ類では殺虫剤感受性の低下が報告され、殺虫剤のみに頼った防除には限界が生じており、化学殺虫剤に頼らない物理的防除法や生物的防除法の開発が求められている。物理的防除法の一つとして期待される赤色防虫ネットは、これまでにネギアザミウマ及びミナミキイロアザミウマに対する防除効果が報告されているが、そのメカニズムや他の微小害虫に対する防除効果については明らかにされていない。そこで、各種防虫ネットハウスネギにおけるネギアザミウマ、ネギハモグリバエ及びネギえそ条斑病に対する防除効果について明らかにする。

2. 方法

(1) 試験場所：京都府農林水産技術センター内 ネットハウスネギほ場
(京都府亀岡市余部町和久成9)

(2) 区制・面積・株数

1区1ハウス・面積 21.6 m²、192株(株間14cm、条間25cm)、反復2

(3) 栽培概要

品種：新九条細葱、緑秀

定植日：2016年6月15日(播種日：2016年4月11日)

(4) 試験区

赤赤0.8mmネット区、赤白0.8mmネット区、白0.8mmネット区、ネット無し区
ネット区では、ハウス全体(天井及び側面部)を防虫ネットで展張した。

(5) 調査内容

調査日：2016年7月5日、20日、8月2日、15日の4回。

調査方法：各区任意10株の全葉を対象にネギアザミウマの虫数、被害程度(4段階)、ネギハモグリバエの被害程度(4段階)及びネギえそ条斑病の被害葉数を調査。

3. 結果の概要

(1) 0.8mmの赤赤及び赤白ネットハウスでは、ネギアザミウマの発生密度を0.8mm白ネットハウスのそれぞれ約1/9及び1/8(図1)、被害度を約2/5に抑えた。

(2) 0.8mmの赤赤及び赤白ネットハウスでは、ネギえそ条斑病の発病葉率を0.8mm白ネットハウスのそれぞれ約1/6及び1/3に抑えた(図2)。

(3) ネギハモグリバエの発生は、試験期間中認められなかったため、各種防虫ネットの防除効果は判然としなかった。

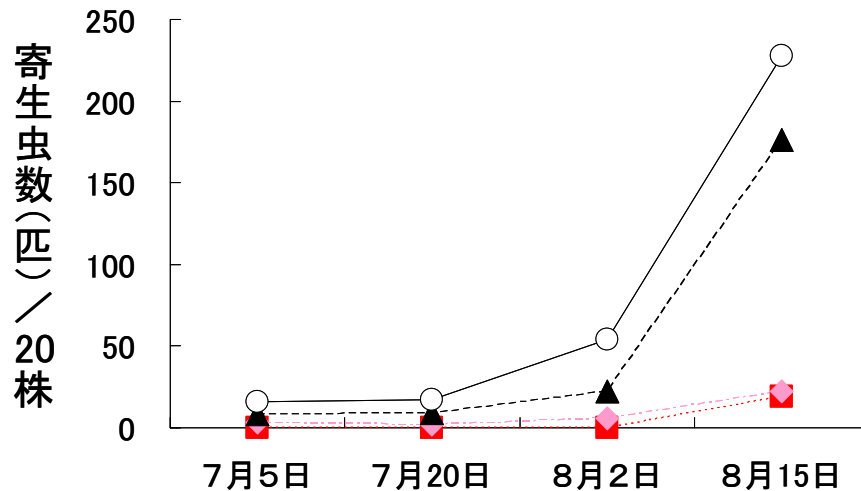


図1 各種防虫ネットハウスにおけるネギアザミウマの季節的発生推移

■:0.8mm赤赤ネット、◆:0.8mm赤白ネット、▲:0.8mm白ネット、○:ネット無

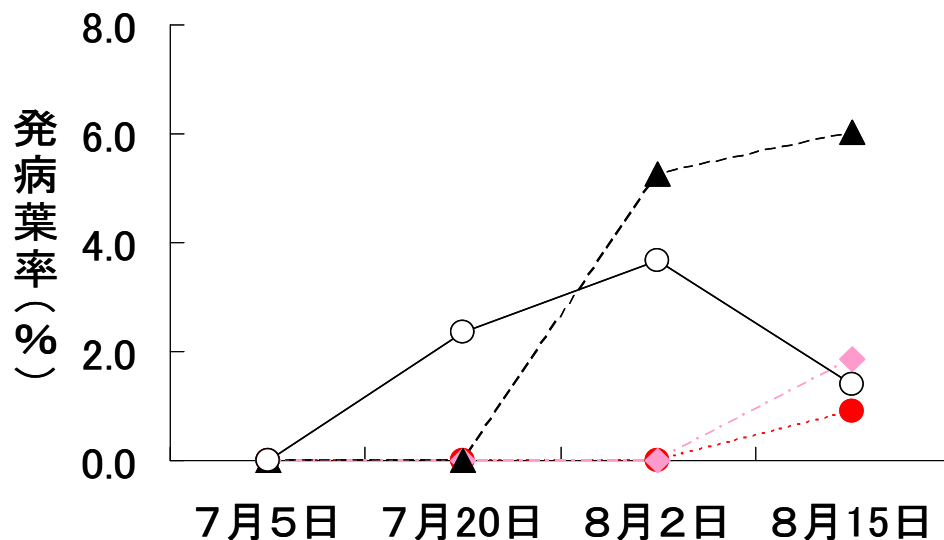


図2 各種防虫ネットハウスにおけるネギアザミウマの発病葉率の推移

■:0.8mm赤赤ネット、◆:0.8mm赤白ネット、▲:0.8mm白ネット、○:ネット無

4. 結果の要約

0.8 mmの赤白及び赤赤ネットハウスでは、ネギアザミウマの発生密度を0.8mm白ネットハウスの約8分の1に、えそ条斑病の発病葉率をそれぞれ約6分の1及び3分の1に抑えた。

[キーワード]ネギアザミウマ、ネギえそ条斑病、赤、防虫ネット、発生密度

5. 今後の問題点と次年度以降の計画

(1) 簡易的且つ防除効果の高い展張方法の探索 (ほ場試験)。

6. 結果の発表、活用等

(1) 徳丸 晋・伊藤 俊・吾郷泰三・阿部弘文 (2016) 赤系防虫ネットに対するネギアザミウマの行動反応特性と防除効果、第21回農林害虫防除研究会山梨大会

(2) 徳丸 晋 (2016) 京都府におけるネギアザミウマ及びネギえそ条斑病の発生生態と防除対策、平成28年度南穂研究会定例勉強会

(3) 徳丸 晋 (2017) 京都府におけるネギアザミウマの発生生態と赤色系防虫ネットによる防除、農業経営改善講習会

IV 緊急防除等に係る協力・指導の実施

- | | |
|------------------------------|---------|
| 1 国の行う緊急防除（法第17条）への協力 | 本年度該当なし |
| 2 『防除計画』（法第24条）に基づき府が行う防除の指導 | 本年度該当なし |
| 3 府の行う防除（法第29条）の指導等 | 本年度該当なし |

V 情報提供サービスの実施

(I) 病虫害防除所ホームページ（アドレス <http://www.pref.kyoto.jp/byogai/>）

1 京都府ホームページの防除所ホームページ上に、以下のコーナーを運営している。掲載情報・掲載日等は表のとおり。

①病虫害発生予察コーナー

- ・公表した発生予察情報等をPDFファイルで掲載
- ・18年度以降に公表した情報も過去情報として掲載

②病虫害発生状況（フェロモントラップ誘殺数）

- ・宇治市、綾部市に設置しているチャノコカクモンハマキ、チャノホソガのフェロモントラップによる誘殺数（グラフ）を更新
- ・京田辺市、亀岡市、京丹後市に設置しているコナガ、ハスモンヨトウ、オオタバコガのフェロモントラップによる誘殺数（グラフ）を更新

③巡回調査結果

- ・巡回調査結果のうち水稲、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、キュウリ、ネギ、ハウレンソウ、ダイコン、カブの調査結果をPDFファイルで掲載

④水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果

- ・JPP-NET（日本植物防疫協会が運営する農作物の病虫害防除情報サービス）内のデータベースを用いて、府内8箇所のアメダスデータからいもち病の発生を予測した結果を掲載

⑤防除所ってナニ？

- ・防除所の業務内容や歴史などを常時紹介

⑥病虫害ワクワクツアー

- ・農作物の病虫害の生態や防除法などの写真等を常時掲載

⑦家庭菜園で見られる病虫害（Web病虫害辞典）

- ・夏野菜に見られる病虫害の写真を常時掲載

2 利用者の利便性を図るため以下の取組を実施している。

①「新着情報」のコンテンツでは、最新の発生予察情報にリンク

②「各種データ（巡回調査結果、フェロモン誘殺数等）」のコンテンツでは、病虫害発生状況（フェロモントラップ誘殺数）、巡回調査結果、水稲いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果の各データとリンク

③「お知らせ」のコンテンツでは最新情報、更新情報を掲載

【病害虫発生予察情報等】

| 種類 | 更新掲載情報 | 掲載年月日 |
|-------------|----------------------------|-------------|
| 予報 | 病害虫発生予報第1号 | 平成28年2月29日 |
| | 病害虫発生予報第2号 | 平成28年3月30日 |
| | 病害虫発生予報第3号 | 平成28年4月20日 |
| | 病害虫発生予報第4号 | 平成28年5月24日 |
| | 病害虫発生予報第5号 | 平成28年6月23日 |
| | 病害虫発生予報第6号 | 平成28年7月20日 |
| | 病害虫発生予報第7号 | 平成28年8月24日 |
| | 病害虫発生予報第8号 | 平成28年9月21日 |
| | 病害虫発生予報第9号 | 平成28年10月20日 |
| 注意報 | 発生予察注意報第1号：ネギアザミウマ・ネギえそ条斑病 | 平成28年4月20日 |
| | 発生予察注意報第2号：シロイチモジヨトウ | 平成28年9月16日 |
| | 発生予察注意報第3号：ハスモヨトウ | 平成28年9月16日 |
| 特殊報 | 発生予察特殊報第1号：トルコギキョウえそ輪紋病 | 平成28年7月4日 |
| | 発生予察特殊報第2号：ヒメジュウジナガカメムシ | 平成28年9月29日 |
| 防除所 ニュース | 防除所ニュース第1号（果樹カメムシ類情報） | 平成28年3月9日 |
| | 防除所ニュース第2号（ネギべと病、さび病情報） | 平成28年4月8日 |
| | 防除所ニュース第3号（麦類赤かび病情報） | 平成28年4月11日 |
| | 防除所ニュース第4号（水稻葉いもち、穂いもち情報） | 平成28年7月21日 |
| | 防除所ニュース第5号（ハスモンヨトウ情報） | 平成28年7月26日 |

【巡回調査結果】

| 調査月及び掲載調査品目 | 掲載月日 |
|---------------------------------|-------------|
| 4月の巡回調査結果（茶、ネギ） | 平成28年4月20日 |
| 5月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年5月24日 |
| 6月の巡回調査結果（水稻、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年6月23日 |
| 7月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年7月20日 |
| 8月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年8月24日 |
| 9月の巡回調査結果（水稻、黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年9月21日 |
| 10月の巡回調査結果（黒大豆、小豆、茶、ナシ、ナス、ネギ） | 平成28年10月20日 |

【その他】

| 種 類 | 更新月（更新回数） |
|---------------------------------|---------------------|
| チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市） | 平成28年4月～10月 （7回） |
| チャノコカクモンハマキ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市） | |
| チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（宇治市） | |
| チャノホソガ フェロモントラップ誘殺グラフ（綾部市） | |
| コナガ フェロモントラップ誘殺グラフ（亀岡市） | 平成28年5月～10月 （6回） |
| コナガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市） | |
| ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺グラフ（京田辺市） | |
| ハスモンヨトウ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市） | |
| オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京田辺市） | |
| オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（亀岡市） | |
| オオタバコガ フェロモントラップ誘殺グラフ（京丹後市） | 平成28年6月～7月 （5回） |
| 水稻いもち病発生予察システム（BLASTAM）の結果 | |

VI 病害虫調査協力員の活動状況

(I) 病害虫調査協力員の設置

平成18年3月31日に定めた京都府病害虫調査協力員設置要領によって、府内各農業協同組合から選任された、病害虫発生状況調査等に協力を願う病害虫調査協力員（以下「協力員」と言う）を23名設置した。

(II) 報告内容の活用

協力員から寄せられた情報は、結果をとりまとめて発生予察会議の資料として活用するとともに、指導資料に活用いただくため協力員にフィードバックした。

表1 協力員による病害虫発生状況報告の概要

| 照会日 | 照 会 内 容 | 回答数 |
|-------|---|-----|
| 6月9日 | ①水稲の品種 ②水稲の苗、田植について ③いもち病の発生（補植用苗と本田） ④その他作物の目立つ病害虫 | 17 |
| 7月8日 | ①水稲の生育状況 ②葉いもちについて ③主に使用している箱粒剤の商品名について ④斑点米カメムシ類について ⑤その他作物の目立つ病害虫 | 17 |
| 8月15日 | ①水稲の生育状況 ②いもち病、紋枯病について ③斑点米カメムシ類についての発生と防除状況 ④ウンカ、コブノメイガ、フタオビコヤガの情報 ⑤その他作物のハスモンヨトウ、カメムシ類の発生及び目立つ病害虫 | 17 |
| 9月8日 | ①水稲の生育状況 ②水稲の倒伏について ③穂いもちの発生状況 ④水稲での目立った病害虫 ⑤豆類でのハスモンヨトウ、白変葉及び子実害虫の発生状況 ⑥その他作物の目立つ病害虫 | 16 |
| 11月7日 | ①水稲について（1等米比率、斑点米の発生状況等） ②今年度地域で問題となった病害虫 | 15 |

(III) 協力員研修の概要

植物防疫セミナーへ参加願ひ、病害虫の発生状況等の研修を実施した。

- (1) 開催日 平成29年2月23日
- (2) 参加者 6名
- (3) 内 容 植物防疫セミナーのページ参照

Ⅶ 会議、打合せ・研修の実施等

1 植物防疫に関する会議等

| 会 議 名 | 開 催 日 | 開 催 場 所 |
|---------------------------------|---------------|----------------------------|
| S I P公開シンポジウム | 4月 6日 | 一橋大学 |
| 植物防疫企画会議 | 4月19日 | 京都府農林センター |
| 植物防疫及び農薬関係業務担当者会議 | 5月20日 | 近畿農政局 |
| 農薬担当者会議 | 5月30日 | 農林センター |
| S I P事業中間検討会 | 7月 6～ 8日 | 那覇市 |
| S I P事業全体会議 | 9月 1～ 2日 | 秋葉原コンベンションホール |
| 水稻共済作柄調査 | 9月 1日 | 中丹・南丹地域 |
| 全国病虫害防除所長会議 | 9月16日 | 農林水産省 |
| 東海・近畿地区植物防疫事業検討会 | 11月17 ～18日 | 桜華会館 |
| 新農薬実用化試験成績検討会 | 11月21 ～22日 | 大阪市 |
| J A京都中央ナス部会研修会 | 12月 8日 | 京都エミナース |
| NOSAI損害評価会 | 12月12日 | セントノーム京都 |
| 農薬展示圃成績検討会 | 12月14日 | セントノーム京都 |
| 平成28年度LED光源を利用した予察灯実用化委託事業成績検討会 | 12月14日 | 通運会館 |
| 第22回農作物病虫害防除フォーラム | 12月15日 | 農林水産省 |
| 丹後茶担当者会議 | 12月15日 | 峰山総合庁舎 |
| S I P事業年度末成績計画検討会 | 1月12～ 13日 | 品川レンタルセミナー室 パドム（東京都品川区） |
| 日植防シンポジウム | 1月12日 | 一ツ橋ホール |
| 輸出植物検疫協議の迅速化委託事業に関する全国検討会 | 1月19日 | 農林水産省 |
| 第2回防除基準の策定等に関する検討会 | 1月20日 | 農林水産省 |
| 近畿ブロック病虫害防除所長会議 | 1月27日 | 神戸植物防疫所 |
| 農林水産技術講演会 | 2月 7日 | 木津高校 |
| 平成27年度発生予察事業検討会 | 2月20日 | 農林水産省 |
| 農作物病虫害セミナー | 2月23日 | 農林センター |
| 近畿ブロック病虫害防除所長会議 | 1月27日 | 神戸植物防疫所 |
| 農薬現地適応性試験展示ほ試験設計検討会 | 3月 7日 | 京都J A会館 |

2 植物防疫に関する講演・講義

| 講座・研修名及び講演タイトル | 開催日 | 開催場所 | 講師等 |
|-----------------------------|---|-------------------------|--|
| JICA普及指導員研修 | 5月18日 | 農林センター | 徳丸主研 |
| 関西病虫害研究会第98回大会 | 5月19日 | 男女共同参画センターあざれあ (静岡市) | 徳丸主研 |
| 営農指導員研修 | 8月1日 | セントノーム京都 | 檜垣主研 |
| 京都丹波農起業塾第3回研修会 | 8月24日 | 農林センター | 檜垣主研 |
| 平成28年度農薬取扱講習会 | 8月26日 | キャンパスプラザ 京都 | 徳丸主研 |
| 第21回農林害虫防除研究会・山梨大会 | 9月8～ 9日 | ベルクアシック 甲府 | 徳丸主研 |
| ネギアザミウマ防除対策研修会 (於：南穂研究会) | 11月14日 | 京都乙訓農業改良 普及センター | 徳丸主研 |
| 農業大学校1年生講義 | 5月25日 6月6日 8月5日 9月5日 " 9月6日 11月28日 1月10日 | 農業大学校 | 橋本主研 橋本主研 徳丸主研 檜垣主研 山口技師 徳丸主研 檜垣主研 檜垣主研 |
| 農薬適正使用研修会 | 12月9日 | セントノーム京都 | 徳丸主研 |
| 農薬管理指導士養成研修会講師 | 1月26日 | 京都府庁 | 檜垣主研 |
| 農作物病虫害セミナー | 2月23日 | 農林センター | 檜垣主研 橋本主研 徳丸主研 山口技師 |
| ネギアザミウマ防除対策研修会 | 2月28日 | JA京都やましろ 久御山支店 | 檜垣主研 徳丸主研 |
| 西日本農業試験研究問題別研究会(病虫害分 科会) | 3月1～ 3日 | 福山市生涯学習プ ラザ(広島県) | 檜垣主研 橋本主研 徳丸主研 山口技師 |

| 講座・研修名及び講演タイトル | 開催日 | 開催場所 | 講師等 |
|------------------|----------------|--------------------|------|
| ミナミアオカメムシ検討会 | 3月 9～ 10日 | J A 京都中央本店 | 徳丸主研 |
| 京都市農業青年研究会勉強会 | 3月14日 | 京都乙訓農業改良 普及センター | 檜垣主研 |
| 有機農産物認証検査員研修会 | 3月17日 | ハートピア京都 | 徳丸主研 |
| 第61回日本応用動物昆虫学会大会 | 3月25日 ～ 29日 | 東京農工大学 | 徳丸主研 |

3 職員の研修、視察

| 月 日 | 研 修 名 | 主 催 | 開催場所 | 受講者 |
|--------------------------|------------------------|------------------------|---------|--------------|
| 11月 8 ～ 9日 11月 9 ～10日 | カブリダニ類識別講習会 | 近畿中国四 国農業研究 センター | 同 左 | 徳丸主研 山口技師 |
| 12月 6 ～ 9日 | 平成28年度病害虫防除職員 等中央研修 | 農林水産省 | 横浜植物防疫所 | 山口技師 |
| 1月27日 | 植物防疫全国協議会近畿地 区研修会 | 近畿農政局 | 神戸植物防疫所 | 橋本主研 徳丸主研 |

Ⅷ 普及センター等との連携の推進

1 植物防疫セミナーの開催

環境にやさしい農業技術として近年急速に開発が進む「光と色を使った病害虫防除技術」に関する報告により、環境にやさしい農業技術の普及拡大につなげるため、植物防疫セミナーを開催した。

- ① 開催日 平成29年2月23日（木）
- ② 参加者 138名（うち普及センター職員 8名）
- ③ 内容
 - ア 平成28年度農作物病害虫発生状況報告
 - イ 光と色を使った農作物防除技術の最前線
 - ・光と色を使った病害虫防除技術の開発状況について
 - ・光による害虫管理1：赤色LED照射による施設ナスの害虫防除
 - ・光による害虫管理2：赤色LED照射による施設メロンの害虫防除
 - ・色による害虫管理：赤系防虫ネットを利用した微小害虫防除技術の開発
 - ・光による病害管理：紫外光による農作物病害防除技術の開発

2 病害虫情報共有化シート

各農業改良普及センター、各研究所、農産課、流通・ブランド戦略課及び防除所等が病害虫発生状況の情報を共有化するとともに、発生予察会議の資料として活用するために、行政支援システムの農林水産部本庁・地方機関共用フォルダーの防除所フォルダー内に病害虫情報共有化シートを設置した。28年度の書き込み件数は下表のとおりである。

| 月 | 農業改良普及センター | | | | | | | 計 |
|-------|------------|-----|-----|----|-----|-----|----|-----|
| | 京都乙訓 | 山城北 | 山城南 | 南丹 | 中丹東 | 中丹西 | 丹後 | |
| 4月 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 4 |
| 5月 | 2 | 0 | 0 | 7 | 1 | 3 | 5 | 18 |
| 6月 | 0 | 6 | 0 | 9 | 2 | 2 | 17 | 36 |
| 7月 | 0 | 2 | 0 | 3 | 5 | 0 | 2 | 12 |
| 8月 | 0 | 3 | 0 | 9 | 0 | 0 | 7 | 19 |
| 9月 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 10 | 15 |
| 10月 | 0 | 2 | 0 | 4 | 0 | 0 | 2 | 8 |
| 11月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 |
| 12～3月 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 4 | 13 | 0 | 37 | 9 | 5 | 48 | 116 |

平成28(2016)年半旬別気象集計表・グラフ

平 年 値 最高・最低気温、降水量 …1981～2010年の平均値

” 平均気温 …1993～2010年の平均値

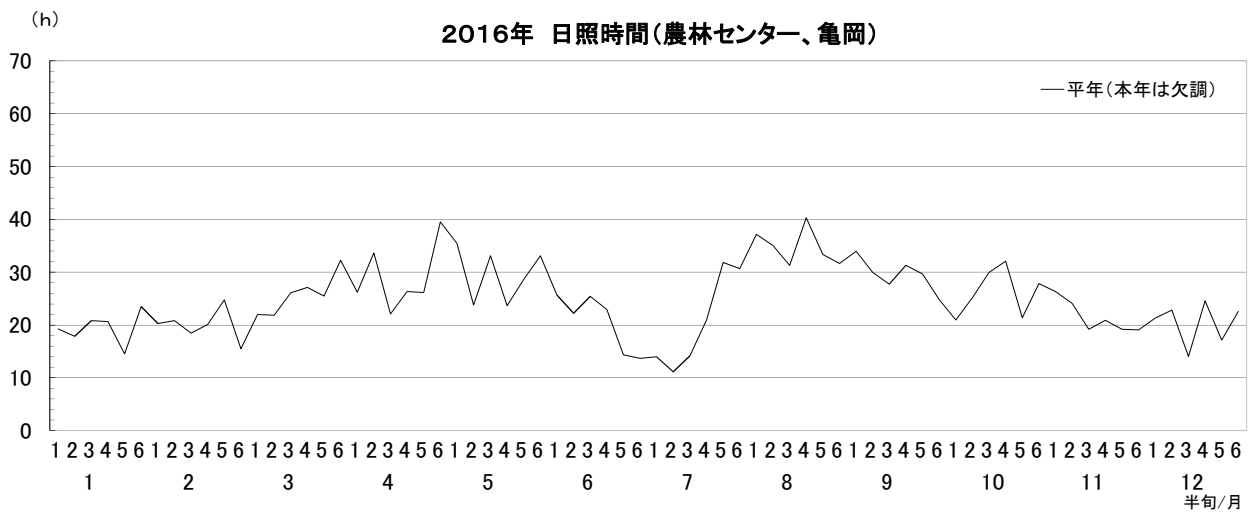
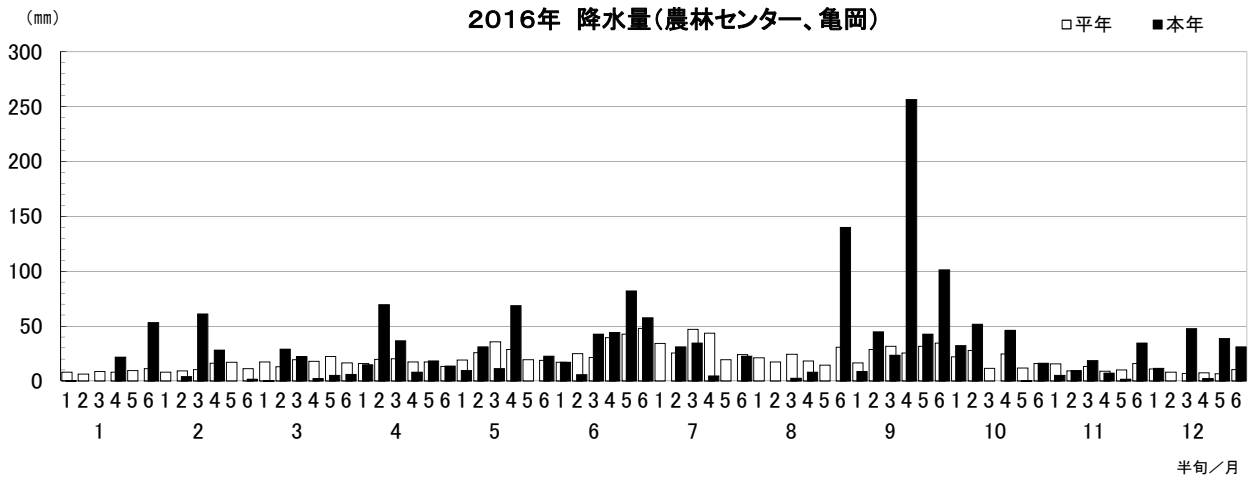
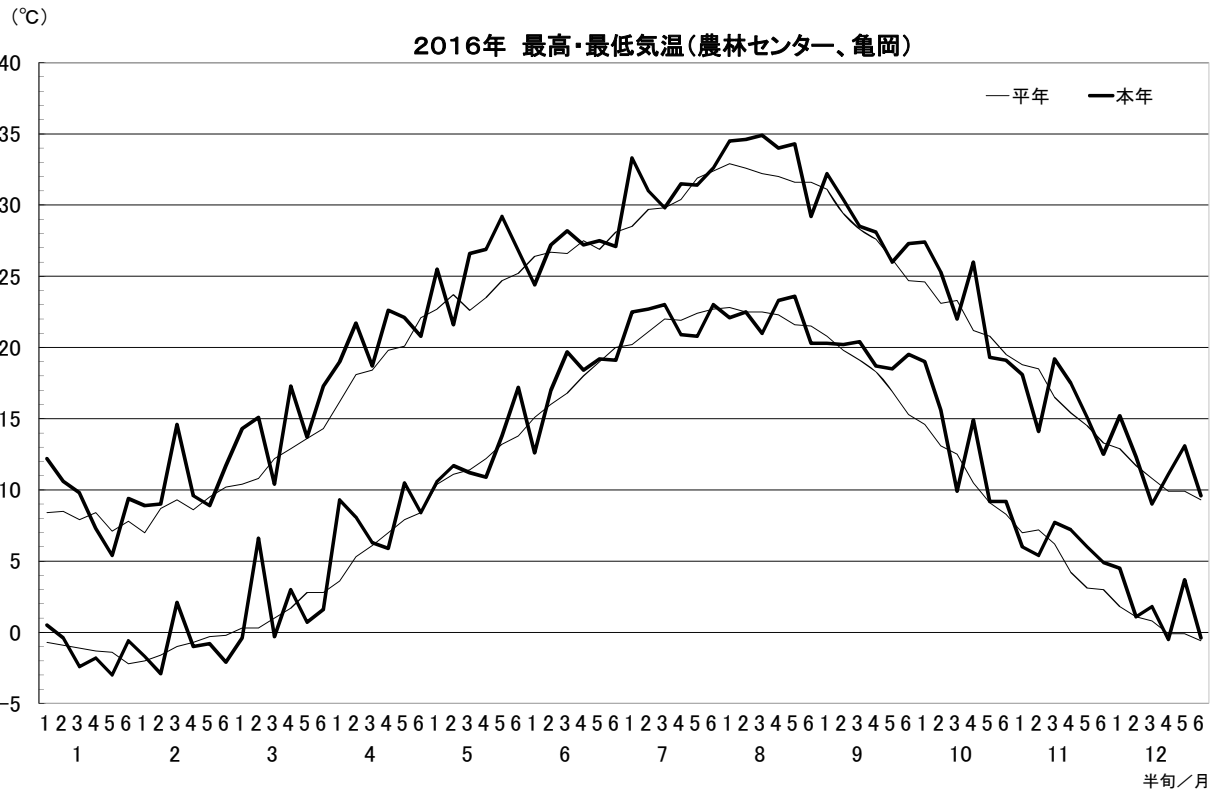
京都府農林センター(亀岡市余部町) ” 日照時間 …2005～2010年の平均値

| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | | 平年比 | | 平年比 | |
|------|----|-----------|------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|----------|-------|------|------|------|------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 降水量 | 日照時間 | 最高気温 | 最低気温 |
| 1 | 1 | 12.2 | 8.4 | 0.5 | -0.7 | 4.9 | 3.5 | 0.5 | 7.8 | 欠調 | 19.2 | 6% | 欠調 | 3.8 | 1.2 |
| | 2 | 10.6 | 8.5 | -0.4 | -0.9 | 4.1 | 3.2 | 0.0 | 6.3 | ” | 17.8 | 0% | ” | 2.1 | 0.5 |
| | 3 | 9.8 | 7.9 | -2.4 | -1.1 | 2.8 | 3.5 | 0.0 | 8.6 | ” | 20.8 | 0% | ” | 1.9 | -1.3 |
| | 4 | 7.3 | 8.4 | -1.8 | -1.3 | 2.3 | 3.5 | 21.5 | 7.9 | ” | 20.6 | 272% | ” | -1.1 | -0.5 |
| | 5 | 5.4 | 7.1 | -3.0 | -1.4 | 0.7 | 2.6 | 0.0 | 9.5 | ” | 14.6 | 0% | ” | -1.7 | -1.6 |
| | 6 | 9.4 | 7.8 | -0.6 | -2.2 | 4.2 | 2.7 | 53.0 | 11.0 | ” | 23.5 | 482% | ” | 1.6 | 1.6 |
| 平均・計 | | 9.1 | 8.0 | -1.3 | -1.3 | 3.2 | 3.2 | 75.0 | 51.2 | ” | 116.6 | 147% | ” | 1.1 | 0.0 |
| 2 | 1 | 8.9 | 7.0 | -1.7 | -2.0 | 2.8 | 2.2 | 0.0 | 7.9 | ” | 20.3 | 0% | ” | 1.9 | 0.3 |
| | 2 | 9.0 | 8.7 | -2.9 | -1.6 | 2.0 | 3.4 | 4.0 | 9.2 | ” | 20.8 | 43% | ” | 0.3 | -1.3 |
| | 3 | 14.6 | 9.3 | 2.1 | -1.0 | 8.0 | 3.8 | 61.0 | 10.1 | ” | 18.5 | 602% | ” | 5.3 | 3.1 |
| | 4 | 9.6 | 8.6 | -1.0 | -0.7 | 3.8 | 3.7 | 28.0 | 16.0 | ” | 20.1 | 175% | ” | 1.0 | -0.3 |
| | 5 | 8.9 | 9.5 | -0.8 | -0.3 | 4.1 | 4.9 | 0.0 | 16.8 | ” | 24.8 | 0% | ” | -0.6 | -0.5 |
| | 6 | 11.7 | 10.2 | -2.1 | -0.2 | 5.0 | 5.1 | 1.5 | 11.2 | ” | 15.5 | 13% | ” | 1.5 | -1.9 |
| 平均・計 | | 10.4 | 8.8 | -1.0 | -1.0 | 4.2 | 3.8 | 94.5 | 71.3 | ” | 119.9 | 133% | ” | 1.6 | 0.0 |
| 3 | 1 | 14.3 | 10.4 | -0.4 | 0.3 | 6.0 | 5.3 | 0.5 | 17.2 | ” | 22.0 | 3% | ” | 3.9 | -0.7 |
| | 2 | 15.1 | 10.8 | 6.6 | 0.3 | 10.5 | 5.8 | 29.0 | 12.8 | ” | 21.8 | 226% | ” | 4.3 | 6.3 |
| | 3 | 10.4 | 12.2 | -0.3 | 1.0 | 4.9 | 6.3 | 22.0 | 19.2 | ” | 26.1 | 114% | ” | -1.8 | -1.3 |
| | 4 | 17.3 | 12.9 | 3.0 | 1.7 | 9.6 | 7.5 | 2.3 | 17.8 | ” | 27.1 | 13% | ” | 4.4 | 1.3 |
| | 5 | 13.7 | 13.6 | 0.7 | 2.8 | 6.9 | 8.0 | 5.0 | 22.3 | ” | 25.5 | 22% | ” | 0.1 | -2.1 |
| | 6 | 17.3 | 14.3 | 1.6 | 2.8 | 8.9 | 8.6 | 5.8 | 16.4 | ” | 32.3 | 36% | ” | 3.0 | -1.2 |
| 平均・計 | | 14.8 | 12.4 | 1.9 | 1.5 | 7.8 | 7.0 | 64.6 | 105.8 | ” | 154.8 | 61% | ” | 2.4 | 0.4 |
| 4 | 1 | 19.0 | 16.2 | 9.3 | 3.6 | 14.0 | 9.4 | 14.5 | 15.8 | ” | 26.2 | 92% | ” | 2.8 | 5.7 |
| | 2 | 21.7 | 18.1 | 8.1 | 5.3 | 14.5 | 11.5 | 69.5 | 19.6 | ” | 33.6 | 354% | ” | 3.6 | 2.8 |
| | 3 | 18.7 | 18.4 | 6.3 | 6.1 | 12.6 | 12.2 | 36.5 | 20.2 | ” | 22.1 | 181% | ” | 0.3 | 0.2 |
| | 4 | 22.6 | 19.8 | 5.9 | 7.0 | 14.3 | 13.8 | 8.0 | 17.2 | ” | 26.4 | 46% | ” | 2.8 | -1.1 |
| | 5 | 22.1 | 20.1 | 10.5 | 7.9 | 16.2 | 14.4 | 18.0 | 17.2 | ” | 26.1 | 105% | ” | 2.0 | 2.6 |
| | 6 | 20.8 | 22.1 | 8.4 | 8.4 | 14.4 | 14.9 | 13.5 | 13.1 | ” | 39.5 | 103% | ” | -1.3 | 0.0 |
| 平均・計 | | 20.8 | 19.1 | 8.1 | 6.4 | 14.3 | 12.7 | 160.0 | 103.1 | ” | 173.9 | 155% | ” | 1.7 | 1.7 |
| 5 | 1 | 25.5 | 22.7 | 10.6 | 10.4 | 18.2 | 17.3 | 9.5 | 18.9 | ” | 35.5 | 50% | ” | 2.8 | 0.2 |
| | 2 | 21.6 | 23.7 | 11.7 | 11.1 | 16.4 | 17.6 | 31.0 | 25.6 | ” | 23.8 | 121% | ” | -2.1 | 0.6 |
| | 3 | 26.6 | 22.6 | 11.2 | 11.4 | 19.0 | 16.9 | 11.0 | 35.5 | ” | 33.1 | 31% | ” | 4.0 | -0.2 |
| | 4 | 26.9 | 23.5 | 10.9 | 12.2 | 18.6 | 18.0 | 68.5 | 28.6 | ” | 23.7 | 240% | ” | 3.4 | -1.3 |
| | 5 | 29.2 | 24.7 | 13.8 | 13.2 | 21.4 | 19.0 | 0.0 | 19.3 | ” | 28.7 | 0% | ” | 4.5 | 0.6 |
| | 6 | 26.8 | 25.2 | 17.2 | 13.8 | 21.1 | 19.5 | 22.5 | 18.7 | ” | 33.1 | 121% | ” | 1.6 | 3.4 |
| 平均・計 | | 26.1 | 23.8 | 12.7 | 12.1 | 19.2 | 18.1 | 142.5 | 146.5 | ” | 177.9 | 97% | ” | 2.3 | 0.6 |
| 6 | 1 | 24.4 | 26.4 | 12.6 | 15.1 | 18.5 | 20.3 | 17.0 | 16.9 | ” | 25.7 | 100% | ” | -2.0 | -2.5 |
| | 2 | 27.2 | 26.7 | 17.0 | 16.0 | 22.0 | 20.9 | 5.5 | 24.8 | ” | 22.3 | 22% | ” | 0.5 | 1.0 |
| | 3 | 28.2 | 26.6 | 19.7 | 16.8 | 23.5 | 21.6 | 42.5 | 21.4 | ” | 25.4 | 199% | ” | 1.6 | 2.9 |
| | 4 | 27.2 | 27.5 | 18.4 | 18.0 | 22.6 | 22.8 | 44.0 | 39.4 | ” | 22.9 | 112% | ” | -0.3 | 0.4 |
| | 5 | 27.5 | 26.9 | 19.2 | 19.0 | 22.7 | 22.8 | 82.0 | 42.6 | ” | 14.4 | 193% | ” | 0.6 | 0.2 |
| | 6 | 27.1 | 28.1 | 19.1 | 20.0 | 22.3 | 24.3 | 57.5 | 47.7 | ” | 13.7 | 120% | ” | -1.0 | -0.9 |
| 平均・計 | | 26.9 | 27.0 | 17.7 | 17.5 | 21.9 | 22.1 | 248.5 | 192.8 | ” | 124.4 | 129% | ” | -0.1 | 0.2 |

日照時間は2005年4月以降太陽電池式で測定

京都府農林センター(亀岡市余部町)

| 月 | 半月 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | | 平年比 | | 平年比 | |
|-------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|----------|-------|----------|-------|-------|------|------|------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 降水量 | 日照時間 | 最高気温 | 最低気温 |
| 7 | 1 | 33.3 | 28.5 | 22.5 | 20.2 | 27.2 | 24.8 | 0.0 | 34.1 | 欠調 | 14.0 | 0% | 欠調 | 4.8 | 2.3 |
| | 2 | 31.0 | 29.7 | 22.7 | 21.1 | 26.4 | 25.2 | 31.0 | 25.4 | 〃 | 11.2 | 122% | 〃 | 1.3 | 1.6 |
| | 3 | 29.8 | 29.8 | 23.0 | 22.0 | 25.9 | 25.8 | 34.5 | 46.8 | 〃 | 14.2 | 74% | 〃 | 0.0 | 1.0 |
| | 4 | 31.5 | 30.4 | 20.9 | 21.9 | 25.6 | 25.6 | 4.5 | 43.6 | 〃 | 20.9 | 10% | 〃 | 1.1 | -1.0 |
| | 5 | 31.4 | 31.9 | 20.8 | 22.4 | 25.6 | 27.0 | 0.0 | 19.3 | 〃 | 31.8 | 0% | 〃 | -0.5 | -1.6 |
| | 6 | 32.6 | 32.4 | 23.0 | 22.7 | 26.8 | 27.0 | 22.5 | 24.0 | 〃 | 30.7 | 94% | 〃 | 0.2 | 0.3 |
| | 平均・計 | 31.6 | 30.5 | 22.2 | 21.7 | 26.3 | 25.9 | 92.5 | 193.1 | 〃 | 122.9 | 48% | 〃 | 1.1 | 0.5 |
| 8 | 1 | 34.5 | 32.9 | 22.1 | 22.8 | 27.7 | 27.8 | 0.0 | 20.9 | 〃 | 37.2 | 0% | 〃 | 1.6 | -0.7 |
| | 2 | 34.6 | 32.6 | 22.5 | 22.5 | 27.8 | 27.4 | 0.0 | 17.2 | 〃 | 35.1 | 0% | 〃 | 2.0 | 0.0 |
| | 3 | 34.9 | 32.2 | 21.0 | 22.5 | 26.9 | 27.0 | 2.5 | 24.2 | 〃 | 31.3 | 10% | 〃 | 2.7 | -1.5 |
| | 4 | 34.0 | 32.0 | 23.3 | 22.3 | 27.6 | 27.1 | 8.0 | 18.2 | 〃 | 40.3 | 44% | 〃 | 2.0 | 1.0 |
| | 5 | 34.3 | 31.6 | 23.6 | 21.6 | 28.1 | 26.0 | 0.0 | 14.5 | 〃 | 33.4 | 0% | 〃 | 2.7 | 2.0 |
| | 6 | 29.2 | 31.6 | 20.3 | 21.5 | 24.1 | 25.7 | 140.0 | 30.7 | 〃 | 31.6 | 456% | 〃 | -2.4 | -1.2 |
| | 平均・計 | 33.4 | 32.1 | 22.1 | 22.2 | 26.9 | 26.8 | 150.5 | 125.7 | 〃 | 208.8 | 120% | 〃 | 1.3 | -0.1 |
| 9 | 1 | 32.2 | 31.1 | 20.3 | 20.8 | 25.7 | 25.1 | 8.5 | 16.5 | 〃 | 33.9 | 52% | 〃 | 1.1 | -0.5 |
| | 2 | 30.4 | 29.4 | 20.2 | 19.8 | 24.3 | 24.3 | 44.5 | 28.6 | 〃 | 30.0 | 155% | 〃 | 1.0 | 0.4 |
| | 3 | 28.5 | 28.3 | 20.4 | 19.1 | 24.0 | 23.5 | 23.5 | 31.7 | 〃 | 27.7 | 74% | 〃 | 0.2 | 1.3 |
| | 4 | 28.1 | 27.6 | 18.7 | 18.3 | 22.8 | 22.9 | 256.5 | 25.5 | 〃 | 31.3 | 1005% | 〃 | 0.5 | 0.4 |
| | 5 | 26.0 | 26.2 | 18.5 | 16.9 | 21.7 | 21.3 | 42.5 | 31.6 | 〃 | 29.7 | 135% | 〃 | -0.2 | 1.6 |
| | 6 | 27.3 | 24.7 | 19.5 | 15.3 | 23.0 | 19.8 | 101.0 | 34.6 | 〃 | 24.8 | 292% | 〃 | 2.6 | 4.2 |
| | 平均・計 | 28.8 | 27.9 | 19.6 | 18.4 | 23.6 | 22.8 | 476.5 | 168.4 | 〃 | 177.4 | 283% | 〃 | 0.9 | 1.2 |
| 10 | 1 | 27.4 | 24.6 | 19.0 | 14.6 | 22.8 | 19.3 | 32.0 | 21.9 | 〃 | 21.0 | 146% | 〃 | 2.8 | 4.4 |
| | 2 | 25.3 | 23.1 | 15.6 | 13.1 | 20.3 | 17.8 | 51.5 | 27.8 | 〃 | 25.2 | 185% | 〃 | 2.2 | 2.5 |
| | 3 | 22.0 | 23.3 | 9.9 | 12.5 | 14.9 | 17.6 | 0.0 | 11.4 | 〃 | 29.9 | 0% | 〃 | -1.3 | -2.6 |
| | 4 | 26.0 | 21.2 | 14.9 | 10.5 | 19.8 | 15.8 | 46.0 | 24.6 | 〃 | 32.1 | 187% | 〃 | 4.8 | 4.4 |
| | 5 | 19.3 | 20.8 | 9.2 | 9.1 | 14.8 | 15.0 | 0.5 | 11.7 | 〃 | 21.4 | 4% | 〃 | -1.5 | 0.1 |
| | 6 | 19.1 | 19.5 | 9.2 | 8.3 | 14.1 | 13.7 | 16.0 | 15.7 | 〃 | 27.8 | 102% | 〃 | -0.4 | 0.9 |
| | 平均・計 | 23.1 | 22.0 | 12.8 | 11.3 | 17.7 | 16.4 | 146.0 | 113.1 | 〃 | 157.4 | 129% | 〃 | 1.1 | 1.5 |
| 11 | 1 | 18.1 | 18.8 | 6.0 | 7.0 | 10.6 | 12.3 | 5.0 | 15.5 | 〃 | 26.3 | 32% | 〃 | -0.7 | -1.0 |
| | 2 | 14.1 | 18.5 | 5.4 | 7.2 | 9.4 | 12.1 | 9.5 | 9.1 | 〃 | 24.1 | 104% | 〃 | -4.4 | -1.8 |
| | 3 | 19.2 | 16.5 | 7.7 | 6.2 | 12.3 | 11.5 | 18.5 | 13.2 | 〃 | 19.2 | 140% | 〃 | 2.7 | 1.5 |
| | 4 | 17.5 | 15.4 | 7.2 | 4.2 | 11.9 | 9.1 | 7.0 | 8.7 | 〃 | 20.9 | 81% | 〃 | 2.1 | 3.0 |
| | 5 | 15.1 | 14.5 | 6.0 | 3.1 | 10.0 | 8.1 | 1.5 | 9.9 | 〃 | 19.2 | 15% | 〃 | 0.6 | 2.9 |
| | 6 | 12.5 | 13.3 | 4.9 | 3.0 | 8.6 | 8.3 | 34.5 | 15.8 | 〃 | 19.1 | 218% | 〃 | -0.8 | 1.9 |
| | 平均・計 | 16.1 | 16.2 | 6.2 | 5.1 | 10.5 | 10.2 | 76.0 | 72.3 | 〃 | 128.7 | 105% | 〃 | -0.1 | 1.1 |
| 12 | 1 | 15.2 | 12.9 | 4.5 | 1.8 | 9.0 | 7.1 | 11.5 | 10.9 | 〃 | 21.3 | 106% | 〃 | 2.3 | 2.7 |
| | 2 | 12.3 | 11.7 | 1.1 | 1.1 | 5.9 | 5.7 | 0.0 | 8.0 | 〃 | 22.8 | 0% | 〃 | 0.6 | 0.0 |
| | 3 | 9.0 | 10.8 | 1.8 | 0.8 | 5.0 | 5.4 | 47.5 | 6.8 | 〃 | 14.0 | 696% | 〃 | -1.8 | 1.0 |
| | 4 | 11.1 | 9.9 | -0.5 | -0.1 | 4.2 | 4.5 | 2.0 | 7.4 | 〃 | 24.6 | 27% | 〃 | 1.2 | -0.4 |
| | 5 | 13.1 | 9.9 | 3.7 | -0.1 | 7.9 | 4.1 | 38.5 | 6.5 | 〃 | 17.1 | 593% | 〃 | 3.2 | 3.8 |
| | 6 | 9.6 | 9.3 | -0.4 | -0.6 | 4.3 | 3.6 | 31.0 | 10.2 | 〃 | 22.6 | 303% | 〃 | 0.3 | 0.2 |
| | 平均・計 | 11.6 | 10.7 | 1.6 | 0.4 | 6.0 | 5.0 | 130.5 | 49.8 | 〃 | 122.4 | 262% | 〃 | 0.9 | 1.2 |
| 年平均・計 | 21.1 | 19.9 | 10.2 | 9.5 | 15.2 | 14.5 | 1857.1 | 1393.1 | 〃 | 1785.1 | 133% | 〃 | 1.2 | 0.7 | |



平 年 値 最高・最低気温、降水量 …1981～2010年の平均値

〃 平均気温 …1981～2010年の平均値

京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町) 〃 日照時間 …1981～2010年の平均値

| 月 | 半旬 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | | 平年比 | | 平年比 | |
|---|------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|------------|-------------|------------|------------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 降水量 | 日照時間 | 最高気温 | 最低気温 |
| 1 | 1 | 13.5 | 8.0 | 1.1 | 0.6 | 6.8 | 4.2 | 6.5 | 35.6 | 18.5 | 8.0 | 18% | 231% | 5.6 | 0.6 |
| | 2 | 9.4 | 8.2 | 1.9 | 0.0 | 5.3 | 4.0 | 21.5 | 40.4 | 8.0 | 9.0 | 53% | 89% | 1.2 | 1.8 |
| | 3 | 7.0 | 7.2 | 0.8 | 0.1 | 3.4 | 3.6 | 61.5 | 46.6 | 9.9 | 6.8 | 132% | 146% | -0.2 | 0.7 |
| | 4 | 6.9 | 7.7 | -1.0 | -0.3 | 3.0 | 3.7 | 70.0 | 38.2 | 4.2 | 9.6 | 183% | 44% | -0.8 | -0.7 |
| | 5 | 3.9 | 6.6 | -2.8 | -1.1 | 0.4 | 2.7 | 13.5 | 38.7 | 5.4 | 8.2 | 35% | 65% | -2.7 | -1.7 |
| | 6 | 8.4 | 7.0 | -1.3 | -1.1 | 3.2 | 2.9 | 18.0 | 49.4 | 11.7 | 11.9 | 36% | 99% | 1.4 | -0.2 |
| | 平均・計 | 8.2 | 7.4 | -0.3 | -0.3 | 3.7 | 3.5 | 191.0 | 248.9 | 57.7 | 53.5 | 77% | 108% | 0.8 | 0.0 |
| 2 | 1 | 7.5 | 6.3 | -0.8 | -1.2 | 3.4 | 2.5 | 14.0 | 31.2 | 11.6 | 8.2 | 45% | 142% | 1.2 | 0.4 |
| | 2 | 7.4 | 7.8 | -2.0 | -1.0 | 3.2 | 3.4 | 17.0 | 29.2 | 18.2 | 12.5 | 58% | 145% | -0.4 | -1.0 |
| | 3 | 14.8 | 8.3 | 3.0 | -0.2 | 8.9 | 4.0 | 10.0 | 27.8 | 16.8 | 12.7 | 36% | 132% | 6.5 | 3.2 |
| | 4 | 13.5 | 8.0 | -0.4 | -0.4 | 3.9 | 3.7 | 38.0 | 29.6 | 23.6 | 11.2 | 128% | 211% | 5.6 | -0.0 |
| | 5 | 9.4 | 8.2 | 0.5 | -0.1 | 4.6 | 4.2 | 4.0 | 33.4 | 9.9 | 14.5 | 12% | 68% | 1.2 | 0.6 |
| | 6 | 7.0 | 7.2 | -0.9 | -0.2 | 5.4 | 4.4 | 4.0 | 16.5 | 14.2 | 9.8 | 24% | 146% | -0.2 | -0.7 |
| | 平均・計 | 10.1 | 7.7 | 0.0 | -0.5 | 4.8 | 3.7 | 87.0 | 167.6 | 94.3 | 68.8 | 52% | 137% | 2.4 | 0.5 |
| 3 | 1 | 6.9 | 7.7 | 0.3 | 0.3 | 6.2 | 5.0 | 7.5 | 23.2 | 33.7 | 14.7 | 32% | 229% | -0.8 | 0.1 |
| | 2 | 3.9 | 6.6 | 6.6 | 0.4 | 10.1 | 5.2 | 17.0 | 20.9 | 5.8 | 17.3 | 81% | 34% | -2.7 | 6.2 |
| | 3 | 8.4 | 7.0 | -0.4 | 0.8 | 4.4 | 6.3 | 14.5 | 20.1 | 15.2 | 19.7 | 72% | 77% | 1.4 | -1.2 |
| | 4 | 7.5 | 6.3 | 2.9 | 1.9 | 9.6 | 7.0 | 16.0 | 21.3 | 18.9 | 19.9 | 75% | 95% | 1.2 | 1.0 |
| | 5 | 7.4 | 7.8 | 0.8 | 2.3 | 6.7 | 7.5 | 0.0 | 26.0 | 30.1 | 18.6 | 0% | 162% | -0.4 | -1.5 |
| | 6 | 14.8 | 8.3 | 0.4 | 2.5 | 7.5 | 7.9 | 0.0 | 23.2 | 34.8 | 25.1 | 0% | 139% | 6.5 | -2.1 |
| | 平均・計 | 8.4 | 7.3 | 1.7 | 1.4 | 7.4 | 6.5 | 55.0 | 134.7 | 138.5 | 115.2 | 41% | 120% | 1.1 | 0.3 |
| 4 | 1 | 9.0 | 7.9 | 8.1 | 3.0 | 13.7 | 9.0 | 6.0 | 17.8 | 18.0 | 26.2 | 34% | 69% | 1.1 | 5.1 |
| | 2 | 7.9 | 8.4 | 6.3 | 4.7 | 13.1 | 10.9 | 17.0 | 21.4 | 19.3 | 25.6 | 79% | 76% | -0.5 | 1.6 |
| | 3 | 12.0 | 9.1 | 5.7 | 5.3 | 11.7 | 11.1 | 32.0 | 21.6 | 28.9 | 23.8 | 148% | 121% | 3.0 | 0.4 |
| | 4 | 13.2 | 9.5 | 4.5 | 6.2 | 14.1 | 12.5 | 0.5 | 17.7 | 34.0 | 29.6 | 3% | 115% | 3.7 | -1.7 |
| | 5 | 13.5 | 10.0 | 8.5 | 7.2 | 14.0 | 13.3 | 7.0 | 17.8 | 23.9 | 26.9 | 39% | 89% | 3.5 | 1.3 |
| | 6 | 8.8 | 11.6 | 7.2 | 7.3 | 13.6 | 14.2 | 45.0 | 12.0 | 25.5 | 32.6 | 374% | 78% | -2.8 | -0.0 |
| | 平均・計 | 10.7 | 9.4 | 6.7 | 5.6 | 13.4 | 11.8 | 107.5 | 108.4 | 149.6 | 164.7 | 99% | 91% | 1.3 | 1.1 |
| 5 | 1 | 16.0 | 12.2 | 9.6 | 9.1 | 17.0 | 15.4 | 4.5 | 18.4 | 39.2 | 28.2 | 24% | 139% | 3.8 | 0.4 |
| | 2 | 11.5 | 12.7 | 10.2 | 9.9 | 16.5 | 16.3 | 4.0 | 22.9 | 12.4 | 29.3 | 18% | 42% | -1.1 | 0.3 |
| | 3 | 16.1 | 13.3 | 11.3 | 10.6 | 17.5 | 16.1 | 3.0 | 34.5 | 38.8 | 25.5 | 9% | 152% | 2.7 | 0.8 |
| | 4 | 19.8 | 15.0 | 8.7 | 11.3 | 16.6 | 16.9 | 39.0 | 25.4 | 51.2 | 26.3 | 153% | 195% | 4.8 | -2.6 |
| | 5 | 20.6 | 17.1 | 13.1 | 12.1 | 19.6 | 17.7 | 0.0 | 18.0 | 32.4 | 28.7 | 0% | 113% | 3.5 | 1.0 |
| | 6 | 16.5 | 16.9 | 16.0 | 12.6 | 20.5 | 18.3 | 15.0 | 17.3 | 22.3 | 33.3 | 87% | 67% | -0.4 | 3.4 |
| | 平均・計 | 16.7 | 14.6 | 11.6 | 11.0 | 18.0 | 16.8 | 65.5 | 136.6 | 196.3 | 171.3 | 48% | 115% | 2.1 | 0.6 |
| 6 | 1 | 22.3 | 18.8 | 11.5 | 13.5 | 17.8 | 19.1 | 10.0 | 14.7 | 25.6 | 29.6 | 68% | 87% | 3.4 | -2.0 |
| | 2 | 19.4 | 19.3 | 17.1 | 14.6 | 21.2 | 19.8 | 10.5 | 16.5 | 20.1 | 24.1 | 64% | 84% | 0.0 | 2.5 |
| | 3 | 20.0 | 21.2 | 18.6 | 15.4 | 23.1 | 20.5 | 29.0 | 19.8 | 21.3 | 23.3 | 146% | 92% | -1.2 | 3.2 |
| | 4 | 24.6 | 21.6 | 17.6 | 16.7 | 22.5 | 21.5 | 16.0 | 26.3 | 23.0 | 22.0 | 61% | 104% | 2.9 | 1.0 |
| | 5 | 21.6 | 22.8 | 18.9 | 17.6 | 22.5 | 21.8 | 32.5 | 41.1 | 7.2 | 15.5 | 79% | 46% | -1.2 | 1.3 |
| | 6 | 24.1 | 21.5 | 18.5 | 18.5 | 21.9 | 22.6 | 5.5 | 40.4 | 12.5 | 15.5 | 14% | 80% | 2.6 | 0.0 |
| | 平均・計 | 22.0 | 20.9 | 17.0 | 16.0 | 21.5 | 20.9 | 103.5 | 158.9 | 109.7 | 130.0 | 65% | 84% | 1.1 | 1.0 |

京都府丹後農業研究所(京丹後市弥栄町)

| 月 | 半月 | 最高気温 (°C) | | 最低気温 (°C) | | 平均気温 (°C) | | 降水量 (mm) | | 日照時間 (h) | | 平年比 | | 平年比 | |
|-------|------|-----------|------|-----------|------|-----------|--------|----------|--------|----------|-------|------|------|------|------|
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 降水量 | 日照時間 | 最高気温 | 最低気温 |
| 7 | 1 | 31.7 | 27.5 | 21.7 | 19.3 | 26.0 | 23.3 | 22.5 | 35.8 | 20.5 | 17.3 | 63% | 119% | 4.2 | 2.5 |
| | 2 | 30.1 | 28.6 | 21.6 | 19.8 | 25.4 | 24.1 | 2.0 | 31.0 | 20.2 | 20.0 | 6% | 101% | 1.5 | 1.8 |
| | 3 | 29.1 | 28.9 | 21.6 | 20.8 | 25.0 | 24.8 | 18.0 | 45.4 | 16.9 | 14.8 | 40% | 114% | 0.3 | 0.7 |
| | 4 | 28.2 | 29.4 | 19.7 | 20.7 | 23.9 | 25.0 | 0.0 | 40.0 | 23.6 | 23.3 | 0% | 101% | -1.2 | -1.0 |
| | 5 | 29.7 | 30.8 | 19.3 | 21.3 | 24.3 | 26.0 | 0.0 | 23.9 | 25.7 | 30.2 | 0% | 85% | -1.1 | -2.0 |
| | 6 | 32.2 | 31.2 | 23.3 | 21.8 | 27.3 | 26.4 | 39.5 | 19.7 | 42.9 | 36.3 | 201% | 118% | 1.0 | 1.5 |
| | 平均・計 | 30.2 | 29.5 | 21.3 | 20.7 | 25.4 | 25.0 | 82.0 | 195.8 | 149.8 | 141.8 | 42% | 106% | 0.7 | 0.6 |
| 8 | 1 | 31.0 | 31.6 | 21.1 | 21.9 | 25.7 | 26.7 | 0.0 | 21.6 | 45.6 | 35.0 | 0% | 130% | -0.5 | -0.8 |
| | 2 | 32.3 | 32.1 | 21.9 | 21.9 | 26.8 | 26.9 | 0.0 | 15.8 | 46.5 | 33.5 | 0% | 139% | 0.3 | -0.0 |
| | 3 | 32.5 | 31.5 | 20.4 | 21.9 | 26.0 | 26.7 | 5.0 | 17.2 | 50.5 | 29.8 | 29% | 170% | 1.1 | -1.5 |
| | 4 | 31.2 | 31.4 | 22.7 | 21.6 | 26.0 | 26.4 | 101.0 | 21.1 | 27.4 | 31.3 | 479% | 88% | -0.2 | 1.1 |
| | 5 | 32.3 | 30.8 | 22.0 | 21.0 | 26.6 | 25.8 | 9.0 | 31.4 | 38.0 | 28.1 | 29% | 135% | 1.5 | 1.0 |
| | 6 | 27.9 | 30.5 | 20.1 | 20.7 | 23.7 | 25.6 | 143.5 | 24.2 | 23.5 | 35.5 | 593% | 66% | -2.7 | -0.6 |
| | 平均・計 | 31.1 | 31.3 | 21.3 | 21.5 | 25.7 | 26.3 | 258.5 | 131.2 | 231.5 | 193.2 | 197% | 120% | -0.2 | -0.2 |
| 9 | 1 | 32.2 | 29.5 | 19.4 | 20.0 | 25.2 | 24.7 | 0.0 | 27.7 | 35.8 | 28.5 | 0% | 125% | 2.7 | -0.6 |
| | 2 | 27.2 | 28.0 | 20.4 | 18.9 | 23.4 | 23.4 | 48.0 | 34.8 | 21.1 | 20.2 | 138% | 105% | -0.8 | 1.5 |
| | 3 | 26.3 | 27.2 | 19.5 | 18.2 | 22.5 | 22.6 | 21.5 | 38.1 | 11.7 | 20.3 | 56% | 58% | -0.9 | 1.3 |
| | 4 | 25.1 | 26.9 | 19.2 | 17.4 | 21.7 | 22.1 | 131.0 | 37.5 | 2.8 | 22.3 | 349% | 13% | -1.7 | 1.8 |
| | 5 | 25.8 | 25.5 | 17.4 | 16.0 | 21.0 | 20.7 | 40.5 | 36.4 | 18.4 | 18.4 | 111% | 100% | 0.3 | 1.4 |
| | 6 | 26.3 | 23.9 | 19.0 | 14.5 | 22.3 | 19.2 | 37.5 | 35.6 | 9.2 | 17.9 | 105% | 51% | 2.5 | 4.5 |
| | 平均・計 | 27.2 | 26.8 | 19.1 | 17.5 | 22.7 | 22.1 | 278.5 | 210.1 | 99.0 | 127.6 | 133% | 78% | 0.4 | 1.6 |
| 10 | 1 | 27.1 | 23.9 | 17.9 | 14.0 | 22.3 | 18.9 | 10.0 | 24.9 | 13.8 | 19.4 | 40% | 71% | 3.2 | 3.8 |
| | 2 | 23.3 | 22.5 | 15.8 | 12.4 | 19.8 | 17.4 | 35.0 | 29.2 | 16.6 | 20.1 | 120% | 82% | 0.8 | 3.4 |
| | 3 | 20.7 | 22.5 | 8.6 | 11.8 | 13.8 | 17.1 | 1.0 | 25.2 | 29.2 | 21.9 | 4% | 133% | -1.8 | -3.2 |
| | 4 | 25.1 | 20.8 | 13.8 | 10.1 | 18.7 | 15.3 | 27.5 | 32.8 | 24.6 | 22.3 | 84% | 110% | 4.4 | 3.7 |
| | 5 | 19.5 | 20.1 | 8.1 | 8.6 | 14.6 | 14.3 | 1.0 | 18.7 | 16.4 | 21.9 | 5% | 75% | -0.6 | -0.5 |
| | 6 | 19.0 | 19.3 | 7.8 | 8.2 | 13.4 | 13.7 | 26.0 | 30.1 | 17.7 | 24.0 | 86% | 74% | -0.3 | -0.5 |
| | 平均・計 | 22.4 | 21.4 | 11.8 | 10.8 | 17.0 | 16.0 | 100.5 | 160.9 | 118.3 | 129.6 | 62% | 91% | 1.0 | 1.0 |
| 11 | 1 | 17.5 | 18.3 | 6.1 | 7.2 | 11.6 | 12.7 | 12.5 | 29.4 | 23.1 | 18.7 | 43% | 123% | -0.8 | -1.2 |
| | 2 | 14.6 | 18.0 | 7.1 | 7.6 | 10.6 | 12.4 | 14.5 | 25.1 | 5.4 | 18.6 | 58% | 29% | -3.3 | -0.5 |
| | 3 | 19.1 | 16.3 | 7.3 | 6.7 | 12.7 | 11.1 | 11.0 | 28.1 | 19.4 | 13.8 | 39% | 140% | 2.8 | 0.6 |
| | 4 | 17.4 | 14.7 | 6.3 | 5.3 | 11.9 | 10.0 | 15.5 | 29.4 | 14.2 | 13.6 | 53% | 104% | 2.7 | 0.9 |
| | 5 | 14.0 | 14.4 | 6.7 | 4.0 | 9.9 | 9.1 | 39.5 | 28.7 | 11.7 | 14.4 | 138% | 81% | -0.4 | 2.7 |
| | 6 | 12.6 | 13.0 | 5.7 | 4.4 | 9.3 | 8.7 | 39.5 | 41.0 | 9.1 | 10.8 | 96% | 84% | -0.4 | 1.3 |
| | 平均・計 | 15.9 | 15.8 | 6.5 | 5.9 | 11.0 | 10.7 | 132.5 | 181.6 | 82.9 | 90.0 | 73% | 92% | 0.1 | 0.6 |
| 12 | 1 | 16.5 | 13.0 | 4.3 | 2.8 | 10.1 | 7.8 | 12.5 | 36.1 | 23.0 | 13.4 | 35% | 171% | 3.5 | 1.5 |
| | 2 | 12.0 | 12.0 | 3.0 | 2.4 | 7.6 | 7.1 | 31.5 | 35.7 | 8.0 | 12.7 | 88% | 63% | 0.0 | 0.6 |
| | 3 | 9.0 | 10.8 | 2.8 | 1.9 | 5.9 | 6.4 | 68.5 | 44.9 | 2.9 | 9.9 | 153% | 29% | -1.8 | 0.8 |
| | 4 | 12.7 | 9.9 | 1.2 | 1.1 | 6.4 | 5.4 | 11.5 | 35.1 | 16.8 | 10.4 | 33% | 162% | 2.9 | 0.1 |
| | 5 | 14.3 | 9.9 | 4.1 | 1.1 | 8.9 | 5.5 | 96.0 | 32.3 | 16.1 | 9.6 | 297% | 168% | 4.4 | 2.9 |
| | 6 | 9.6 | 9.4 | 0.0 | 0.6 | 5.1 | 5.0 | 56.5 | 46.2 | 2.1 | 11.3 | 122% | 19% | 0.2 | -0.6 |
| | 平均・計 | 12.3 | 10.8 | 2.5 | 1.6 | 7.3 | 6.2 | 276.5 | 230.4 | 68.9 | 67.4 | 120% | 102% | 1.5 | 0.9 |
| 年平均・計 | 20.0 | 19.1 | 10.0 | 9.3 | 14.8 | 14.2 | 1738.0 | 2065.1 | 1496.5 | 1453.1 | 84% | 103% | 0.9 | 0.7 | |

